
桶川市第五次総合振興計画 市民意識調査 報告書

平成30年3月

目 次

1. 調査の概要	1
(1) 調査の目的	1
(2) 調査の概要	1
(3) 調査内容	1
(4) 調査結果の留意点	2
2. 桶川市の住みやすさや生活環境、定住意向について	3
(1) 住みやすさ	3
(2) 住みにくさ	8
(3) 生活環境の満足度	11
(4) 定住意向	20
(5) 転出したい理由	23
(6) 自由時間の過ごし方	26
3. 桶川市のまちづくりについて	32
(1) まちづくり全般	32
(2) 今後の土地利用の方向性	40
(3) 今後の住宅地のあり方の方向性	43
(4) 今後の工業用地のあり方の方向性	46
(5) 今後の商業用地のあり方の方向性	49
(6) 今後の市街化調整区域内の農地のあり方の方向性	52
4. 分野ごとの状況について	55
(1) 都市整備	55
(2) 景観	58
(3) 協働のまちづくり	62
(4) 子育て支援	72
(5) 高齢者の生活	76
(6) 地球温暖化への取組	81
(7) 観光振興	86
(8) 公共施設の利用	91
5. 市政について	96
(1) 市政全般への関心度	96
(2) 市政情報	98
(3) 行政サービスと負担	102
(4) 施策の満足度と充実希望度	110
6. イメージや将来像などについて	139
(1) 桶川市の将来像	139
7. 回答者の属性	142
問－1 性別	142
問－2 年齢	143
問－3 職業	144

問－４	居住地区	146
問－５	同居家族（回答者含む）	147
問－６	住居形態	148
８．	自由意見	149
参考資料		159
依頼文及び調査票		160

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

市政運営の指針となる「第五次総合振興計画」の後期基本計画の進行状況を把握するとともに、平成33年度から始まる次期計画の策定に向けた基礎資料とすることを目的とする。

(2) 調査の概要

調査結果の概要は以下のとおりである。

市民意識調査の概要

調査地域	桶川市全域
調査対象	桶川市在住の満18歳以上の個人 (平成29年9月1日現在)
調査方法	郵送配付、郵送回収
対象者数(配付数)	3,000人
抽出方法	住民基本台帳に基づく無作為抽出
有効回答数	1,456
有効回答率	48.5%
実施期間	平成29年10月13日～11月6日

(3) 調査内容

●住みやすさ、生活環境、定住意向

〔住みやすさ、住みにくさ、生活環境の満足度、定住意向、転出したい理由、自由時間の過ごし方〕

●まちづくり

〔まちづくり全般、今後の土地利用の方向性、今後の住宅地のあり方の方向性、今後の工業用地のあり方の方向性、今後の商業用地のあり方の方向性、今後の市街化調整区域内の農地のあり方の方向性〕

●分野ごとの状況

〔都市整備、景観、協働のまちづくり、子育て支援、高齢者の生活、地球温暖化への取組、観光振興、公共施設の利用〕

●市政

〔市政全般への関心度、市政情報、行政サービスと負担、施策の満足度と充実希望度〕

●イメージや将来像

〔桶川市の将来像、自由意見〕

●回答者の基本属性

〔性別、年齢、職業、居住地区、同居家族(回答者含む)、住居形態〕

1. 調査の概要

(4) 調査結果の留意点

① 単数回答の場合の集計及び表示

- ・設問どおり「1つ」を回答したものが対象となる。
- ・単数回答の場合は、「全体」の値（無回答を含む）と合計値とが一致する。

② 複数回答の場合の集計及び表示

- ・設問どおり「2つ」「3つ」等を回答したものが対象となる。
- ・複数回答の場合、「全体」の値（無回答を含む）と合計値とは一致しない。
- ・構成比は、各々の回答数を該当する「全体」数で除した値であり、合計値は100%にならない。

③ 構成比の算出及び表示

- ・構成比は表内の各項目の値を「全体」の値で除して算出している。
- ・小数点第2位を四捨五入しているので、各構成比と合計値は一致しない場合がある。
- ・図表中の「n」は、該当質問における有効回答者総数を表す。

④ クロス集計の表示

- ・クロス集計は、基本的に「性別」「年齢」「地区」の3項目で行っている。
- ・表の各項目の1行目は回答者数、2行目は構成比(%)を表す。
- ・は横に見て第1位の項目（「無回答」を除く）、は横に見て第2位の項目（「無回答」を除く）を表す。
- ・生活環境については、満足している（100）、どちらかといえば満足している（75）、ふつうである（50）、どちらかといえば不満である（25）、不満である（0）を得点化して算出している。

2. 桶川市の住みやすさや生活環境、定住意向について

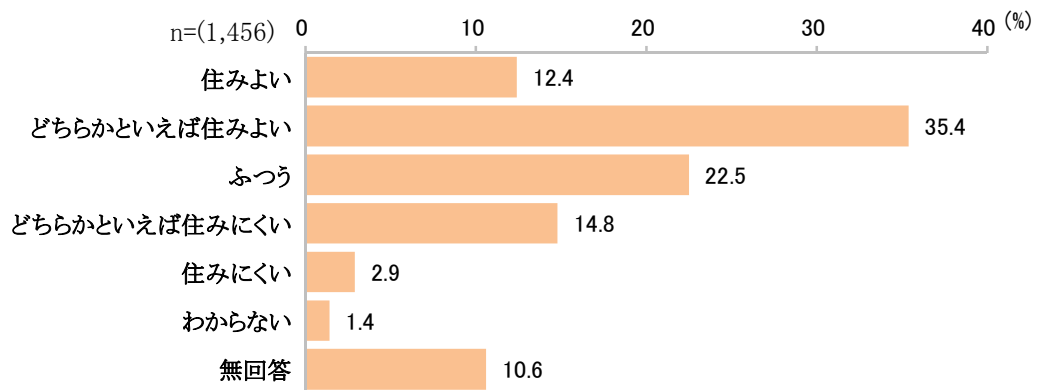
(1) 住みやすさ

問1 あなたは、今住んでいる桶川市を住みよい所であると思いますか。あてはまる番号1つに○印をおつけください。

全 体

「どちらかといえば住みよい」が35.4%と最も高く、次いで「ふつう」22.5%、「どちらかといえば住みにくい」14.8%となっており、「住みにくい」は2.9%となっている。

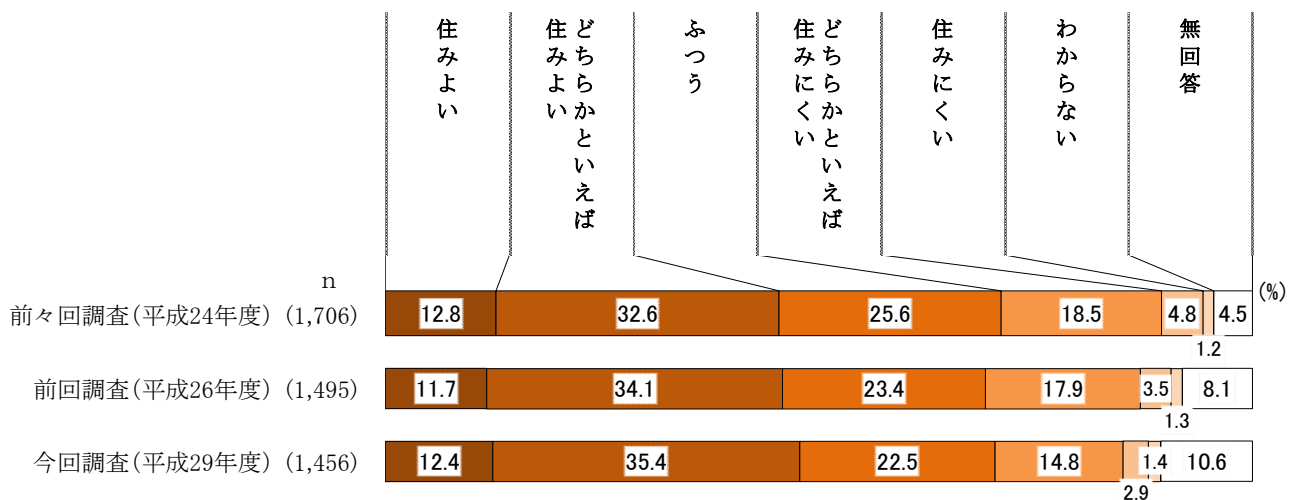
『住みよい』（「住みよい」＋「どちらかといえば住みよい」）との回答は47.8%、一方、『住みにくい』（「住みにくい」＋「どちらかといえば住みにくい」）との回答は17.7%であり、全体としては『住みよい』と感じている人が多くなっている。



【経年変化／住みやすさ】

桶川市の住みやすさについて、前回調査（平成26年度）、前々回調査（平成24年度）と比較すると、『住みよい』との回答は増加している。

一方で、『住みにくい』と答えた人の割合は減少している。



2. 桶川市の住みやすさや生活環境、定住意向について

クロス／住みやすさ

性別で見ると、男性・女性ともに「どちらかといえば住みよい」が最も高くなっている。

年齢で見ると、全年齢において「どちらかといえば住みよい」が最も高くなっている。また、65歳～69歳を除いて全体では「ふつう」が2番目に高い項目となっている。

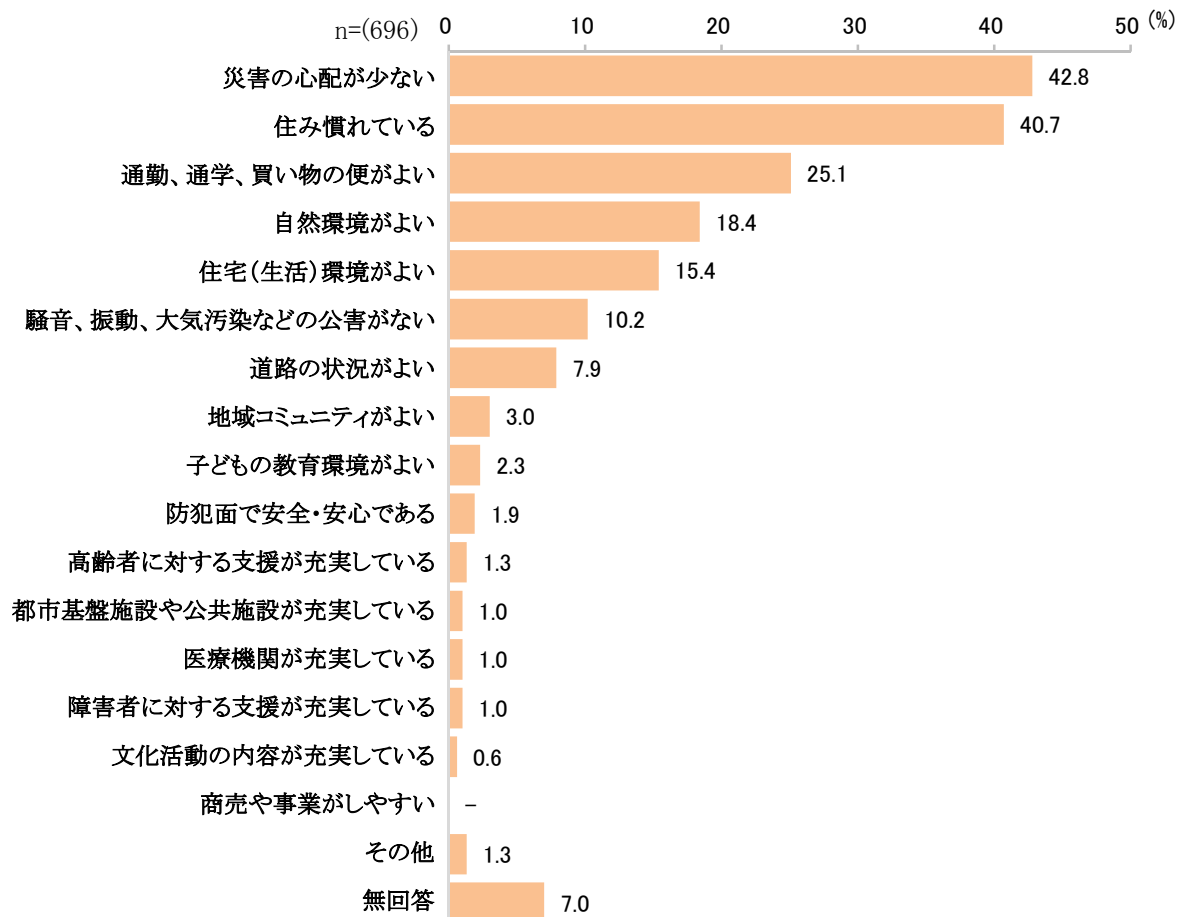
地区で見ると、川田谷地区では「どちらかといえば住みにくい」が、その他の地区では「どちらかといえば住みよい」が最も高くなっている。

		調 査 数 (n)	住 み よ い	ど ち ら か と い え ば	ふ つ う	ど ち ら か と い え ば	住 み に く い	わ か ら な い	無 回 答
全体		1456	181	515	328	216	42	20	154
		100.0%	12.4%	35.4%	22.5%	14.8%	2.9%	1.4%	10.6%
性別	男性	577	67	216	134	83	14	7	56
		100.0%	11.6%	37.4%	23.2%	14.4%	2.4%	1.2%	9.7%
	女性	768	101	269	174	115	22	12	75
		100.0%	13.2%	35.0%	22.7%	15.0%	2.9%	1.6%	9.8%
	無回答	111	13	30	20	18	6	1	23
		100.0%	11.7%	27.0%	18.0%	16.2%	5.4%	0.9%	20.7%
年齢	18歳～19歳	13	1	6	4	2	0	0	0
		100.0%	7.7%	46.2%	30.8%	15.4%	0.0%	0.0%	0.0%
	20歳～29歳	91	14	42	17	11	5	1	1
		100.0%	15.4%	46.2%	18.7%	12.1%	5.5%	1.1%	1.1%
	30歳～39歳	143	15	52	30	27	6	4	9
		100.0%	10.5%	36.4%	21.0%	18.9%	4.2%	2.8%	6.3%
	40歳～49歳	215	24	77	65	26	6	3	14
		100.0%	11.2%	35.8%	30.2%	12.1%	2.8%	1.4%	6.5%
	50歳～59歳	225	28	74	52	39	8	3	21
		100.0%	12.4%	32.9%	23.1%	17.3%	3.6%	1.3%	9.3%
	60歳～64歳	134	13	53	33	19	1	3	12
		100.0%	9.7%	39.6%	24.6%	14.2%	0.7%	2.2%	9.0%
	65歳～69歳	182	24	60	36	38	7	2	15
		100.0%	13.2%	33.0%	19.8%	20.9%	3.8%	1.1%	8.2%
	70歳～74歳	150	14	54	33	21	1	1	26
		100.0%	9.3%	36.0%	22.0%	14.0%	0.7%	0.7%	17.3%
75歳以上	244	37	83	47	24	6	3	44	
	100.0%	15.2%	34.0%	19.3%	9.8%	2.5%	1.2%	18.0%	
	無回答	59	11	14	11	9	2	0	12
		100.0%	18.6%	23.7%	18.6%	15.3%	3.4%	0.0%	20.3%
地区	駅東側周辺	260	22	92	59	34	11	5	37
		100.0%	8.5%	35.4%	22.7%	13.1%	4.2%	1.9%	14.2%
	駅西側周辺	307	48	126	69	24	1	7	32
		100.0%	15.6%	41.0%	22.5%	7.8%	0.3%	2.3%	10.4%
	日出谷地区	308	39	121	69	39	8	4	28
		100.0%	12.7%	39.3%	22.4%	12.7%	2.6%	1.3%	9.1%
	坂田地区	263	30	74	70	52	11	3	23
		100.0%	11.4%	28.1%	26.6%	19.8%	4.2%	1.1%	8.7%
	加納地区	141	20	54	30	23	4	0	10
		100.0%	14.2%	38.3%	21.3%	16.3%	2.8%	0.0%	7.1%
川田谷地区	112	13	30	21	32	4	1	11	
	100.0%	11.6%	26.8%	18.8%	28.6%	3.6%	0.9%	9.8%	
	無回答	65	9	18	10	12	3	0	13
		100.0%	13.8%	27.7%	15.4%	18.5%	4.6%	0.0%	20.0%

問1-1 「1. 住みよい」「2. どちらかといえば住みよい」を選んだ理由として最も近いものは何ですか。(〇は2つまで)

全 体

「災害の心配が少ない」との回答が42.8%と最も高く、次いで「住み慣れている」40.7%、「通勤、通学、買い物の便がよい」25.1%、「自然環境がよい」18.4%が主な理由となっている。

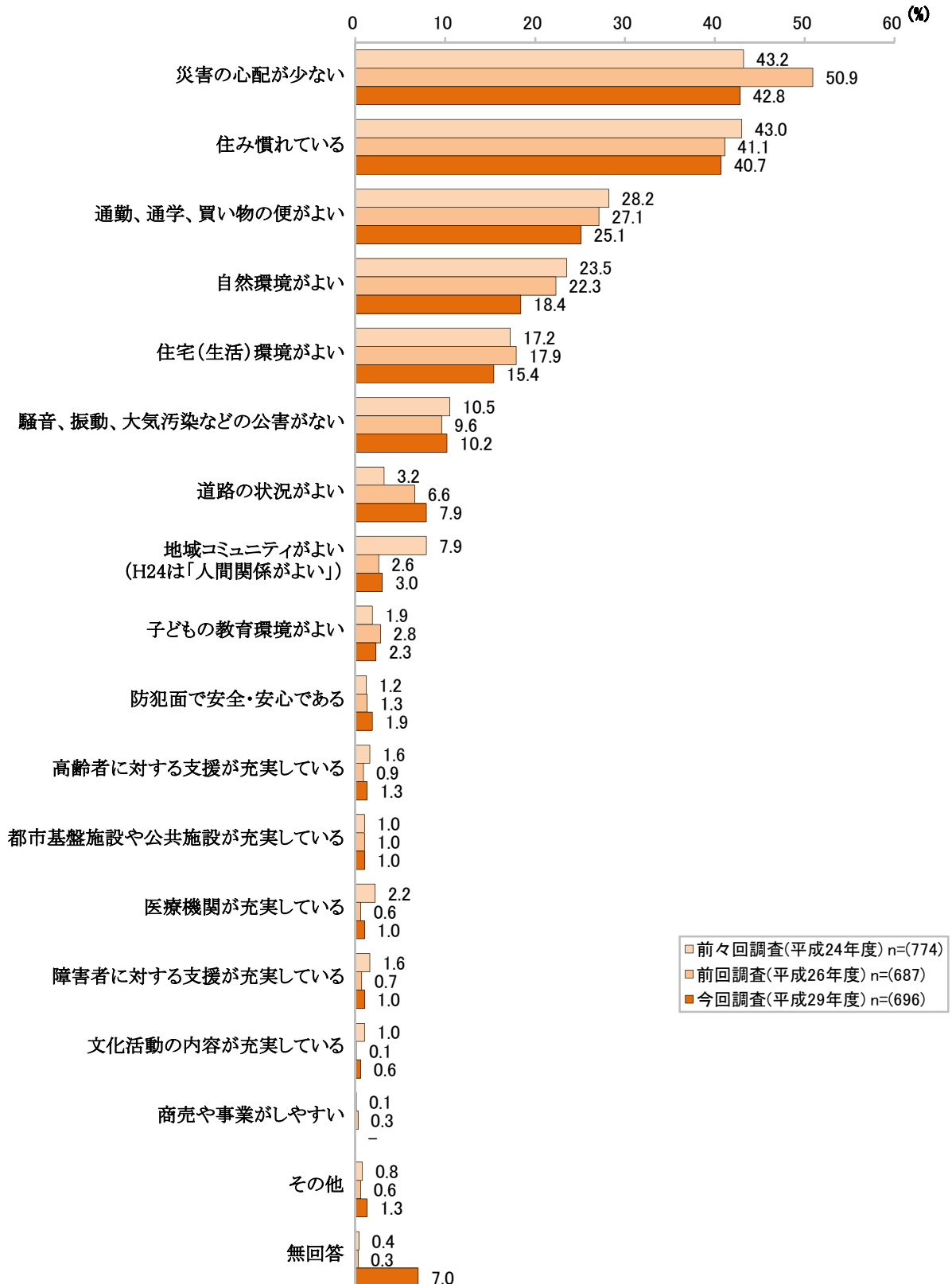


2. 桶川市の住みやすさや生活環境、定住意向について

【経年変化／住みよい理由】

前回調査（平成26年度）との比較では、「災害の心配が少ない」「住み慣れている」は減少しているものの、他の項目を大幅に上回っている状況に大きな変化はない。

この他は、「道路の状況がよい」は増加した一方、「通勤、通学、買い物の便がよい」「自然環境がよい」「住宅（生活）環境がよい」などでは減少している。



2. 桶川市の住みやすさや生活環境、定住意向について

クロス／住みよい理由

性別で見ると、男性・女性ともに「災害の心配が少ない」が最も高くなっている。

年齢で見ると、60歳未満では「住み慣れている」が、60歳以上では「災害の心配が少ない」が最も高くなっている。

地区で見ると、川田谷地区では「自然環境がよい」が、駅西側周辺地区、坂田地区では「災害の心配が少ない」が、駅東側周辺地区、日出谷地区、加納地区では「住み慣れている」が最も高くなっている。

		調査数 (n)	自然環境がよい	道路の状況がよい	都市基盤施設や公共施設が充実している	住宅（生活）環境がよい	通勤、通学、買い物の便がよい	子どもの教育環境がよい	地域コミュニティがよい	住み慣れている	騒音、振動、大気汚染などの公害がない	災害の心配が少ない	商売や事業がしやすい	防犯面で安全・安心である	高齢者に対する支援が充実している	医療機関が充実している	障害者に対する支援が充実している	文化活動の内容が充実している	その他	無回答
性別	全体	696	128	55	7	107	175	16	21	283	71	298	0	13	9	7	7	4	9	49
		100.0%	18.4%	7.9%	1.0%	15.4%	25.1%	2.3%	3.0%	40.7%	10.2%	42.8%	0.0%	1.9%	1.3%	1.0%	1.0%	0.6%	1.3%	7.0%
	男性	283	52	34	3	51	72	5	8	107	26	121	0	6	2	4	4	2	6	15
		100.0%	18.4%	12.0%	1.1%	18.0%	25.4%	1.8%	2.8%	37.8%	9.2%	42.8%	0.0%	2.1%	0.7%	1.4%	1.4%	0.7%	2.1%	5.3%
	女性	370	66	20	3	51	99	11	11	156	38	157	0	7	4	3	3	2	3	30
年齢		100.0%	17.8%	5.4%	0.8%	13.8%	26.8%	3.0%	3.0%	42.2%	10.3%	42.4%	0.0%	1.9%	1.1%	0.8%	0.8%	0.5%	0.8%	8.1%
	無回答	43	10	1	1	5	4	0	2	20	7	20	0	0	3	0	0	0	0	4
		100.0%	23.3%	2.3%	2.3%	11.6%	9.3%	0.0%	4.7%	46.5%	16.3%	46.5%	0.0%	0.0%	7.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.3%
	18歳～19歳	7	0	1	0	0	3	1	0	4	0	3	0	0	0	1	0	0	0	0
		100.0%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	42.9%	14.3%	0.0%	57.1%	0.0%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地区	20歳～29歳	56	8	8	2	9	22	0	2	31	4	11	0	2	0	0	0	1	0	2
		100.0%	14.3%	14.3%	3.6%	16.1%	39.3%	0.0%	3.6%	55.4%	7.1%	19.6%	0.0%	3.6%	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%	0.0%	3.6%
	30歳～39歳	67	9	6	1	13	14	7	1	27	4	17	0	1	0	0	1	1	1	7
		100.0%	13.4%	9.0%	1.5%	19.4%	20.9%	10.4%	1.5%	40.3%	6.0%	25.4%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	1.5%	1.5%	1.5%	10.4%
	40歳～49歳	101	11	17	0	19	35	2	2	36	8	30	0	2	1	0	2	1	3	10
		100.0%	10.9%	16.8%	0.0%	18.8%	34.7%	2.0%	2.0%	35.6%	7.9%	29.7%	0.0%	2.0%	1.0%	0.0%	2.0%	1.0%	3.0%	9.9%
	50歳～59歳	102	20	8	1	15	29	3	2	45	11	42	0	2	0	0	1	0	0	7
		100.0%	19.6%	7.8%	1.0%	14.7%	28.4%	2.9%	2.0%	44.1%	10.8%	41.2%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	6.9%
	60歳～64歳	66	12	3	0	8	15	2	2	29	6	31	0	1	2	1	0	0	2	5
		100.0%	18.2%	4.5%	0.0%	12.1%	22.7%	3.0%	3.0%	43.9%	9.1%	47.0%	0.0%	1.5%	3.0%	1.5%	0.0%	0.0%	3.0%	7.6%
地区	65歳～69歳	84	21	5	1	10	17	0	2	31	16	48	0	1	0	0	0	1	2	5
		100.0%	25.0%	6.0%	1.2%	11.9%	20.2%	0.0%	2.4%	36.9%	19.0%	57.1%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	2.4%	6.0%
	70歳～74歳	68	9	2	1	11	17	0	3	27	5	43	0	2	0	2	1	0	1	2
		100.0%	13.2%	2.9%	1.5%	16.2%	25.0%	0.0%	4.4%	39.7%	7.4%	63.2%	0.0%	2.9%	0.0%	2.9%	1.5%	0.0%	1.5%	2.9%
	75歳以上	120	28	4	1	15	19	1	7	48	14	64	0	2	5	3	2	0	0	8
		100.0%	23.3%	3.3%	0.8%	12.5%	15.8%	0.8%	5.8%	40.0%	11.7%	53.3%	0.0%	1.7%	4.2%	2.5%	1.7%	0.0%	0.0%	6.7%
	無回答	25	10	1	0	7	4	0	0	5	3	9	0	0	1	0	0	0	0	3
		100.0%	40.0%	4.0%	0.0%	28.0%	16.0%	0.0%	0.0%	20.0%	12.0%	36.0%	0.0%	0.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.0%
	駅東側周辺	114	11	7	2	12	34	2	3	53	11	50	0	7	3	1	1	2	2	8
		100.0%	9.6%	6.1%	1.8%	10.5%	29.8%	1.8%	2.6%	46.5%	9.6%	43.9%	0.0%	6.1%	2.6%	0.9%	0.9%	1.8%	1.8%	7.0%
地区	駅西側周辺	174	25	10	2	29	64	5	5	63	17	71	0	2	0	3	0	0	3	13
		100.0%	14.4%	5.7%	1.1%	16.7%	36.8%	2.9%	2.9%	36.2%	9.8%	40.8%	0.0%	1.1%	0.0%	1.7%	0.0%	0.0%	1.7%	7.5%
	日出谷地区	160	29	17	1	27	35	5	3	69	19	64	0	0	3	1	3	1	0	11
		100.0%	18.1%	10.6%	0.6%	16.9%	21.9%	3.1%	1.9%	43.1%	11.9%	40.0%	0.0%	0.0%	1.9%	0.6%	1.9%	0.6%	0.0%	6.9%
	坂田地区	104	9	13	1	19	26	1	4	33	7	54	0	2	2	2	2	0	3	7
		100.0%	8.7%	12.5%	1.0%	18.3%	25.0%	1.0%	3.8%	31.7%	6.7%	51.9%	0.0%	1.9%	1.9%	1.9%	1.9%	0.0%	2.9%	6.7%
	加納地区	74	23	6	0	10	10	2	2	36	8	32	0	1	0	0	1	1	1	5
		100.0%	31.1%	8.1%	0.0%	13.5%	13.5%	2.7%	2.7%	48.6%	10.8%	43.2%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	1.4%	1.4%	1.4%	6.8%
地区	川田谷地区	43	23	1	1	3	1	1	3	21	7	18	0	0	0	0	0	0	0	2
		100.0%	53.5%	2.3%	2.3%	7.0%	2.3%	2.3%	7.0%	48.8%	16.3%	41.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.7%
地区	無回答	27	8	1	0	7	5	0	1	8	2	9	0	1	1	0	0	0	0	3
		100.0%	29.6%	3.7%	0.0%	25.9%	18.5%	0.0%	3.7%	29.6%	7.4%	33.3%	0.0%	3.7%	3.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%

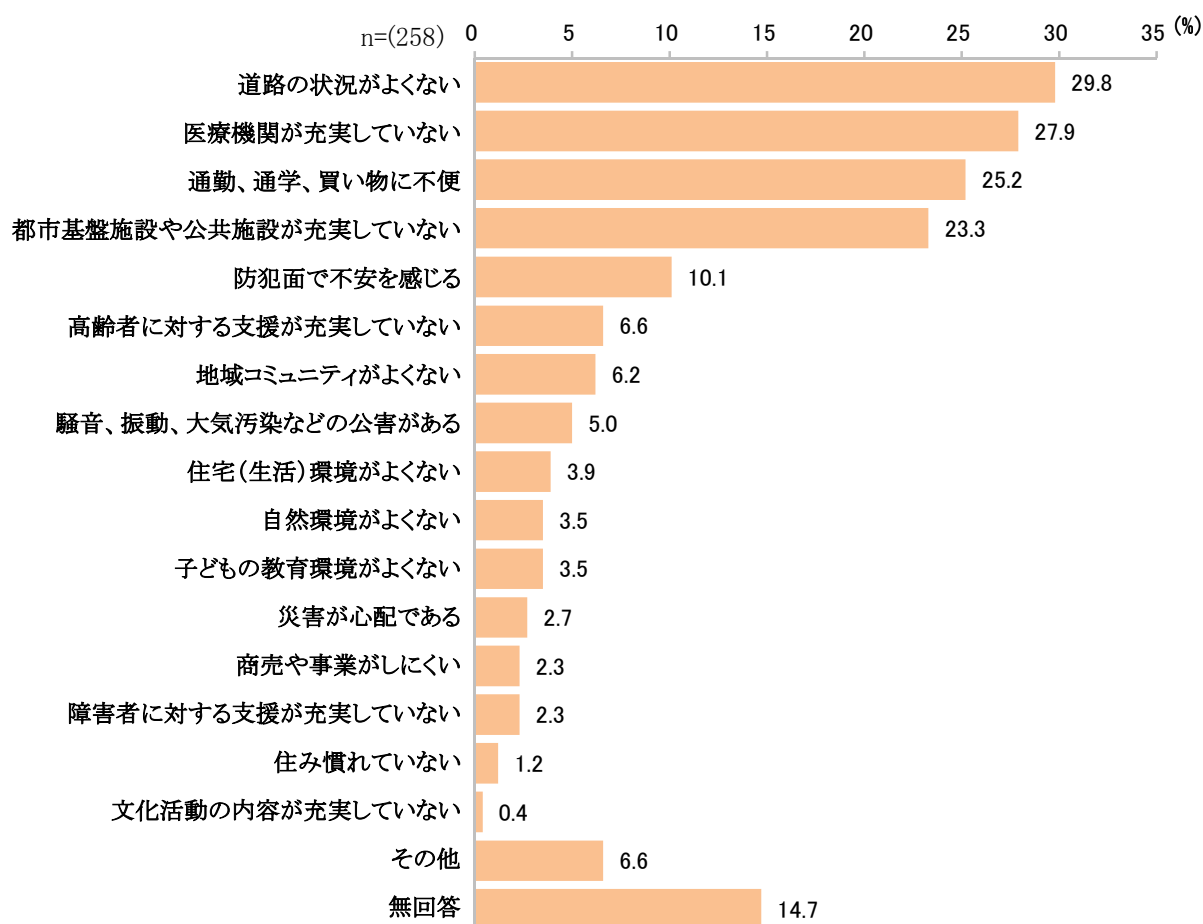
2. 桶川市の住みやすさや生活環境、定住意向について

(2) 住みにくさ

問1-2 「4. どちらかといえば住みにくい」「5. 住みにくい」を選んだ理由として最も近いものは何ですか。(〇は2つまで)

全 体

「道路の状況がよいくない」が29.8%と最も高い。次いで「医療機関が充実していない」27.9%、「通勤、通学、買い物に不便」25.2%、「都市基盤施設や公共施設が充実していない」23.3%が主な理由である。

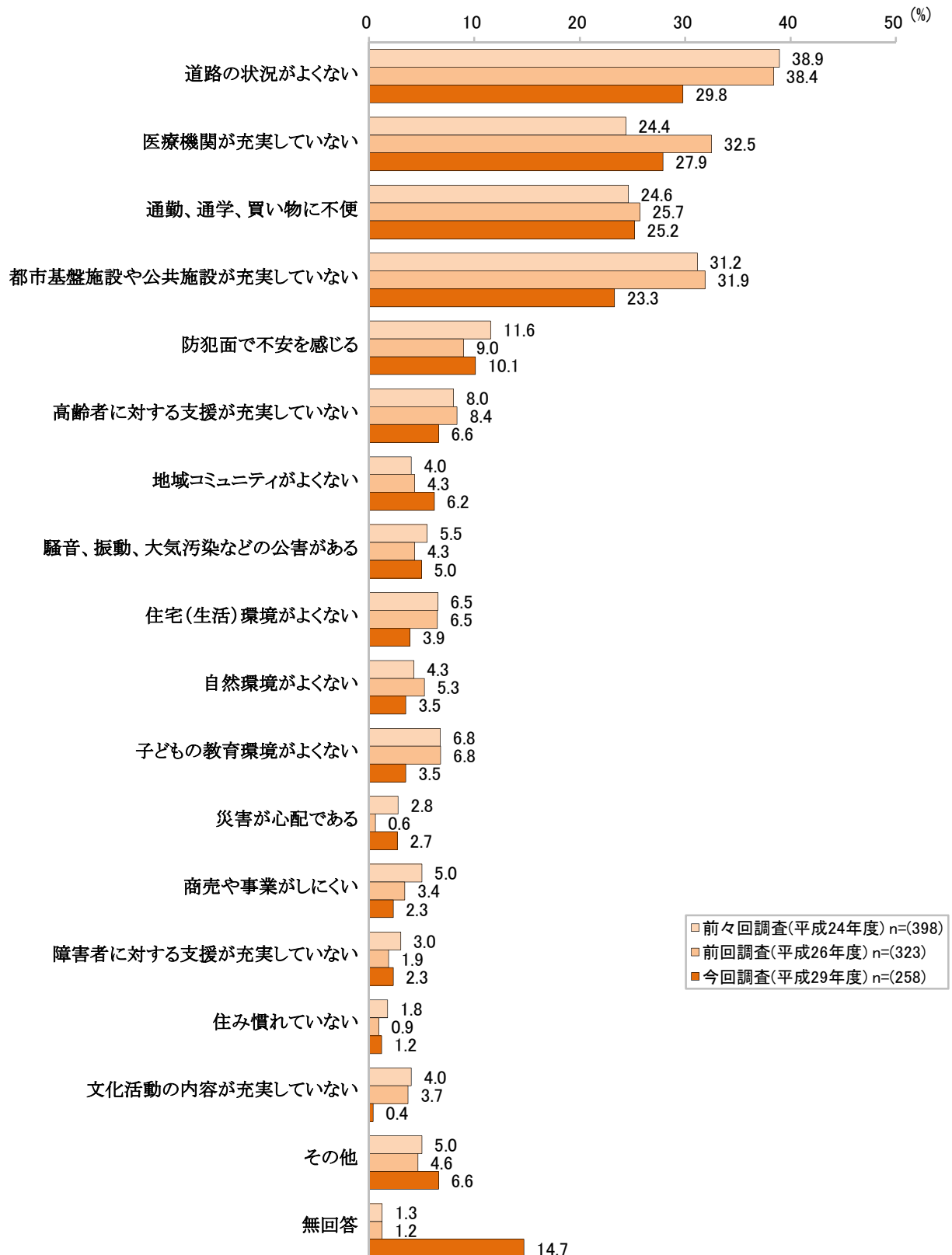


2. 桶川市の住みやすさや生活環境、定住意向について

【経年変化／住みにくい理由】

前回調査（平成26年度）との比較では、「道路の状況がよくない」「都市基盤施設や公共施設が充実していない」が大きく減少している。

この他は、「地域コミュニティがよくない」「災害が心配である」は増加した一方、「医療機関が充実していない」「子どもの教育環境がよくない」「文化活動の内容が充実していない」などでは減少している。



2. 桶川市の住みやすさや生活環境、定住意向について

クロス／住みにくい理由

性別で見ると、男性・女性ともに「道路の状況がよくない」が最も高くなっている。

年齢で見ると、18歳～19歳、30歳～39歳、50歳～59歳、60歳～64歳では「道路の状況がよくない」、18歳～19歳では「住宅（生活）環境がよくない」、20歳～29歳、40歳～49歳では「通勤、通学、買い物に不便」、30歳～39歳、65歳～69歳、70歳～74歳、75歳以上では「医療機関が充実していない」、70歳～74歳では「都市基盤施設や公共施設が充実していない」が最も高くなっている。

地区で見ると、駅東側周辺地区と坂田地区では「道路の状況がよくない」、駅西側周辺地区では「医療機関が充実していない」、日出谷地区と加納地区では「都市基盤施設や公共施設が充実していない」、川田谷地区では「通勤、通学、買い物に不便」が最も高くなっている。

		調査数（n）	自然環境がよくない	道路の状況がよくない	都市基盤施設や公共施設が充実していない	住宅（生活）環境がよくない	通勤、通学、買い物に不便	子どもの教育環境がよくない	地域コミュニティがよくない	住み慣れていない	騒音、振動、大気汚染などの公害がある	災害が心配である	商売や事業がしにくい	防犯面で不安を感じる	高齢者に対する支援が充実していない	医療機関が充実していない	障害者に対する支援が充実していない	文化活動の内容が充実していない	その他	無回答
全体		258	9	77	60	10	65	9	16	3	13	7	6	26	17	72	6	1	17	38
		100.0%	3.5%	29.8%	23.3%	3.9%	25.2%	3.5%	6.2%	1.2%	5.0%	2.7%	2.3%	10.1%	6.6%	27.9%	2.3%	0.4%	6.6%	14.7%
性別	男性	97	3	33	29	6	26	3	6	0	4	2	2	8	5	30	3	0	7	10
		100.0%	3.1%	34.0%	29.9%	6.2%	26.8%	3.1%	6.2%	0.0%	4.1%	2.1%	2.1%	8.2%	5.2%	30.9%	3.1%	0.0%	7.2%	10.3%
	女性	137	6	39	27	4	32	6	10	2	8	4	4	15	7	36	2	1	9	24
		100.0%	4.4%	28.5%	19.7%	2.9%	23.4%	4.4%	7.3%	1.5%	5.8%	2.9%	2.9%	10.9%	5.1%	26.3%	1.5%	0.7%	6.6%	17.5%
	無回答	24	0	5	4	0	7	0	0	1	1	1	0	3	5	6	1	0	1	4
		100.0%	0.0%	20.8%	16.7%	0.0%	29.2%	0.0%	0.0%	4.2%	4.2%	4.2%	0.0%	12.5%	20.8%	25.0%	4.2%	0.0%	4.2%	16.7%
年齢	18歳～19歳	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
		100.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
	20歳～29歳	16	0	4	2	0	8	1	1	1	0	1	0	3	0	3	0	0	1	3
		100.0%	0.0%	25.0%	12.5%	0.0%	50.0%	6.3%	6.3%	6.3%	0.0%	6.3%	0.0%	18.8%	0.0%	18.8%	0.0%	0.0%	6.3%	18.8%
	30歳～39歳	33	1	11	5	1	6	3	1	0	2	0	0	4	0	11	0	0	5	5
		100.0%	3.0%	33.3%	15.2%	3.0%	18.2%	9.1%	3.0%	0.0%	6.1%	0.0%	0.0%	12.1%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	15.2%	15.2%
	40歳～49歳	32	1	8	8	2	10	1	1	1	1	1	2	4	0	7	0	0	1	7
		100.0%	3.1%	25.0%	25.0%	6.3%	31.3%	3.1%	3.1%	3.1%	3.1%	3.1%	6.3%	12.5%	0.0%	21.9%	0.0%	0.0%	3.1%	21.9%
	50歳～59歳	47	2	18	11	1	13	2	3	0	4	1	1	3	1	11	2	1	3	7
		100.0%	4.3%	38.3%	23.4%	2.1%	27.7%	4.3%	6.4%	0.0%	8.5%	2.1%	2.1%	6.4%	2.1%	23.4%	4.3%	2.1%	6.4%	14.9%
	60歳～64歳	20	1	7	6	1	3	0	0	1	2	0	1	2	1	2	0	0	1	5
		100.0%	5.0%	35.0%	30.0%	5.0%	15.0%	0.0%	0.0%	5.0%	10.0%	0.0%	5.0%	10.0%	5.0%	10.0%	0.0%	0.0%	5.0%	25.0%
	65歳～69歳	45	1	14	10	2	10	2	4	0	3	1	1	6	2	18	2	0	4	4
		100.0%	2.2%	31.1%	22.2%	4.4%	22.2%	4.4%	8.9%	0.0%	6.7%	2.2%	2.2%	13.3%	4.4%	40.0%	4.4%	0.0%	8.9%	8.9%
70歳～74歳	22	1	6	8	0	5	0	3	0	0	1	0	3	2	8	1	0	0	1	
	100.0%	4.5%	27.3%	36.4%	0.0%	22.7%	0.0%	13.6%	0.0%	0.0%	4.5%	0.0%	13.6%	9.1%	36.4%	4.5%	0.0%	0.0%	4.5%	
75歳以上	30	1	7	7	2	6	0	2	0	1	2	1	0	8	9	1	0	0	5	
	100.0%	3.3%	23.3%	23.3%	6.7%	20.0%	0.0%	6.7%	0.0%	3.3%	6.7%	3.3%	0.0%	26.7%	30.0%	3.3%	0.0%	0.0%	16.7%	
	無回答	11	1	1	3	0	4	0	1	0	0	0	0	1	3	3	0	0	1	1
		100.0%	9.1%	9.1%	27.3%	0.0%	36.4%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	27.3%	27.3%	0.0%	0.0%	9.1%	9.1%
地区	駅東側周辺	45	0	14	9	1	8	2	3	1	3	1	1	4	5	7	0	0	2	11
		100.0%	0.0%	31.1%	20.0%	2.2%	17.8%	4.4%	6.7%	2.2%	6.7%	2.2%	2.2%	8.9%	11.1%	15.6%	0.0%	0.0%	4.4%	24.4%
	駅西側周辺	25	0	6	3	1	2	0	1	0	2	0	0	4	0	15	2	1	2	4
		100.0%	0.0%	24.0%	12.0%	4.0%	8.0%	0.0%	4.0%	0.0%	8.0%	0.0%	0.0%	16.0%	0.0%	60.0%	8.0%	4.0%	8.0%	16.0%
	日出谷地区	47	1	11	18	3	10	2	3	0	1	0	2	4	2	17	1	0	4	5
		100.0%	2.1%	23.4%	38.3%	6.4%	21.3%	4.3%	6.4%	0.0%	2.1%	0.0%	4.3%	8.5%	4.3%	36.2%	2.1%	0.0%	8.5%	10.6%
	坂田地区	63	5	22	12	2	10	4	5	2	3	1	1	6	4	15	3	0	8	10
		100.0%	7.9%	34.9%	19.0%	3.2%	15.9%	6.3%	7.9%	3.2%	4.8%	1.6%	1.6%	9.5%	6.3%	23.8%	4.8%	0.0%	12.7%	15.9%
	加納地区	27	2	8	11	2	9	0	2	0	1	0	1	4	1	7	0	0	0	2
		100.0%	7.4%	29.6%	40.7%	7.4%	33.3%	0.0%	7.4%	0.0%	3.7%	0.0%	3.7%	14.8%	3.7%	25.9%	0.0%	0.0%	0.0%	7.4%
川田谷地区	36	0	13	2	1	21	1	1	0	3	5	1	3	1	8	0	0	0	4	
	100.0%	0.0%	36.1%	5.6%	2.8%	58.3%	2.8%	2.8%	0.0%	8.3%	13.9%	2.8%	8.3%	2.8%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	
	無回答	15	1	3	5	0	5	0	1	0	0	0	0	1	4	3	0	0	1	2
		100.0%	6.7%	20.0%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	26.7%	20.0%	0.0%	0.0%	6.7%	13.3%

(3) 生活環境の満足度

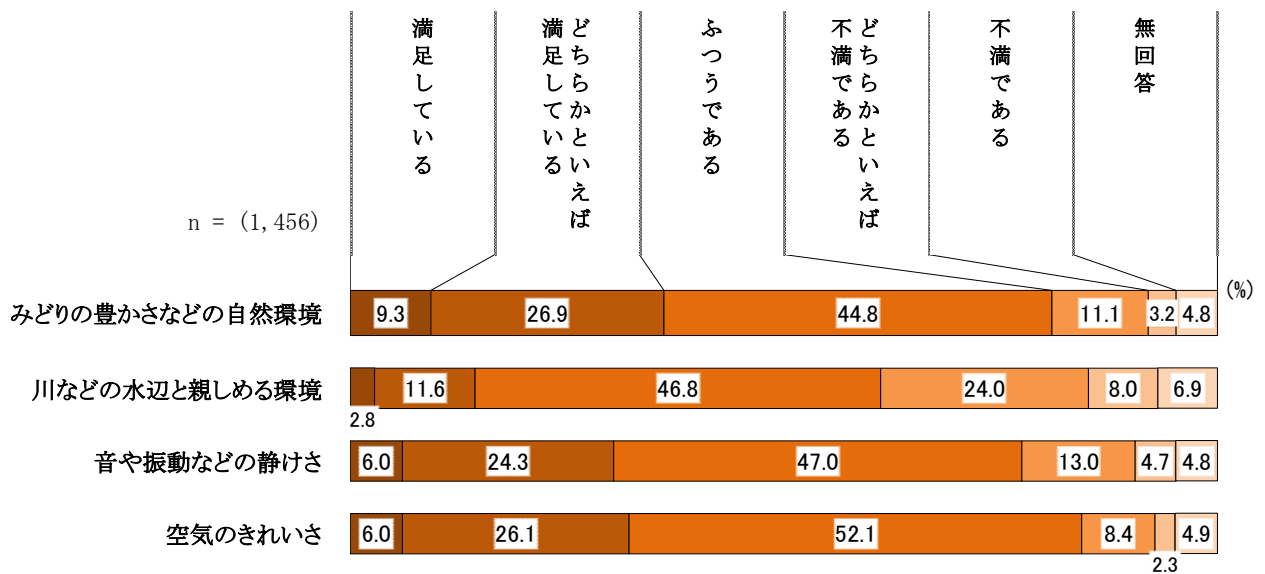
問2 あなたは、次に示す桶川市の生活環境について、どのように感じていますか。それぞれの項目について、あてはまる番号1つに○印をおつけください。

①快適さ、衛生、安全性、利便性、公共施設等について

『満足』（「満足している」＋「どちらかといえば満足している」）が『不満』（「不満である」＋「どちらかといえば不満である」）を上回るのは、「みどりの豊かさなどの自然環境」「空気のきれいさ」「し尿や家庭雑排水の処理」「家庭ゴミの収集・処理」「鉄道の利用」などである。

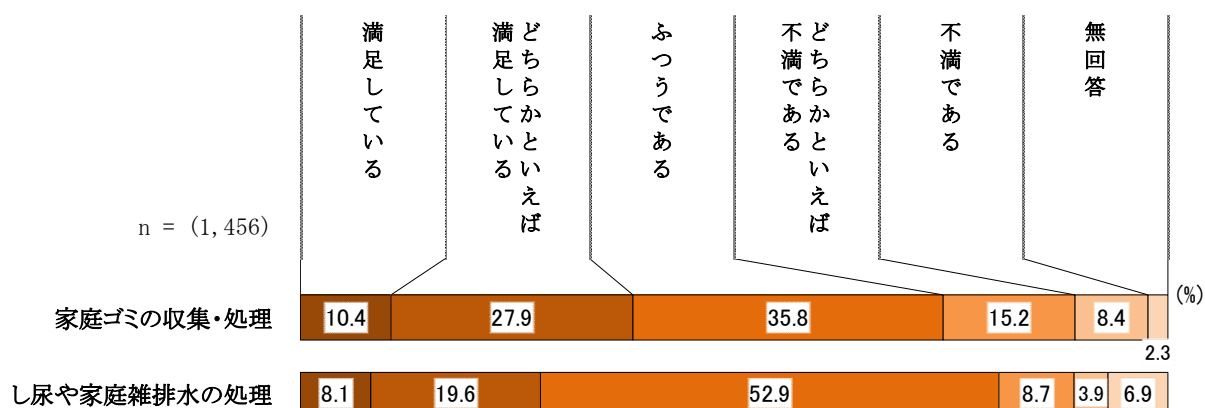
一方、『不満』が『満足』を上回るのは、「防犯灯などの防犯施設」「趣味や学習のための施設」「道路の整備状況」「バスの利用（市内循環バス「べにばなGO」）」「川などの水辺と親しめる環境」「子どもの遊び場や公園など」「バスの利用（路線バス）」などとなっている。

①－1 快適さについて

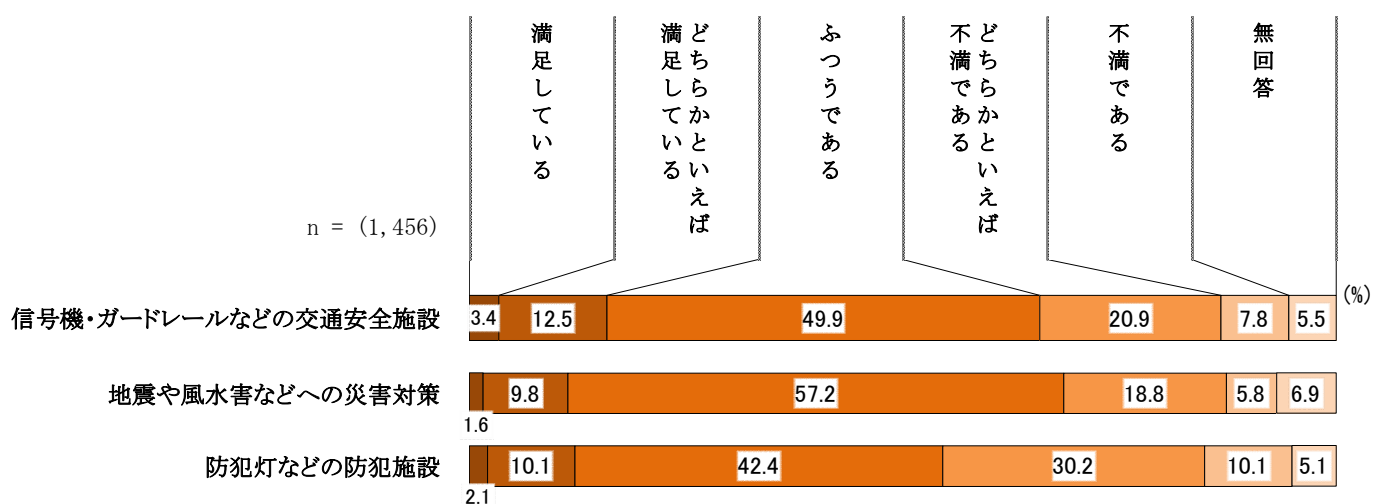


2. 桶川市の住みやすさや生活環境、定住意向について

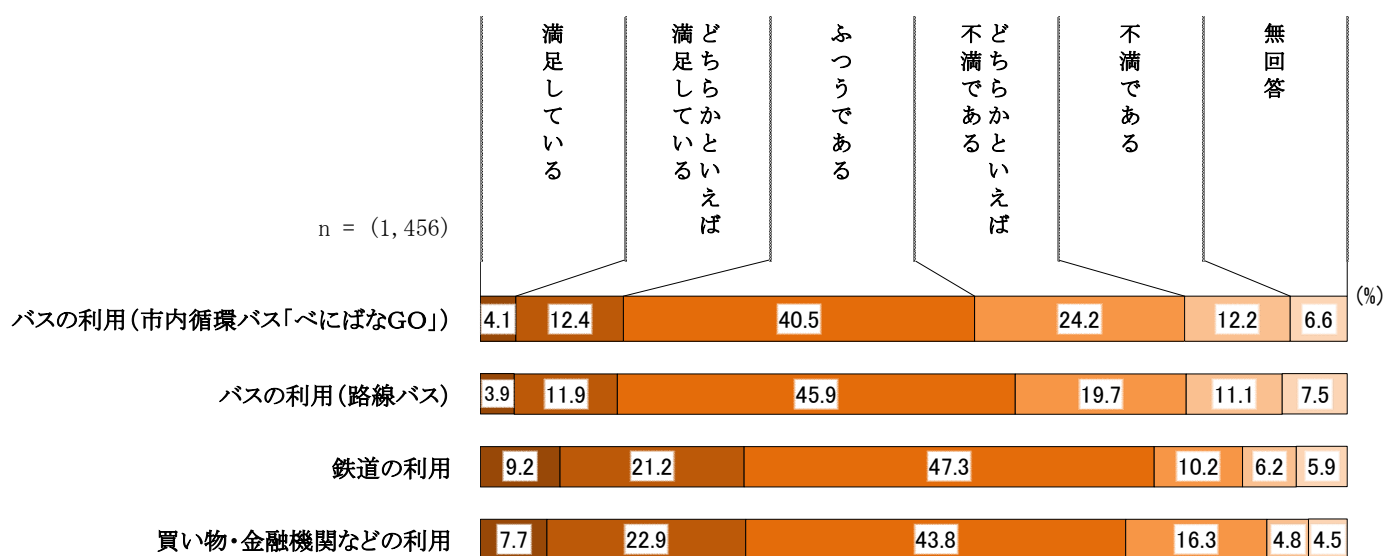
①ー2 衛生について



①ー3 安全性について

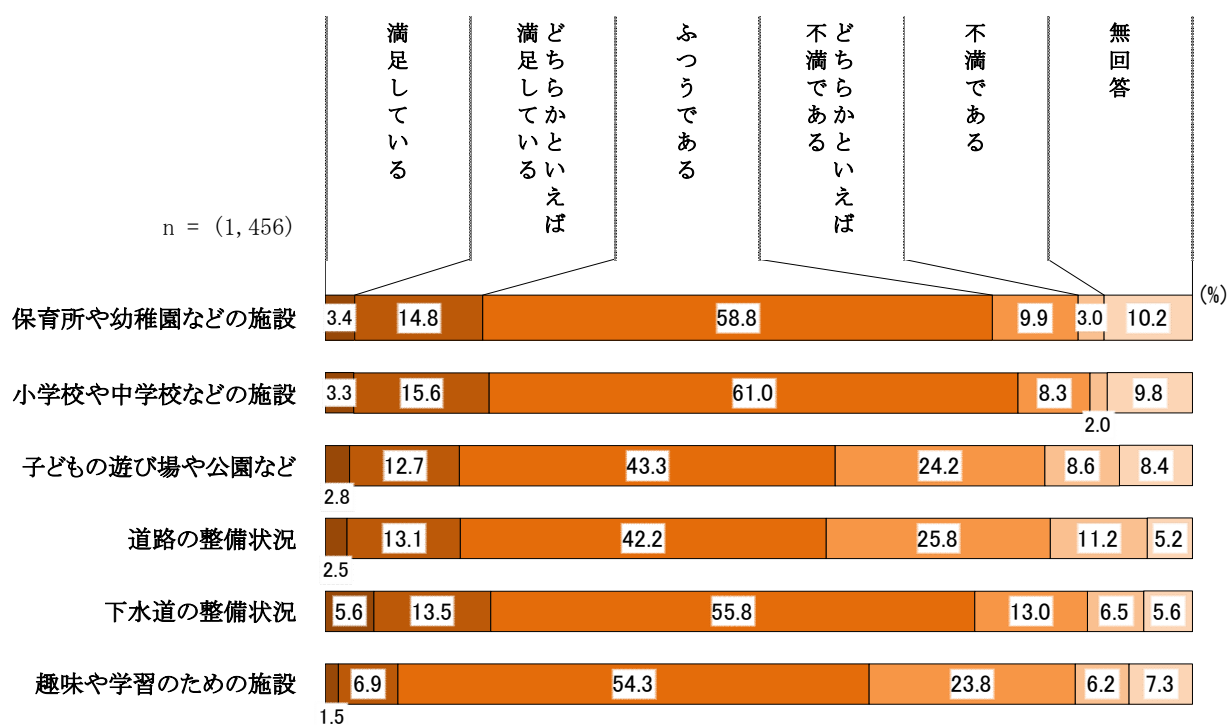


①ー4 利便性について



2. 桶川市の住みやすさや生活環境、定住意向について

①－5 公共施設等について



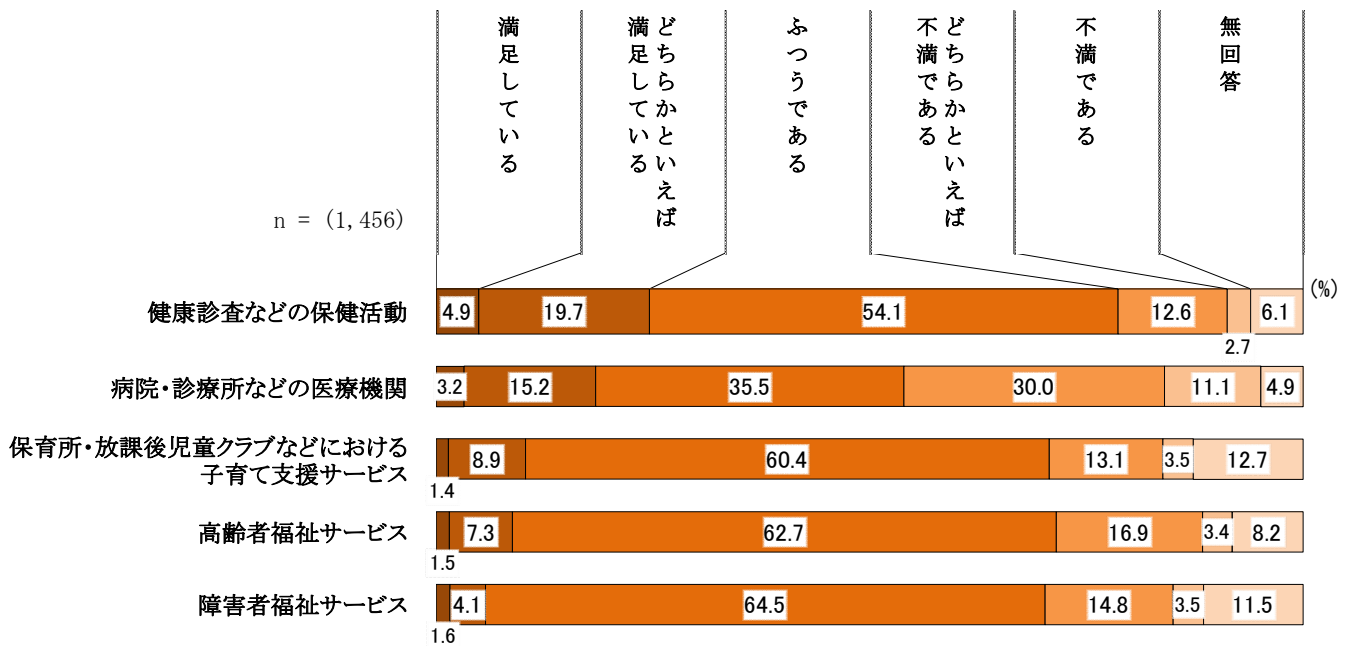
2. 桶川市の住みやすさや生活環境、定住意向について

②保健医療・福祉、教育・文化、地域社会、市政について

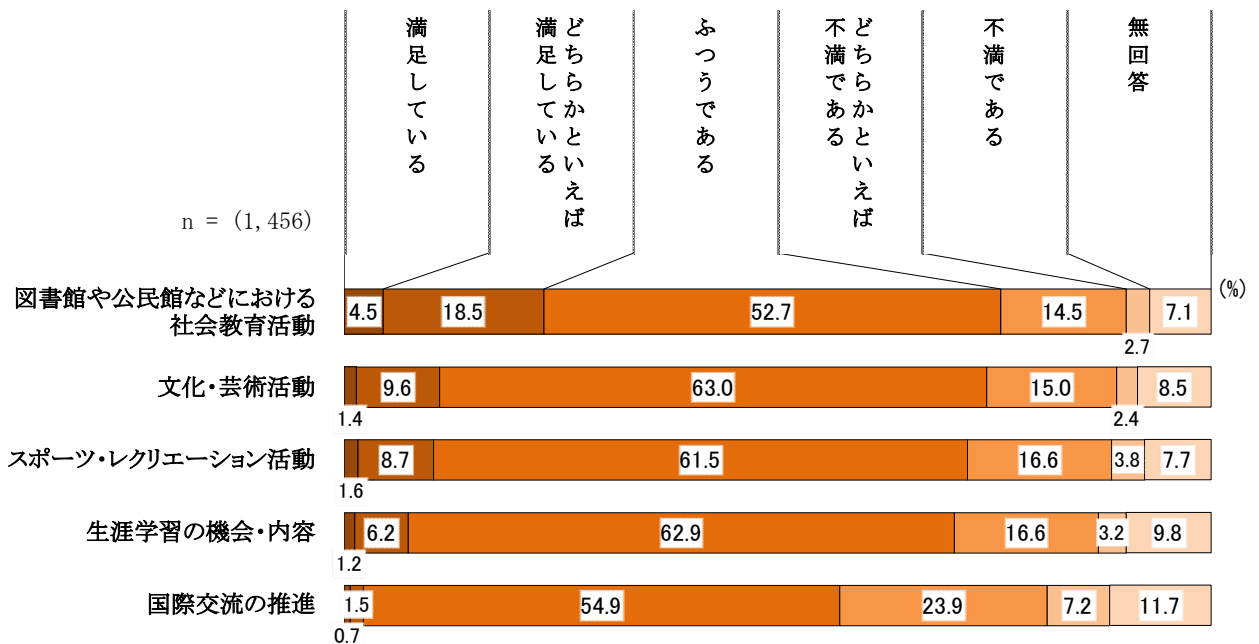
『満足』（「満足している」＋「どちらかといえば満足している」）が『不満』（「不満である」＋「どちらかといえば不満である」）を上回るのは、「住民票など、各種証明書発行サービスの利便性」「窓口・電話口での職員の対応」「広報「おけがわ」の内容」「近所づきあいや地域のつながり」などとなっている。

一方、『不満』が『満足』を上回るのは、「国際交流の推進」「病院・診療所などの医療機関」「市民意見・要望の市政への反映」などとなっている。

②－1 保健医療・福祉について

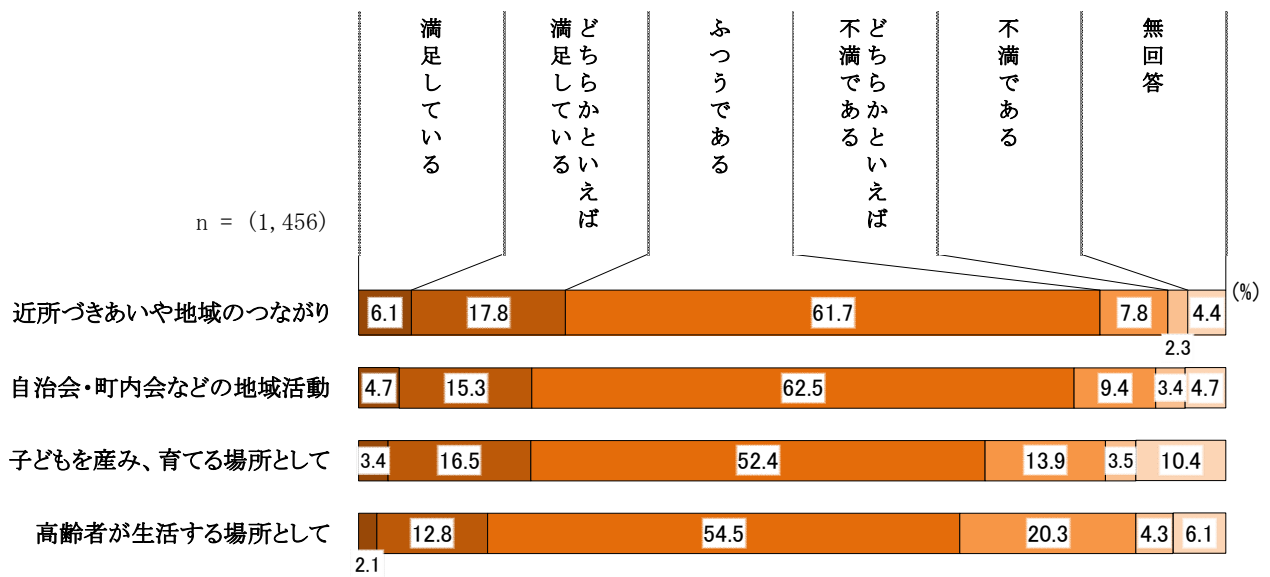


②－2 教育・文化について

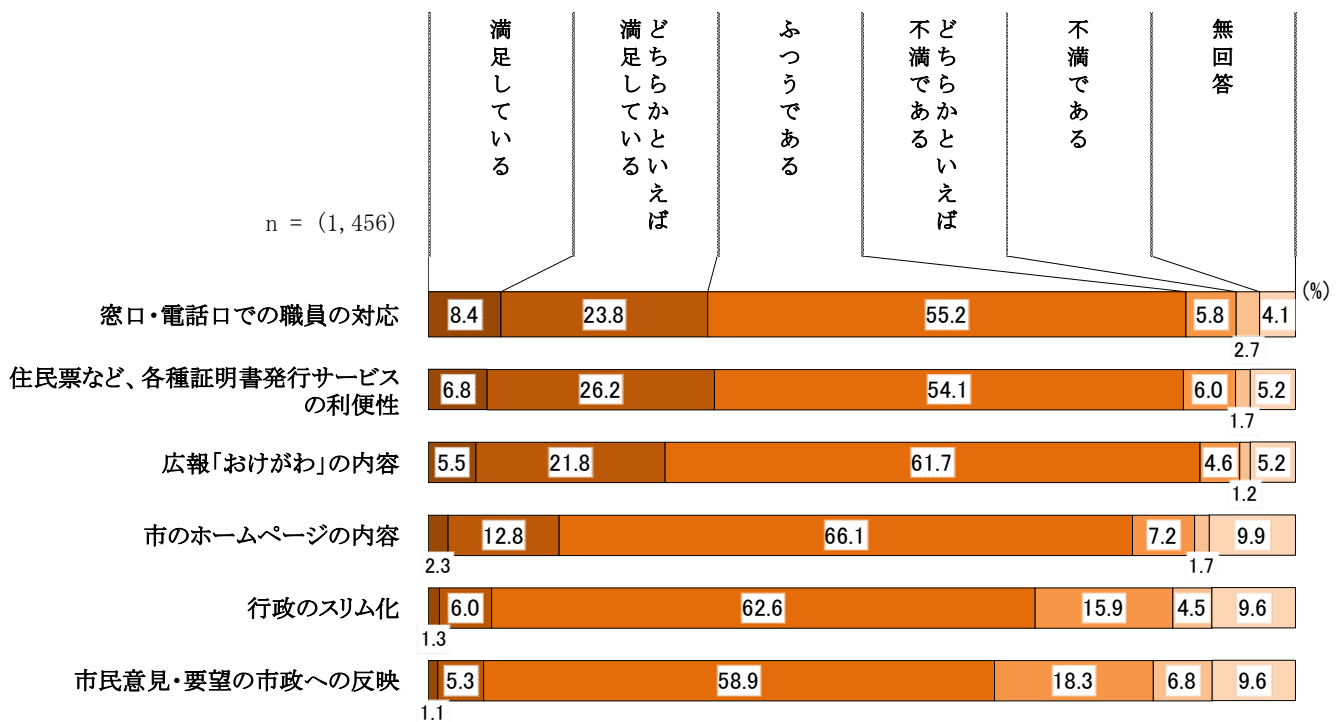


2. 桶川市の住みやすさや生活環境、定住意向について

②-3 地域社会について



②-4 市政について



2. 桶川市の住みやすさや生活環境、定住意向について

【経年変化／生活環境の満足度】

『満足』（「満足している」＋「どちらかといえば満足している」）ランキングで、前回調査よりも順位が上がっているものは「家庭ゴミの収集・処理」「住民票など、各種証明書発行サービスの利便性」「窓口・電話口での職員の対応」「買い物・金融機関などの利用」となっている。

一方、『不満』（「どちらかといえば不満である」＋「不満である」）ランキングで、前回調査より順位が上がっているものは「防犯灯などの防犯施設」「バスの利用（市内循環バス「べにばなGO」）」「バスの利用（路線バス）」となっている。

『満足』（「満足している」＋「どちらかといえば満足している」）ランキング

	前回調査 （平成26年度）		今回調査 （平成29年度）		H26との 順位比較
1位	みどりの豊かさなどの自然環境	35.5%	家庭ゴミの収集・処理	38.3%	↗
2位	家庭ゴミの収集・処理	33.0%	みどりの豊かさなどの自然環境	36.1%	↘
3位	鉄道の利用	30.4%	住民票など、各種証明書発行サービスの利便性	33.0%	↗
4位	空気のきれいさ	30.4%	窓口・電話口での職員の対応	32.3%	↗
5位	住民票など、各種証明書発行サービスの利便性	28.2%	空気のきれいさ	32.1%	↘
6位	音や振動などの静けさ	27.7%	買い物・金融機関などの利用	30.6%	↗
7位	窓口・電話口での職員の対応	26.5%	音や振動などの静けさ	30.4%	↘
8位	買い物・金融機関などの利用	25.6%	鉄道の利用	30.4%	↘
9位	し尿や家庭雑排水の処理	24.7%	し尿や家庭雑排水の処理	27.7%	→
10位	広報「おけがわ」の内容	24.4%	広報「おけがわ」の内容	27.3%	→

『不満』（「どちらかといえば不満である」＋「不満である」）ランキング

	前回調査 （平成26年度）		今回調査 （平成29年度）		H26との 順位比較
1位	病院・診療所などの医療機関	46.7%	病院・診療所などの医療機関	41.1%	→
2位	道路の整備状況	45.2%	防犯灯などの防犯施設	40.3%	↗
3位	防犯灯などの防犯施設	42.7%	道路の整備状況	37.0%	↘
4位	子どもの遊び場や公園など	38.2%	バスの利用（市内循環バス「べにばなGO」）	36.4%	↗
5位	川などの水辺と親しめる環境	35.5%	子どもの遊び場や公園など	32.8%	↘
6位	趣味や学習のための施設	35.3%	川などの水辺と親しめる環境	31.9%	↘
7位	国際交流の推進	34.0%	国際交流の推進	31.1%	→
8位	バスの利用（市内循環バス「べにばなGO」）	32.6%	バスの利用（路線バス）	30.8%	↗
9位	信号機・ガードレールなどの交通安全施設	32.2%	趣味や学習のための施設	30.0%	↘
10位	バスの利用（路線バス）	31.8%	信号機・ガードレールなどの交通安全施設	28.7%	↘

クロス／生活環境の満足度

【性別】

生活環境の満足度について、最も点数が高いのは、男性では「住民票など、各種証明書発行サービスの利便性」、女性では「広報「おけがわ」の内容」となっている。第2位は、男性は「空気のきれいさ」、女性は「住民票など、各種証明書発行サービスの利便性」となっている。第3位は、男性は「窓口・電話口での職員の対応」、女性は「みどりの豊かさなどの自然環境」となっている。

また、最も点数が低いのは、男性では「国際交流の推進」、女性では「防犯灯などの防犯施設」となっている。男性の第2位は「趣味や学習のための施設」、第3位は「道路の整備状況」となっており、女性の第2位は「バスの利用（市内循環バス「べにばなGO」）」、第3位は「病院・診療所などの医療機関」となっている。

※点数の算出方法については、P 2を参照。

分野	項目	男性	女性
地域社会	近所づきあいや地域のつながり	54.7	54.5
	自治会・町内会などの地域活動	53.0	51.8
	子どもを産み、育てる場所として	50.9	50.9
	高齢者が生活する場所として	47.3	46.8
教育・文化	図書館や公民館などにおける社会教育活動	51.0	53.1
	文化・芸術活動	46.6	49.4
	スポーツ・レクリエーション活動	44.3	48.8
	生涯学習の機会・内容	44.5	47.3
	国際交流の推進	① 37.6	42.0
保健医療福祉	健康診査などの保健活動	52.9	53.3
	病院・診療所などの医療機関	42.8	③ 40.9
	保育所・放課後児童クラブなどにおける子育て支援サービス	47.0	48.2
	高齢者福祉サービス	45.6	47.2
	障害者福祉サービス	45.3	46.6
衛生	家庭ゴミの収集・処理	55.8	52.8
	し尿や家庭雑排水の処理	56.5	54.7
安全性	信号機・ガードレールなどの交通安全施設	45.9	45.1
	地震や風水害などへの災害対策	45.9	45.3
	防犯灯などの防犯施設	42.4	① 39.1
利便さ	バスの利用（市内循環バス「べにばなGO」）	44.8	② 40.6
	バスの利用（路線バス）	45.8	42.6
	鉄道の利用	55.4	53.5
	買い物・金融機関などの利用	52.4	53.9
快適さ	みどりの豊かさなどの自然環境	57.6	3 57.3
	川などの水辺と親しめる環境	43.4	45.2
	音や振動などの静けさ	54.2	53.4
	空気のきれいさ	2 58.3	55.3
公共施設等	保育所や幼稚園などの施設	50.6	52.4
	小学校や中学校などの施設	52.6	52.9
	子どもの遊び場や公園など	43.8	43.4
	道路の整備状況	③ 42.2	42.6
	下水道の整備状況	50.3	49.7
	趣味や学習のための施設	② 41.5	44.2
市政	窓口・電話口での職員の対応	3 58.2	57.0
	住民票など、各種証明書発行サービスの利便性	1 58.7	2 57.6
	広報「おけがわ」の内容	55.6	1 57.8
	市のホームページの内容	51.0	52.3
	行政のスリム化	44.2	46.5
	市民意見・要望の市政への反映	42.5	43.8

※点数左の数字は順位で、1～3はベスト3位、①～③はワースト3位を表す。

2. 桶川市の住みやすさや生活環境、定住意向について

【年齢】

生活環境の満足度について、最も点数が高いのは、18歳～19歳では「家庭ゴミの収集・処理」、20歳～29歳、40歳～49歳、50歳～59歳では「みどりの豊かさなどの自然環境」、30歳～39歳では「住民票など、各種証明書発行サービスの利便性」、60歳～64歳では「空気のきれいさ」、65歳～69歳では「住民票など、各種証明書発行サービスの利便性」、70歳～74歳では「窓口・電話口での職員の対応」、75歳以上では「家庭ゴミの収集・処理」となっている。第2位は、18歳～19歳、20歳～29歳では「し尿や家庭雑排水の処理」、30歳～39歳では「みどりの豊かさなどの自然環境」、40歳～49歳では「広報「おけがわ」の内容」、50歳～59歳、60歳～64歳では「住民票など、各種証明書発行サービスの利便性」、65歳～69歳、75歳以上では「窓口・電話口での職員の対応」、70歳～74歳では「家庭ゴミの収集・処理」となっている。

また、最も点数が低いのは、18歳～19歳では「趣味や学習のための施設」、20歳～29歳、65歳～69歳、70歳～74歳では「国際交流の推進」、30歳～39歳、40歳～49歳、50歳～59歳では「防犯灯などの防犯施設」、60歳～64歳では「道路の整備状況」、75歳以上では「川などの水辺と親しめる環境」となっている。第2位は、18歳～19歳では「子どもの遊び場や公園など」「市民意見・要望の市政への反映」など、20歳～29歳、60歳～64歳では「防犯灯などの防犯施設」、30歳～39歳、75歳以上では「国際交流の推進」、40歳～49歳、50歳～59歳では「病院・診療所などの医療機関」、65歳～69歳では「道路の整備状況」、70～74歳では「川などの水辺と親しめる環境」となっている。

分野	項目	18～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
地域社会	近所づきあいや地域のつながり	57.7	54.7	54.8	53.4	53.4	54.5	52.2	55.8	58.4
	自治会・町内会などの地域活動	3 59.6	52.2	51.9	49.8	48.8	51.3	49.6	54.0	58.5
	子どもを産み、育てる場所として	53.8	51.6	46.9	50.4	50.1	50.4	49.0	50.4	54.0
	高齢者が生活する場所として	55.8	50.3	48.4	47.2	45.6	44.7	43.0	45.6	49.3
教育・文化	図書館や公民館などにおける社会教育活動	55.8	54.7	52.6	52.4	50.1	49.0	50.4	51.5	54.0
	文化・芸術活動	53.8	50.3	50.0	48.4	45.7	46.5	45.8	47.7	49.6
	スポーツ・レクリエーション活動	42.3	46.9	46.1	47.3	43.9	46.5	46.3	47.8	48.3
	生涯学習の機会・内容	46.2	46.1	46.3	46.7	44.9	43.5	43.9	46.1	49.6
	国際交流の推進	44.2	① 39.0	② 39.4	41.7	③ 40.2	③ 39.2	① 36.7	① 40.5	② 41.0
	健康診査などの保健活動	50.0	52.5	48.6	48.8	49.9	51.3	53.7	58.0	61.6
・保健医療福祉	病院・診療所などの医療機関	53.8	47.2	③ 40.4	② 38.2	② 38.0	39.4	41.2	43.6	47.5
	保育所・放課後児童クラブなどにおける子育て支援サービス	50.0	48.6	44.7	44.0	47.7	49.4	49.8	48.9	49.4
	高齢者福祉サービス	51.9	49.1	48.6	45.5	44.8	45.7	46.6	44.5	47.0
	障害者福祉サービス	46.2	46.6	47.7	45.2	44.9	44.4	46.1	45.8	46.4
衛生	家庭ゴミの収集・処理	1 63.5	52.2	44.9	46.3	46.6	52.6	3 58.5	2 62.2	1 66.5
	し尿や家庭雑排水の処理	2 62.5	2 58.8	54.4	50.6	54.2	50.8	55.1	57.6	60.4
安全性	信号機・ガードレールなどの交通安全施設	43.8	50.8	44.4	42.3	42.3	43.9	46.4	48.3	48.0
	地震や風水害などへの災害対策	51.9	48.4	46.0	43.9	44.2	44.8	44.4	45.1	46.5
	防犯灯などの防犯施設	50.0	② 39.8	① 37.6	① 37.2	① 37.0	② 39.1	③ 39.4	44.5	47.7
便利さ	バスの利用（市内循環バス「べにばなGO」）	44.2	③ 42.1	41.5	③ 39.5	41.2	43.8	43.2	44.7	45.2
	バスの利用（路線バス）	46.2	44.4	42.4	40.9	42.0	43.6	45.1	46.9	47.6
	鉄道の利用	53.8	55.0	54.0	50.2	50.9	51.5	56.8	59.2	59.3
	買い物・金融機関などの利用	53.8	55.0	48.1	49.3	49.8	53.6	54.7	57.8	57.6
快適さ	みどりの豊かさなどの自然環境	51.9	1 60.4	2 57.4	1 58.7	1 59.3	3 57.6	55.4	52.3	56.6
	川などの水辺と親しめる環境	② 40.4	42.9	46.3	46.9	44.3	45.6	42.6	② 40.6	① 40.4
	音や振動などの静けさ	44.2	3 57.1	55.3	53.1	51.7	53.8	53.9	53.9	53.3
	空気のきれいさ	48.1	56.6	52.3	53.8	3 56.6	1 58.5	3 58.4	56.9	58.9
公共施設等	保育所や幼稚園などの施設	51.9	50.8	50.0	50.1	52.4	50.8	52.0	52.6	53.1
	小学校や中学校などの施設	51.9	56.6	51.1	50.1	52.8	50.6	53.8	55.4	53.6
	子どもの遊び場や公園など	② 40.4	45.9	42.4	42.1	42.9	41.5	44.1	45.8	45.2
	道路の整備状況	② 40.4	46.7	42.3	42.3	41.7	① 38.3	② 39.3	46.8	③ 41.5
	下水道の整備状況	53.8	54.4	51.6	48.0	48.4	45.5	48.0	52.2	50.5
	趣味や学習のための施設	① 30.8	44.2	40.7	40.7	41.9	43.7	43.8	44.4	45.9
市政	窓口・電話口での職員の対応	53.8	54.8	54.6	53.1	55.7	56.0	2 58.6	1 62.9	2 65.5
	住民票など、各種証明書発行サービスの利便性	51.9	57.0	1 57.5	3 54.9	2 57.0	2 58.1	1 58.9	3 60.5	3 61.8
	広報「おけがわ」の内容	51.9	56.0	3 55.8	2 56.0	54.3	54.3	57.9	59.9	59.8
	市のホームページの内容	50.0	49.2	48.8	52.3	50.0	51.9	53.3	54.2	54.3
	行政のスリム化	48.1	45.5	46.8	45.0	45.1	45.5	46.0	③ 42.7	46.2
	市民意見・要望の市政への反映	② 40.4	44.3	45.8	42.4	42.0	43.7	42.0	43.0	43.7

※点数左の数字は順位で、1～3はベスト3位、①～③はワースト3位を表す。

2. 桶川市の住みやすさや生活環境、定住意向について

【地区】

生活環境の満足度について、最も点数が高いのは、駅東側周辺地区では「窓口・電話口での職員の対応」、駅西側周辺地区では「買い物・金融機関などの利用」、日出谷地区、坂田地区では「住民票など、各種証明書発行サービスの利便性」、加納地区、川田谷地区では「みどりの豊かさなどの自然環境」となっている。第2位は、駅東側周辺地区では「広報「おけがわ」の内容」、駅西側周辺地区では「みどりの豊かさなどの自然環境」、日出谷地区、坂田地区、加納地区では「窓口・電話口での職員の対応」、川田谷地区では「空気のきれいさ」となっている。

また、最も点数が低いのは、駅東側周辺地区では「子供の遊び場や公園など」、駅西側周辺地区では「国際交流の推進」、日出谷地区では「バスの利用（市内循環バス「べにばなGO」）」、坂田地区では「病院・診療所などの医療機関」、加納地区では「下水道の整備状況」、川田谷地区では「防犯灯などの防犯施設」となっている。第2位は、駅東側周辺地区では「道路の整備状況」、駅西側周辺地区では「病院・診療所などの医療機関」、日出谷地区、加納地区では「国際交流の推進」、坂田地区では「川などの水辺と親しめる環境」、川田谷地区では「バスの利用（路線バス）」となっている。

分野	項目	駅東側周辺	駅西側周辺	日出谷地区	坂田地区	加納地区	川田谷地区
地域社会	近所づきあいや地域のつながり	53.7	56.2	54.9	52.7	56.2	54.4
	自治会・町内会などの地域活動	53.6	56.0	50.0	50.5	49.8	49.5
	子どもを産み、育てる場所として	47.8	52.5	50.4	49.5	51.0	52.5
	高齢者が生活する場所として	46.3	49.5	46.8	46.8	47.0	39.8
教育・文化	図書館や公民館などにおける社会教育活動	53.3	55.4	50.0	49.8	48.1	53.6
	文化・芸術活動	48.1	50.9	47.4	45.8	46.7	47.8
	スポーツ・レクリエーション活動	46.9	48.7	47.0	44.1	43.6	49.0
	生涯学習の機会・内容	46.5	46.5	45.4	45.2	45.8	47.3
	国際交流の推進	③ 40.3	① 41.8	② 39.3	③ 40.0	② 38.8	37.0
・保健医療福祉	健康診査などの保健活動	51.6	54.7	53.6	52.1	52.0	53.4
	病院・診療所などの医療機関	41.6	② 43.3	42.9	① 38.7	42.3	39.9
	保育所・放課後児童クラブなどにおける子育て支援サービス	45.8	50.2	48.4	46.9	47.8	43.7
	高齢者福祉サービス	46.9	47.4	46.2	46.4	45.9	43.0
	障害者福祉サービス	46.1	46.7	45.8	46.7	46.1	40.8
衛生	家庭ゴミの収集・処理	53.4	56.4	51.4	53.6	57.1	53.5
	し尿や家庭雑排水の処理	3 56.0	59.1	56.0	56.7	49.1	44.1
安全性	信号機・ガードレールなどの交通安全施設	47.6	50.6	45.1	40.4	42.8	41.3
	地震や風水害などへの災害対策	46.7	48.8	43.5	45.1	45.3	36.8
	防犯灯などの防犯施設	40.7	③ 43.5	③ 39.8	40.8	③ 40.1	① 31.3
利便性	バスの利用（市内循環バス「べにばなGO」）	45.8	44.7	① 37.5	42.8	46.5	37.1
	バスの利用（路線バス）	43.8	45.1	47.4	43.5	43.2	② 33.3
	鉄道の利用	55.2	3 59.2	54.7	51.6	51.7	48.1
	買い物・金融機関などの利用	54.0	1 61.3	54.1	51.2	46.5	37.9
快適さ	みどりの豊かさなどの自然環境	50.8	2 60.1	56.4	52.6	1 61.7	1 71.6
	川などの水辺と親しめる環境	41.6	46.5	42.3	② 39.9	46.7	50.9
	音や振動などの静けさ	49.7	54.2	56.1	53.8	53.9	53.0
	空気のきれいさ	52.5	57.7	3 57.9	53.9	57.8	2 63.1
公共施設等	保育所や幼稚園などの施設	48.8	52.9	51.5	52.4	53.6	50.5
	小学校や中学校などの施設	49.3	54.7	52.3	54.0	54.3	51.9
	子どもの遊び場や公園など	① 33.7	48.4	45.5	45.9	40.6	46.1
	道路の整備状況	② 37.5	46.3	45.0	③ 40.0	43.9	34.4
	下水道の整備状況	51.5	55.1	51.6	52.9	① 35.6	③ 34.4
	趣味や学習のための施設	42.3	45.2	42.6	42.1	41.1	42.8
市政	窓口・電話口での職員の対応	1 57.1	58.5	2 58.8	2 57.1	2 58.6	56.0
	住民票など、各種証明書発行サービスの利便性	55.7	58.5	1 60.4	1 58.7	57.5	56.1
	広報「おけがわ」の内容	2 56.8	56.9	55.3	3 56.9	3 58.4	3 57.8
	市のホームページの内容	51.5	52.4	52.1	51.2	51.5	51.9
	行政のスリム化	45.5	46.5	44.5	44.2	47.3	44.8
	市民意見・要望の市政への反映	43.9	44.7	42.6	42.0	42.7	41.8

※点数左の数字は順位で、1～3はベスト3位、①～③はワースト3位を表す。

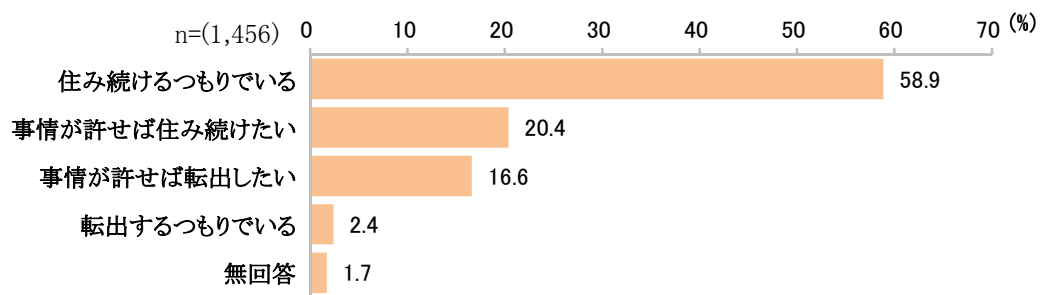
2. 桶川市の住みやすさや生活環境、定住意向について

(4) 定住意向

問3 あなたは、今後も桶川市に住み続けたいと思いますか。あてはまる番号1つに○印をおつけください。

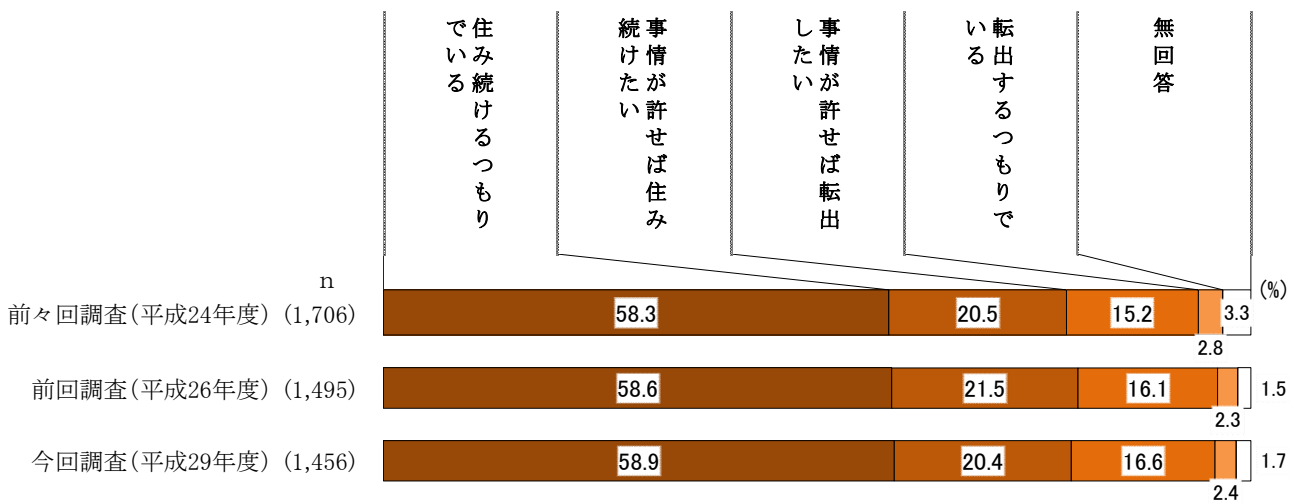
全 体

「住み続けるつもりでいる」との回答が58.9%と最も高く、次いで「事情が許せば住み続けたい」20.4%となっている。『住み続けたい』（「住み続けるつもりでいる」＋「事情が許せば住み続けたい」）との回答は79.3%となっており、全体の約8割が定住意向を示している。



【経年変化／定住意向】

桶川市での定住意向について前回調査（平成26年度）と比較すると、『住み続けたい』（「住み続けるつもりでいる」＋「事情が許せば住み続けたい」）との回答は、0.8ポイント減少しているものの、「住み続けるつもりでいる」は0.3ポイント増加した。



2. 桶川市の住みやすさや生活環境、定住意向について

クロス／定住意向

性別で見ると、男性・女性ともに「住み続けるつもりでいる」が過半数と最も高くなっている。

年齢で見ると、18歳～19歳では「住み続けるつもりでいる」「事情が許せば住み続けたい」、20歳～29歳では「事情が許せば住み続けたい」、その他の年齢では「住み続けるつもりでいる」が最も高くなっており、次いで20歳～29歳では「住み続けるつもりでいる」、50歳～59歳、65歳～69歳では「事情が許せば転出したい」、その他の年齢は「事情が許せば住み続けたい」となっている。

地区で見ると、全体で「住み続けるつもりでいる」が最も高く、次いで川田谷地区では「事情が許せば転出したい」、その他の地区では「事情が許せば住み続けたい」となっている。

		調査数 (n)	住み で い 続 け る つ も	事 情 が 許 せ ば 住 み 続 け る つ も	事 情 が 許 せ ば 転 出 す る つ も	無 回 答	
全体		1,456	857	297	242	35	25
		100.0%	58.9%	20.4%	16.6%	2.4%	1.7%
性別	男性	577	336	128	87	15	11
		100.0%	58.2%	22.2%	15.1%	2.6%	1.9%
	女性	768	449	156	137	17	9
		100.0%	58.5%	20.3%	17.8%	2.2%	1.2%
	無回答	111	72	13	18	3	5
		100.0%	64.9%	11.7%	16.2%	2.7%	4.5%
年齢	18歳～19歳	13	4	4	3	2	0
		100.0%	30.8%	30.8%	23.1%	15.4%	0.0%
	20歳～29歳	91	28	30	17	15	1
		100.0%	30.8%	33.0%	18.7%	16.5%	1.1%
	30歳～39歳	143	65	40	31	4	3
		100.0%	45.5%	28.0%	21.7%	2.8%	2.1%
	40歳～49歳	215	124	53	32	3	3
		100.0%	57.7%	24.7%	14.9%	1.4%	1.4%
	50歳～59歳	225	117	48	50	7	3
		100.0%	52.0%	21.3%	22.2%	3.1%	1.3%
	60歳～64歳	134	83	26	25	0	0
		100.0%	61.9%	19.4%	18.7%	0.0%	0.0%
	65歳～69歳	182	116	29	34	0	3
		100.0%	63.7%	15.9%	18.7%	0.0%	1.6%
	70歳～74歳	150	101	25	20	0	4
		100.0%	67.3%	16.7%	13.3%	0.0%	2.7%
75歳以上	244	184	32	23	1	4	
	100.0%	75.4%	13.1%	9.4%	0.4%	1.6%	
無回答	59	35	10	7	3	4	
	100.0%	59.3%	16.9%	11.9%	5.1%	6.8%	
地区	駅東側周辺	260	151	51	41	6	11
		100.0%	58.1%	19.6%	15.8%	2.3%	4.2%
	駅西側周辺	307	177	78	41	10	1
		100.0%	57.7%	25.4%	13.4%	3.3%	0.3%
	日出谷地区	308	186	61	51	4	6
		100.0%	60.4%	19.8%	16.6%	1.3%	1.9%
	坂田地区	263	157	51	47	6	2
		100.0%	59.7%	19.4%	17.9%	2.3%	0.8%
	加納地区	141	84	27	25	4	1
		100.0%	59.6%	19.1%	17.7%	2.8%	0.7%
	川田谷地区	112	64	19	27	2	0
		100.0%	57.1%	17.0%	24.1%	1.8%	0.0%
無回答	65	38	10	10	3	4	
	100.0%	58.5%	15.4%	15.4%	4.6%	6.2%	

2. 桶川市の住みやすさや生活環境、定住意向について

クロス【職業・同居家族の年齢・住居形態】／定住意向

職業で見ると、全ての職業において「住み続けるつもりでいる」が最も高くなっている。また、農林水産業以外の職業では第2位が「事情が許せば住み続けたい」となっている。

同居家族の年齢で見ると、全年齢において「住み続けるつもりでいる」が最も高くなっている。

住居形態で見ると、持家一戸建て、持家分譲マンション、県営住宅・市営住宅では「住み続けるつもりでいる」、賃貸一戸建て、民間賃貸マンション・アパート、公団（UR）賃貸住宅、その他では「事情が許せば住み続けたい」が最も高くなっている。なお、社宅・公務員宿舎、同居・間借り・住み込みでは、「住み続けるつもりでいる」「事情が許せば住み続けたい」が同率でトップとなっている。

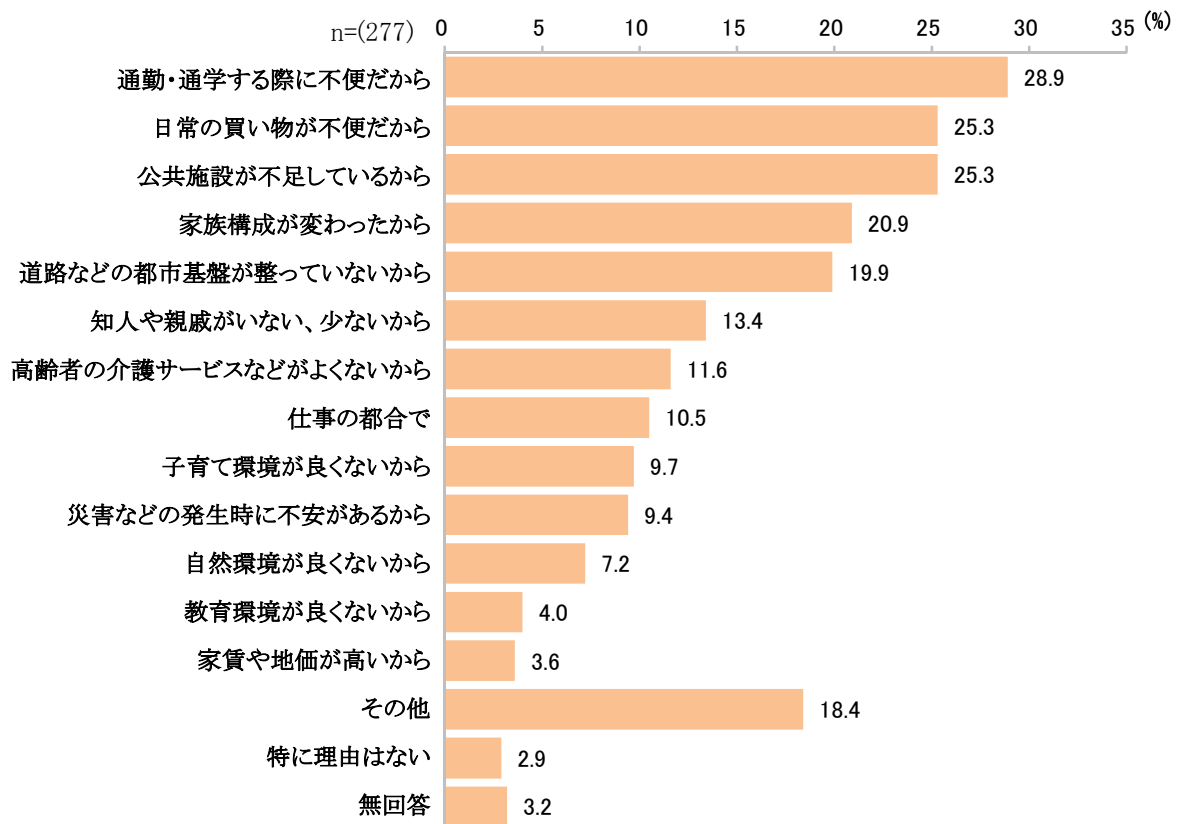
	調査数 (n)	住み 続ける つもり	事 情 が 許 せ ば 住 み 続 け る つもり	出 事 情 が 許 せ ば 転 居 する つもり	で 転 居 する つもり	無 回 答
全体	1,456	857	297	242	35	25
	100.0%	58.9%	20.4%	16.6%	2.4%	1.7%
職業	9	9	0	0	0	0
農林水産業 (第1次産業)	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
建設・土木業 (第2次産業)	43	30	7	6	0	0
100.0%	69.8%	16.3%	14.0%	0.0%	0.0%	
製造業など建設・土木業以外 (第2次産業)	80	37	25	12	5	1
100.0%	46.3%	31.3%	15.0%	6.3%	1.3%	
社会福祉関係 (第3次産業)	63	31	20	11	1	0
100.0%	49.2%	31.7%	17.5%	1.6%	0.0%	
商業・サービス業など社会福祉 関係以外(第3次産業)	231	117	51	49	11	3
100.0%	50.6%	22.1%	21.2%	4.8%	1.3%	
派遣社員・パート・アルバイト	246	137	59	47	1	2
100.0%	55.7%	24.0%	19.1%	0.4%	0.8%	
学生	37	12	10	9	5	1
100.0%	32.4%	27.0%	24.3%	13.5%	2.7%	
専業主婦・専業主夫	262	165	49	40	6	2
100.0%	63.0%	18.7%	15.3%	2.3%	0.8%	
無職	346	235	53	48	1	9
100.0%	67.9%	15.3%	13.9%	0.3%	2.6%	
その他	67	42	13	8	2	2
100.0%	62.7%	19.4%	11.9%	3.0%	3.0%	
無回答	72	42	10	12	3	5
100.0%	58.3%	13.9%	16.7%	4.2%	6.9%	
同居家族の年齢	118	77	22	15	3	1
0～6歳	100.0%	65.3%	18.6%	12.7%	2.5%	0.8%
7～15歳	180	108	44	23	4	1
100.0%	60.0%	24.4%	12.8%	2.2%	0.6%	
16～19歳	114	58	29	21	4	2
100.0%	50.9%	25.4%	18.4%	3.5%	1.8%	
20～64歳	1055	591	231	185	31	17
100.0%	56.0%	21.9%	17.5%	2.9%	1.6%	
65歳以上	811	532	137	118	11	13
100.0%	65.6%	16.9%	14.5%	1.4%	1.6%	
無回答	57	34	9	7	3	4
100.0%	59.6%	15.8%	12.3%	5.3%	7.0%	
住居形態	1103	708	179	181	18	17
持家一戸建て	100.0%	64.2%	16.2%	16.4%	1.6%	1.5%
賃貸一戸建て	23	7	11	5	0	0
100.0%	30.4%	47.8%	21.7%	0.0%	0.0%	
持家分譲マンション	104	56	32	16	0	0
100.0%	53.8%	30.8%	15.4%	0.0%	0.0%	
民間賃貸マンション・アパート	124	34	52	24	10	4
100.0%	27.4%	41.9%	19.4%	8.1%	3.2%	
公団（UR）賃貸住宅	9	1	4	3	1	0
100.0%	11.1%	44.4%	33.3%	11.1%	0.0%	
県営住宅・市営住宅	4	3	1	0	0	0
100.0%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
社宅・公務員宿舎	3	1	1	0	0	1
100.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	
同居・間借り・住み込み	16	6	6	2	2	0
100.0%	37.5%	37.5%	12.5%	12.5%	0.0%	
その他	6	2	3	1	0	0
100.0%	33.3%	50.0%	16.7%	0.0%	0.0%	
無回答	64	39	8	10	4	3
100.0%	60.9%	12.5%	15.6%	6.3%	4.7%	

(5) 転出したい理由

問4 前問で「3. 事情が許せば転出したい」、あるいは「4. 転出するつもりでいる」を選んだ方におたずねします。その理由は何でしょうか。次の中から最大3つまで選び、番号に○印をおつけください。

全 体

転出したい理由については、「通勤・通学する際に不便だから」の28.9%が最も高く、次いで、「日常の買い物が不便だから」「公共施設が不足しているから」25.3%、「家族構成が変わったから」20.9%、「道路などの都市基盤が整っていないから」19.9%となっている。

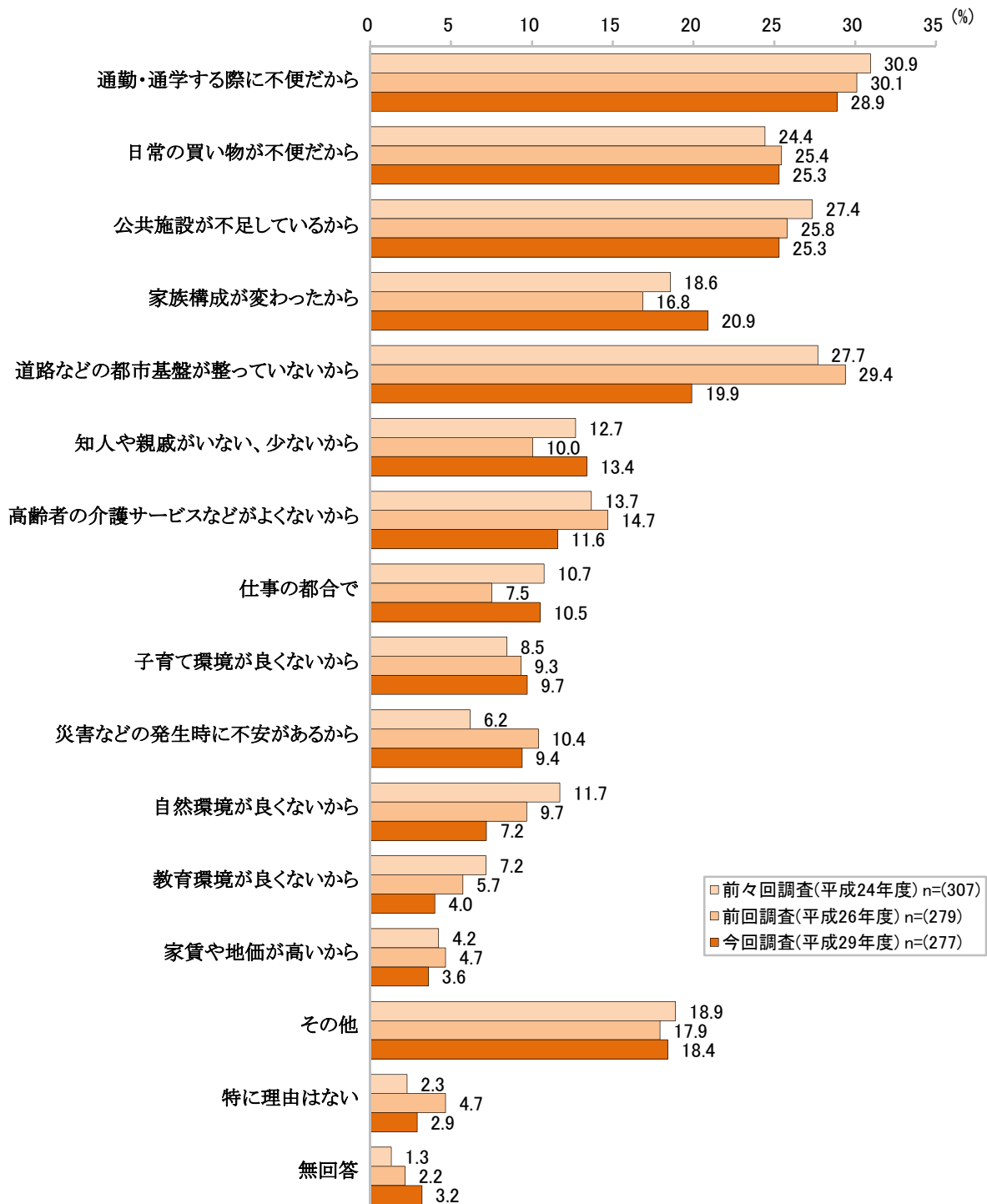


2. 桶川市の住みやすさや生活環境、定住意向について

【経年変化／転出したい理由】

前回調査（平成26年度）と比較すると、「道路などの都市基盤が整っていないから」が大きく減少しており、「高齢者の介護サービスなどがよくないから」「自然環境が良くないから」「教育環境が良くないから」なども減少している。

一方で、「家族構成が変わったから」「知人や親戚がいない、少ないから」「仕事の都合で」「子育て環境が良くないから」は増加している。



2. 桶川市の住みやすさや生活環境、定住意向について

クロス／転出したい理由

性別で見ると、男性では「公共施設が不足しているから」、女性では「通勤・通学する際に不便だから」が最も高くなっている。

年齢で見ると、18歳～19歳では「通勤・通学する際に不便だから」「その他」、20歳～29歳、30歳～39歳、40歳～49歳、50歳～59歳では「通勤・通学する際に不便だから」、60～64歳、75歳以上では「家族構成が変わったから」、65～69歳では「家族構成が変わったから」、「日常の買い物が不便だから」「公共施設が不足しているから」、70歳～74歳では「公共施設が不足しているから」が最も高くなっている。

地区で見ると、駅東側周辺地区では「通勤・通学する際に不便だから」「日常の買い物が不便だから」、駅西側周辺地区と日出谷地区では「通勤・通学する際に不便だから」、坂田地区では「公共施設が不足しているから」、加納地区と川田谷地区では「日常の買い物が不便だから」が最も高くなっている。

		調査数 (n)	家族 構成 が変わ った から	家賃 や地 価が 高い から	仕 事 の 都 合 で	通 勤 ・ 通 学 す る 際 に 不 便 だ か ら	日 常 の 買 い 物 が 不 便 だ か ら	知 人 や 親 戚 が い な い 、 少 な い か ら	教 育 環 境 が 良 く な い か ら	高 齢 者 の 介 護 サ ー ビ ス な ど が よ く な い か ら	自 然 環 境 が 良 く な い か ら	道 路 な ど の 都 市 基 盤 が 整 っ て い な い か ら	公 共 施 設 が 不 足 し て い る か ら	災 害 な ど の 発 生 時 に 不 安 が あ る か ら	子 育 て 環 境 が 良 く な い か ら	そ の 他	特 に 理 由 は な い	無 回 答
性別	全体	277	58	10	29	80	70	37	11	32	20	55	70	26	27	51	8	9
		100.0%	20.9%	3.6%	10.5%	28.9%	25.3%	13.4%	4.0%	11.6%	7.2%	19.9%	25.3%	9.4%	9.7%	18.4%	2.9%	3.2%
	男性	102	23	7	14	23	27	9	4	13	7	22	28	12	10	15	2	4
		100.0%	22.5%	6.9%	13.7%	22.5%	26.5%	8.8%	3.9%	12.7%	6.9%	21.6%	27.5%	11.8%	9.8%	14.7%	2.0%	3.9%
性別	女性	154	31	2	10	53	36	22	6	13	10	30	40	9	15	36	6	5
		100.0%	20.1%	1.3%	6.5%	34.4%	23.4%	14.3%	3.9%	8.4%	6.5%	19.5%	26.0%	5.8%	9.7%	23.4%	3.9%	3.2%
	無回答	21	4	1	5	4	7	6	1	6	3	3	2	5	2	0	0	0
		100.0%	19.0%	4.8%	23.8%	19.0%	33.3%	28.6%	4.8%	28.6%	14.3%	14.3%	9.5%	23.8%	9.5%	0.0%	0.0%	0.0%
年齢	18歳～19歳	5	0	0	1	2	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	20.0%	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%
	20歳～29歳	32	4	1	11	17	5	4	0	0	1	4	3	0	7	4	1	1
		100.0%	12.5%	3.1%	34.4%	53.1%	15.6%	12.5%	0.0%	0.0%	3.1%	12.5%	9.4%	0.0%	21.9%	12.5%	3.1%	3.1%
	30歳～39歳	35	4	4	4	15	11	4	5	1	1	5	5	1	8	5	0	1
		100.0%	11.4%	11.4%	11.4%	42.9%	31.4%	11.4%	14.3%	2.9%	2.9%	14.3%	14.3%	2.9%	22.9%	14.3%	0.0%	2.9%
	40歳～49歳	35	4	1	4	14	12	5	2	1	4	4	10	2	6	6	1	1
		100.0%	11.4%	2.9%	11.4%	40.0%	34.3%	14.3%	5.7%	2.9%	11.4%	11.4%	28.6%	5.7%	17.1%	17.1%	2.9%	2.9%
	50歳～59歳	57	12	0	2	19	11	8	1	6	3	2	17	16	3	4	17	2
		100.0%	21.1%	0.0%	3.5%	33.3%	19.3%	14.0%	1.8%	10.5%	5.3%	29.8%	28.1%	5.3%	7.0%	29.8%	1.8%	3.5%
	60歳～64歳	25	9	1	1	7	8	3	1	4	2	8	7	1	1	4	0	2
		100.0%	36.0%	4.0%	4.0%	28.0%	32.0%	12.0%	4.0%	16.0%	8.0%	32.0%	28.0%	4.0%	4.0%	16.0%	0.0%	8.0%
	65歳～69歳	34	10	3	2	4	10	5	1	6	3	5	10	5	0	7	2	1
		100.0%	29.4%	8.8%	5.9%	11.8%	29.4%	14.7%	2.9%	17.6%	8.8%	14.7%	29.4%	14.7%	0.0%	20.6%	5.9%	2.9%
地区	70歳～74歳	20	4	0	0	1	7	1	1	8	1	7	11	6	0	2	1	0
		100.0%	20.0%	0.0%	0.0%	5.0%	35.0%	5.0%	5.0%	40.0%	5.0%	35.0%	55.0%	30.0%	0.0%	10.0%	5.0%	0.0%
	75歳以上	24	8	0	0	0	4	5	0	6	5	3	6	7	0	3	1	1
		100.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	20.8%	0.0%	25.0%	20.8%	12.5%	25.0%	29.2%	0.0%	12.5%	4.2%	4.2%
	無回答	10	3	0	4	1	1	2	0	0	1	1	2	1	1	1	1	0
		100.0%	30.0%	0.0%	40.0%	10.0%	10.0%	20.0%	0.0%	0.0%	10.0%	10.0%	20.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	0.0%
	駅東側周辺	47	7	0	5	13	13	12	3	4	5	8	10	3	7	11	1	0
		100.0%	14.9%	0.0%	10.6%	27.7%	27.7%	25.5%	6.4%	8.5%	10.6%	17.0%	21.3%	6.4%	14.9%	23.4%	2.1%	0.0%
地区	駅西側周辺	51	11	3	5	15	8	6	3	7	3	7	12	1	5	13	0	3
		100.0%	21.6%	5.9%	9.8%	29.4%	15.7%	11.8%	5.9%	13.7%	5.9%	13.7%	23.5%	2.0%	9.8%	25.5%	0.0%	5.9%
	日出谷地区	55	13	4	6	16	9	6	1	5	3	10	12	10	6	10	1	3
		100.0%	23.6%	7.3%	10.9%	29.1%	16.4%	10.9%	1.8%	9.1%	5.5%	18.2%	21.8%	18.2%	10.9%	18.2%	1.8%	5.5%
	坂田地区	53	7	2	3	15	8	8	3	9	6	16	17	4	5	8	2	2
		100.0%	13.2%	3.8%	5.7%	28.3%	15.1%	15.1%	5.7%	17.0%	11.3%	30.2%	32.1%	7.5%	9.4%	15.1%	3.8%	3.8%
	加納地区	29	8	1	5	8	11	2	1	3	2	4	9	1	2	7	1	0
		100.0%	27.6%	3.4%	17.2%	27.6%	37.9%	6.9%	3.4%	10.3%	6.9%	13.8%	31.0%	3.4%	6.9%	24.1%	3.4%	0.0%
地区	川田谷地区	29	9	0	1	11	18	1	0	4	0	7	5	6	1	1	2	1
		100.0%	31.0%	0.0%	3.4%	37.9%	62.1%	3.4%	0.0%	13.8%	0.0%	24.1%	17.2%	20.7%	3.4%	3.4%	6.9%	3.4%
	無回答	13	3	0	4	2	3	2	0	0	1	3	5	1	1	1	1	0
		100.0%	23.1%	0.0%	30.8%	15.4%	23.1%	15.4%	0.0%	0.0%	7.7%	23.1%	38.5%	7.7%	7.7%	7.7%	7.7%	0.0%

2. 桶川市の住みやすさや生活環境、定住意向について

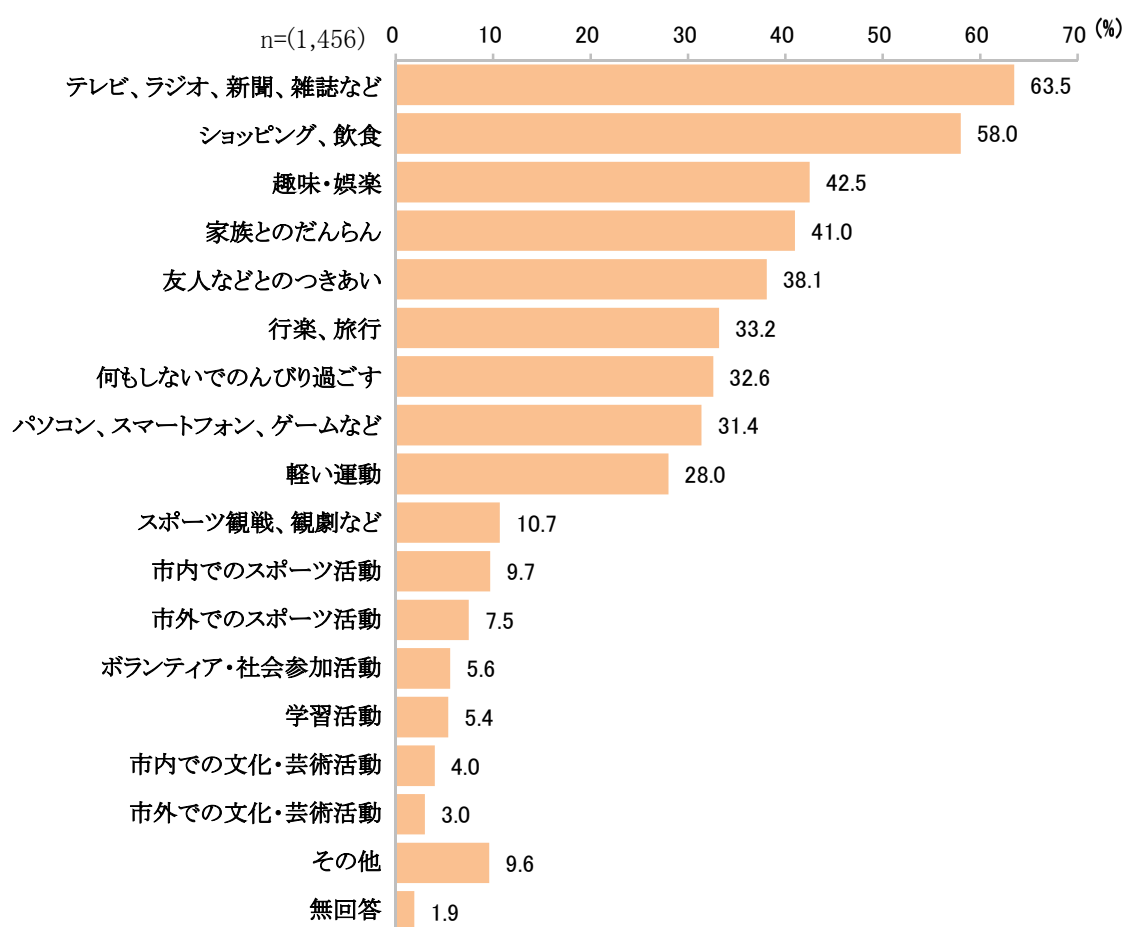
(6) 自由時間の過ごし方

問5 あなたは、平日の自由時間や、週末などの休日の自由時間に、現在どのように過ごしていますか。また、どのような過ごし方をしたいと希望していますか。次の中から主なものの5つまでを選び、番号に○印をおつけください。

①現在の過ごし方

全 体

「テレビ、ラジオ、新聞、雑誌など」が63.5%と最も高く、次いで「ショッピング、飲食」58.0%、「趣味・娯楽」42.5%、「家族とのだんらん」41.0%、「友人などとのつきあい」38.1%となっている。



2. 桶川市の住みやすさや生活環境、定住意向について

クロス／自由時間の過ごし方①現在の過ごし方

性別で見ると、男性では「テレビ、ラジオ、新聞、雑誌など」、女性では「ショッピング、飲食」が最も高くなっており、次いで男性は「趣味・娯楽」、女性は「テレビ、ラジオ、新聞、雑誌など」となっている。

年齢で見ると、18歳～19歳、20歳～29歳では「パソコン、スマートフォン、ゲームなど」、30歳～39歳、40歳～49歳、50歳～59歳では「ショッピング、飲食」、60歳以上では「テレビ、ラジオ、新聞、雑誌など」が最も高くなっている。

地区で見ると、全地区で「テレビ、ラジオ、新聞、雑誌など」が最も高くなっており、次いで「ショッピング、飲食」となっている。

		調査数（n）	何もしないでのんびり過ごす	テレビ、ラジオ、新聞、雑誌など	パソコン、スマートフォン、ゲームなど	家族とのだらりん	友人などとのつきあい	軽い運動	市内でのスポーツ活動	市外でのスポーツ活動	市内での文化・芸術活動	市外での文化・芸術活動	ボランティア・社会参加活動	スポーツ観戦、観劇など	趣味・娯楽	学習活動	ショッピング、飲食	行楽、旅行	その他	無回答
全体		1,456	474	925	457	597	555	408	141	109	58	43	81	156	619	78	844	483	140	28
		100.0%	32.6%	63.5%	31.4%	41.0%	38.1%	28.0%	9.7%	7.5%	4.0%	3.0%	5.6%	10.7%	42.5%	5.4%	58.0%	33.2%	9.6%	1.9%
性別	男性	577	199	366	208	225	135	203	66	54	25	12	41	71	285	41	278	187	77	13
		100.0%	34.5%	63.4%	36.0%	39.0%	23.4%	35.2%	11.4%	9.4%	4.3%	2.1%	7.1%	12.3%	49.4%	7.1%	48.2%	32.4%	13.3%	2.3%
	女性	768	241	485	227	338	371	167	64	51	29	30	33	75	285	33	509	260	55	11
		100.0%	31.4%	63.2%	29.6%	44.0%	48.3%	21.7%	8.3%	6.6%	3.8%	3.9%	4.3%	9.8%	37.1%	4.3%	66.3%	33.9%	7.2%	1.4%
	無回答	111	34	74	22	34	49	38	11	4	4	1	7	10	49	4	57	36	8	4
		100.0%	30.6%	66.7%	19.8%	30.6%	44.1%	34.2%	9.9%	3.6%	3.6%	0.9%	6.3%	9.0%	44.1%	3.6%	51.4%	32.4%	7.2%	3.6%
年齢	18歳～19歳	13	6	8	11	7	3	2	2	2	0	1	0	2	5	4	5	0	0	0
		100.0%	46.2%	61.5%	84.6%	53.8%	23.1%	15.4%	15.4%	0.0%	7.7%	0.0%	15.4%	38.5%	30.8%	38.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20歳～29歳	91	48	49	62	38	42	10	3	5	0	3	1	11	41	12	55	26	7	0
		100.0%	52.7%	53.8%	68.1%	41.8%	46.2%	11.0%	3.3%	5.5%	0.0%	3.3%	1.1%	12.1%	45.1%	13.2%	60.4%	28.6%	7.7%	0.0%
	30歳～39歳	143	59	66	81	86	57	25	8	10	1	7	5	10	53	6	103	44	11	0
		100.0%	41.3%	46.2%	56.6%	60.1%	39.9%	17.5%	5.6%	7.0%	0.7%	4.9%	3.5%	7.0%	37.1%	4.2%	72.0%	30.8%	7.7%	0.0%
	40歳～49歳	215	85	122	105	115	69	28	19	13	1	5	4	23	87	11	146	63	28	3
		100.0%	39.5%	56.7%	48.8%	53.5%	32.1%	13.0%	8.8%	6.0%	0.5%	2.3%	1.9%	10.7%	40.5%	5.1%	67.9%	29.3%	13.0%	1.4%
	50歳～59歳	225	81	130	72	97	71	53	21	23	2	12	7	25	89	10	160	69	23	3
		100.0%	36.0%	57.8%	32.0%	43.1%	31.6%	23.6%	9.3%	10.2%	0.9%	5.3%	3.1%	11.1%	39.6%	4.4%	71.1%	30.7%	10.2%	1.3%
	60歳～64歳	134	39	88	35	56	51	35	13	17	3	4	11	18	43	6	84	53	12	1
		100.0%	29.1%	65.7%	26.1%	41.8%	38.1%	26.1%	9.7%	12.7%	2.2%	3.0%	8.2%	13.4%	32.1%	4.5%	62.7%	39.6%	9.0%	0.7%
	65歳～69歳	182	50	129	31	56	74	70	24	15	14	2	18	20	99	12	100	70	18	0
		100.0%	27.5%	70.9%	17.0%	30.8%	40.7%	38.5%	13.2%	8.2%	7.7%	1.1%	9.9%	11.0%	54.4%	6.6%	54.9%	38.5%	9.9%	0.0%
70歳～74歳	150	33	114	21	45	63	59	21	10	13	3	18	12	61	6	66	62	14	5	
	100.0%	22.0%	76.0%	14.0%	30.0%	42.0%	39.3%	14.0%	6.7%	8.7%	2.0%	12.0%	8.0%	40.7%	4.0%	44.0%	41.3%	9.3%	3.3%	
75歳以上	244	56	189	23	73	103	106	24	9	22	6	16	30	122	9	95	78	24	12	
	100.0%	23.0%	77.5%	9.4%	29.9%	42.2%	43.4%	9.8%	3.7%	9.0%	2.5%	6.6%	12.3%	50.0%	3.7%	38.9%	32.0%	9.8%	4.9%	
	無回答	59	17	30	16	24	22	20	6	5	2	0	1	5	19	2	30	18	3	4
		100.0%	28.8%	50.8%	27.1%	40.7%	37.3%	33.9%	10.2%	8.5%	3.4%	0.0%	1.7%	8.5%	32.2%	3.4%	50.8%	30.5%	5.1%	6.8%
地区	駅東側周辺	260	92	170	83	97	84	62	18	13	10	7	17	37	104	6	161	87	24	8
		100.0%	35.4%	65.4%	31.9%	37.3%	32.3%	23.8%	6.9%	5.0%	3.8%	2.7%	6.5%	14.2%	40.0%	2.3%	61.9%	33.5%	9.2%	3.1%
	駅西側周辺	307	105	196	99	130	115	89	27	22	13	13	7	30	118	29	192	102	29	4
		100.0%	34.2%	63.8%	32.2%	42.3%	37.5%	29.0%	8.8%	7.2%	4.2%	4.2%	2.3%	9.8%	38.4%	9.4%	62.5%	33.2%	9.4%	1.3%
	日出谷地区	308	96	183	103	127	131	91	42	28	11	6	21	36	143	16	167	95	30	5
		100.0%	31.2%	59.4%	33.4%	41.2%	42.5%	29.5%	13.6%	9.1%	3.6%	1.9%	6.8%	11.7%	46.4%	5.2%	54.2%	30.8%	9.7%	1.6%
	坂田地区	263	74	178	77	111	107	72	22	22	11	12	14	25	106	12	140	87	28	5
		100.0%	28.1%	67.7%	29.3%	42.2%	40.7%	27.4%	8.4%	8.4%	4.2%	4.6%	5.3%	9.5%	40.3%	4.6%	53.2%	33.1%	10.6%	1.9%
	加納地区	141	44	94	47	67	57	36	16	11	5	1	8	12	69	7	86	52	9	2
		100.0%	31.2%	66.7%	33.3%	47.5%	40.4%	25.5%	11.3%	7.8%	3.5%	0.7%	5.7%	8.5%	48.9%	5.0%	61.0%	36.9%	6.4%	1.4%
	川田谷地区	112	43	70	31	41	37	37	8	7	5	3	11	9	56	6	66	39	16	0
		100.0%	38.4%	62.5%	27.7%	36.6%	33.0%	33.0%	7.1%	6.3%	4.5%	2.7%	9.8%	8.0%	50.0%	5.4%	58.9%	34.8%	14.3%	0.0%
	無回答	65	20	34	17	24	24	21	8	6	3	1	3	7	23	2	32	21	4	4
		100.0%	30.8%	52.3%	26.2%	36.9%	36.9%	32.3%	12.3%	9.2%	4.6%	1.5%	4.6%	10.8%	35.4%	3.1%	49.2%	32.3%	6.2%	6.2%

2. 桶川市の住みやすさや生活環境、定住意向について

クロス【居住評価・居住意向】／自由時間の過ごし方①現在の過ごし方

居住評価で見ると、『住みよい』、ふつうでは「テレビ、ラジオ、新聞、雑誌など」、『住みにくい』では「テレビ、ラジオ、新聞、雑誌など」「ショッピング、飲食」が最も高くなっている。また、第2位は、『住みよい』、ふつうでは「ショッピング、飲食」となっている。

居住意向で見ると、『住み続けたい』では「テレビ、ラジオ、新聞、雑誌など」、『転出したい』では「ショッピング、飲食」が最も高くなっている。また、第2位は、『住み続けたい』では「ショッピング、飲食」、『転出したい』では「テレビ、ラジオ、新聞、雑誌など」となっている。

		調査数（n）	何もしないでのんびり過ごす	テレビ、ラジオ、新聞、雑誌など	パソコン、スマートフォン、ゲームなど	家族とのだんらん	友人などとのつきあい	軽い運動	市内でのスポーツ活動	市外でのスポーツ活動	市内での文化・芸術活動	市外での文化・芸術活動	ボランティア・社会参加活動	スポーツ観戦、観劇など	趣味・娯楽	学習活動	ショッピング、飲食	行楽、旅行	その他	無回答
全体		1,456	474	925	457	597	555	408	141	109	58	43	81	156	619	78	844	483	140	28
		100.0%	32.6%	63.5%	31.4%	41.0%	38.1%	28.0%	9.7%	7.5%	4.0%	3.0%	5.6%	10.7%	42.5%	5.4%	58.0%	33.2%	9.6%	1.9%
居住評価	『住みよい』	696	220	476	219	299	270	197	69	61	29	19	50	73	296	39	402	230	66	10
		100.0%	31.6%	68.4%	31.5%	43.0%	38.8%	28.3%	9.9%	8.8%	4.2%	2.7%	7.2%	10.5%	42.5%	5.6%	57.8%	33.0%	9.5%	1.4%
	ふつう	328	119	205	112	143	132	82	24	17	7	10	9	41	144	14	194	108	35	3
		100.0%	36.3%	62.5%	34.1%	43.6%	40.2%	25.0%	7.3%	5.2%	2.1%	3.0%	2.7%	12.5%	43.9%	4.3%	59.1%	32.9%	10.7%	0.9%
	『住みにくい』	258	93	155	84	96	91	75	28	23	11	5	11	25	116	14	155	83	25	3
100.0%		36.0%	60.1%	32.6%	37.2%	35.3%	29.1%	10.9%	8.9%	4.3%	1.9%	4.3%	9.7%	45.0%	5.4%	60.1%	32.2%	9.7%	1.2%	
無回答	174	42	89	42	59	62	54	20	8	11	9	11	17	63	11	93	62	14	12	
	100.0%	24.1%	51.1%	24.1%	33.9%	35.6%	31.0%	11.5%	4.6%	6.3%	5.2%	6.3%	9.8%	36.2%	6.3%	53.4%	35.6%	8.0%	6.9%	
居住意向	『住み続けたい』	1154	365	765	349	494	444	333	117	79	53	30	73	126	503	54	664	377	112	18
		100.0%	31.6%	66.3%	30.2%	42.8%	38.5%	28.9%	10.1%	6.8%	4.6%	2.6%	6.3%	10.9%	43.6%	4.7%	57.5%	32.7%	9.7%	1.6%
	『転出したい』	277	107	151	103	98	103	72	22	29	4	13	7	28	112	22	173	103	26	1
		100.0%	38.6%	54.5%	37.2%	35.4%	37.2%	26.0%	7.9%	10.5%	1.4%	4.7%	2.5%	10.1%	40.4%	7.9%	62.5%	37.2%	9.4%	0.4%
	無回答	25	2	9	5	5	8	3	2	1	1	0	1	2	4	2	7	3	2	9
	100.0%	8.0%	36.0%	20.0%	20.0%	32.0%	12.0%	8.0%	4.0%	4.0%	0.0%	4.0%	8.0%	16.0%	8.0%	28.0%	12.0%	8.0%	36.0%	

※居住評価の『住みよい』は「住みよい」と「どちらかといえば住みよい」の合計を表す。

『住みにくい』は「どちらかといえば住みにくい」と「住みにくい」の合計を表す。

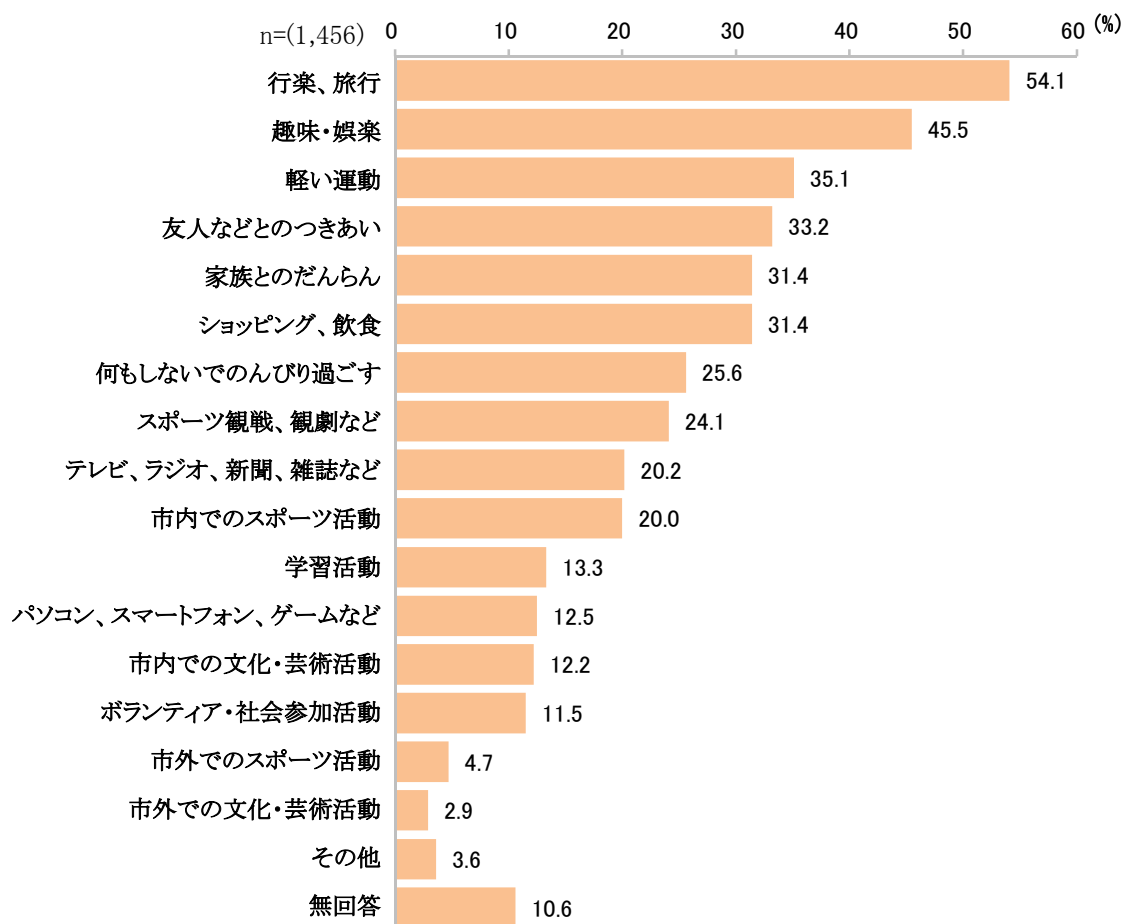
※居住意向の『住み続けたい』は「住み続けるつもりでいる」と「事情が許せば住み続けたい」の合計を表す。

『転出したい』は「事情が許せば転出したい」と「転出するつもりでいる」の合計を表す。

②希望の過ごし方

全 体

「行楽、旅行」が54.1%と最も高く、次いで「趣味・娯楽」45.5%、「軽い運動」35.1%、「友人などとのつきあい」33.2%、「家族とのだんらん」「ショッピング、飲食」31.4%となっている。



2. 桶川市の住みやすさや生活環境、定住意向について

クロス／自由時間の過ごし方②希望の過ごし方

性別で見ると、男性・女性ともに「行楽、旅行」が最も高くなっており、次いで「趣味・娯楽」となっている。

年齢で見ると、18歳～19歳では「市内でのスポーツ活動」、75歳以上では「趣味・娯楽」、その他の年齢では「行楽、旅行」が最も高くなっている。また、第2位は、18歳～19歳では「軽い運動」「ショッピング、飲食」、30歳～39歳では「家族とのだんらん」、75歳以上では「行楽、旅行」、その他の年齢では「趣味・娯楽」となっている。

地区で見ると、全地区で「行楽、旅行」が最も高くなっており、次いで「趣味・娯楽」となっている。

	調査数（n）	何もしないでのんびり過ごす	テレビ、ラジオ、新聞、雑誌など	パソコン、スマートフォン、ゲームなど	家族とのだんらん	友人などとのつきあい	軽い運動	市内でのスポーツ活動	市外でのスポーツ活動	市内での文化・芸術活動	市外での文化・芸術活動	ボランティア・社会参加活動	スポーツ観戦、観劇など	趣味・娯楽	学習活動	ショッピング、飲食	行楽、旅行	その他	無回答
全体	1,456	373	294	182	457	484	511	291	68	177	42	168	351	663	194	457	788	53	154
	100.0%	25.6%	20.2%	12.5%	31.4%	33.2%	35.1%	20.0%	4.7%	12.2%	2.9%	11.5%	24.1%	45.5%	13.3%	31.4%	54.1%	3.6%	10.6%
性別	男性	577	143	146	94	183	218	143	44	71	11	73	132	273	82	159	307	24	58
		100.0%	24.8%	25.3%	16.3%	31.7%	37.8%	24.8%	7.6%	12.3%	1.9%	12.7%	22.9%	47.3%	14.2%	27.6%	53.2%	4.2%	10.1%
	女性	768	210	123	76	249	295	255	20	96	29	81	197	351	104	273	433	22	74
		100.0%	27.3%	16.0%	9.9%	32.4%	38.4%	33.2%	2.6%	12.5%	3.8%	10.5%	25.7%	45.7%	13.5%	35.5%	56.4%	2.9%	9.6%
年齢	無回答	111	20	25	12	25	36	38	19	4	10	2	14	22	8	25	48	7	22
		100.0%	18.0%	22.5%	10.8%	22.5%	32.4%	34.2%	17.1%	3.6%	9.0%	1.8%	12.6%	19.8%	35.1%	7.2%	43.2%	6.3%	19.8%
	18歳～19歳	13	2	2	3	1	4	5	6	3	1	0	0	4	4	4	5	4	1
		100.0%	15.4%	15.4%	23.1%	7.7%	30.8%	38.5%	46.2%	23.1%	7.7%	0.0%	0.0%	30.8%	30.8%	30.8%	30.8%	0.0%	7.7%
性別	20歳～29歳	91	33	14	21	34	46	36	18	1	4	3	4	22	48	11	41	55	3
		100.0%	36.3%	15.4%	23.1%	37.4%	50.5%	39.6%	19.8%	1.1%	4.4%	3.3%	4.4%	24.2%	52.7%	12.1%	45.1%	60.4%	3.3%
	30歳～39歳	143	52	17	31	68	62	40	31	3	14	6	10	31	60	23	65	85	7
		100.0%	36.4%	11.9%	21.7%	47.6%	43.4%	28.0%	21.7%	2.1%	9.8%	4.2%	7.0%	21.7%	42.0%	16.1%	45.5%	59.4%	4.9%
年齢	40歳～49歳	215	78	34	34	96	62	66	52	11	25	9	17	59	112	25	92	130	9
		100.0%	36.3%	15.8%	15.8%	44.7%	28.8%	30.7%	24.2%	5.1%	11.6%	4.2%	7.9%	27.4%	52.1%	11.6%	42.8%	60.5%	4.2%
	50歳～59歳	225	61	40	20	77	68	80	53	11	32	5	33	57	120	33	78	135	9
		100.0%	27.1%	17.8%	8.9%	34.2%	30.2%	35.6%	23.6%	4.9%	14.2%	2.2%	14.7%	25.3%	53.3%	14.7%	34.7%	60.0%	4.0%
性別	60歳～64歳	134	33	30	15	45	42	54	30	8	18	6	20	40	55	20	37	74	10
		100.0%	24.6%	22.4%	11.2%	33.6%	31.3%	40.3%	22.4%	6.0%	13.4%	4.5%	14.9%	29.9%	41.0%	14.9%	27.6%	55.2%	7.5%
	65歳～69歳	182	34	41	15	39	61	68	38	9	33	7	39	38	92	35	40	115	17
		100.0%	18.7%	22.5%	8.2%	21.4%	33.5%	37.4%	20.9%	4.9%	18.1%	3.8%	21.4%	20.9%	50.5%	19.2%	22.0%	63.2%	9.3%
年齢	70歳～74歳	150	30	39	13	35	49	58	27	7	16	2	22	32	62	16	34	78	26
		100.0%	20.0%	26.0%	8.7%	23.3%	32.7%	38.7%	18.0%	4.7%	10.7%	1.3%	14.7%	21.3%	41.3%	10.7%	22.7%	52.0%	17.3%
	75歳以上	244	41	67	24	43	76	86	26	13	29	4	18	61	90	21	48	89	59
		100.0%	16.8%	27.5%	9.8%	17.6%	31.1%	35.2%	10.7%	5.3%	11.9%	1.6%	7.4%	25.0%	36.9%	8.6%	19.7%	36.5%	24.2%
性別	無回答	59	9	10	6	19	14	18	10	2	5	0	5	7	20	6	17	23	13
		100.0%	15.3%	16.9%	10.2%	32.2%	23.7%	30.5%	16.9%	3.4%	8.5%	0.0%	8.5%	11.9%	33.9%	10.2%	28.8%	39.0%	22.0%
地区	駅東側周辺	260	67	58	32	77	87	92	53	15	35	9	25	76	124	28	79	148	25
		100.0%	25.8%	22.3%	12.3%	29.6%	33.5%	35.4%	20.4%	5.8%	13.5%	3.5%	9.6%	29.2%	47.7%	10.8%	30.4%	56.9%	9.6%
	駅西側周辺	307	81	61	33	105	98	114	53	17	35	13	33	65	127	56	101	156	31
		100.0%	26.4%	19.9%	10.7%	34.2%	31.9%	37.1%	17.3%	5.5%	11.4%	4.2%	10.7%	21.2%	41.4%	18.2%	32.9%	50.8%	10.1%
	日出谷地区	308	82	52	42	97	112	120	62	18	31	6	37	66	150	39	98	164	36
		100.0%	26.6%	16.9%	13.6%	31.5%	36.4%	39.0%	20.1%	5.8%	10.1%	1.9%	12.0%	21.4%	48.7%	12.7%	31.8%	53.2%	11.7%
	坂田地区	263	58	54	33	87	88	82	54	4	40	9	30	77	128	30	72	143	27
		100.0%	22.1%	20.5%	12.5%	33.1%	33.5%	31.2%	20.5%	1.5%	15.2%	3.4%	11.4%	29.3%	48.7%	11.4%	27.4%	54.4%	10.3%
	加納地区	141	36	28	18	37	45	44	34	6	16	4	21	38	57	22	46	81	14
		100.0%	25.5%	19.9%	12.8%	26.2%	31.9%	31.2%	24.1%	4.3%	11.3%	2.8%	14.9%	27.0%	40.4%	15.6%	32.6%	57.4%	9.9%
	川田谷地区	112	38	29	17	33	37	39	20	5	15	1	16	21	56	14	42	70	8
		100.0%	33.9%	25.9%	15.2%	29.5%	33.0%	34.8%	17.9%	4.5%	13.4%	0.9%	14.3%	18.8%	50.0%	12.5%	37.5%	62.5%	7.1%
	無回答	65	11	12	7	21	17	20	15	3	5	0	6	8	21	5	19	26	13
		100.0%	16.9%	18.5%	10.8%	32.3%	26.2%	30.8%	23.1%	4.6%	7.7%	0.0%	9.2%	12.3%	32.3%	7.7%	29.2%	40.0%	20.0%

2. 桶川市の住みやすさや生活環境、定住意向について

クロス【居住評価・居住意向】／自由時間の過ごし方②希望の過ごし方

居住評価で見ると、全評価で「行楽、旅行」が最も高くなっており、次いで「趣味・娯楽」となっている。

居住意向で見ると、『住み続けたい』『転出したい』ともに「行楽、旅行」が最も高くなっており、次いで「趣味・娯楽」となっている。

	調査数 (n)	何もしないで のんびり過ごす	テレビ、ラジオ、 新聞、雑誌など	パソコン、スマート フォン、ゲームなど	家族とのだんらん	友人などとのつきあ い	軽い運動	市内でのスポーツ活 動	市外でのスポーツ活 動	市内での文化・芸 術活動	市外での文化・芸 術活動	ボランティア・社 会参加活動	スポーツ観戦、観 劇など	趣味・娯楽	学習活動	ショッピング、飲 食	行楽、旅行	その他	無回答
全体	1,456	373	294	182	457	484	511	291	68	177	42	168	351	663	194	457	788	53	154
	100.0%	25.6%	20.2%	12.5%	31.4%	33.2%	35.1%	20.0%	4.7%	12.2%	2.9%	11.5%	24.1%	45.5%	13.3%	31.4%	54.1%	3.6%	10.6%
居住評価	『住みよい』	696	176	145	89	229	244	131	38	75	20	89	168	322	99	223	382	22	67
		100.0%	25.3%	20.8%	12.8%	32.9%	35.1%	37.4%	18.8%	5.5%	10.8%	2.9%	12.8%	24.1%	46.3%	14.2%	32.0%	54.9%	3.2%
	ふつう	328	90	68	46	101	103	112	65	9	45	8	26	95	152	37	107	178	10
		100.0%	27.4%	20.7%	14.0%	30.8%	31.4%	34.1%	19.8%	2.7%	13.7%	2.4%	7.9%	29.0%	46.3%	11.3%	32.6%	54.3%	3.0%
	『住みにくい』	258	73	48	27	78	91	86	64	13	35	8	31	59	126	36	88	149	15
居住意向		100.0%	28.3%	18.6%	10.5%	30.2%	35.3%	33.3%	24.8%	5.0%	13.6%	3.1%	12.0%	22.9%	48.8%	14.0%	34.1%	57.8%	5.8%
	無回答	174	34	33	20	49	46	53	31	8	22	6	22	29	63	22	39	79	6
		100.0%	19.5%	19.0%	11.5%	28.2%	26.4%	30.5%	17.8%	4.6%	12.6%	3.4%	12.6%	16.7%	36.2%	12.6%	22.4%	45.4%	3.4%
	『住み続けたい』	1154	281	241	147	362	372	418	233	55	139	29	141	286	519	150	351	623	44
		100.0%	24.4%	20.9%	12.7%	31.4%	32.2%	36.2%	20.2%	4.8%	12.0%	2.5%	12.2%	24.8%	45.0%	13.0%	30.4%	54.0%	3.8%
居住意向	『転出したい』	277	89	49	34	87	104	91	57	12	35	13	25	63	139	39	104	158	8
		100.0%	32.1%	17.7%	12.3%	31.4%	37.5%	32.9%	20.6%	4.3%	12.6%	4.7%	9.0%	22.7%	50.2%	14.1%	37.5%	57.0%	2.9%
	無回答	25	3	4	1	8	8	2	1	1	3	0	2	2	5	5	2	7	1
		100.0%	12.0%	16.0%	4.0%	32.0%	32.0%	8.0%	4.0%	4.0%	12.0%	0.0%	8.0%	8.0%	20.0%	20.0%	8.0%	28.0%	4.0%

※居住評価の『住みよい』は「住みよい」と「どちらかといえば住みよい」の合計を表す。

『住みにくい』は「どちらかといえば住みにくい」と「住みにくい」の合計を表す。

※居住意向の『住み続けたい』は「住み続けるつもりでいる」と「事情が許せば住み続けたい」の合計を表す。

『転出したい』は「事情が許せば転出したい」と「転出するつもりでいる」の合計を表す。

3. 桶川市のまちづくりについて

3. 桶川市のまちづくりについて

(1) まちづくり全般

問6 次の項目のうち、ここ数年で（桶川市に転入して間もない方は、お住まいになってから）よくなったと感じる項目を3つまで選んで、その番号を「回答欄ア」にご記入ください。

また、もっと住みよいまちにするために、これからの市政において、特に力をいれるべき項目について、次の中から3つまで選び、その番号を「回答欄イ」にご記入ください。

①よくなったもの

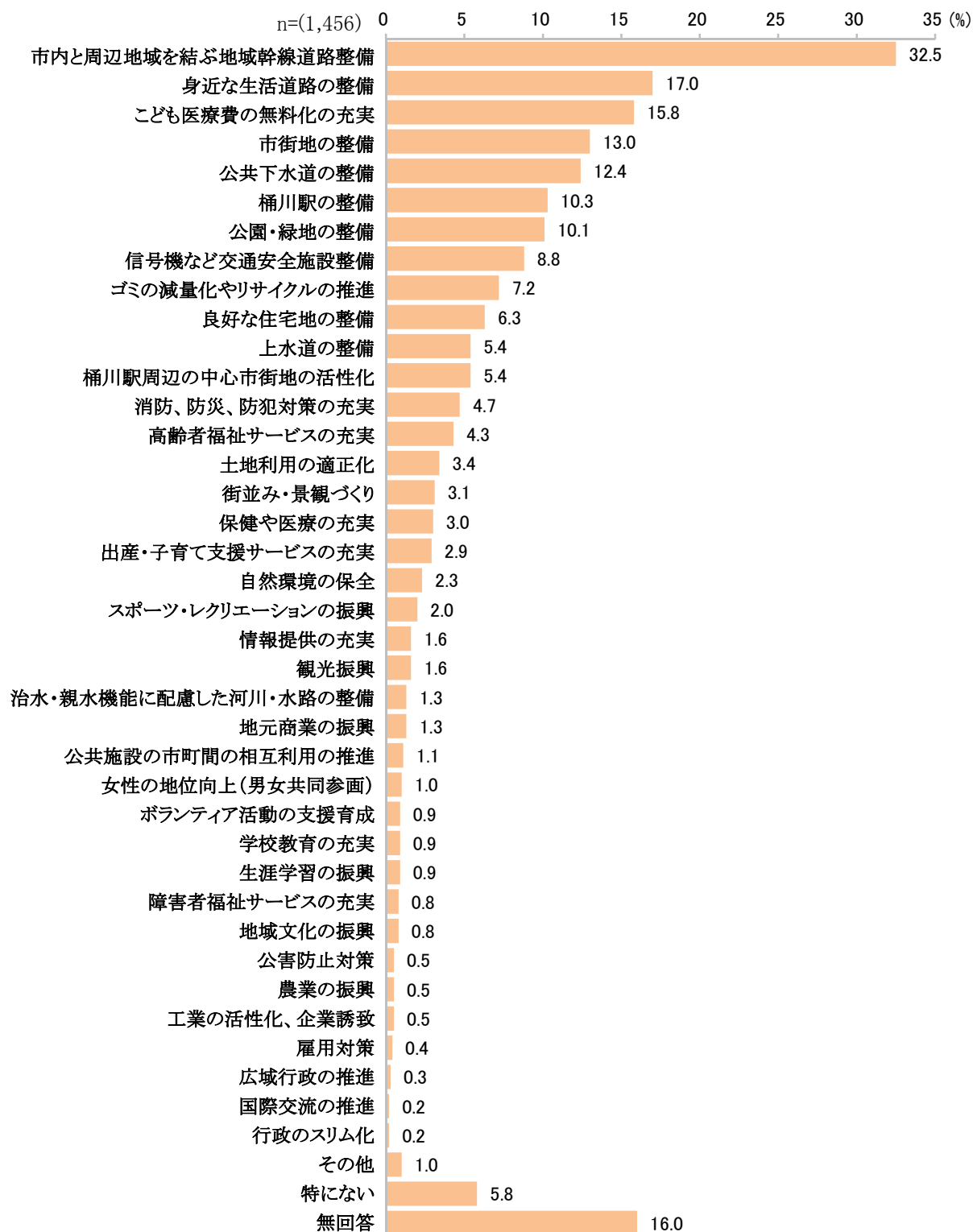
全 体

「市内と周辺地域を結ぶ地域幹線道路整備」が32.5%で最も高く、次いで「身近な生活道路の整備」17.0%、「こども医療費の無料化の充実」15.8%、「市街地の整備」13.0%、「公共下水道の整備」12.4%となっている。



桶川市マスコットキャラクター「オケちゃん」

3. 桶川市のまちづくりについて



3. 桶川市のまちづくりについて

クロス／まちづくり全般①よくなったもの

性別で見ると、男性・女性ともに「市内と周辺地域を結ぶ地域幹線道路整備」が最も高くなっており、次いで男性では「身近な生活道路の整備」、女性では「こども医療費の無料化の充実」となっている。

年齢で見ると、40歳～49歳では「こども医療費の無料化の充実」、75歳以上では「市内と周辺地域を結ぶ地域幹線道路整備」と「公共下水道の整備」、その他の年齢では「市内と周辺地域を結ぶ地域幹線道路整備」が最も高くなっている。

地区で見ると、全地区で「市内と周辺地域を結ぶ地域幹線道路整備」が最も高くなっている。また、第2位は、駅東側周辺地区、駅西側周辺地区、川田谷地区では「こども医療費の無料化の充実」、日出谷地区、坂田地区、加納地区では「身近な生活道路の整備」となっている。

		調査数（n）	土地利用の適正化	市街地の整備	桶川駅の整備	市内と周辺地域を結ぶ地域幹線道路整備	身近な生活道路の整備	上水道の整備	公共下水道の整備	治水・親水機能に配慮した河川・水路の整備	自然環境の保全	良好な住宅地の整備	街並み・景観づくり	信号機など交通安全施設整備	公害防止対策	消防、防災、防犯対策の充実	公園・緑地の整備	ゴミの減量化やリサイクルの推進	保健や医療の充実	高齢者福祉サービスの充実	障害者福祉サービスの充実	出産・子育て支援サービスの充実	
全体		1,456	49	190	150	473	247	79	181	19	34	92	45	128	8	68	147	105	43	63	12	42	
性別	男性	577	26	96	51	218	110	33	82	10	15	51	20	57	4	33	70	36	20	22	4	11	
		100.0%	4.5%	16.6%	8.8%	37.8%	19.1%	5.7%	14.2%	1.7%	2.6%	8.8%	3.5%	9.9%	0.7%	5.7%	12.1%	6.2%	3.5%	3.8%	0.7%	1.9%	
	女性	768	19	83	86	228	127	38	81	9	15	35	23	62	4	29	71	62	19	40	7	29	
		100.0%	2.5%	10.8%	11.2%	29.7%	16.5%	4.9%	10.5%	1.2%	2.0%	4.6%	3.0%	8.1%	0.5%	3.8%	9.2%	8.1%	2.5%	5.2%	0.9%	3.8%	
	無回答	111	4	11	13	27	10	8	18	0	4	6	2	9	0	6	6	7	4	1	1	2	
		100.0%	3.6%	9.9%	11.7%	24.3%	9.0%	7.2%	16.2%	0.0%	3.6%	5.4%	1.8%	8.1%	0.0%	5.4%	5.4%	6.3%	3.6%	0.9%	0.9%	1.8%	
年齢	18歳～19歳	13	1	0	0	5	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	1	0	2	2	0	0
		100.0%	7.7%	0.0%	0.0%	38.5%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%	0.0%	7.7%	7.7%	0.0%	15.4%	15.4%	0.0%	0.0%
	20歳～29歳	91	6	11	13	26	20	1	3	0	2	6	2	12	1	2	4	3	0	1	0	2	
		100.0%	6.6%	12.1%	14.3%	28.6%	22.0%	1.1%	3.3%	0.0%	2.2%	6.6%	2.2%	13.2%	1.1%	2.2%	4.4%	3.3%	0.0%	1.1%	0.0%	2.2%	
	30歳～39歳	143	7	23	11	41	30	2	4	1	2	16	5	17	0	4	16	2	2	3	1	8	
		100.0%	4.9%	16.1%	7.7%	28.7%	21.0%	1.4%	2.8%	0.7%	1.4%	11.2%	3.5%	11.9%	0.0%	2.8%	11.2%	1.4%	1.4%	2.1%	0.7%	5.6%	
	40歳～49歳	215	8	26	16	74	33	5	10	2	3	13	8	11	0	9	18	8	4	4	0	11	
		100.0%	3.7%	12.1%	7.4%	34.4%	15.3%	2.3%	4.7%	0.9%	1.4%	6.0%	3.7%	5.1%	0.0%	4.2%	8.4%	3.7%	1.9%	1.9%	0.0%	5.1%	
	50歳～59歳	225	5	27	13	86	44	8	19	3	4	15	6	13	0	8	17	10	5	7	1	3	
		100.0%	2.2%	12.0%	5.8%	38.2%	19.6%	3.6%	8.4%	1.3%	1.8%	6.7%	2.7%	5.8%	0.0%	3.6%	7.6%	4.4%	2.2%	3.1%	0.4%	1.3%	
	60歳～64歳	134	5	17	10	58	21	5	18	0	8	13	4	11	2	3	11	14	3	7	0	4	
		100.0%	3.7%	12.7%	7.5%	43.3%	15.7%	3.7%	13.4%	0.0%	6.0%	9.7%	3.0%	8.2%	1.5%	2.2%	8.2%	10.4%	2.2%	5.2%	0.0%	3.0%	
	65歳～69歳	182	7	24	27	67	40	12	28	3	3	9	6	17	1	15	23	18	8	11	3	3	
		100.0%	3.8%	13.2%	14.8%	36.8%	22.0%	6.6%	15.4%	1.6%	1.6%	4.9%	3.3%	9.3%	0.5%	8.2%	12.6%	9.9%	4.4%	6.0%	1.6%	1.6%	
	70歳～74歳	150	1	26	25	45	19	13	37	5	2	6	6	13	0	9	21	18	7	6	1	4	
		100.0%	0.7%	17.3%	16.7%	30.0%	12.7%	8.7%	24.7%	3.3%	1.3%	4.0%	4.0%	8.7%	0.0%	6.0%	14.0%	12.0%	4.7%	4.0%	0.7%	2.7%	
75歳以上	244	7	28	26	55	35	29	55	4	9	10	6	29	4	17	31	30	11	21	5	3		
	100.0%	2.9%	11.5%	10.7%	22.5%	14.3%	11.9%	22.5%	1.6%	3.7%	4.1%	2.5%	11.9%	1.6%	7.0%	12.7%	12.3%	4.5%	8.6%	2.0%	1.2%		
	無回答	59	2	8	9	16	4	4	7	1	1	4	2	3	0	0	5	2	1	1	1	4	
		100.0%	3.4%	13.6%	15.3%	27.1%	6.8%	6.8%	11.9%	1.7%	1.7%	6.8%	3.4%	5.1%	0.0%	0.0%	8.5%	3.4%	1.7%	1.7%	1.7%	6.8%	
地区	駅東側周辺	260	9	28	24	73	18	21	34	2	7	9	6	22	2	15	11	22	7	11	2	5	
		100.0%	3.5%	10.8%	9.2%	28.1%	6.9%	8.1%	13.1%	0.8%	2.7%	3.5%	2.3%	8.5%	0.8%	5.8%	4.2%	8.5%	2.7%	4.2%	0.8%	1.9%	
	駅西側周辺	307	11	31	37	104	38	18	31	0	10	15	7	24	0	11	29	30	15	16	4	11	
		100.0%	3.6%	10.1%	12.1%	33.9%	12.4%	5.9%	10.1%	0.0%	3.3%	4.9%	2.3%	7.8%	0.0%	3.6%	9.4%	9.8%	4.9%	5.2%	1.3%	3.6%	
	日出谷地区	308	12	59	24	111	85	20	56	6	4	29	14	24	2	8	22	13	12	12	2	7	
		100.0%	3.9%	19.2%	7.8%	36.0%	27.6%	6.5%	18.2%	1.9%	1.3%	9.4%	4.5%	7.8%	0.6%	2.6%	7.1%	4.2%	3.9%	3.9%	0.6%	2.3%	
	坂田地区	263	8	40	25	76	56	13	40	5	5	21	7	27	2	13	54	19	5	12	2	7	
		100.0%	3.0%	15.2%	9.5%	28.9%	21.3%	4.9%	15.2%	1.9%	1.9%	8.0%	2.7%	10.3%	0.8%	4.9%	20.5%	7.2%	1.9%	4.6%	0.8%	2.7%	
	加納地区	141	2	14	18	49	25	2	10	3	2	13	5	18	1	9	10	13	1	5	0	3	
		100.0%	1.4%	9.9%	12.8%	34.8%	17.7%	1.4%	7.1%	2.1%	1.4%	9.2%	3.5%	12.8%	0.7%	6.4%	7.1%	9.2%	0.7%	3.5%	0.0%	2.1%	
	川田谷地区	112	5	9	13	40	20	1	2	2	5	1	4	9	1	10	16	5	2	4	0	4	
		100.0%	4.5%	8.0%	11.6%	35.7%	17.9%	0.9%	1.8%	1.8%	4.5%	0.9%	3.6%	8.0%	0.9%	8.9%	14.3%	4.5%	1.8%	3.6%	0.0%	3.6%	
		無回答	65	2	9	9	20	5	4	8	1	1	4	2	4	0	2	5	3	1	3	2	5
			100.0%	3.1%	13.8%	13.8%	30.8%	7.7%	6.2%	12.3%	1.5%	1.5%	6.2%	3.1%	6.2%	0.0%	3.1%	7.7%	4.6%	1.5%	4.6%	3.1%	7.7%

3. 桶川市のまちづくりについて

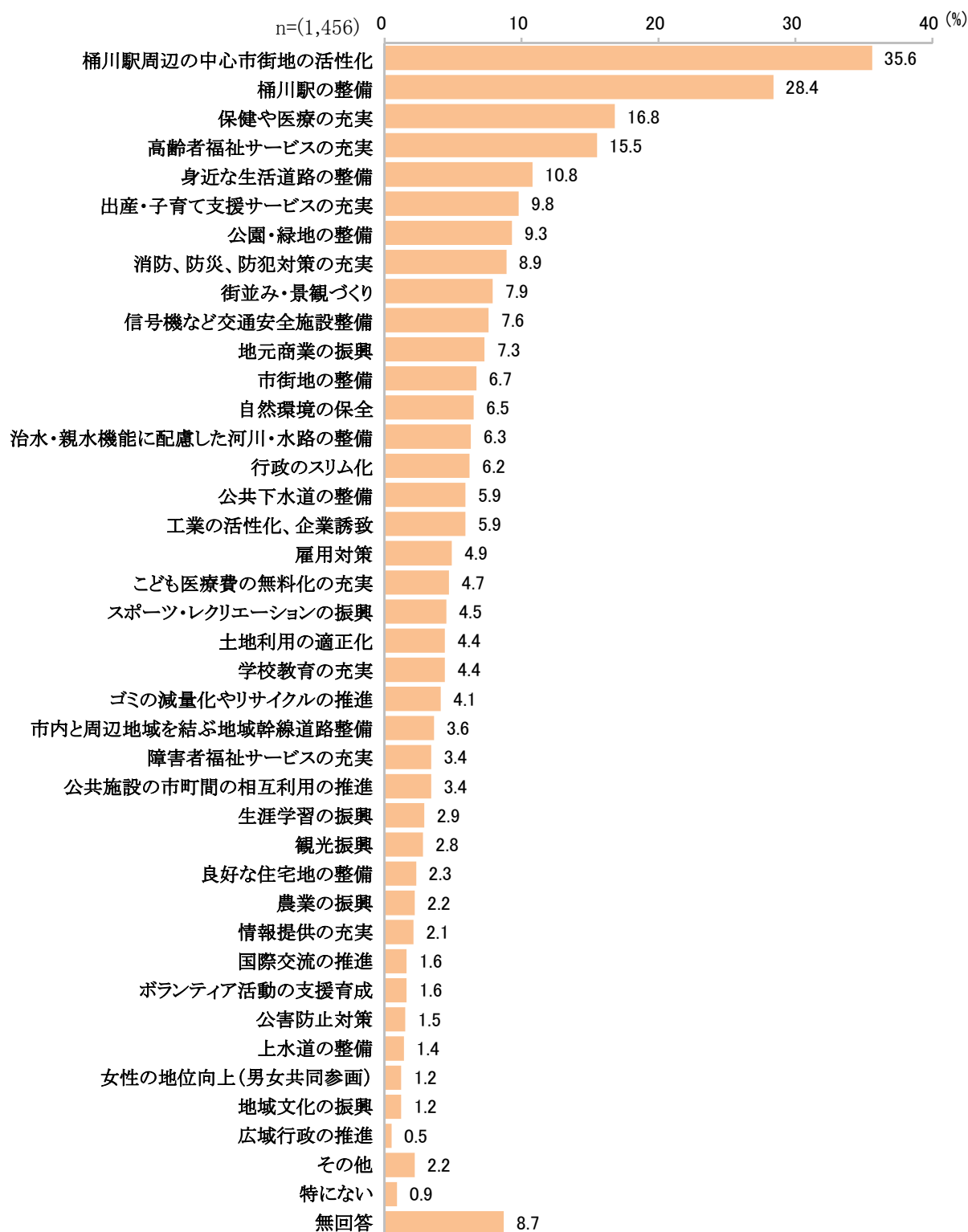
		子ども医療費の無料化の充実	女性の地位向上（男女共同参画）	情報提供の充実	国際交流の推進	ボランティア活動の支援育成	農業の振興	工業の活性化、企業誘致	地元商業の振興	雇用対策	桶川駅周辺の中心市街地の活性化	観光振興	スポーツ・レクリエーションの振興	学校教育の充実	生涯学習の振興	地域文化の振興	広域行政の推進	公共施設の市町間の相互利用の推進	行政のスリム化	その他	特にない	無回答
全体		230 15.8%	15 1.0%	23 1.6%	3 0.2%	13 0.9%	8 0.5%	8 0.5%	19 1.3%	6 0.4%	79 5.4%	24 1.6%	29 2.0%	13 0.9%	13 0.9%	12 0.8%	5 0.3%	16 1.1%	3 0.2%	15 1.0%	85 5.8%	233 16.0%
性別	男性	68 11.8%	8 1.4%	8 1.4%	0 0.0%	5 0.9%	4 0.7%	5 0.9%	8 1.4%	1 0.2%	27 4.7%	5 0.9%	10 1.7%	4 0.7%	4 0.7%	6 1.0%	2 0.3%	9 1.6%	2 0.3%	6 1.0%	34 5.9%	76 13.2%
	女性	156 20.3%	6 0.8%	14 1.8%	3 0.4%	5 0.7%	3 0.4%	10 1.3%	4 0.5%	48 6.3%	18 2.3%	18 2.3%	9 1.2%	8 1.0%	5 0.7%	3 0.4%	6 0.8%	0 0.0%	8 1.0%	48 6.3%	117 15.2%	
	無回答	6 5.4%	1 0.9%	1 0.9%	0 0.0%	3 2.7%	1 0.9%	1 0.0%	1 0.9%	1 0.9%	4 3.6%	1 0.9%	1 0.0%	1 0.9%	1 0.9%	0 0.0%	1 0.9%	1 0.9%	1 0.9%	3 2.7%	40 36.0%	
年齢	18歳～19歳	0 0.0%	1 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 23.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	4 30.8%	0 0.0%
	20歳～29歳	12 13.2%	1 1.1%	3 3.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.1%	12 13.2%	6 6.6%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.1%	1 1.1%	0 0.0%	2 2.2%	0 0.0%	0 0.0%	12 13.2%	5 5.5%
	30歳～39歳	30 21.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.7%	3 2.1%	3 0.7%	15 10.5%	3 2.1%	3 2.1%	1 0.7%	1 0.7%	0 0.0%	1 0.7%	1 0.7%	0 0.0%	5 3.5%	13 9.1%	12 8.4%	
	40歳～49歳	75 34.9%	2 0.9%	0 0.0%	1 0.5%	0 0.0%	2 0.9%	0 3.7%	8 0.0%	11 5.1%	3 1.4%	4 1.9%	2 0.9%	3 1.4%	2 0.9%	0 0.0%	0 0.5%	2 0.9%	2 11.6%	17 7.9%		
	50歳～59歳	51 22.7%	3 1.3%	7 3.1%	0 0.0%	1 0.4%	0 0.0%	4 1.8%	4 0.9%	8 3.6%	4 1.8%	6 2.7%	3 2.7%	3 1.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.9%	2 0.9%	1 0.4%	14 6.2%	38 16.9%	
	60歳～64歳	16 11.9%	2 1.5%	0 0.0%	1 0.7%	1 0.7%	1 0.7%	0 0.0%	1 0.7%	4 3.0%	0 0.0%	2 1.5%	2 2.2%	2 1.5%	1 0.7%	2 1.5%	1 0.7%	0 0.0%	1 0.7%	6 4.5%	16 11.9%	
	65歳～69歳	14 7.7%	3 1.6%	4 2.2%	1 0.5%	3 1.6%	2 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	8 4.4%	1 0.5%	5 2.7%	0 0.0%	2 1.1%	3 1.6%	0 0.0%	6 3.3%	0 0.0%	2 1.1%	5 2.7%	26 14.3%	
	70歳～74歳	11 7.3%	3 2.0%	4 2.7%	0 0.0%	4 2.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.7%	6 4.0%	0 0.0%	2 1.3%	0 0.0%	1 0.7%	1 0.7%	0 0.0%	2 1.3%	0 0.0%	1 0.7%	3 2.0%	33 22.0%	
	75歳以上	14 5.7%	0 0.0%	3 1.2%	0 0.0%	4 1.6%	2 0.8%	1 0.8%	2 0.4%	11 4.5%	6 2.5%	6 2.5%	1 0.4%	1 0.0%	4 1.6%	3 1.2%	1 0.4%	0 0.0%	2 0.8%	3 1.2%	64 26.2%	
	無回答	7 11.9%	0 0.0%	2 3.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.7%	1 1.7%	1 1.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.7%	0 0.0%	22 37.3%	
地区	駅東側周辺	40 15.4%	2 0.8%	5 1.9%	0 0.0%	2 0.8%	2 0.8%	2 1.5%	2 0.8%	1 0.4%	17 6.5%	7 2.7%	5 1.9%	5 1.9%	1 0.4%	2 0.8%	2 0.8%	2 0.8%	1 0.4%	1 0.4%	23 8.8%	54 20.8%
	駅西側周辺	52 16.9%	9 2.9%	5 1.6%	2 0.7%	2 0.7%	1 0.3%	1 0.3%	4 0.3%	1 0.3%	25 8.1%	1 0.3%	8 2.6%	2 0.7%	6 2.0%	4 1.3%	0 0.0%	5 1.6%	1 0.3%	5 1.6%	20 6.5%	42 13.7%
	日出谷地区	50 16.2%	2 0.6%	2 0.6%	1 0.3%	4 1.3%	0 0.0%	0 2.3%	7 0.3%	1 0.3%	14 4.5%	8 2.6%	9 2.9%	1 0.3%	2 0.6%	2 0.6%	1 0.3%	2 0.6%	0 0.0%	2 0.6%	13 4.2%	35 11.4%
	坂田地区	40 15.2%	2 0.8%	3 1.1%	0 0.0%	2 0.8%	2 0.8%	2 0.8%	2 0.8%	2 0.8%	10 3.8%	2 0.8%	1 0.4%	1 0.4%	3 1.1%	1 0.4%	2 0.8%	2 0.8%	0 0.0%	2 0.8%	16 6.1%	32 12.2%
	加納地区	18 12.8%	0 0.0%	4 2.8%	0 0.0%	3 2.1%	0 0.0%	2 1.4%	2 1.4%	5 3.5%	3 2.1%	2 1.4%	3 2.1%	1 0.7%	1 0.7%	0 0.0%	2 1.4%	1 0.7%	2 1.4%	10 7.1%	24 17.0%	
	川田谷地区	23 20.5%	0 0.0%	2 1.8%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.8%	0 0.0%	2 0.9%	1 6.3%	7 1.8%	2 1.8%	3 2.7%	1 0.9%	0 0.0%	2 1.8%	0 0.0%	3 2.7%	0 0.0%	2 1.8%	2 1.8%	25 22.3%
	無回答	7 10.8%	0 0.0%	2 3.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.5%	1 1.5%	1 1.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.5%	1 1.5%	21 32.3%	

3. 桶川市のまちづくりについて

②力をいれてほしいもの

全 体

「桶川駅周辺の中心市街地の活性化」35.6%が最も高く、次いで「桶川駅の整備」28.4%、「保健や医療の充実」16.8%、「高齢者福祉サービスの充実」15.5%、「身近な生活道路の整備」10.8%となっている。



【経年変化／まちづくり全般】

ここ数年でよくなったものについて、前回調査（平成26年度）よりも順位が上がっているものは「市内と周辺地域を結ぶ地域幹線道路整備」「身近な生活道路の整備」「市街地の整備」「公園・緑地の整備」「良好な住宅地の整備」となっており、「良好な住宅地の整備」は前回の11位から10位に順位を上げ、上位10項目に入った。

一方、力を入れてほしいものについて、前回調査（平成26年度）より順位が上がっているものは「出産・子育て支援サービスの充実」「消防、防災、防犯対策の充実」「信号機など交通安全施設整備」となっており、「消防、防災、防犯対策の充実」は前回の12位から8位、「信号機など交通安全施設整備」は前回の15位から10位に順位を上げ、上位10項目に入った。第1位から第5位までの項目は、前回調査（平成26年度）とすべて同じ項目となっている。

よくなったものランキング

	前回調査 (平成26年度)		今回調査 (平成29年度)		H26との 順位比較
1位	こども医療費の無料化の充実	23.0%	市内と周辺地域を結ぶ地域幹線道路整備	32.5%	↗
2位	市内と周辺地域を結ぶ地域幹線道路整備	21.1%	身近な生活道路の整備	17.0%	↗
3位	身近な生活道路の整備	15.5%	こども医療費の無料化の充実	15.8%	↘
4位	公共下水道の整備	12.6%	市街地の整備	13.0%	↗
5位	桶川駅の整備	9.6%	公共下水道の整備	12.4%	↘
6位	信号機など交通安全施設整備	9.6%	桶川駅の整備	10.3%	↘
7位	市街地の整備	8.9%	公園・緑地の整備	10.1%	↗
8位	ゴミの減量化やリサイクルの推進	8.3%	信号機など交通安全施設整備	8.8%	↘
9位	公園・緑地の整備	8.0%	ゴミの減量化やリサイクルの推進	7.2%	↘
10位	上水道の整備	6.0%	良好な住宅地の整備	6.3%	↗

力を入れてほしいものランキング

	前回調査 (平成26年度)		今回調査 (平成29年度)		H26との 順位比較
1位	桶川駅周辺の中心市街地の活性化	38.0%	桶川駅周辺の中心市街地の活性化	35.6%	→
2位	桶川駅の整備	26.1%	桶川駅の整備	28.4%	→
3位	保健や医療の充実	19.3%	保健や医療の充実	16.8%	→
4位	高齢者福祉サービスの充実	14.9%	高齢者福祉サービスの充実	15.5%	→
5位	身近な生活道路の整備	12.8%	身近な生活道路の整備	10.8%	→
6位	公園・緑地の整備	8.8%	出産・子育て支援サービスの充実	9.8%	↗
7位	出産・子育て支援サービスの充実	8.6%	公園・緑地の整備	9.3%	→
8位	地元商業の振興	8.3%	消防、防災、防犯対策の充実	8.9%	↗
9位	街並み・景観づくり	8.2%	街並み・景観づくり	7.9%	→
10位	市街地の整備	7.6%	信号機など交通安全施設整備	7.6%	↗

3. 桶川市のまちづくりについて

クロス／まちづくり全般②力をいれてほしいもの

性別で見ると、男性・女性ともに「桶川駅周辺の中心市街地の活性化」が最も高くなっており、次いで「桶川駅の整備」となっている。

年齢で見ると、20歳～29歳、30歳～39歳では「桶川駅の整備」、60歳～64歳では「桶川駅の整備」「桶川駅周辺の中心市街地の活性化」、その他の年齢では「桶川駅周辺の中心市街地の活性化」が最も高くなっている。また、第2位は、20歳～29歳、30歳～39歳では「桶川駅周辺の中心市街地の活性化」、70歳～74歳では「保健や医療の充実」、その他の年齢では「桶川駅の整備」となっている。

地区で見ると、坂田地区では「桶川駅の整備」、川田谷地区では「治水・親水機能に配慮した河川・水路の整備」が最も高く、その他の地区では「桶川駅周辺の中心市街地の活性化」が最も高くなっている。また、第2位は、坂田地区、川田谷地区では「桶川駅周辺の中心市街地の活性化」、その他の地区では「桶川駅の整備」となっている。

		調査数（n）	土地利用の適正化	市街地の整備	桶川駅の整備	市内と周辺地域を結ぶ地域幹線道路整備	身近な生活道路の整備	上水道の整備	公共下水道の整備	治水・親水機能に配慮した河川・水路の整備	自然環境の保全	良好な住宅地の整備	街並み・景観づくり	信号機など交通安全施設整備	公害防止対策	消防、防災、防犯対策の充実	公園・緑地の整備	ゴミの減量化やリサイクルの推進	保健や医療の充実	高齢者福祉サービスの充実	障害者福祉サービスの充実	出産・子育て支援サービスの充実
全体		1,456	64	98	413	53	157	21	86	92	95	33	115	110	22	129	136	59	244	226	49	142
性別	男性	577	28	53	156	26	65	8	45	49	39	11	42	43	5	41	50	21	82	80	19	48
		100.0%	4.9%	9.2%	27.0%	4.5%	11.3%	1.4%	7.8%	8.5%	6.8%	1.9%	7.3%	7.5%	0.9%	7.1%	8.7%	3.6%	14.2%	13.9%	3.3%	8.3%
	女性	768	34	40	226	21	82	11	38	34	45	19	67	58	14	77	80	34	149	130	27	89
		100.0%	4.4%	5.2%	29.4%	2.7%	10.7%	1.4%	4.9%	4.4%	5.9%	2.5%	8.7%	7.6%	1.8%	10.0%	10.4%	4.4%	19.4%	16.9%	3.5%	11.6%
	無回答	111	2	5	31	6	10	2	3	9	11	3	6	9	3	11	6	4	13	16	3	5
		100.0%	1.8%	4.5%	27.9%	5.4%	9.0%	1.8%	2.7%	8.1%	9.9%	2.7%	5.4%	8.1%	2.7%	9.9%	5.4%	3.6%	11.7%	14.4%	2.7%	4.5%
年齢	18歳～19歳	13	0	1	4	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	2	1	0	0	1	1
		100.0%	0.0%	7.7%	30.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	15.4%	0.0%	0.0%	15.4%	7.7%	0.0%	0.0%	7.7%	7.7%
	20歳～29歳	91	6	5	30	5	9	1	4	2	7	4	8	5	2	11	11	5	8	8	3	24
		100.0%	6.6%	5.5%	33.0%	5.5%	9.9%	1.1%	4.4%	2.2%	7.7%	4.4%	8.8%	5.5%	2.2%	12.1%	12.1%	5.5%	8.8%	8.8%	3.3%	26.4%
	30歳～39歳	143	8	9	47	9	23	5	2	6	5	6	13	13	2	9	24	4	19	8	5	43
		100.0%	5.6%	6.3%	32.9%	6.3%	16.1%	3.5%	1.4%	4.2%	3.5%	4.2%	9.1%	9.1%	1.4%	6.3%	16.8%	2.8%	13.3%	5.6%	3.5%	30.1%
	40歳～49歳	215	13	20	69	4	20	3	16	14	8	3	20	21	4	22	21	12	41	20	8	19
		100.0%	6.0%	9.3%	32.1%	1.9%	9.3%	1.4%	7.4%	6.5%	3.7%	1.4%	9.3%	9.8%	1.9%	10.2%	9.8%	5.6%	19.1%	9.3%	3.7%	8.8%
	50歳～59歳	225	6	15	65	7	22	2	13	20	15	3	20	17	4	22	27	8	47	41	9	12
		100.0%	2.7%	6.7%	28.9%	3.1%	9.8%	0.9%	5.8%	8.9%	6.7%	1.3%	8.9%	7.6%	1.8%	9.8%	12.0%	3.6%	20.9%	18.2%	4.0%	5.3%
	60歳～64歳	134	5	8	46	5	18	1	11	14	11	4	7	11	1	13	6	3	21	19	7	14
		100.0%	3.7%	6.0%	34.3%	3.7%	13.4%	0.7%	8.2%	10.4%	8.2%	3.0%	5.2%	8.2%	0.7%	9.7%	4.5%	2.2%	15.7%	14.2%	5.2%	10.4%
65歳～69歳	182	9	10	42	9	20	5	15	10	16	3	22	7	3	15	16	9	28	28	5	9	
	100.0%	4.9%	5.5%	23.1%	4.9%	11.0%	2.7%	8.2%	5.5%	8.8%	1.6%	12.1%	3.8%	1.6%	8.2%	8.8%	4.9%	15.4%	15.4%	2.7%	4.9%	
70歳～74歳	150	8	12	28	5	12	2	10	13	12	4	12	6	3	14	13	6	32	30	3	5	
	100.0%	5.3%	8.0%	18.7%	3.3%	8.0%	1.3%	6.7%	8.7%	8.0%	2.7%	8.0%	4.0%	2.0%	9.3%	8.7%	4.0%	21.3%	20.0%	2.0%	3.3%	
75歳以上	244	9	13	67	6	27	2	14	10	16	5	11	24	2	17	14	7	38	62	7	11	
	100.0%	3.7%	5.3%	27.5%	2.5%	11.1%	0.8%	5.7%	4.1%	6.6%	2.0%	4.5%	9.8%	0.8%	7.0%	5.7%	2.9%	15.6%	25.4%	2.9%	4.5%	
	無回答	59	0	5	15	3	6	0	1	3	4	1	2	4	1	6	2	4	10	10	1	4
		100.0%	0.0%	8.5%	25.4%	5.1%	10.2%	0.0%	1.7%	5.1%	6.8%	1.7%	3.4%	6.8%	1.7%	10.2%	3.4%	6.8%	16.9%	16.9%	1.7%	6.8%
地区	駅東側周辺	260	7	24	110	9	29	6	5	9	15	3	28	8	6	20	43	12	33	38	5	15
		100.0%	2.7%	9.2%	42.3%	3.5%	11.2%	2.3%	1.9%	3.5%	5.8%	1.2%	10.8%	3.1%	2.3%	7.7%	16.5%	4.6%	12.7%	14.6%	1.9%	5.8%
	駅西側周辺	307	15	15	69	13	24	4	5	9	17	11	23	19	3	27	23	14	62	65	16	30
		100.0%	4.9%	4.9%	22.5%	4.2%	7.8%	1.3%	1.6%	2.9%	5.5%	3.6%	7.5%	6.2%	1.0%	8.8%	7.5%	4.6%	20.2%	21.2%	5.2%	9.8%
	日出谷地区	308	16	18	57	10	27	5	16	31	23	12	23	34	6	40	33	12	52	50	10	37
		100.0%	5.2%	5.8%	18.5%	3.2%	8.8%	1.6%	5.2%	10.1%	7.5%	3.9%	7.5%	11.0%	1.9%	13.0%	10.7%	3.9%	16.9%	16.2%	3.2%	12.0%
	坂田地区	263	5	18	109	12	38	1	4	8	18	5	28	28	2	27	20	10	48	31	8	27
		100.0%	1.9%	6.8%	41.4%	4.6%	14.4%	0.4%	1.5%	3.0%	6.8%	1.9%	10.6%	10.6%	0.8%	10.3%	7.6%	3.8%	18.3%	11.8%	3.0%	10.3%
	加納地区	141	6	11	43	3	12	2	33	7	7	1	7	11	2	4	11	4	23	18	5	15
		100.0%	4.3%	7.8%	30.5%	2.1%	8.5%	1.4%	23.4%	5.0%	5.0%	0.7%	5.0%	7.8%	1.4%	2.8%	7.8%	2.8%	16.3%	12.8%	3.5%	10.6%
	川田谷地区	112	15	7	6	3	19	3	22	25	11	0	4	6	2	4	4	1	13	13	4	12
		100.0%	13.4%	6.3%	5.4%	2.7%	17.0%	2.7%	19.6%	22.3%	9.8%	0.0%	3.6%	5.4%	1.8%	3.6%	3.6%	0.9%	11.6%	11.6%	3.6%	10.7%
	無回答	65	0	5	19	3	8	0	1	3	4	1	2	4	1	7	2	6	13	11	1	6
		100.0%	0.0%	7.7%	29.2%	4.6%	12.3%	0.0%	1.5%	4.6%	6.2%	1.5%	3.1%	6.2%	1.5%	10.8%	3.1%	9.2%	20.0%	16.9%	1.5%	9.2%

3. 桶川市のまちづくりについて

	子ども医療費の無料化の充実	女性の地位向上（男女共同参画）	情報提供の充実	国際交流の推進	ボランティア活動の支援育成	農業の振興	工業の活性化、企業誘致	地元商業の振興	雇用対策	桶川駅周辺の中心市街地の活性化	観光振興	スポーツ・レクリエーションの振興	学校教育の充実	生涯学習の振興	地域文化の振興	広域行政の推進	公共施設の市町間の相互利用の推進	行政のスリム化	その他	特にない	無回答
全体	68 4.7%	18 1.2%	31 2.1%	23 1.6%	24 1.6%	32 2.2%	86 5.9%	106 7.3%	71 4.9%	519 35.6%	41 2.8%	65 4.5%	64 4.4%	42 2.9%	18 1.2%	7 0.5%	49 3.4%	90 6.2%	32 2.2%	13 0.9%	126 8.7%
性別	男性	27 4.7%	5 0.9%	15 2.6%	8 1.4%	13 2.3%	16 2.8%	52 7.6%	29 9.0%	216 37.4%	24 4.2%	39 6.8%	21 3.6%	16 2.8%	14 2.4%	6 1.0%	15 3.3%	42 7.3%	12 2.1%	3 0.5%	40 6.9%
	女性	37 4.8%	12 1.6%	14 1.8%	14 1.8%	11 1.4%	14 4.8%	45 5.9%	40 5.2%	267 34.8%	16 2.1%	24 3.1%	41 5.3%	21 2.7%	4 0.5%	0 0.0%	33 4.3%	42 5.5%	20 2.6%	10 1.3%	61 7.9%
	無回答	4 3.6%	1 0.9%	2 1.8%	1 0.9%	0 0.0%	2 1.8%	5 8.1%	9 1.8%	36 32.4%	1 0.9%	2 1.8%	2 1.8%	5 4.5%	0 0.0%	1 0.9%	1 0.9%	6 5.4%	0 0.0%	0 0.0%	25 22.5%
		0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 15.4%	1 7.7%	1 7.7%	5 38.5%	2 15.4%	2 15.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 15.4%	2 15.4%	0 0.0%
年齢	18歳～19歳	7 7.7%	1 1.1%	0 0.0%	2 2.2%	0 0.0%	1 1.1%	3 3.3%	5 5.5%	3 3.3%	27 29.7%	5 5.5%	7 7.7%	7 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	3 3.3%	3 3.3%	2 2.2%	2 2.2%	2 2.2%
	20歳～29歳	14 9.8%	1 0.7%	0 0.0%	2 1.4%	2 1.4%	2 0.7%	4 2.8%	5 3.5%	19 31.5%	6 3.5%	10 4.9%	22 9.8%	3 2.1%	4 0.7%	2 0.0%	7 4.2%	2 5.6%	5 4.2%	8 0.7%	1 2.1%
	30歳～39歳	16 7.4%	0 0.0%	3 1.4%	5 2.3%	2 0.9%	4 1.9%	16 2.3%	19 7.4%	81 37.7%	6 2.8%	10 4.7%	22 10.2%	3 1.4%	4 1.9%	2 0.9%	0 0.0%	7 3.3%	2 0.9%	5 2.3%	8 3.7%
	40歳～49歳	4 1.8%	6 2.7%	5 2.2%	2 0.9%	2 0.9%	4 1.8%	10 9.3%	21 4.4%	94 41.8%	5 2.2%	10 4.4%	9 4.0%	8 3.6%	3 1.3%	0 0.0%	9 4.0%	15 6.7%	5 2.2%	0 0.0%	15 6.7%
	50歳～59歳	8 6.0%	2 1.5%	6 4.5%	2 1.5%	3 2.2%	3 1.5%	9 6.7%	9 6.0%	46 34.3%	5 3.7%	8 6.0%	2 1.5%	3 2.2%	1 0.7%	7 0.7%	13 5.2%	3 9.7%	3 2.2%	0 0.0%	8 6.0%
	60歳～64歳	4 2.2%	5 2.7%	8 4.4%	6 3.3%	6 3.3%	8 4.4%	20 11.0%	20 11.0%	72 39.6%	2 1.1%	4 2.2%	8 1.1%	8 4.4%	1 0.5%	0 0.0%	5 2.7%	16 8.8%	3 1.6%	1 0.5%	13 7.1%
	65歳～69歳	6 4.0%	0 0.0%	4 2.7%	1 0.7%	4 2.7%	6 4.0%	13 8.7%	8 5.3%	50 33.3%	6 4.0%	7 4.7%	4 2.7%	7 4.7%	3 2.0%	0 0.0%	8 5.3%	12 8.0%	2 1.3%	2 1.3%	19 12.7%
	70歳～74歳	5 2.0%	2 0.8%	4 1.6%	1 0.4%	5 2.0%	4 1.6%	21 8.6%	20 8.2%	84 34.4%	4 1.6%	7 2.9%	3 1.2%	7 2.9%	5 2.0%	3 1.2%	11 4.5%	14 5.7%	4 1.6%	0 0.0%	45 18.4%
	75歳以上	4 6.8%	1 1.7%	1 1.7%	2 3.4%	0 0.0%	3 3.4%	5 5.1%	1 5.1%	15 25.4%	1 1.7%	3 5.1%	1 1.7%	2 3.4%	0 0.0%	1 1.7%	0 0.0%	4 3.4%	2 3.4%	0 0.0%	22 22.0%
	無回答	9 3.5%	1 0.4%	3 1.2%	4 1.5%	3 1.2%	5 1.9%	10 3.8%	28 10.8%	122 46.9%	8 1.9%	8 3.1%	8 3.1%	7 2.7%	3 1.2%	2 0.8%	6 2.3%	11 4.2%	6 2.3%	0 0.0%	27 10.4%
	駅東側周辺	9 2.9%	1 0.3%	12 3.9%	7 2.3%	6 2.0%	4 1.3%	24 7.8%	23 7.5%	130 39.1%	15 4.9%	15 4.9%	16 5.2%	12 3.9%	5 1.6%	2 0.7%	12 3.9%	23 7.5%	8 2.6%	4 1.3%	24 7.8%
	駅西側周辺	18 5.8%	8 2.6%	10 3.2%	7 2.3%	5 1.6%	4 1.3%	20 6.5%	22 7.1%	88 28.6%	11 3.6%	10 3.2%	20 6.5%	10 3.2%	3 1.0%	1 0.3%	10 3.2%	16 5.2%	6 1.9%	2 0.6%	19 6.2%
地区	日出谷地区	19 7.2%	0 0.0%	2 0.8%	1 0.4%	6 2.3%	3 1.1%	13 4.9%	17 6.5%	94 35.7%	3 1.1%	17 6.5%	10 3.8%	6 2.3%	3 1.1%	1 0.4%	9 3.4%	16 6.1%	5 1.9%	6 2.3%	17 6.5%
	坂田地区	7 5.0%	2 1.4%	2 1.4%	1 0.7%	3 2.1%	5 3.5%	5 3.5%	9 6.4%	54 38.3%	4 2.8%	7 5.0%	4 2.8%	4 2.8%	2 1.4%	0 0.0%	9 6.4%	7 5.0%	1 0.7%	1 0.7%	15 10.6%
	加納地区	2 1.8%	4 3.6%	1 0.9%	1 0.9%	1 0.9%	9 8.0%	11 9.8%	6 5.4%	23 20.5%	2 1.8%	4 3.6%	5 4.5%	1 0.9%	2 1.8%	0 0.0%	3 2.7%	13 11.6%	4 3.6%	0 0.0%	13 11.6%
	川田谷地区	4 6.2%	2 3.1%	1 1.5%	2 3.1%	0 0.0%	2 3.1%	3 4.6%	1 1.5%	18 27.7%	1 1.5%	4 6.2%	1 1.5%	1 3.1%	0 0.0%	1 1.5%	0 0.0%	4 6.2%	2 3.1%	0 0.0%	11 16.9%
	無回答	6 6.2%	3 3.1%	1 1.5%	3 3.1%	0 0.0%	3 3.1%	4 4.6%	1 1.5%	18 27.7%	1 1.5%	4 6.2%	1 1.5%	1 3.1%	0 0.0%	1 1.5%	0 0.0%	4 6.2%	2 3.1%	0 0.0%	11 16.9%

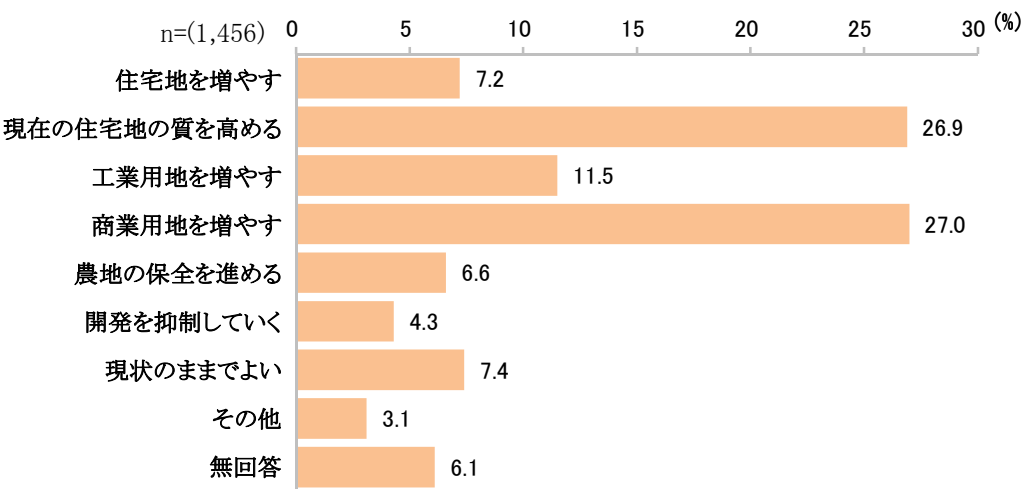
3. 桶川市のまちづくりについて

(2) 今後の土地利用の方向性

問7 桶川市の将来を考える上で、土地利用を計画的に図っていく必要がありますが、今後どのような方向性が望ましいとお考えですか。あてはまる番号1つに○印をおつけください。

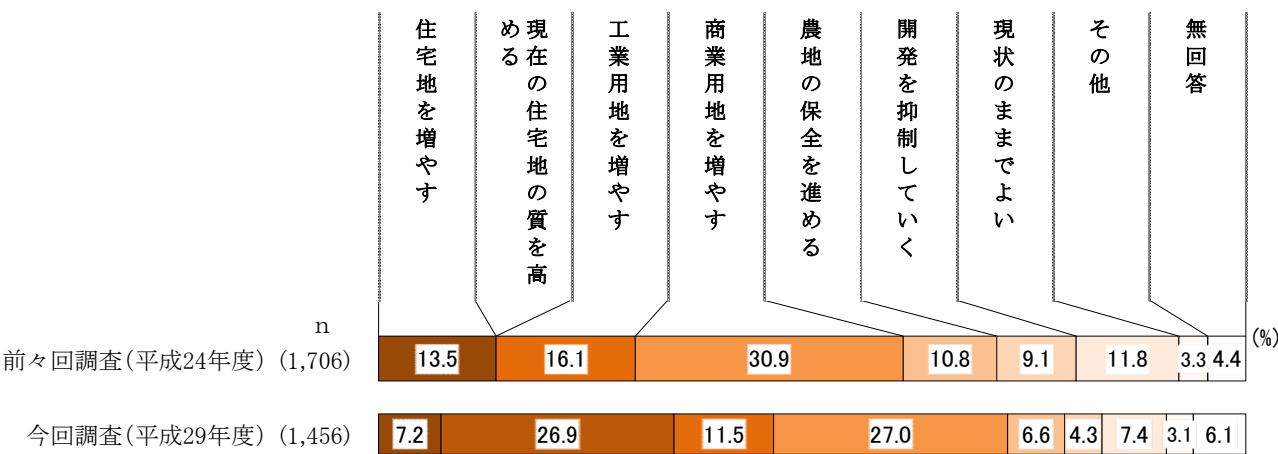
全 体

「現在の住宅地の質を高める」の回答が26.9%、「商業用地を増やす」の回答が27.0%でともに高くなっている。次いで、「工業用地を増やす」11.5%、「住宅地を増やす」7.2%、「農地の保全を進める」6.6%となっている。また「現状のままでよい」は7.4%となっており、「開発を抑制していく」は4.3%となっている。



【経年変化／今後の土地利用の方向性】

今回調査から追加した「現在の住宅地の質を高める」の回答が4人に1人を占めており、それ以外の「商業用地を増やす」、「工業用地を増やす」、「住宅地を増やす」などは軒並み減少している。



※前回調査では未実施の項目のため掲載なし。

クロス／今後の土地利用の方向性

性別で見ると、男性では「現在の住宅地の質を高める」が最も高く、次いで「商業用地を増やす」となっている。女性では「商業用地を増やす」が最も高く、次いで「現在の住宅地の質を高める」となっている。

年齢で見ると、18歳～19歳では「現状のままでよい」、20歳～29歳、30歳～39歳、40歳～49歳、70歳～74歳では「商業用地を増やす」、50歳～59歳、60歳～64歳、65歳～69歳、75歳以上では「現在の住宅地の質を高める」が最も高くなっている。

地区で見ると、駅西側周辺地区、日出谷地区、加納地区では「現在の住宅地の質を高める」、その他の地区では「商業用地を増やす」が最も高くなっている。

		調査数 (n)	住宅地を増やす	現在の住宅地の質を高める	工業用地を増やす	商業用地を増やす	農地の保全を進める	開発を抑制している	現状のままでよい	その他	無回答
全体		1,456	105	391	167	393	96	62	108	45	89
		100.0%	7.2%	26.9%	11.5%	27.0%	6.6%	4.3%	7.4%	3.1%	6.1%
性別	男性	577	45	162	73	159	40	24	35	19	20
		100.0%	7.8%	28.1%	12.7%	27.6%	6.9%	4.2%	6.1%	3.3%	3.5%
	女性	768	53	206	79	208	48	32	66	25	51
		100.0%	6.9%	26.8%	10.3%	27.1%	6.3%	4.2%	8.6%	3.3%	6.6%
	無回答	111	7	23	15	26	8	6	7	1	18
		100.0%	6.3%	20.7%	13.5%	23.4%	7.2%	5.4%	6.3%	0.9%	16.2%
年齢	18歳～19歳	13	1	2	1	3	1	0	4	1	0
		100.0%	7.7%	15.4%	7.7%	23.1%	7.7%	0.0%	30.8%	7.7%	0.0%
	20歳～29歳	91	4	27	5	30	5	0	11	6	3
		100.0%	4.4%	29.7%	5.5%	33.0%	5.5%	0.0%	12.1%	6.6%	3.3%
	30歳～39歳	143	13	40	7	53	5	6	10	8	1
		100.0%	9.1%	28.0%	4.9%	37.1%	3.5%	4.2%	7.0%	5.6%	0.7%
	40歳～49歳	215	21	55	13	78	9	7	21	6	5
		100.0%	9.8%	25.6%	6.0%	36.3%	4.2%	3.3%	9.8%	2.8%	2.3%
	50歳～59歳	225	19	67	27	62	13	9	13	8	7
		100.0%	8.4%	29.8%	12.0%	27.6%	5.8%	4.0%	5.8%	3.6%	3.1%
	60歳～64歳	134	3	48	14	35	10	5	9	3	7
		100.0%	2.2%	35.8%	10.4%	26.1%	7.5%	3.7%	6.7%	2.2%	5.2%
地区	65歳～69歳	182	16	45	31	43	12	10	9	4	12
		100.0%	8.8%	24.7%	17.0%	23.6%	6.6%	5.5%	4.9%	2.2%	6.6%
	70歳～74歳	150	10	28	28	32	19	8	15	1	9
		100.0%	6.7%	18.7%	18.7%	21.3%	12.7%	5.3%	10.0%	0.7%	6.0%
	75歳以上	244	12	69	40	39	15	16	10	8	35
		100.0%	4.9%	28.3%	16.4%	16.0%	6.1%	6.6%	4.1%	3.3%	14.3%
	無回答	59	6	10	1	18	7	1	6	0	10
		100.0%	10.2%	16.9%	1.7%	30.5%	11.9%	1.7%	10.2%	0.0%	16.9%
	駅東側周辺	260	14	63	26	93	14	7	13	11	19
		100.0%	5.4%	24.2%	10.0%	35.8%	5.4%	2.7%	5.0%	4.2%	7.3%
	駅西側周辺	307	25	90	47	68	20	7	20	7	23
		100.0%	8.1%	29.3%	15.3%	22.1%	6.5%	2.3%	6.5%	2.3%	7.5%
地区	日出谷地区	308	25	94	32	80	14	22	19	12	10
		100.0%	8.1%	30.5%	10.4%	26.0%	4.5%	7.1%	6.2%	3.9%	3.2%
	坂田地区	263	15	64	28	75	23	13	24	8	13
		100.0%	5.7%	24.3%	10.6%	28.5%	8.7%	4.9%	9.1%	3.0%	4.9%
	加納地区	141	6	47	15	33	10	8	12	4	6
		100.0%	4.3%	33.3%	10.6%	23.4%	7.1%	5.7%	8.5%	2.8%	4.3%
	川田谷地区	112	12	21	17	25	8	3	14	3	9
		100.0%	10.7%	18.8%	15.2%	22.3%	7.1%	2.7%	12.5%	2.7%	8.0%
	無回答	65	8	12	2	19	7	2	6	0	9
		100.0%	12.3%	18.5%	3.1%	29.2%	10.8%	3.1%	9.2%	0.0%	13.8%

3. 桶川市のまちづくりについて

クロス【居住評価・居住意向】／今後の土地利用の方向性

居住評価で見ると、『住みよい』では「現在の住宅地の質を高める」、「ふつう」、「住みにくい」では「商業用地を増やす」が最も高くなっている。また、第2位は、『住みよい』では「商業用地を増やす」、「ふつう」、「住みにくい」では「現在の住宅地の質を高める」となっている。

居住意向で見ると、『住み続けたい』では「現在の住宅地の質を高める」、「転出したい」では「商業用地を増やす」が最も高くなっている。また、第2位は、『住み続けたい』では「商業用地を増やす」、「転出したい」では「現在の住宅地の質を高める」となっている。

	調査数 (n)	住宅地を増やす	現在の住宅地の質を高める	工業用地を増やす	商業用地を増やす	農地の保全を進める	開発を抑制したい	現状のままでよい	その他	無回答
全体	1,456	105	391	167	393	96	62	108	45	89
	100.0%	7.2%	26.9%	11.5%	27.0%	6.6%	4.3%	7.4%	3.1%	6.1%
居住評価	『住みよい』	696	57	207	80	168	49	31	54	24
		100.0%	8.2%	29.7%	11.5%	24.1%	7.0%	4.5%	7.8%	3.4%
	ふつう	328	20	87	39	95	20	12	25	7
		100.0%	6.1%	26.5%	11.9%	29.0%	6.1%	3.7%	7.6%	2.1%
	『住みにくい』	258	19	61	26	87	14	14	9	8
		100.0%	7.4%	23.6%	10.1%	33.7%	5.4%	5.4%	3.5%	3.1%
居住意向	無回答	174	9	36	22	43	13	5	20	6
		100.0%	5.2%	20.7%	12.6%	24.7%	7.5%	2.9%	11.5%	3.4%
	『住み続けたい』	1154	83	315	135	308	80	50	89	32
		100.0%	7.2%	27.3%	11.7%	26.7%	6.9%	4.3%	7.7%	2.8%
	『転出したい』	277	22	71	31	79	14	11	19	13
		100.0%	7.9%	25.6%	11.2%	28.5%	5.1%	4.0%	6.9%	4.7%
居住意向	無回答	25	0	5	1	6	2	1	0	0
		100.0%	0.0%	20.0%	4.0%	24.0%	8.0%	4.0%	0.0%	40.0%

※居住評価の『住みよい』は「住みよい」と「どちらかといえば住みよい」の合計を表す。

『住みにくい』は「どちらかといえば住みにくい」と「住みにくい」の合計を表す。

※居住意向の『住み続けたい』は「住み続けるつもりでいる」と「事情が許せば住み続けたい」の合計を表す。

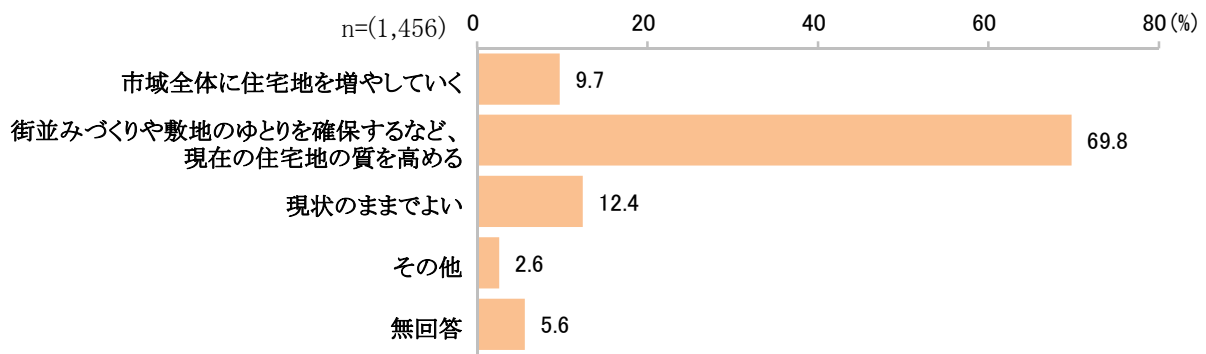
『転出したい』は「事情が許せば転出したい」と「転出するつもりでいる」の合計を表す。

(3) 今後の住宅地のあり方の方向性

問8 今後の住宅地のあり方について、あなたはどのような方向が望ましいとお考えですか。
あてはまる番号1つに○印をおつけください。

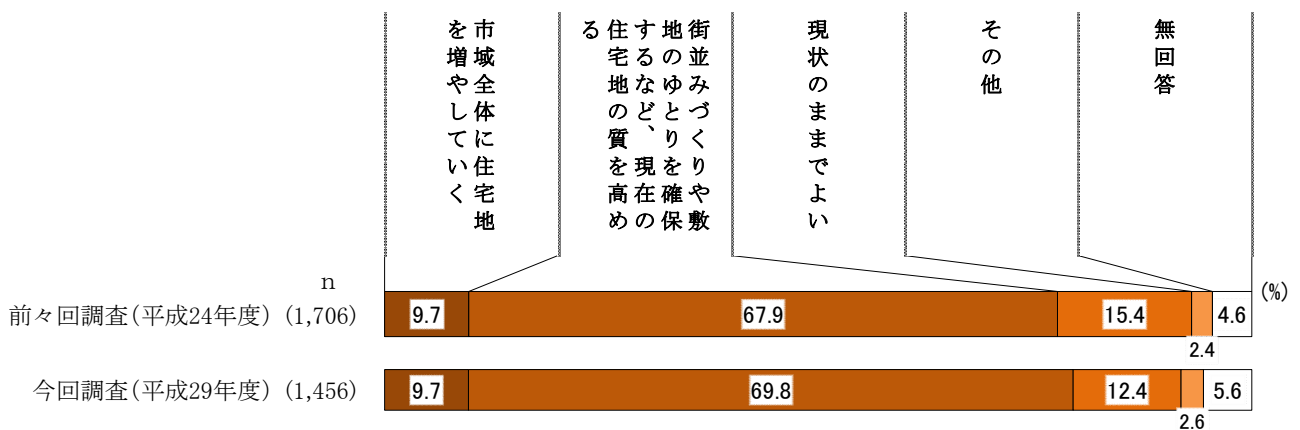
全 体

「街並みづくりや敷地のゆとりを確保するなど、現在の住宅地の質を高める」の回答が69.8%と最も高く、全体の約7割を占めている。次いで、「市域全体に住宅地を増やしていく」9.7%となっている。また、「現状のままでよい」は12.4%となっている。



【経年変化／今後の住宅地のあり方の方向性】

「街並みづくりや敷地のゆとりを確保するなど、現在の住宅地の質を高める」が前々回調査（平成24年度）より増加している。一方で、「現状のままでよい」は減少している。



※前回調査では未実施の項目のため掲載なし。

3. 桶川市のまちづくりについて

クロス／今後の住宅地のあり方の方向性

性別で見ると、男性・女性ともに「街並みづくりや敷地のゆとりを確保するなど、現在の住宅地の質を高める」が7割を占めて最も高くなっており、次いで「現状のままでよい」となっている。

年齢で見ると、全年齢において「街並みづくりや敷地のゆとりを確保するなど、現在の住宅地の質を高める」が最も高くなっており、次いで30歳～39歳、50歳～59歳では「市域全体に住宅地を増やしていく」、65歳～69歳では「市域全体に住宅地を増やしていく」「現状のままでよい」が同率、その他の年齢では「現状のままでよい」となっている。

地区で見ると、全地区において「街並みづくりや敷地のゆとりを確保するなど、現在の住宅地の質を高める」が最も高くなっており、次いで日出谷地区では「市域全体に住宅地を増やしていく」「現状のままでよい」が同率、川田谷地区では「市域全体に住宅地を増やしていく」、その他の地区では「現状のままでよい」となっている。

		調査数 (n)	市域 全体に 住宅地を 増やして いく	街並み づくりや 敷地の ゆとりを 確保す るなど、 現在の 住宅地 の質を 高める	現状 のま まで よい	そ の 他	無 回 答
性 別	全体	1,456	141	1016	180	38	81
		100.0%	9.7%	69.8%	12.4%	2.6%	5.6%
	男性	577	61	410	70	15	21
		100.0%	10.6%	71.1%	12.1%	2.6%	3.6%
性 別	女性	768	66	540	94	22	46
		100.0%	8.6%	70.3%	12.2%	2.9%	6.0%
	無回答	111	14	66	16	1	14
		100.0%	12.6%	59.5%	14.4%	0.9%	12.6%
年 齢	18歳～19歳	13	2	8	3	0	0
		100.0%	15.4%	61.5%	23.1%	0.0%	0.0%
	20歳～29歳	91	6	68	15	1	1
		100.0%	6.6%	74.7%	16.5%	1.1%	1.1%
	30歳～39歳	143	17	105	12	7	2
		100.0%	11.9%	73.4%	8.4%	4.9%	1.4%
	40歳～49歳	215	21	154	30	5	5
		100.0%	9.8%	71.6%	14.0%	2.3%	2.3%
	50歳～59歳	225	25	161	24	10	5
		100.0%	11.1%	71.6%	10.7%	4.4%	2.2%
	60歳～64歳	134	4	106	16	3	5
		100.0%	3.0%	79.1%	11.9%	2.2%	3.7%
地 区	65歳～69歳	182	16	132	16	5	13
		100.0%	8.8%	72.5%	8.8%	2.7%	7.1%
	70歳～74歳	150	16	100	23	2	9
		100.0%	10.7%	66.7%	15.3%	1.3%	6.0%
	75歳以上	244	25	149	33	5	32
		100.0%	10.2%	61.1%	13.5%	2.0%	13.1%
	無回答	59	9	33	8	0	9
		100.0%	15.3%	55.9%	13.6%	0.0%	15.3%
	駅東側周辺	260	17	184	33	11	15
		100.0%	6.5%	70.8%	12.7%	4.2%	5.8%
	駅西側周辺	307	28	216	39	8	16
		100.0%	9.1%	70.4%	12.7%	2.6%	5.2%
地 区	日出谷地区	308	29	230	29	8	12
		100.0%	9.4%	74.7%	9.4%	2.6%	3.9%
	坂田地区	263	19	191	35	6	12
		100.0%	7.2%	72.6%	13.3%	2.3%	4.6%
	加納地区	141	11	103	16	3	8
		100.0%	7.8%	73.0%	11.3%	2.1%	5.7%
	川田谷地区	112	27	54	19	2	10
		100.0%	24.1%	48.2%	17.0%	1.8%	8.9%
地 区	無回答	65	10	38	9	0	8
		100.0%	15.4%	58.5%	13.8%	0.0%	12.3%

クロス【居住評価・居住意向】／今後の住宅地のあり方の方向性

居住評価で見ると、全評価で「街並みづくりや敷地のゆとりを確保するなど、現在の住宅地の質を高める」が最も高くなっており、次いで『住みよい』、ふつうでは「現状のままでよい」、『住みにくい』では「市域全体に住宅地を増やしていく」となっている。

居住意向で見ると、『住み続けたい』『転出したい』ともに「街並みづくりや敷地のゆとりを確保するなど、現在の住宅地の質を高める」が最も高くなっており、次いで「現状のままでよい」となっている。

		調査数 (n)	市域全体に住宅地を増やしていく	街並みづくりや敷地のゆとりを確保する など、現在の住宅地の質を高める	現状のままでよい	その他	無回答
全体		1,456	141	1016	180	38	81
		100.0%	9.7%	69.8%	12.4%	2.6%	5.6%
居住評価	『住みよい』	696	66	496	91	19	24
		100.0%	9.5%	71.3%	13.1%	2.7%	3.4%
	ふつう	328	29	230	38	9	22
		100.0%	8.8%	70.1%	11.6%	2.7%	6.7%
	『住みにくい』	258	27	182	22	7	20
		100.0%	10.5%	70.5%	8.5%	2.7%	7.8%
居住意向	無回答	174	19	108	29	3	15
		100.0%	10.9%	62.1%	16.7%	1.7%	8.6%
	『住み続けたい』	1154	111	809	148	29	57
		100.0%	9.6%	70.1%	12.8%	2.5%	4.9%
	『転出したい』	277	29	194	30	8	16
		100.0%	10.5%	70.0%	10.8%	2.9%	5.8%
無回答		25	1	13	2	1	8
		100.0%	4.0%	52.0%	8.0%	4.0%	32.0%

※居住評価の『住みよい』は「住みよい」と「どちらかといえば住みよい」の合計を表す。

『住みにくい』は「どちらかといえば住みにくい」と「住みにくい」の合計を表す。

※居住意向の『住み続けたい』は「住み続けるつもりでいる」と「事情が許せば住み続けたい」の合計を表す。

『転出したい』は「事情が許せば転出したい」と「転出するつもりでいる」の合計を表す。

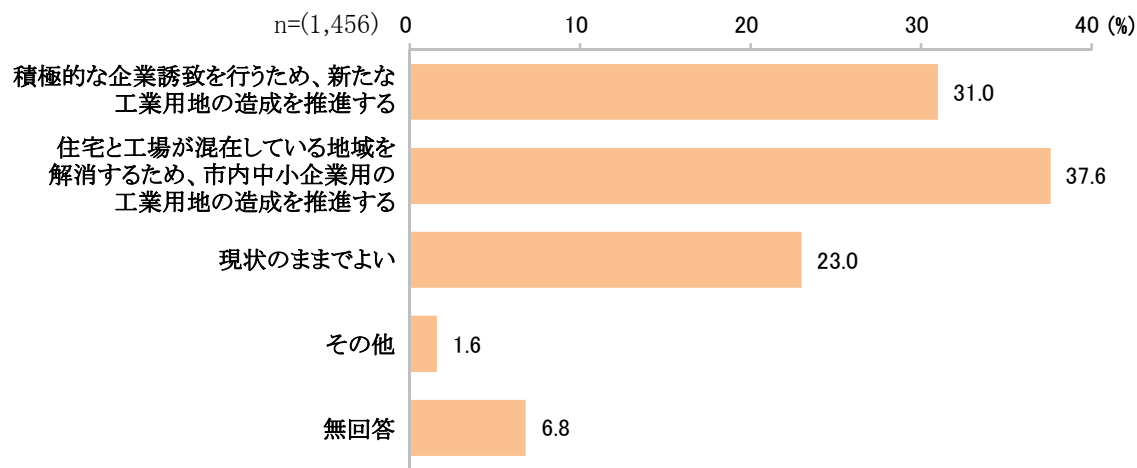
3. 桶川市のまちづくりについて

(4) 今後の工業用地のあり方の方向性

問9 今後の工業用地のあり方について、あなたはどのような方向が望ましいとお考えですか。あてはまる番号1つに○印をおつけください。

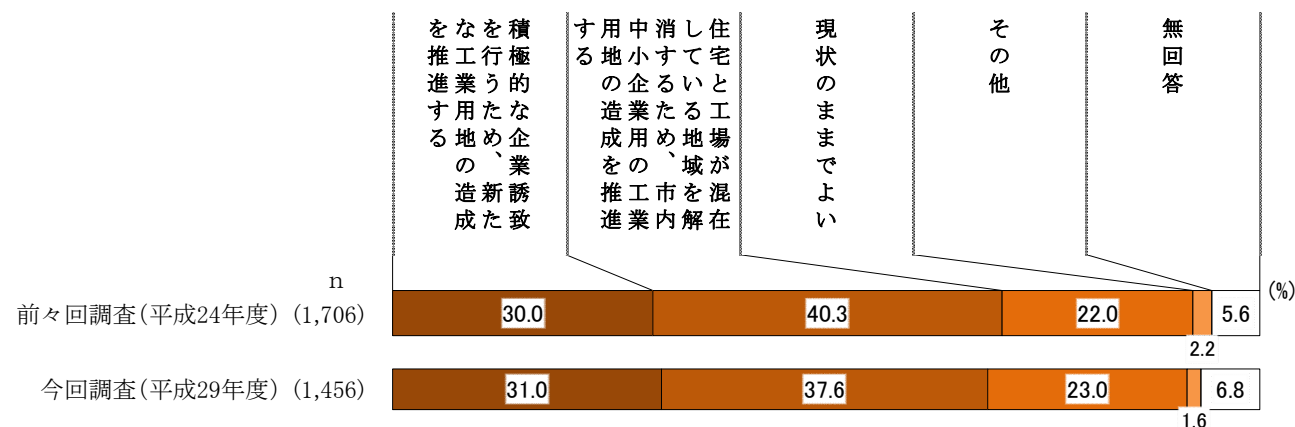
全 体

「住宅と工場が混在している地域を解消するため、市内中小企業用の工業用地の造成を推進する」の回答が37.6%と最も高く、次いで「積極的な企業誘致を行うため、新たな工業用地の造成を推進する」が31.0%となっている。また、「現状のままでよい」は23.0%となっている。



【経年変化／今後の工業用地のあり方の方向性】

「住宅と工場が混在している地域を解消するため、市内中小企業用の工業用地の造成を推進する」が前々回調査（平成24年度）より減少している。



※前回調査では未実施の項目のため掲載なし。

クロス／今後の工業用地のあり方の方向性

性別で見ると、男性・女性ともに「住宅と工場が混在している地域を解消するため、市内中小企業用の工業用地の造成を推進する」が最も高く、次いで「積極的な企業誘致を行うため、新たな工業用地の造成を推進する」となっている。

年齢で見ると、18歳～19歳、30～39歳では「現状のままでよい」、20歳～29歳、40歳～49歳、50歳～59歳、60歳～64歳、75歳以上では「住宅と工場が混在している地域を解消するため、市内中小企業用の工業用地の造成を推進する」、65歳～69歳、70歳～74歳では「積極的な企業誘致を行うため、新たな工業用地の造成を推進する」が最も高くなっている。

地区で見ると、川田谷地区では「積極的な企業誘致を行うため、新たな工業用地の造成を推進する」、それ以外の地区では「住宅と工場が混在している地域を解消するため、市内中小企業用の工業用地の造成を推進する」が最も高くなっている。

		調査数 (n)	積極的な 工業用地の 造成を推進 するため、 新	住宅と工場 が混在する 地域を解消 するため、 市内中小企 業用の工業 用地の造成 を推進する	現状のま まですすめ る	その他	無 回 答
性別	全体	1,456	452	547	335	23	99
		100.0%	31.0%	37.6%	23.0%	1.6%	6.8%
	男性	577	195	235	120	7	20
		100.0%	33.8%	40.7%	20.8%	1.2%	3.5%
	女性	768	222	278	189	16	63
年齢		100.0%	28.9%	36.2%	24.6%	2.1%	8.2%
	無回答	111	35	34	26	0	16
		100.0%	31.5%	30.6%	23.4%	0.0%	14.4%
	18歳～19歳	13	3	2	8	0	0
		100.0%	23.1%	15.4%	61.5%	0.0%	0.0%
地区	20歳～29歳	91	22	33	32	2	2
		100.0%	24.2%	36.3%	35.2%	2.2%	2.2%
	30歳～39歳	143	38	50	51	2	2
		100.0%	26.6%	35.0%	35.7%	1.4%	1.4%
	40歳～49歳	215	61	89	55	5	5
		100.0%	28.4%	41.4%	25.6%	2.3%	2.3%
	50歳～59歳	225	69	100	49	2	5
		100.0%	30.7%	44.4%	21.8%	0.9%	2.2%
	60歳～64歳	134	46	52	25	4	7
		100.0%	34.3%	38.8%	18.7%	3.0%	5.2%
地区	65歳～69歳	182	70	64	31	0	17
		100.0%	38.5%	35.2%	17.0%	0.0%	9.3%
	70歳～74歳	150	56	51	29	4	10
		100.0%	37.3%	34.0%	19.3%	2.7%	6.7%
	75歳以上	244	72	88	37	4	43
		100.0%	29.5%	36.1%	15.2%	1.6%	17.6%
	無回答	59	15	18	18	0	8
		100.0%	25.4%	30.5%	30.5%	0.0%	13.6%
	駅東側周辺	260	88	96	50	5	21
		100.0%	33.8%	36.9%	19.2%	1.9%	8.1%
地区	駅西側周辺	307	88	128	67	2	22
		100.0%	28.7%	41.7%	21.8%	0.7%	7.2%
	日出谷地区	308	99	114	70	6	19
		100.0%	32.1%	37.0%	22.7%	1.9%	6.2%
	坂田地区	263	70	103	71	5	14
		100.0%	26.6%	39.2%	27.0%	1.9%	5.3%
	加納地区	141	48	54	31	2	6
		100.0%	34.0%	38.3%	22.0%	1.4%	4.3%
	川田谷地区	112	42	31	27	3	9
		100.0%	37.5%	27.7%	24.1%	2.7%	8.0%
地区	無回答	65	17	21	19	0	8
		100.0%	26.2%	32.3%	29.2%	0.0%	12.3%

3. 桶川市のまちづくりについて

クロス【居住評価・居住意向】／今後の工業用地のあり方の方向性

居住評価で見ると、全評価で「住宅と工場が混在している地域を解消するため、市内中小企業用の工業用地の造成を推進する」が最も高くなっており、次いで「積極的な企業誘致を行うため、新たな工業用地の造成を推進する」となっている。

居住意向で見ると、『住み続けたい』『転出したい』ともに「住宅と工場が混在している地域を解消するため、市内中小企業用の工業用地の造成を推進する」が最も高くなっており、次いで「積極的な企業誘致を行うため、新たな工業用地の造成を推進する」となっている。

		調査数 (n)	積極的な 工業用地の 誘致を推進 するため、 新	住宅と工場 の混在を 解消する ため、市内 中小企業 用地の造成 を推進する	現状のま までよい	その他	無 回 答
全体		1,456	452	547	335	23	99
		100.0%	31.0%	37.6%	23.0%	1.6%	6.8%
居住評価	『住みよい』	696	210	275	168	7	36
		100.0%	30.2%	39.5%	24.1%	1.0%	5.2%
	ふつう	328	90	127	77	9	25
		100.0%	27.4%	38.7%	23.5%	2.7%	7.6%
	『住みにくい』	258	93	96	44	4	21
		100.0%	36.0%	37.2%	17.1%	1.6%	8.1%
	無回答	174	59	49	46	3	17
		100.0%	33.9%	28.2%	26.4%	1.7%	9.8%
居住意向	『住み続けたい』	1154	349	440	270	18	77
		100.0%	30.2%	38.1%	23.4%	1.6%	6.7%
	『転出したい』	277	97	102	59	5	14
		100.0%	35.0%	36.8%	21.3%	1.8%	5.1%
	無回答	25	6	5	6	0	8
		100.0%	24.0%	20.0%	24.0%	0.0%	32.0%

※居住評価の『住みよい』は「住みよい」と「どちらかといえば住みよい」の合計を表す。

『住みにくい』は「どちらかといえば住みにくい」と「住みにくい」の合計を表す。

※居住意向の『住み続けたい』は「住み続けるつもりでいる」と「事情が許せば住み続けたい」の合計を表す。

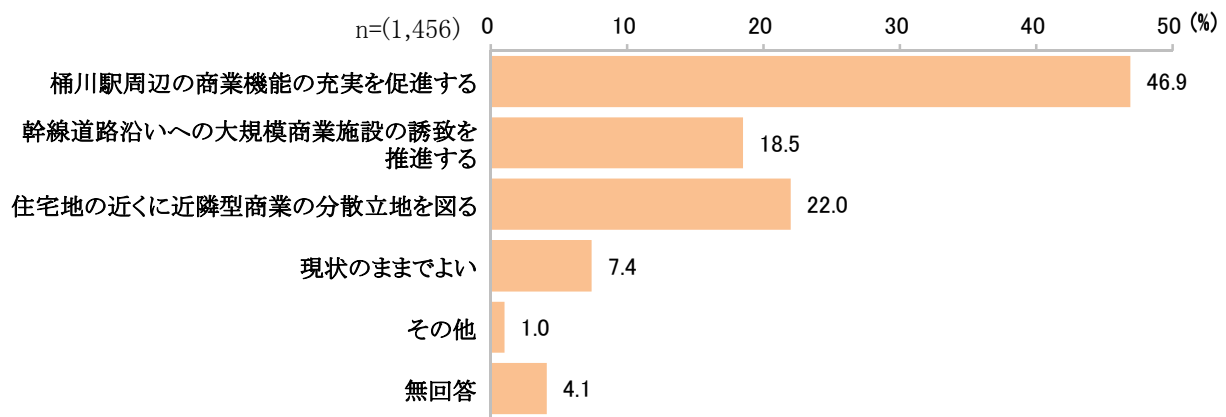
『転出したい』は「事情が許せば転出したい」と「転出するつもりでいる」の合計を表す。

(5) 今後の商業用地のあり方の方向性

問10 今後の商業用地のあり方について、あなたはどのような方向が望ましいとお考えですか。あてはまる番号1つに○印をおつけください。

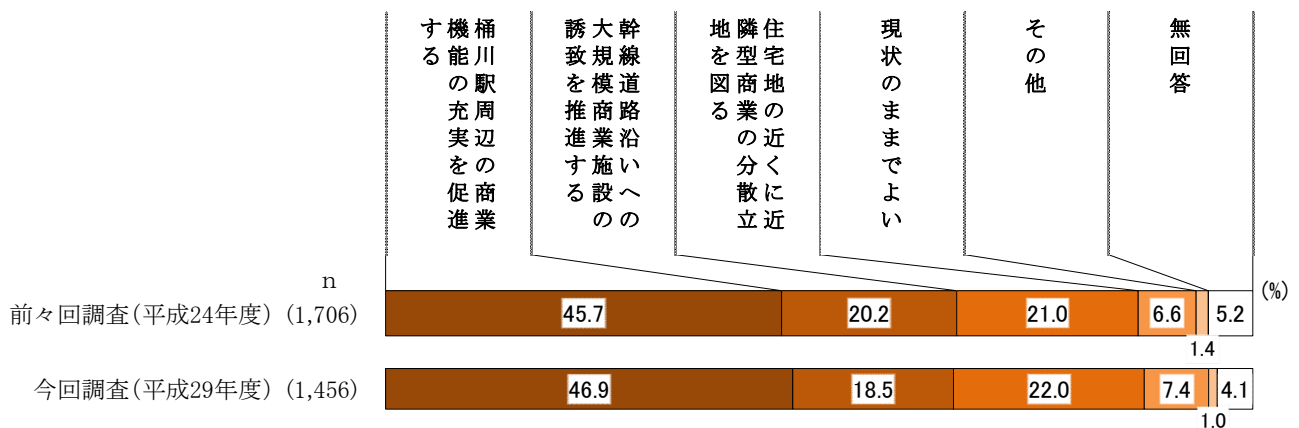
全 体

「桶川駅周辺の商業機能の充実を促進する」の回答が46.9%と最も高くなっており、次いで「住宅地の近くに近隣型商業の分散立地を図る」22.0%、「幹線道路沿いへの大規模商業施設の誘致を推進する」18.5%となっている。また、「現状のままでよい」は7.4%となっている。



【経年変化／今後の商業用地のあり方の方向性】

「桶川駅周辺の商業機能の充実を促進する」が前々回調査（平成24年度）より増加している。一方で、「幹線道路沿いへの大規模商業施設の誘致を推進する」は減少している。



※前回調査では未実施の項目のため掲載なし。

3. 桶川市のまちづくりについて

クロス／今後の商業用地のあり方の方向性

性別で見ると、男性・女性ともに「桶川駅周辺の商業機能の充実を促進する」が最も高く、次いで「住宅地の近くに近隣型商業の分散立地を図る」となっている。

年齢で見ると、18歳～19歳では「桶川駅周辺の商業機能の充実を促進する」「住宅地の近くに近隣型商業の分散立地を図る」が最も高く、その他の年齢では「桶川駅周辺の商業機能の充実を促進する」が最も高くなっている。

地区で見ると、川田谷地区では「住宅地の近くに近隣型商業の分散立地を図る」、その他の地区では「桶川駅周辺の商業機能の充実を促進する」が最も高くなっている。次いで、加納地区、川田谷地区では「幹線道路沿いへの大規模商業施設の誘致を推進する」、その他の地区では「住宅地の近くに近隣型商業の分散立地を図る」となっている。

		調査数 (n)	桶川駅周辺の商業機能の充実を促進する	幹線道路沿いへの大規模商業施設の誘致を推進する	住宅地の近くに近隣型商業の分散立地を図る	現状のままでよい	その他	無回答
全体		1,456	683	270	321	108	14	60
		100.0%	46.9%	18.5%	22.0%	7.4%	1.0%	4.1%
性別	男性	577	275	114	122	44	8	14
		100.0%	47.7%	19.8%	21.1%	7.6%	1.4%	2.4%
	女性	768	357	133	181	56	5	36
		100.0%	46.5%	17.3%	23.6%	7.3%	0.7%	4.7%
	無回答	111	51	23	18	8	1	10
		100.0%	45.9%	20.7%	16.2%	7.2%	0.9%	9.0%
年齢	18歳～19歳	13	4	2	4	3	0	0
		100.0%	30.8%	15.4%	30.8%	23.1%	0.0%	0.0%
	20歳～29歳	91	47	16	17	9	1	1
		100.0%	51.6%	17.6%	18.7%	9.9%	1.1%	1.1%
	30歳～39歳	143	55	35	40	12	1	0
		100.0%	38.5%	24.5%	28.0%	8.4%	0.7%	0.0%
	40歳～49歳	215	103	52	38	15	4	3
		100.0%	47.9%	24.2%	17.7%	7.0%	1.9%	1.4%
	50歳～59歳	225	111	53	40	13	4	4
		100.0%	49.3%	23.6%	17.8%	5.8%	1.8%	1.8%
	60歳～64歳	134	61	26	29	11	1	6
		100.0%	45.5%	19.4%	21.6%	8.2%	0.7%	4.5%
地区	駅東側周辺	260	162	28	45	9	2	14
		100.0%	62.3%	10.8%	17.3%	3.5%	0.8%	5.4%
	駅西側周辺	307	165	48	51	26	3	14
		100.0%	53.7%	15.6%	16.6%	8.5%	1.0%	4.6%
	日出谷地区	308	119	65	90	27	1	6
		100.0%	38.6%	21.1%	29.2%	8.8%	0.3%	1.9%
	坂田地区	263	121	50	56	26	3	7
		100.0%	46.0%	19.0%	21.3%	9.9%	1.1%	2.7%
	加納地区	141	61	32	31	9	1	7
		100.0%	43.3%	22.7%	22.0%	6.4%	0.7%	5.0%
	川田谷地区	112	27	33	39	4	3	6
		100.0%	24.1%	29.5%	34.8%	3.6%	2.7%	5.4%
	無回答	65	28	14	9	7	1	6
		100.0%	43.1%	21.5%	13.8%	10.8%	1.5%	9.2%

クロス【居住評価・居住意向】／今後の商業用地のあり方の方向性

居住評価で見ると、全評価で「桶川駅周辺の商業機能の充実を促進する」が最も高くなっており、次いで「住宅地の近くに近隣型商業の分散立地を図る」となっている。

居住意向で見ると、『住み続けたい』『転出したい』ともに「桶川駅周辺の商業機能の充実を促進する」が最も高くなっており、次いで「住宅地の近くに近隣型商業の分散立地を図る」となっている。

		調査数 (n)	桶川駅周辺の商業機能の充実を促進する	幹線道路を推進するの大規模商業施設の誘致	住宅地の近くに近隣型商業の分散立地を図る	現状のままでよい	その他	無回答
全体		1,456	683	270	321	108	14	60
		100.0%	46.9%	18.5%	22.0%	7.4%	1.0%	4.1%
居住評価	『住みよい』	696	350	118	147	54	7	20
		100.0%	50.3%	17.0%	21.1%	7.8%	1.0%	2.9%
	ふつう	328	144	65	72	31	2	14
		100.0%	43.9%	19.8%	22.0%	9.5%	0.6%	4.3%
	『住みにくい』	258	108	58	68	9	2	13
		100.0%	41.9%	22.5%	26.4%	3.5%	0.8%	5.0%
	無回答	174	81	29	34	14	3	13
		100.0%	46.6%	16.7%	19.5%	8.0%	1.7%	7.5%
居住意向	『住み続けたい』	1154	551	206	252	89	12	44
		100.0%	47.7%	17.9%	21.8%	7.7%	1.0%	3.8%
	『転出したい』	277	124	60	65	17	2	9
		100.0%	44.8%	21.7%	23.5%	6.1%	0.7%	3.2%
	無回答	25	8	4	4	2	0	7
		100.0%	32.0%	16.0%	16.0%	8.0%	0.0%	28.0%

※居住評価の『住みよい』は「住みよい」と「どちらかといえば住みよい」の合計を表す。

『住みにくい』は「どちらかといえば住みにくい」と「住みにくい」の合計を表す。

※居住意向の『住み続けたい』は「住み続けるつもりでいる」と「事情が許せば住み続けたい」の合計を表す。

『転出したい』は「事情が許せば転出したい」と「転出するつもりでいる」の合計を表す。

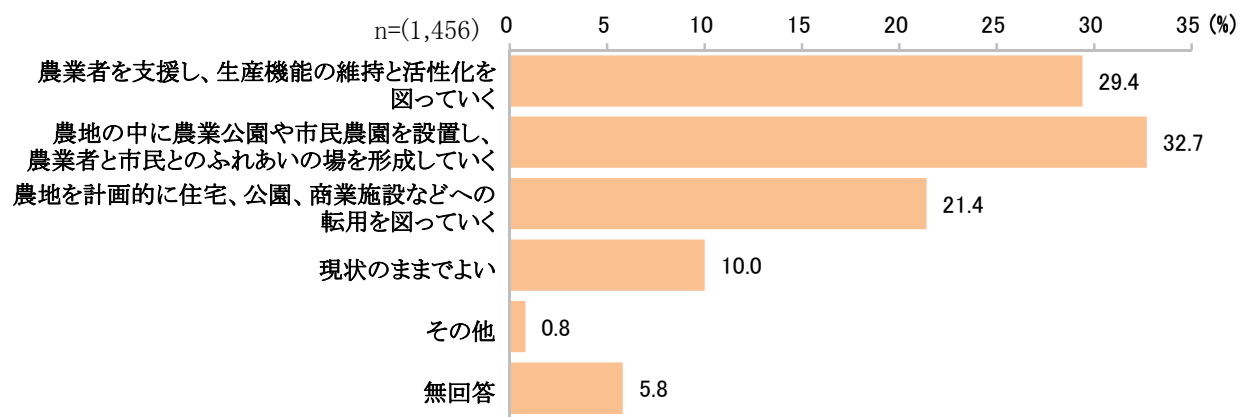
3. 桶川市のまちづくりについて

(6) 今後の市街化調整区域内の農地のあり方の方向性

問11 今後の市街化調整区域内の農地のあり方について、あなたはどのような方向が望ましいとお考えですか。あてはまる番号1つに○印をおつけください。

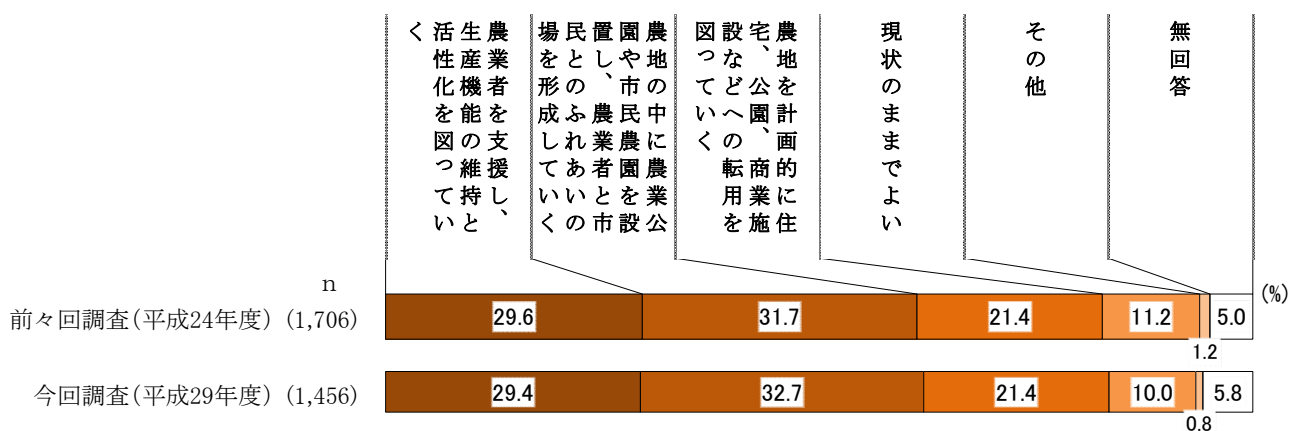
全 体

「農地の中に農業公園や市民農園を設置し、農業者と市民とのふれあいの場を形成していく」の回答が32.7%と最も高くなっており、次いで「農業者を支援し、生産機能の維持と活性化を図っていく」29.4%、「農地を計画的に住宅、公園、商業施設などへの転用を図っていく」21.4%となっている。また、「現状のままでよい」は10.0%となっている。



【経年変化／今後の市街化調整区域内の農地のあり方の方向性】

「農地の中に農業公園や市民農園を設置し、農業者と市民とのふれあいの場を形成していく」が前々回調査（平成24年度）より増加している。一方で、「現状のままでよい」は減少している。



※前回調査では未実施の項目のため掲載なし。

クロス／今後の市街化調整区域内の農地のあり方の方向性

性別で見ると、男性・女性ともに「農地の中に農業公園や市民農園を設置し、農業者と市民とのふれあいの場を形成していく」が最も高く、次いで「農業者を支援し、生産機能の維持と活性化を図っていく」となっている。

年齢で見ると、18歳～19歳では「現状のままでよい」、20歳～29歳、40歳～49歳、70歳～74歳では「農業者を支援し、生産機能の維持と活性化を図っていく」、30～39歳、50～59歳、60～64歳、65歳～69歳、75歳以上では「農地の中に農業公園や市民農園を設置し、農業者と市民とのふれあいの場を形成していく」が最も高く、75歳以上では「農地を計画的に住宅、公園、商業施設などへの転用を図っていく」も同率でトップとなっている。

地区で見ると、駅東側周辺地区、駅西側周辺地区では「農業者を支援し、生産機能の維持と活性化を図っていく」、日出谷地区、坂田地区、加納地区では「農地の中に農業公園や市民農園を設置し、農業者と市民とのふれあいの場を形成していく」、川田谷地区では「農地を計画的に住宅、公園、商業施設などへの転用を図っていく」が最も高くなっている。

		調査数 (n)	農業者を支援し、生産機能の維持と活性化を図っていく	農地の中に農業公園や市民農園を設置し、農業者と市民とのふれあいの場を形成していく	農地を計画的に住宅、公園、商業施設などへの転用を図っていく	現状のままでよい	その他	無回答
全体		1,456	428	476	312	145	11	84
		100.0%	29.4%	32.7%	21.4%	10.0%	0.8%	5.8%
	男性	577	149	196	144	61	5	22
		100.0%	25.8%	34.0%	25.0%	10.6%	0.9%	3.8%
性別	女性	768	248	252	142	75	6	45
		100.0%	32.3%	32.8%	18.5%	9.8%	0.8%	5.9%
	無回答	111	31	28	26	9	0	17
		100.0%	27.9%	25.2%	23.4%	8.1%	0.0%	15.3%
年齢	18歳～19歳	13	4	3	1	5	0	0
		100.0%	30.8%	23.1%	7.7%	38.5%	0.0%	0.0%
	20歳～29歳	91	40	27	12	11	0	1
		100.0%	44.0%	29.7%	13.2%	12.1%	0.0%	1.1%
	30歳～39歳	143	42	48	32	19	1	1
		100.0%	29.4%	33.6%	22.4%	13.3%	0.7%	0.7%
	40歳～49歳	215	72	69	39	29	2	4
		100.0%	33.5%	32.1%	18.1%	13.5%	0.9%	1.9%
	50歳～59歳	225	66	84	48	21	3	3
		100.0%	29.3%	37.3%	21.3%	9.3%	1.3%	1.3%
	60歳～64歳	134	36	53	21	15	2	7
		100.0%	26.9%	39.6%	15.7%	11.2%	1.5%	5.2%
	65歳～69歳	182	40	75	44	10	1	12
		100.0%	22.0%	41.2%	24.2%	5.5%	0.5%	6.6%
	70歳～74歳	150	49	40	36	13	2	10
		100.0%	32.7%	26.7%	24.0%	8.7%	1.3%	6.7%
地区	75歳以上	244	64	65	65	15	0	35
		100.0%	26.2%	26.6%	26.6%	6.1%	0.0%	14.3%
	無回答	59	15	12	14	7	0	11
		100.0%	25.4%	20.3%	23.7%	11.9%	0.0%	18.6%
	駅東側周辺	260	88	84	48	20	3	17
		100.0%	33.8%	32.3%	18.5%	7.7%	1.2%	6.5%
	駅西側周辺	307	102	98	56	28	5	18
		100.0%	33.2%	31.9%	18.2%	9.1%	1.6%	5.9%
	日出谷地区	308	93	104	63	32	1	15
		100.0%	30.2%	33.8%	20.5%	10.4%	0.3%	4.9%
	坂田地区	263	69	99	47	34	0	14
		100.0%	26.2%	37.6%	17.9%	12.9%	0.0%	5.3%
	加納地区	141	39	45	43	10	0	4
		100.0%	27.7%	31.9%	30.5%	7.1%	0.0%	2.8%
	川田谷地区	112	21	31	40	12	2	6
		100.0%	18.8%	27.7%	35.7%	10.7%	1.8%	5.4%
	無回答	65	16	15	15	9	0	10
		100.0%	24.6%	23.1%	23.1%	13.8%	0.0%	15.4%

3. 桶川市のまちづくりについて

クロス【居住評価・居住意向】／今後の市街化調整区域内の農地のあり方の方向性

居住評価で見ると、全評価で「農地の中に農業公園や市民農園を設置し、農業者と市民とのふれあいの場を形成していく」が最も高くなっており、次いで『住みよい』、『ふつう』では「農業者を支援し、生産機能の維持と活性化を図っていく」、『住みにくい』では「農地を計画的に住宅、公園、商業施設などへの転用を図っていく」となっている。

居住意向で見ると、『住み続けたい』『転出したい』ともに「農地の中に農業公園や市民農園を設置し、農業者と市民とのふれあいの場を形成していく」が最も高くなっており、次いで「農業者を支援し、生産機能の維持と活性化を図っていく」となっている。

		調査数 (n)	と農業者を支援し、生産機能の維持	い設置の場を形成し、農業者と市民とのふれあ	農地を計画的に転用を住宅、公園、商業	現状のままでよい	その他	無回答
全体		1,456	428	476	312	145	11	84
		100.0%	29.4%	32.7%	21.4%	10.0%	0.8%	5.8%
居住評価	『住みよい』	696	226	233	133	70	4	30
		100.0%	32.5%	33.5%	19.1%	10.1%	0.6%	4.3%
	ふつう	328	87	108	76	33	2	22
		100.0%	26.5%	32.9%	23.2%	10.1%	0.6%	6.7%
	『住みにくい』	258	66	84	68	22	4	14
		100.0%	25.6%	32.6%	26.4%	8.5%	1.6%	5.4%
	無回答	174	49	51	35	20	1	18
		100.0%	28.2%	29.3%	20.1%	11.5%	0.6%	10.3%
居住意向	『住み続けたい』	1154	349	380	242	113	6	64
		100.0%	30.2%	32.9%	21.0%	9.8%	0.5%	5.5%
	『転出したい』	277	76	89	66	30	4	12
		100.0%	27.4%	32.1%	23.8%	10.8%	1.4%	4.3%
	無回答	25	3	7	4	2	1	8
		100.0%	12.0%	28.0%	16.0%	8.0%	4.0%	32.0%

※居住評価の『住みよい』は「住みよい」と「どちらかといえば住みよい」の合計を表す。

『住みにくい』は「どちらかといえば住みにくい」と「住みにくい」の合計を表す。

※居住意向の『住み続けたい』は「住み続けるつもりでいる」と「事情が許せば住み続けたい」の合計を表す。

『転出したい』は「事情が許せば転出したい」と「転出するつもりでいる」の合計を表す。

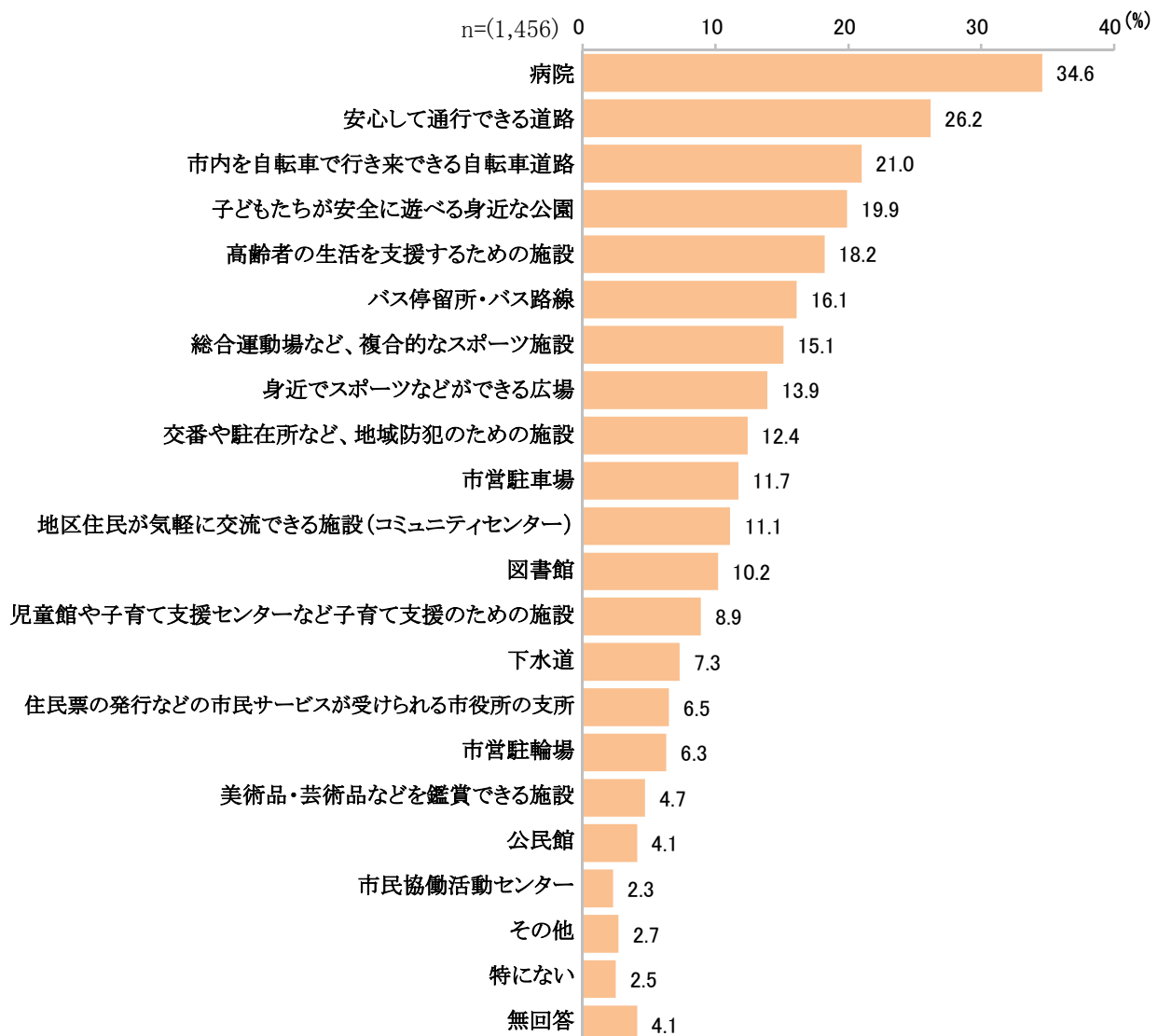
4. 分野ごとの状況について

(1) 都市整備

問12 お住まいの地域や市内に特に整備を望む公共施設はありますか。次の中から3つまで選び、番号に○印をおつけください。

全 体

「病院」の回答が34.6%と最も高く、次いで「安心して通行できる道路」26.2%、「市内を自転車で行き来できる自転車道路」21.0%となっている。



4. 分野ごとの状況について

【経年変化／都市整備】

市内で整備を望む公共施設について、前回調査（平成26年度）と比較すると「安心して通行できる道路」「バス停留所・バス路線」「交番や駐在所など、地域防犯のための施設」が上がっている。また、上位5項目については、前回調査（平成26年度）と同じ項目となっている。

「図書館」が上位10項目外となった一方、「交番や駐在所など、地域防犯のための施設」が上位10項目に入った。

	前回調査 (平成26年度)		今回調査 (平成29年度)		H26との 順位比較
1位	病院	37.9%	病院	34.6%	→
2位	市内を自転車で行き来できる自転車道路	28.4%	安心して通行できる道路	26.2%	↗
3位	安心して通行できる道路	23.8%	市内を自転車で行き来できる自転車道路	21.0%	↘
4位	子どもたちが安全に遊べる身近な公園	19.4%	子どもたちが安全に遊べる身近な公園	19.9%	→
5位	高齢者の生活を支援するための施設	18.5%	高齢者の生活を支援するための施設	18.2%	→
6位	図書館	16.9%	バス停留所・バス路線	16.1%	↗
7位	総合運動場など、複合的なスポーツ施設	15.2%	総合運動場など、複合的なスポーツ施設	15.1%	→
8位	身近でスポーツなどができる広場	14.0%	身近でスポーツなどができる広場	13.9%	→
9位	バス停留所・バス路線	13.1%	交番や駐在所など、地域防犯のための施設	12.4%	↗
10位	市営駐車場	13.0%	市営駐車場	11.7%	→

4. 分野ごとの状況について

クロス／都市整備

性別で見ると、男性・女性ともに「病院」が最も高くなっており、次いで「安心して通行できる道路」となっている。

年齢で見ると、18歳～19歳では「総合運動場など、複合的なスポーツ施設」、20歳～29歳、40歳～49歳、50歳～59歳、60歳～64歳、65歳～69歳、70歳～74歳、75歳以上では「病院」、30歳～39歳では「子供たちが安全に遊べる身近な公園」と「安心して通行できる道路」が最も高くなっている。また、第2位は、18歳～19歳では「市内を自転車で行き来できる自転車道路」、20歳～29歳、40歳～49歳、50歳～59歳、60歳～64歳では「安心して通行できる道路」、65歳～69歳、70歳～74歳、75歳以上では「高齢者の生活を支援するための施設」となっている。

地区で見ると、全地区で「病院」が最も高くなっている。また、第2位は、駅東側周辺地区、坂田地区、加納地区では「安心して通行できる道路」、駅西側周辺地区では「市内を自転車で行き来できる自転車道路」、日出谷地区、川田谷地区では「バス停留所・バス路線」、川田谷地区では「下水道」も同率となっている。

		調査数（n）	市営駐車場	市営駐輪場	公民館	市民協働活動センター	地区住民が気軽に交流できる施設（コミュニティセンター）	図書館	総合運動場など、複合的なスポーツ施設	身近でスポーツなどができる広場	子どもたちが安全に遊べる身近な公園	病院	高齢者の生活を支援するための施設	住民票の発行などの市民サービスが受けられる市役所の支所	美術品・芸術品などを鑑賞できる施設	市内を自転車で行き来できる自転車道路	交番や駐在所など、地域防犯のための施設	バス停留所・バス路線	安心して通行できる道路	児童館や子育て支援センターなど子育て支援のための施設	下水道	その他	特にない	無回答
全体		1,456	171	91	60	34	161	148	220	202	290	504	265	94	69	306	180	235	382	130	107	39	36	59
性別	男性	577	78	36	16	21	54	59	115	96	112	191	107	31	27	116	85	78	128	51	56	17	20	18
	女性	768	80	48	37	12	93	82	93	97	165	281	131	54	38	167	80	141	226	72	44	19	15	28
	無回答	111	13	7	7	1	14	7	12	9	13	32	27	9	4	23	15	16	28	7	7	3	1	13
		100.0%	11.7%	6.3%	6.3%	0.9%	12.6%	6.3%	10.8%	8.1%	11.7%	28.8%	24.3%	8.1%	3.6%	20.7%	13.5%	14.4%	25.2%	6.3%	6.3%	2.7%	0.9%	11.7%
年齢	18歳～19歳	13	1	0	0	0	0	1	7	3	3	2	0	0	0	4	0	1	1	1	0	1	3	0
		100.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	53.8%	23.1%	23.1%	15.4%	0.0%	0.0%	0.0%	30.8%	0.0%	7.7%	7.7%	7.7%	0.0%	7.7%	23.1%	0.0%
	20歳～29歳	91	13	12	2	1	1	16	17	12	15	29	5	13	5	21	8	16	26	13	7	1	3	2
		100.0%	14.3%	13.2%	2.2%	1.1%	1.1%	17.6%	18.7%	13.2%	16.5%	31.9%	5.5%	14.3%	5.5%	23.1%	8.8%	17.6%	28.6%	14.3%	7.7%	1.1%	3.3%	2.2%
	30歳～39歳	143	13	4	5	3	7	17	35	26	41	39	8	11	8	31	16	22	41	31	4	7	5	2
		100.0%	9.1%	2.8%	3.5%	2.1%	4.9%	11.9%	24.5%	18.2%	28.7%	27.3%	5.6%	7.7%	5.6%	21.7%	11.2%	15.4%	28.7%	21.7%	2.8%	4.9%	3.5%	1.4%
	40歳～49歳	215	27	20	3	4	7	31	33	40	49	84	25	17	10	33	30	42	61	20	13	9	4	4
		100.0%	12.6%	9.3%	1.4%	1.9%	3.3%	14.4%	15.3%	18.6%	22.8%	39.1%	11.6%	7.9%	4.7%	15.3%	14.0%	19.5%	28.4%	9.3%	6.0%	4.2%	1.9%	1.9%
	50歳～59歳	225	22	13	4	4	20	24	38	35	48	87	41	15	7	47	27	41	65	13	16	12	7	4
		100.0%	9.8%	5.8%	1.8%	1.8%	8.9%	10.7%	16.9%	15.6%	21.3%	38.7%	18.2%	6.7%	3.1%	20.9%	12.0%	18.2%	28.9%	5.8%	7.1%	5.3%	3.1%	1.8%
	60歳～64歳	134	17	9	7	5	14	10	16	16	22	54	28	10	6	34	17	18	38	14	11	0	2	6
		100.0%	12.7%	6.7%	5.2%	3.7%	10.4%	7.5%	11.9%	11.9%	16.4%	40.3%	20.9%	7.5%	4.5%	25.4%	12.7%	13.4%	28.4%	10.4%	8.2%	0.0%	1.5%	4.5%
65歳～69歳	182	25	6	5	7	33	12	20	32	34	62	44	6	11	39	22	28	43	14	25	2	2	7	
	100.0%	13.7%	3.3%	2.7%	3.8%	18.1%	6.6%	11.0%	17.6%	18.7%	34.1%	24.2%	3.3%	6.0%	21.4%	12.1%	15.4%	23.6%	7.7%	13.7%	1.1%	1.1%	3.8%	
70歳～74歳	150	15	6	11	3	29	11	23	14	31	50	36	3	9	33	27	23	34	10	11	1	5	7	
	100.0%	10.0%	4.0%	7.3%	2.0%	19.3%	7.3%	15.3%	9.3%	20.7%	33.3%	24.0%	2.0%	6.0%	22.0%	18.0%	15.3%	22.7%	6.7%	7.3%	0.7%	3.3%	4.7%	
75歳以上	244	32	17	21	5	44	19	26	17	39	80	71	16	12	51	23	34	54	11	17	5	5	20	
	100.0%	13.1%	7.0%	8.6%	2.0%	18.0%	7.8%	10.7%	7.0%	16.0%	32.8%	29.1%	6.6%	4.9%	20.9%	9.4%	13.9%	22.1%	4.5%	7.0%	2.0%	2.0%	8.2%	
無回答	59	6	4	2	2	6	7	5	7	8	17	7	3	1	13	10	10	19	3	3	1	0	7	
	100.0%	10.2%	6.8%	3.4%	3.4%	10.2%	11.9%	8.5%	11.9%	13.6%	28.8%	11.9%	5.1%	1.7%	22.0%	16.9%	16.9%	32.2%	5.1%	5.1%	1.7%	0.0%	11.9%	
地区	駅東側周辺	260	26	26	9	8	38	19	35	40	74	80	48	22	14	39	33	22	78	17	11	12	7	9
		100.0%	10.0%	10.0%	3.5%	3.1%	14.6%	7.3%	13.5%	15.4%	28.5%	30.8%	18.5%	8.5%	5.4%	15.0%	12.7%	8.5%	30.0%	6.5%	4.2%	4.6%	2.7%	3.5%
	駅西側周辺	307	33	19	13	10	36	16	40	45	62	109	64	16	8	80	34	35	78	35	11	10	9	14
		100.0%	10.7%	6.2%	4.2%	3.3%	11.7%	5.2%	13.0%	14.7%	20.2%	35.5%	20.8%	5.2%	2.6%	26.1%	11.1%	11.4%	25.4%	11.4%	3.6%	3.3%	2.9%	4.6%
	日出谷地区	308	43	14	19	10	38	37	46	41	59	116	63	20	25	54	47	67	56	33	19	9	11	6
		100.0%	14.0%	4.5%	6.2%	3.2%	12.3%	12.0%	14.9%	13.3%	19.2%	37.7%	20.5%	6.5%	8.1%	17.5%	15.3%	21.8%	28.2%	10.7%	6.2%	2.9%	3.6%	1.9%
	坂田地区	263	33	18	7	3	17	46	52	41	45	86	39	13	15	60	30	48	83	16	6	5	6	14
		100.0%	12.5%	6.8%	2.7%	1.1%	6.5%	17.5%	19.8%	15.6%	17.1%	32.7%	14.8%	4.9%	5.7%	22.8%	11.4%	18.3%	31.6%	6.1%	2.3%	1.9%	2.3%	5.3%
加納地区	141	16	8	8	0	21	19	26	13	23	47	21	10	3	30	13	22	38	13	26	1	2	5	
	100.0%	11.3%	5.7%	5.7%	0.0%	14.9%	13.5%	18.4%	9.2%	16.3%	33.3%	14.9%	7.1%	2.1%	21.3%	9.2%	15.6%	27.0%	9.2%	18.4%	0.7%	1.4%	3.5%	
川田谷地区	112	14	1	2	1	6	2	14	13	17	45	24	10	3	29	10	32	27	11	32	1	1	4	
	100.0%	12.5%	0.9%	1.8%	0.9%	5.4%	1.8%	12.5%	11.6%	15.2%	40.2%	21.4%	8.9%	2.7%	25.9%	8.9%	28.6%	24.1%	9.8%	28.6%	0.9%	0.9%	3.6%	
無回答	65	6	5	2	2	5	9	7	9	10	21	6	3	1	14	13	9	22	5	2	1	0	7	
	100.0%	9.2%	7.7%	3.1%	3.1%	7.7%	13.8%	10.8%	13.8%	15.4%	32.3%	9.2%	4.6%	1.5%	21.5%	20.0%	13.8%	33.8%	7.7%	3.1%	1.5%	0.0%	10.8%	

4. 分野ごとの状況について

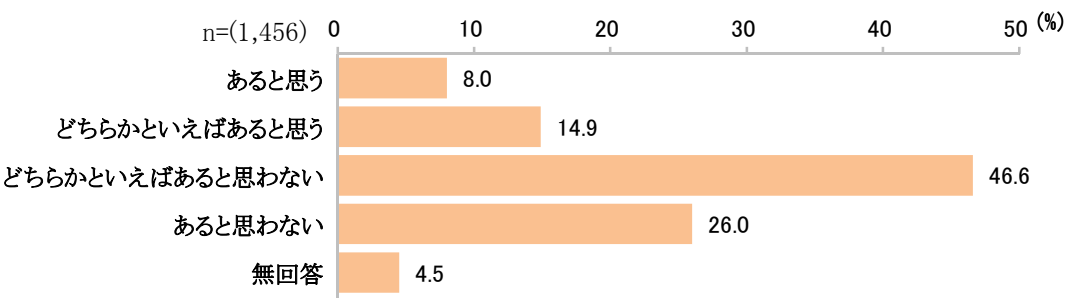
(2) 景観

問13 あなたは、桶川市には優れた景観があると思いますか。あてはまる番号 1 つに○印をおつけください。

全 体

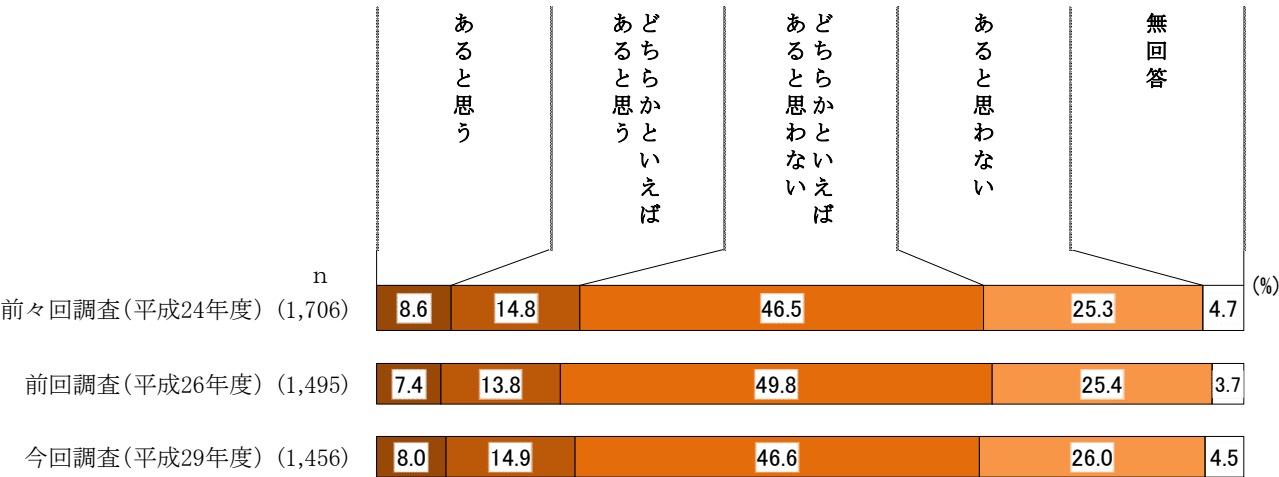
「どちらかといえばあると思わない」との回答が46.6%と最も高く、次いで「あると思わない」26.0%、「どちらかといえばあると思う」14.9%となっている。

『あると思わない』（「どちらかといえばあると思わない」＋「あると思わない」）は72.6%となっている。



【経年変化／景観】

「あると思わない」が前回調査（平成26年度）より増加したものの、「どちらかといえばあると思わない」は減少している。一方で、「あると思う」「どちらかといえばあると思う」が増加している。



クロス／景観

性別で見ると、男性・女性ともに「どちらかといえばあると思わない」が最も高くなっており、次いで「あると思わない」となっている。

年齢で見ると、全年齢で「どちらかといえばあると思わない」が最も高く、次いで「あると思わない」になっている。

地区で見ると、全地区で「どちらかといえばあると思わない」が最も高く、次いで「あると思わない」になっている。

		調査数 (n)	ある と思う	あ ど ち ら か と い え ば	あ ど ち ら か と い え ば	あ る と 思 わ な い	無 回 答
全体		1,456	116	217	679	378	66
		100.0%	8.0%	14.9%	46.6%	26.0%	4.5%
性別	男性	577	54	86	267	147	23
		100.0%	9.4%	14.9%	46.3%	25.5%	4.0%
	女性	768	54	111	376	197	30
		100.0%	7.0%	14.5%	49.0%	25.7%	3.9%
	無回答	111	8	20	36	34	13
		100.0%	7.2%	18.0%	32.4%	30.6%	11.7%
年齢	18歳～19歳	13	0	2	6	5	0
		100.0%	0.0%	15.4%	46.2%	38.5%	0.0%
	20歳～29歳	91	5	16	39	30	1
		100.0%	5.5%	17.6%	42.9%	33.0%	1.1%
	30歳～39歳	143	11	24	69	39	0
		100.0%	7.7%	16.8%	48.3%	27.3%	0.0%
	40歳～49歳	215	16	21	117	58	3
		100.0%	7.4%	9.8%	54.4%	27.0%	1.4%
	50歳～59歳	225	24	34	112	52	3
		100.0%	10.7%	15.1%	49.8%	23.1%	1.3%
	60歳～64歳	134	7	24	66	30	7
		100.0%	5.2%	17.9%	49.3%	22.4%	5.2%
地区	65歳～69歳	182	15	27	89	45	6
		100.0%	8.2%	14.8%	48.9%	24.7%	3.3%
	70歳～74歳	150	13	19	75	37	6
		100.0%	8.7%	12.7%	50.0%	24.7%	4.0%
	75歳以上	244	20	41	87	66	30
		100.0%	8.2%	16.8%	35.7%	27.0%	12.3%
	無回答	59	5	9	19	16	10
		100.0%	8.5%	15.3%	32.2%	27.1%	16.9%
	駅東側周辺	260	21	47	113	70	9
		100.0%	8.1%	18.1%	43.5%	26.9%	3.5%
	駅西側周辺	307	22	49	152	69	15
		100.0%	7.2%	16.0%	49.5%	22.5%	4.9%
	日出谷地区	308	31	53	141	76	7
		100.0%	10.1%	17.2%	45.8%	24.7%	2.3%
	坂田地区	263	17	25	122	85	14
		100.0%	6.5%	9.5%	46.4%	32.3%	5.3%
	加納地区	141	10	18	73	35	5
		100.0%	7.1%	12.8%	51.8%	24.8%	3.5%
	川田谷地区	112	10	16	54	25	7
		100.0%	8.9%	14.3%	48.2%	22.3%	6.3%
	無回答	65	5	9	24	18	9
		100.0%	7.7%	13.8%	36.9%	27.7%	13.8%

4. 分野ごとの状況について

問14 問13で、「1. あると思う」、あるいは、「2. どちらかといえばあると思う」を選んだ方におたずねします。特に優れた景観として挙げられるものを具体的にお書きください。

全 体

市内各地から望める富士山などの「眺望景観」に関する意見が最も多く、次いで、桜堤や豊富な緑などといった「自然・河川」に関して、「城山公園」に関して、自然豊かで四季の移ろいを感じられる「荒川及びその周辺」、古い街並みが残る「中山道・宿場町」に関することが主なところである。

【主な意見】

眺望景観について（６０件）	
・市内の所々で富士山が見える（特にベニバナウォークの屋上等）。 ・荒川の土手から見た秩父方面のながめ。夕暮れ時は特によいです。 ・べに花陸橋から見た富士山と夕焼け、紅花畑、西口公園内から見たビュータワーが好きです。 ・市民ホールからの風景、城山公園、本田飛行場、わんぱく村、ベニバナウォークからの風景。	等
自然・河川について（５３件）	
・中仙道に残る昔の街並み、土手（荒川）、桜堤。 ・雑木林が残っていて、植物、動物（鳥）も多く見られる。都会には無いものであると思う。 ・赤堀川脇、工業団地東側の田畑が広がり、しらさぎや鴨が多く住む姿がとても好きで、このまま残して欲しい。 ・畑等農地を含め緑が豊かだと思います。荒川手前、城山公園など。	等
城山公園について（４８件）	
・城山公園の桜、城山公園近くの河津桜。 ・城山公園内の景観、小針領家近くの桜並木の景色。 ・個人的には、城山公園の春に咲く桜やチューリップ畑がとても好きである。 ・城山公園の緑地、散策路から眺める池や花々。もう一つ大きな公園があるといいなと思う。	等
荒川及びその周辺について（４２件）	
・荒川の流域（泉の学園の前の土手から眺める泉福寺～太郎右衛門橋を見る所）絵になります。 ・荒川沿いの傾斜地、斜面林、江川沿いの田園風景、雑木林、圏央道の橋梁（荒川、赤堀川）。 ・荒川周辺を美しく開拓して、のんびりとした川のある風景として「いこいの場」を創り出すこと。 ・荒川沿いの自然の風景、又は橋から見える山々。	等
中山道・宿場町について（２７件）	
・荒川河川敷、祇園祭中の中山道。 ・旧中山道に点在する旧家のたたずまい。 ・皇女和宮が徳川へお興し入れの際に宿泊した桶川宿本陣。蔵造りの家等。	等
ホンダエアポート・旧陸軍桶川飛行場について（２４件）	
・本田飛行場付近の土手 ・ホンダエアポート。観光スポットとしての整備がされると良いと思う。 ・旧桶川飛行学校と周辺地域	等

駅西口公園、市民ホールについて（１８件）	
・桶川駅西口公園 緑が多く、四季折々美しいと思う。 ・西口駅公園。市民ホール建物デザインが良い。四季の樹木、水辺などの空間あり。田園の風景。富士山がよく見える。 ・夕方、駅から市民ホール方面に歩くと、市民ホール含めすごく綺麗で見入ってしまうことがある。マインがきれいになった。中山道沿いの古い家屋や商店の街並みが好きです。	等
田畑・田園風景について（１８件）	
・菖蒲新道の左右に広がるのびのびした田園風景。 ・川田谷、日出谷周辺の水田風景。 ・東地区の上越新幹線付近の田畑の地帯。夕日がキレイ。	等
川田谷・加納地区の景観について（１７件）	
・川土手からの桜並木や太郎右衛門橋から見る景観。加納中裏の川添い。 ・加納や川田谷には自然が沢山あり、荒川の土手等、自転車で走れたらいいと思う。飛行場があるのは自慢したい。 ・川田谷地区などは緑が多く、都会から離れた景観があります。	等
道路・街路樹について（１３件）	
・川田谷地区、泉福寺付近のサイクリングロード。原風景が残っていると思います。 ・若宮信号のある市民ホール側から桶川駅に向かう歩道のエリア（滝のように流れる水の広場）。 ・さくら並木や、荒川の土手等や県央道のインターなどを含む高速道路。	等
泉福寺について（１１件）	
・泉福寺界限。 ・泉福寺（川田谷）。富士山がまっすぐ見えます。川田谷の土手周辺。 ・日出谷の氷川神社の桜（調整地の北側）、秋の泉福寺（川田谷）。	等
公園・公共施設について（９件）	
・四季それぞれの季節に合わせていろいろなお花が植えてあったり子供たちが遊べる施設がある。 ・近くに公園があり、景色もよいので大変良いと思います。	等
べに花ふるさと館について（８件）	
・大雪の次の日に、べに花ふるさと館はすてきでした。	等
寺社仏閣について（４件）	
・明星院の桜、新幹線下の広い農地。	等
街並み（３件）	
・緑と住宅のバランスが良い。 ・住宅地で道路沿いの花壇など。まちなみがきれい（坂田東など）。	等
その他（１８件）	
・桶川祇園祭の神輿や山車。 ・歴史的遺産が残されている、富士塚や古墳など。 ・ベニバナウォーク近辺の広大さ。	等

4. 分野ごとの状況について

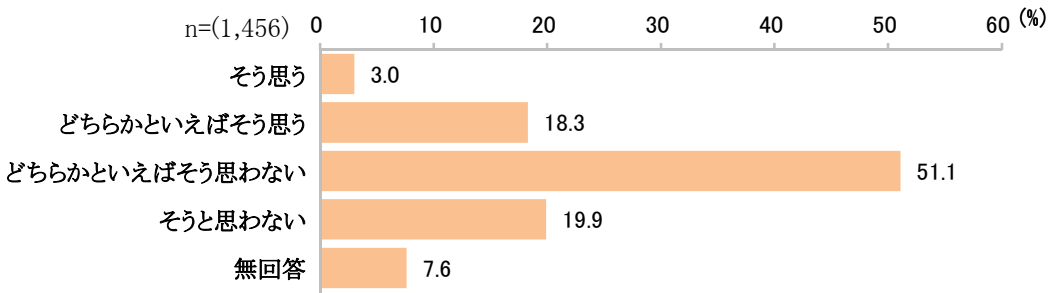
(3) 協働のまちづくり

問15 あなたは、桶川市では、協働のまちづくりが進んでいると思いますか。あてはまる番号1つに○印をおつけください。

全 体

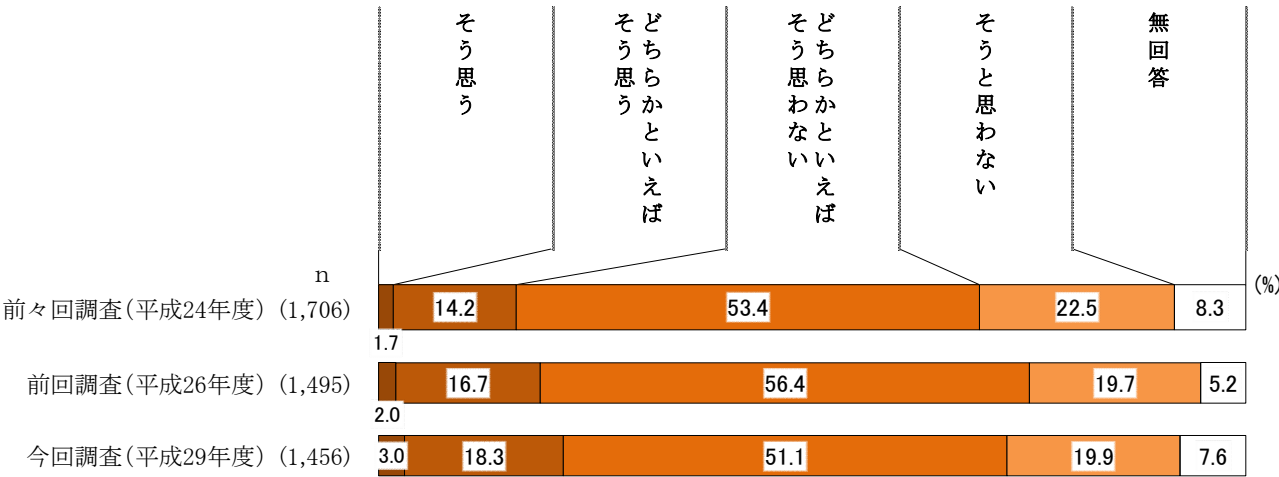
「どちらかといえばそう思わない」との回答が51.1%と最も高く、次いで「そうと思わない」19.9%、「どちらかといえばそう思う」18.3%となっている。「そう思う」との回答は3.0%である。

『思わない』（「どちらかといえばそう思わない」＋「そうと思わない」）は71.0%となっている。



【経年変化／協働のまちづくり】

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が前回調査（平成26年度）より増加しており、2割を超えている。



クロス／協働のまちづくり

性別で見ると、男性・女性ともに「どちらかといえばそう思わない」が最も高く、半数程度と最も高くなっており、次いで男性では「そうと思わない」、女性では「どちらかといえばそう思う」となっている。

年齢で見ると、全年齢で「どちらかといえばそう思わない」が最も高くなっている。次いで18歳～19歳、70歳～74歳では「どちらかといえばそう思う」「そうと思わない」、75歳以上では「どちらかといえばそう思う」、その他の年齢では「そうと思わない」となっている。

地区で見ると、全地区で「どちらかといえばそう思わない」が最も高くなっている。

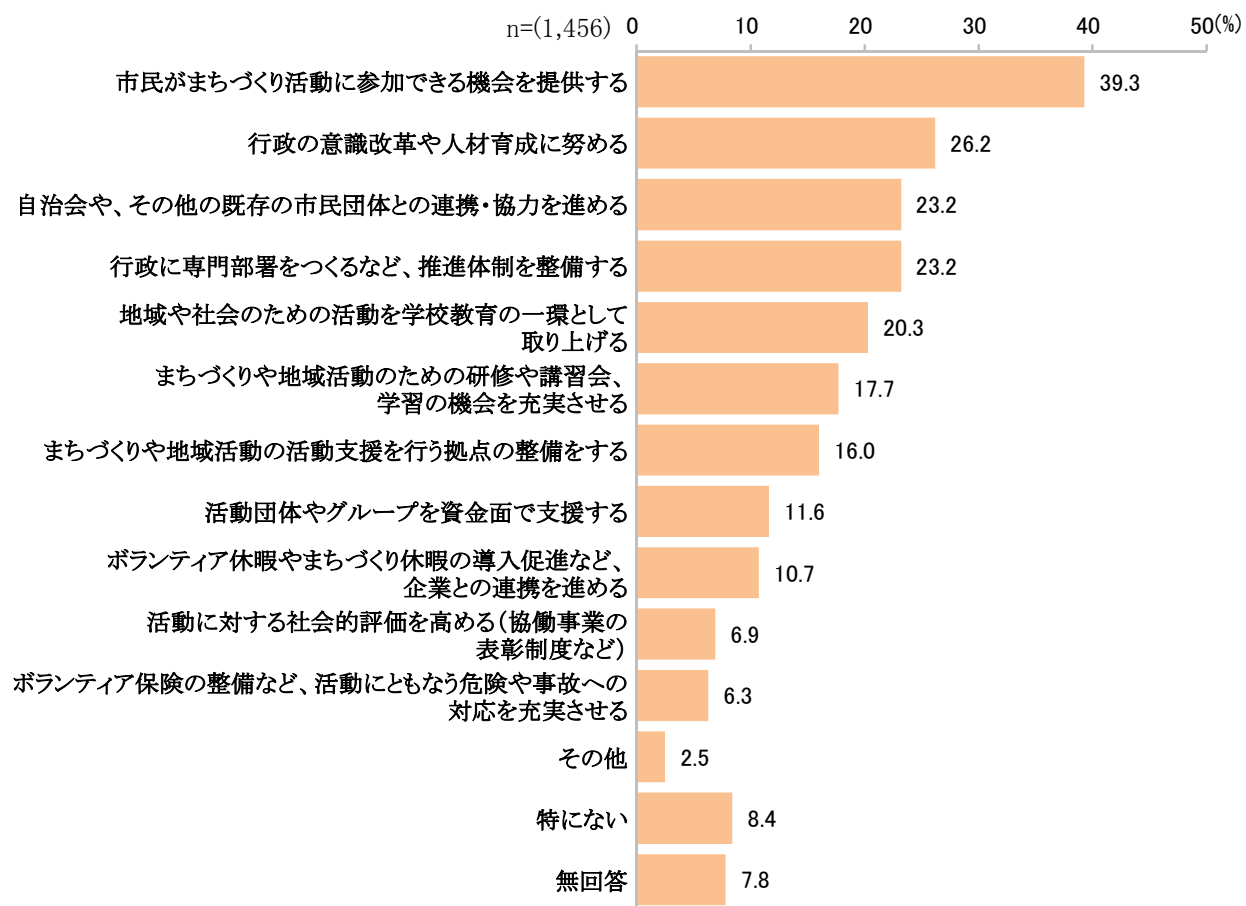
		調査数 (n)	そう 思う	そ ど ち ら か と い え ば	そ ど ち ら か と い え ば	そ う と 思 わ な い	無 回 答
全体		1,456	44	267	744	290	111
		100.0%	3.0%	18.3%	51.1%	19.9%	7.6%
性別	男性	577	18	109	288	130	32
		100.0%	3.1%	18.9%	49.9%	22.5%	5.5%
	女性	768	20	139	414	137	58
		100.0%	2.6%	18.1%	53.9%	17.8%	7.6%
	無回答	111	6	19	42	23	21
		100.0%	5.4%	17.1%	37.8%	20.7%	18.9%
年齢	18歳～19歳	13	0	3	7	3	0
		100.0%	0.0%	23.1%	53.8%	23.1%	0.0%
	20歳～29歳	91	1	21	44	23	2
		100.0%	1.1%	23.1%	48.4%	25.3%	2.2%
	30歳～39歳	143	3	28	80	30	2
		100.0%	2.1%	19.6%	55.9%	21.0%	1.4%
	40歳～49歳	215	2	45	118	47	3
		100.0%	0.9%	20.9%	54.9%	21.9%	1.4%
	50歳～59歳	225	4	32	135	44	10
		100.0%	1.8%	14.2%	60.0%	19.6%	4.4%
	60歳～64歳	134	3	19	70	32	10
		100.0%	2.2%	14.2%	52.2%	23.9%	7.5%
地区	65歳～69歳	182	3	32	97	36	14
		100.0%	1.6%	17.6%	53.3%	19.8%	7.7%
	70歳～74歳	150	9	27	75	27	12
		100.0%	6.0%	18.0%	50.0%	18.0%	8.0%
	75歳以上	244	17	47	96	36	48
		100.0%	7.0%	19.3%	39.3%	14.8%	19.7%
	無回答	59	2	13	22	12	10
		100.0%	3.4%	22.0%	37.3%	20.3%	16.9%
	駅東側周辺	260	7	48	126	58	21
		100.0%	2.7%	18.5%	48.5%	22.3%	8.1%
	駅西側周辺	307	10	53	171	49	24
		100.0%	3.3%	17.3%	55.7%	16.0%	7.8%
地区	日出谷地区	308	5	54	159	73	17
		100.0%	1.6%	17.5%	51.6%	23.7%	5.5%
	坂田地区	263	12	48	130	55	18
		100.0%	4.6%	18.3%	49.4%	20.9%	6.8%
	加納地区	141	5	28	78	21	9
		100.0%	3.5%	19.9%	55.3%	14.9%	6.4%
	川田谷地区	112	4	21	54	21	12
		100.0%	3.6%	18.8%	48.2%	18.8%	10.7%
	無回答	65	1	15	26	13	10
		100.0%	1.5%	23.1%	40.0%	20.0%	15.4%

4. 分野ごとの状況について

問16 今後さらに「協働のまちづくり」を進める上で、市が特に取り組むべきことはなんだと思いますか。次の中から3つまで選び、番号に○印をおつけください。

全 体

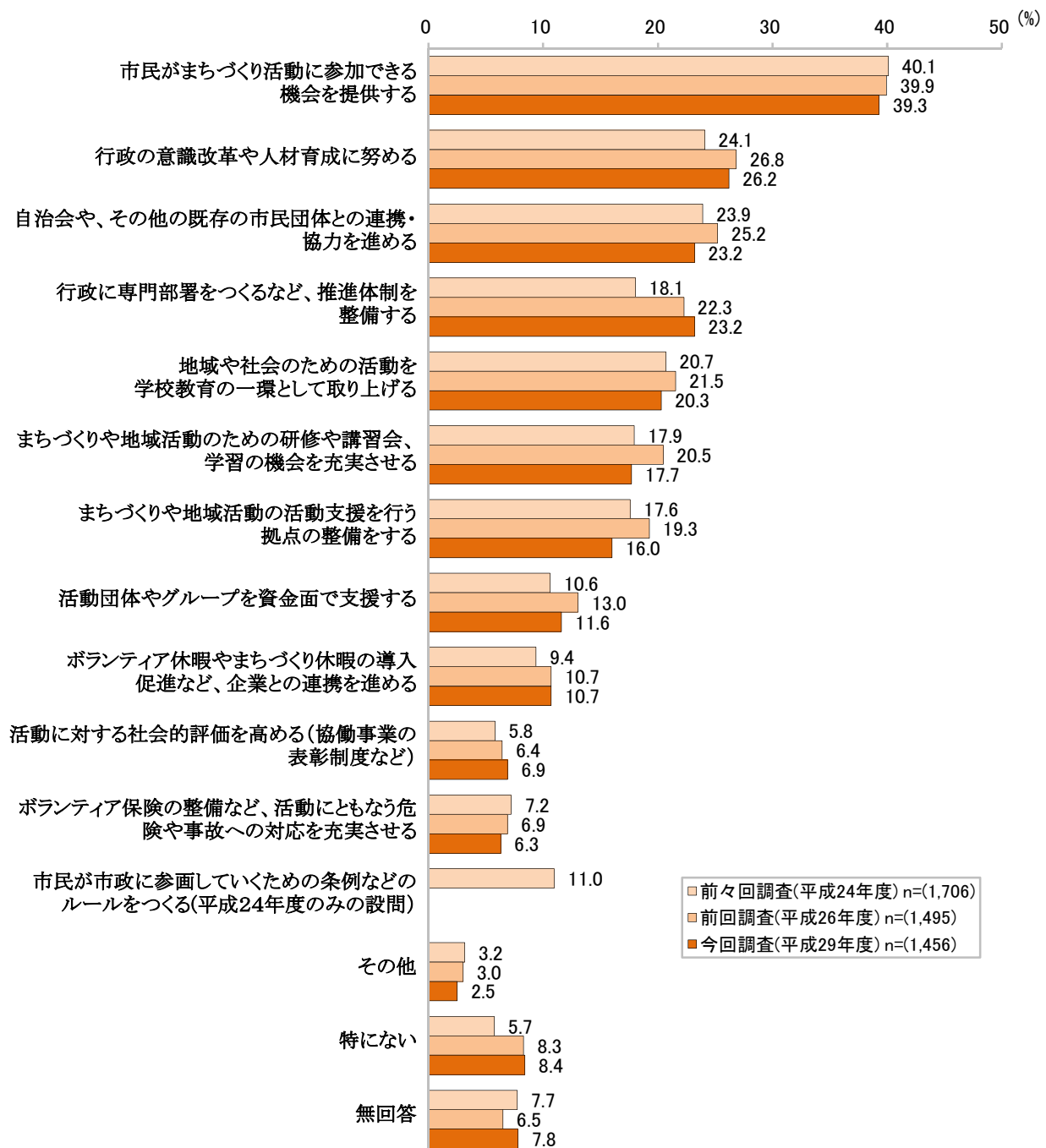
「市民がまちづくり活動に参加できる機会を提供する」との回答が39.3%と最も高い。次いで「行政の意識改革や人材育成に努める」26.2%、「自治会や、その他の既存の市民団体との連携・協力を進める」「行政に専門部署をつくるなど、推進体制を整備する」23.2%となっている。



【経年変化／「協働のまちづくり」を進める上で、市が取り組むべきこと】

前回調査（平成26年度）と比較すると、「まちづくりや地域活動の活動支援を行う拠点の整備をする」「まちづくりや地域活動のための研修や講習会、学習の機会を充実させる」「自治会や、その他の既存の市民団体との連携・協力を進める」などが減少している。

一方で、「行政に専門部署をつくるなど、推進体制を整備する」「活動に対する社会的評価を高める（協働事業の表彰制度など）」はやや増加している。



4. 分野ごとの状況について

クロス／「協働のまちづくり」を進める上で、市が取り組むべきこと

性別で見ると、男性・女性ともに「市民がまちづくり活動に参加できる機会を提供する」が最も高くなっており、次いで「行政の意識改革や人材育成に努める」となっている。

年齢で見ると、18歳～19歳では「まちづくりや地域活動のための研修や講習会、学習の機会を充実させる」「特にない」、75歳以上では「自治会や、その他の既存の市民団体との連携・協力を進める」が最も高く、その他の年齢では「市民がまちづくり活動に参加できる機会を提供する」が最も高くなっている。

地区で見ると、全地区で「市民がまちづくり活動に参加できる機会を提供する」が最も高くなっている。

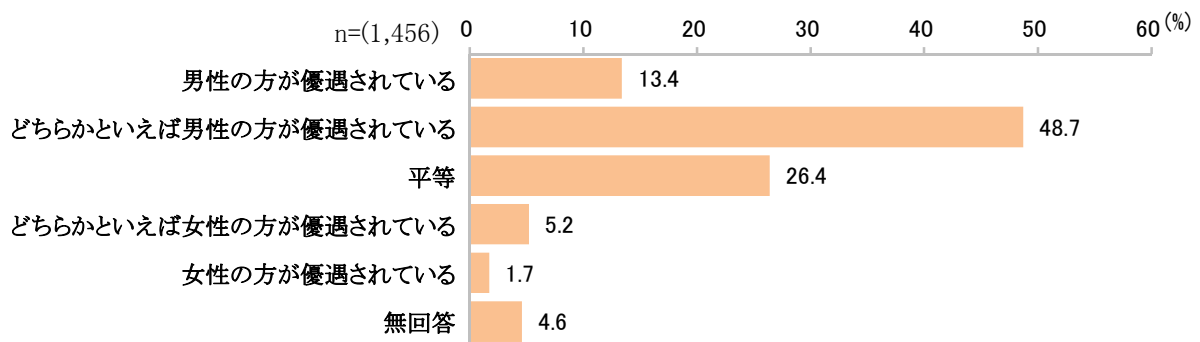
		調査数（n）	市民がまちづくり活動に参加できる機会を提供する	まちづくりや地域活動の活動支援を行う拠点の整備をする	まちづくりや地域活動のための研修や講習会、学習の機会を充実させる	自治会や、その他の既存の市民団体との連携・協力を進める	地域や社会のための活動を学校教育の一環として取り上げる	活動に対する社会的評価を高める（協働事業の表彰制度など）	企業との連携を進める	ボランティア休暇やまちづくり休暇の導入促進など、ボランティア保険の整備など、活動にともなう危険や事故への対応を充実させる	活動団体やグループを資金面で支援する	行政に専門部署をつくるなど、推進体制を整備する	行政の意識改革や人材育成に努める	その他	特にない	無回答
性別	全体	1,456	572	233	257	338	296	100	156	91	169	338	382	37	122	113
		100.0%	39.3%	16.0%	17.7%	23.2%	20.3%	6.9%	10.7%	6.3%	11.6%	23.2%	26.2%	2.5%	8.4%	7.8%
	男性	577	245	104	112	151	114	56	74	37	65	146	154	19	40	26
		100.0%	42.5%	18.0%	19.4%	26.2%	19.8%	9.7%	12.8%	6.4%	11.3%	25.3%	26.7%	3.3%	6.9%	4.5%
	女性	768	296	117	128	160	160	35	72	46	90	169	204	16	73	65
年齢	18歳～19歳	13	2	2	3	2	1	0	1	1	2	1	1	1	3	1
		100.0%	15.4%	15.4%	23.1%	15.4%	7.7%	0.0%	7.7%	7.7%	15.4%	7.7%	7.7%	7.7%	23.1%	7.7%
	20歳～29歳	91	33	15	12	14	26	8	19	4	9	17	16	1	15	2
		100.0%	36.3%	16.5%	13.2%	15.4%	28.6%	8.8%	20.9%	4.4%	9.9%	18.7%	17.6%	1.1%	16.5%	2.2%
	30歳～39歳	143	65	13	19	26	34	17	25	5	13	28	35	7	14	3
地区	40歳～49歳	215	95	43	32	45	55	11	27	10	31	49	50	5	22	7
		100.0%	44.2%	20.0%	14.9%	20.9%	25.6%	5.1%	12.6%	4.7%	14.4%	22.8%	23.3%	2.3%	10.2%	3.3%
	50歳～59歳	225	96	32	39	38	44	12	20	11	20	61	65	7	16	12
		100.0%	42.7%	14.2%	17.3%	16.9%	19.6%	5.3%	8.9%	4.9%	8.9%	27.1%	28.9%	3.1%	7.1%	5.3%
	60歳～64歳	134	57	24	29	22	26	12	14	8	15	35	39	3	7	12
		100.0%	42.5%	17.9%	21.6%	16.4%	19.4%	9.0%	10.4%	6.0%	11.2%	26.1%	29.1%	2.2%	5.2%	9.0%
	65歳～69歳	182	70	29	45	56	31	12	18	16	26	46	53	4	13	10
		100.0%	38.5%	15.9%	24.7%	30.8%	17.0%	6.6%	9.9%	8.8%	14.3%	25.3%	29.1%	2.2%	7.1%	5.5%
	70歳～74歳	150	59	24	28	49	31	12	9	12	22	34	43	6	10	13
		100.0%	39.3%	16.0%	18.7%	32.7%	20.7%	8.0%	6.0%	8.0%	14.7%	22.7%	28.7%	4.0%	6.7%	8.7%
	75歳以上	244	73	43	46	75	38	12	18	20	29	61	70	3	16	39
地区	無回答	59	22	8	4	11	10	4	5	4	2	6	10	0	6	14
		100.0%	37.3%	13.6%	6.8%	18.6%	16.9%	6.8%	8.5%	6.8%	3.4%	10.2%	16.9%	0.0%	10.2%	23.7%
	駅東側周辺	260	101	46	34	59	50	15	35	12	30	67	63	8	22	27
		100.0%	38.8%	17.7%	13.1%	22.7%	19.2%	5.8%	13.5%	4.6%	11.5%	25.8%	24.2%	3.1%	8.5%	10.4%
	駅西側周辺	307	111	52	56	77	64	25	30	19	40	69	80	12	23	26
		100.0%	36.2%	16.9%	18.2%	25.1%	20.8%	8.1%	9.8%	6.2%	13.0%	22.5%	26.1%	3.9%	7.5%	8.5%
	日出谷地区	308	128	52	63	65	62	18	32	16	32	80	78	7	26	17
		100.0%	41.6%	16.9%	20.5%	21.1%	20.1%	5.8%	10.4%	5.2%	10.4%	26.0%	25.3%	2.3%	8.4%	5.5%
	坂田地区	263	111	37	48	61	51	24	24	16	29	56	78	4	27	14
		100.0%	42.2%	14.1%	18.3%	23.2%	19.4%	9.1%	9.1%	6.1%	11.0%	21.3%	29.7%	1.5%	10.3%	5.3%
	加納地区	141	57	23	31	37	34	11	14	9	20	36	38	2	9	7
地区	川田谷地区	112	41	10	20	27	23	3	12	15	13	21	33	4	9	10
		100.0%	36.6%	8.9%	17.9%	24.1%	20.5%	2.7%	10.7%	13.4%	11.6%	18.8%	29.5%	3.6%	8.0%	8.9%
	無回答	65	23	13	5	12	12	4	9	4	5	9	12	0	6	12
		100.0%	35.4%	20.0%	7.7%	18.5%	18.5%	6.2%	13.8%	6.2%	7.7%	13.8%	18.5%	0.0%	9.2%	18.5%

問17 あなたは、社会全体における男女の地位について、どのようにお考えですか。あてはまる番号1つに○印をおつけください。

全 体

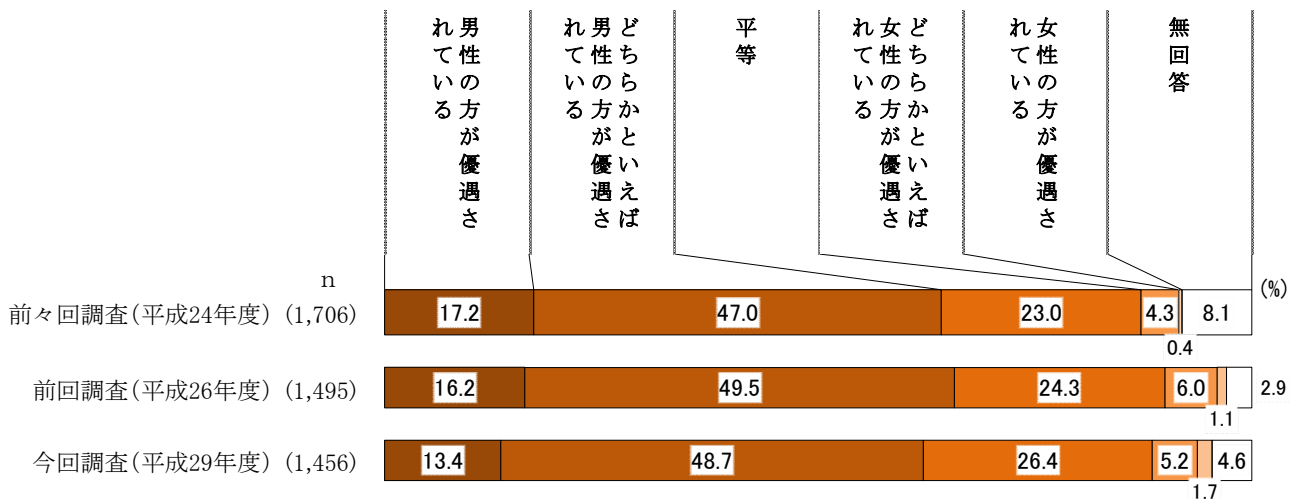
「どちらかといえば男性の方が優遇されている」との回答が48.7%と最も高い。次いで「平等」26.4%、「男性の方が優遇されている」13.4%となっている。

『女性が優遇』(「女性の方が優遇されている」+「どちらかといえば女性の方が優遇されている」)については6.9%となっている。



【経年変化／社会全体における男女の地位】

「男性の方が優遇されている」「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が前回調査（平成26年度）より減少している。一方で、「平等」が増加している。



4. 分野ごとの状況について

クロス／社会全体における男女の地位

性別で見ると、男性・女性ともに「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が最も高く、女性では過半数を占めている。次いで「平等」となっている。

年齢で見ると、全年齢で「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が最も高くなっており、次いで「平等」となっている。

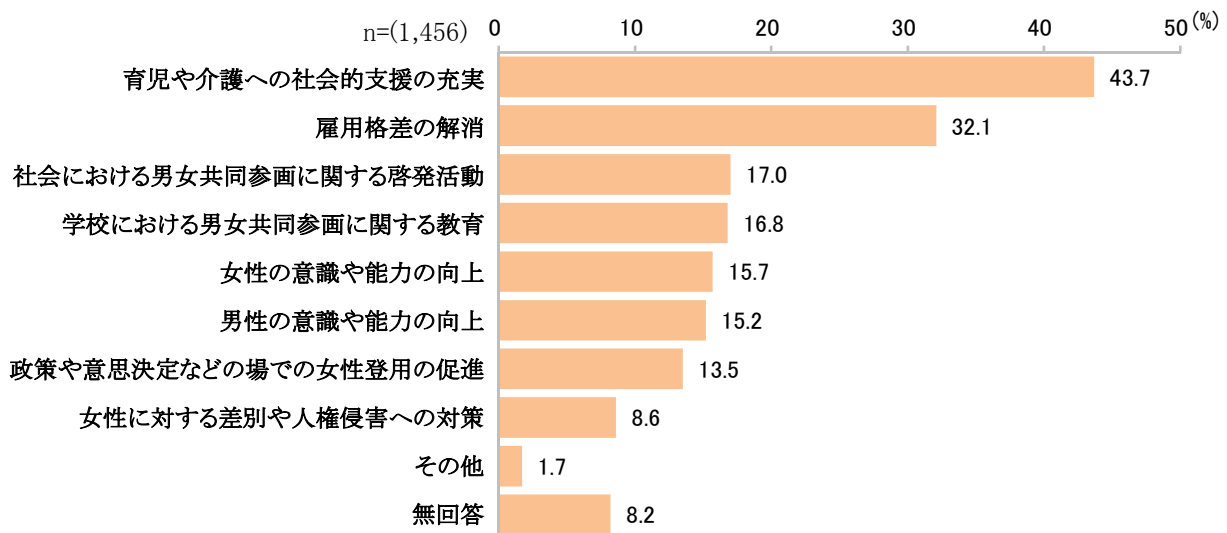
地区で見ると、全地区で「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が最も高くなっており、次いで「平等」となっている。

		調査数 (n)	男性 の方が 優遇さ れている	がど ちら かとい えば 男性の 方	平 等	がど ちら かとい えば 女性の方	女性 の方が 優遇さ れている	無 回 答
全体		1,456	195	709	384	76	25	67
		100.0%	13.4%	48.7%	26.4%	5.2%	1.7%	4.6%
性別	男性	577	60	247	197	45	15	13
		100.0%	10.4%	42.8%	34.1%	7.8%	2.6%	2.3%
	女性	768	127	417	151	25	10	38
		100.0%	16.5%	54.3%	19.7%	3.3%	1.3%	4.9%
	無回答	111	8	45	36	6	0	16
		100.0%	7.2%	40.5%	32.4%	5.4%	0.0%	14.4%
年齢	18歳～19歳	13	1	6	4	2	0	0
		100.0%	7.7%	46.2%	30.8%	15.4%	0.0%	0.0%
	20歳～29歳	91	12	43	25	9	1	1
		100.0%	13.2%	47.3%	27.5%	9.9%	1.1%	1.1%
	30歳～39歳	143	23	61	37	17	4	1
		100.0%	16.1%	42.7%	25.9%	11.9%	2.8%	0.7%
	40歳～49歳	215	26	112	52	15	6	4
		100.0%	12.1%	52.1%	24.2%	7.0%	2.8%	1.9%
	50歳～59歳	225	36	117	52	9	5	6
		100.0%	16.0%	52.0%	23.1%	4.0%	2.2%	2.7%
	60歳～64歳	134	22	75	29	3	1	4
		100.0%	16.4%	56.0%	21.6%	2.2%	0.7%	3.0%
地区	65歳～69歳	182	27	102	42	4	1	6
		100.0%	14.8%	56.0%	23.1%	2.2%	0.5%	3.3%
	70歳～74歳	150	19	72	47	2	3	7
		100.0%	12.7%	48.0%	31.3%	1.3%	2.0%	4.7%
	75歳以上	244	23	98	81	10	1	31
		100.0%	9.4%	40.2%	33.2%	4.1%	0.4%	12.7%
	無回答	59	6	23	15	5	3	7
		100.0%	10.2%	39.0%	25.4%	8.5%	5.1%	11.9%
	駅東側周辺	260	36	126	71	9	3	15
		100.0%	13.8%	48.5%	27.3%	3.5%	1.2%	5.8%
	駅西側周辺	307	51	157	63	17	5	14
		100.0%	16.6%	51.1%	20.5%	5.5%	1.6%	4.6%
	日出谷地区	308	42	149	85	17	2	13
		100.0%	13.6%	48.4%	27.6%	5.5%	0.6%	4.2%
	坂田地区	263	29	129	80	13	4	8
		100.0%	11.0%	49.0%	30.4%	4.9%	1.5%	3.0%
	加納地区	141	13	69	40	11	5	3
		100.0%	9.2%	48.9%	28.4%	7.8%	3.5%	2.1%
	川田谷地区	112	17	54	28	5	2	6
		100.0%	15.2%	48.2%	25.0%	4.5%	1.8%	5.4%
	無回答	65	7	25	17	4	4	8
		100.0%	10.8%	38.5%	26.2%	6.2%	6.2%	12.3%

問18 男女共同参画社会のために、どのようなことが必要だと思いますか。次の中から2つまで選び、番号に○印をおつけください。

全 体

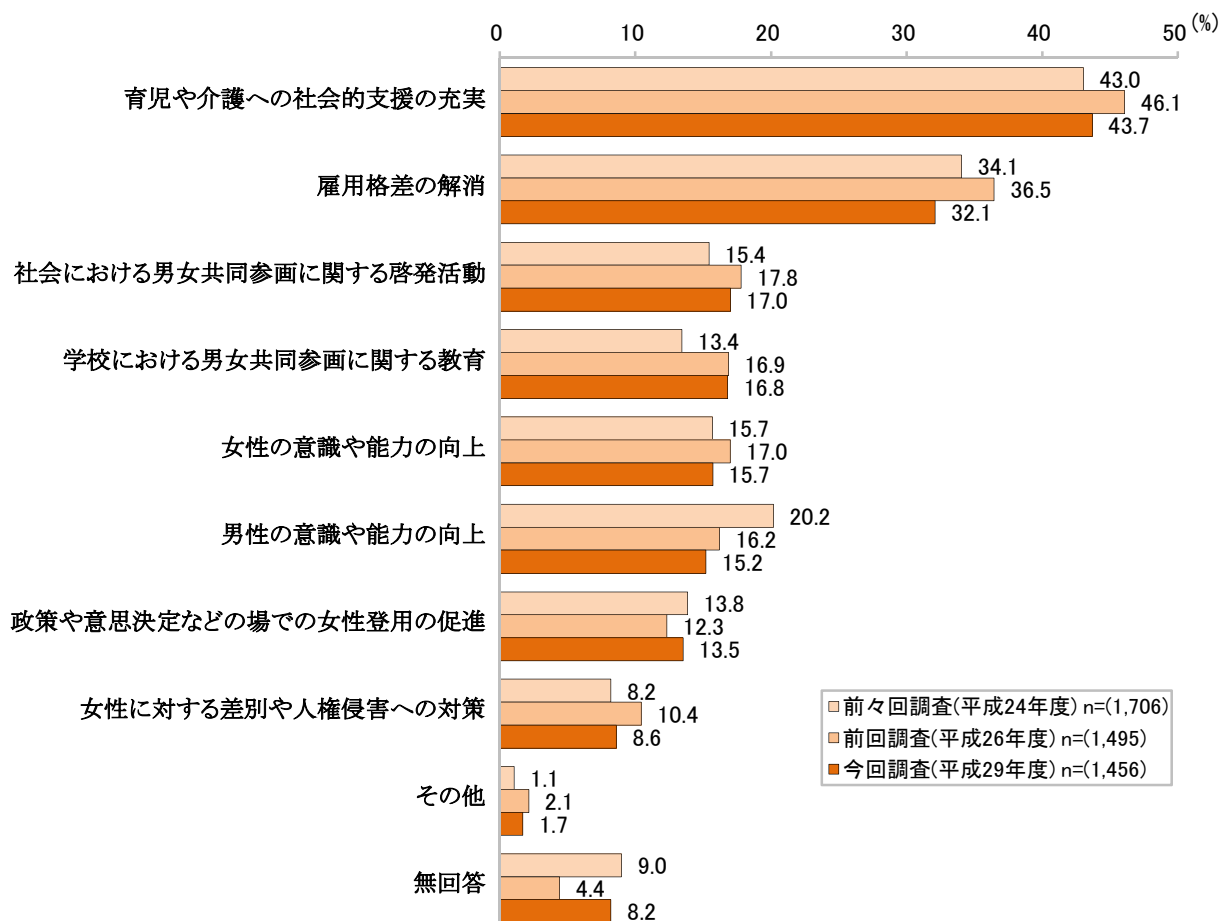
「育児や介護への社会的支援の充実」との回答が43.7%と最も高く、次いで「雇用格差の解消」32.1%となっている。



4. 分野ごとの状況について

【経年変化／男女共同参画社会のために必要なこと】

前回調査（平成26年度）と比較すると、「政策や意思決定などの場での女性登用の促進」を除き、減少している。



クロス／男女共同参画社会のために必要なこと

性別で見ると、男性・女性ともに「育児や介護への社会的支援の充実」が最も高くなっており、次いで「雇用格差の解消」となっている。

年齢で見ると、65歳～69歳を除く全年齢で「育児や介護への社会的支援の充実」が最も高くなっており、次いで「雇用格差の解消」となっている。65歳～69歳では「雇用格差の解消」が最も高くなっており、次いで「育児や介護への社会的支援の充実」となっている。

地区で見ると、全地区で「育児や介護への社会的支援の充実」が最も高くなっており、次いで「雇用格差の解消」となっている。

		調査数 (n)	社会における男女共同参画に関する啓発活動	学校における男女共同参画に関する教育	雇用格差の解消	政策や意思決定などの場での女性登用の促進	女性の意識や能力の向上	男性の意識や能力の向上	育児や介護への社会的支援の充実	女性に対する差別や人権侵害への対策	その他	無回答
性別	全体	1,456	247	245	467	197	229	222	636	125	25	120
		100.0%	17.0%	16.8%	32.1%	13.5%	15.7%	15.2%	43.7%	8.6%	1.7%	8.2%
	男性	577	135	113	187	99	86	90	223	44	15	30
		100.0%	23.4%	19.6%	32.4%	17.2%	14.9%	15.6%	38.6%	7.6%	2.6%	5.2%
性別	女性	768	99	109	245	85	130	120	374	71	9	67
		100.0%	12.9%	14.2%	31.9%	11.1%	16.9%	15.6%	48.7%	9.2%	1.2%	8.7%
	無回答	111	13	23	35	13	13	12	39	10	1	23
		100.0%	11.7%	20.7%	31.5%	11.7%	11.7%	10.8%	35.1%	9.0%	0.9%	20.7%
年齢	18歳～19歳	13	2	2	3	1	2	2	4	0	0	2
		100.0%	15.4%	15.4%	23.1%	7.7%	15.4%	15.4%	30.8%	0.0%	0.0%	15.4%
	20歳～29歳	91	10	8	27	9	11	18	57	10	0	5
		100.0%	11.0%	8.8%	29.7%	9.9%	12.1%	19.8%	62.6%	11.0%	0.0%	5.5%
	30歳～39歳	143	18	24	51	20	17	24	78	10	8	4
		100.0%	12.6%	16.8%	35.7%	14.0%	11.9%	16.8%	54.5%	7.0%	5.6%	2.8%
	40歳～49歳	215	34	30	71	28	33	38	103	18	4	11
		100.0%	15.8%	14.0%	33.0%	13.0%	15.3%	17.7%	47.9%	8.4%	1.9%	5.1%
	50歳～59歳	225	33	31	64	29	41	36	109	25	2	14
		100.0%	14.7%	13.8%	28.4%	12.9%	18.2%	16.0%	48.4%	11.1%	0.9%	6.2%
	60歳～64歳	134	21	24	45	14	22	28	62	16	5	5
		100.0%	15.7%	17.9%	33.6%	10.4%	16.4%	20.9%	46.3%	11.9%	3.7%	3.7%
	65歳～69歳	182	32	33	73	40	30	25	70	11	1	10
		100.0%	17.6%	18.1%	40.1%	22.0%	16.5%	13.7%	38.5%	6.0%	0.5%	5.5%
	70歳～74歳	150	36	31	43	17	26	24	53	9	2	15
		100.0%	24.0%	20.7%	28.7%	11.3%	17.3%	16.0%	35.3%	6.0%	1.3%	10.0%
地区	75歳以上	244	52	52	74	38	39	20	81	20	3	38
		100.0%	21.3%	21.3%	30.3%	15.6%	16.0%	8.2%	33.2%	8.2%	1.2%	15.6%
	無回答	59	9	10	16	1	8	7	19	6	0	16
		100.0%	15.3%	16.9%	27.1%	1.7%	13.6%	11.9%	32.2%	10.2%	0.0%	27.1%
	駅東側周辺	260	34	41	91	35	38	41	121	16	6	21
		100.0%	13.1%	15.8%	35.0%	13.5%	14.6%	15.8%	46.5%	6.2%	2.3%	8.1%
	駅西側周辺	307	55	53	98	41	43	42	136	19	7	28
		100.0%	17.9%	17.3%	31.9%	13.4%	14.0%	13.7%	44.3%	6.2%	2.3%	9.1%
	日出谷地区	308	62	48	88	50	51	42	144	31	1	21
		100.0%	20.1%	15.6%	28.6%	16.2%	16.6%	13.6%	46.8%	10.1%	0.3%	6.8%
	坂田地区	263	39	49	76	34	53	50	105	23	8	20
		100.0%	14.8%	18.6%	28.9%	12.9%	20.2%	19.0%	39.9%	8.7%	3.0%	7.6%
	加納地区	141	32	28	53	19	19	13	67	12	0	9
		100.0%	22.7%	19.9%	37.6%	13.5%	13.5%	9.2%	47.5%	8.5%	0.0%	6.4%
	川田谷地区	112	16	15	39	15	16	27	41	16	3	7
		100.0%	14.3%	13.4%	34.8%	13.4%	14.3%	24.1%	36.6%	14.3%	2.7%	6.3%
	無回答	65	9	11	22	3	9	7	22	8	0	14
		100.0%	13.8%	16.9%	33.8%	4.6%	13.8%	10.8%	33.8%	12.3%	0.0%	21.5%

4. 分野ごとの状況について

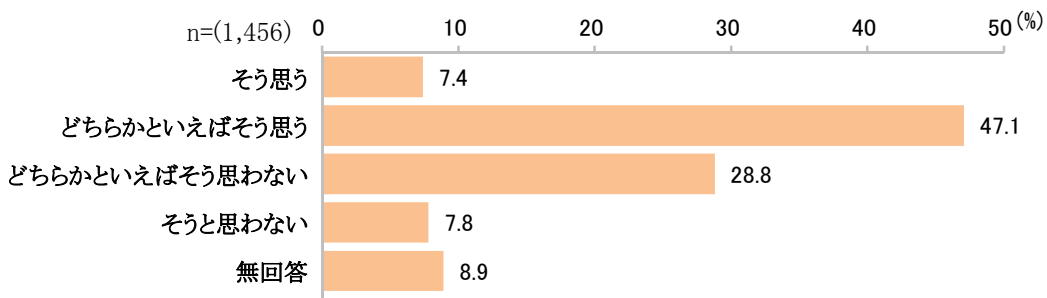
(4) 子育て支援

問19 あなたは、桶川市は、安心して子どもを産み、育てやすいまちだと思いますか。あてはまる番号1つに○印をおつけください。

全 体

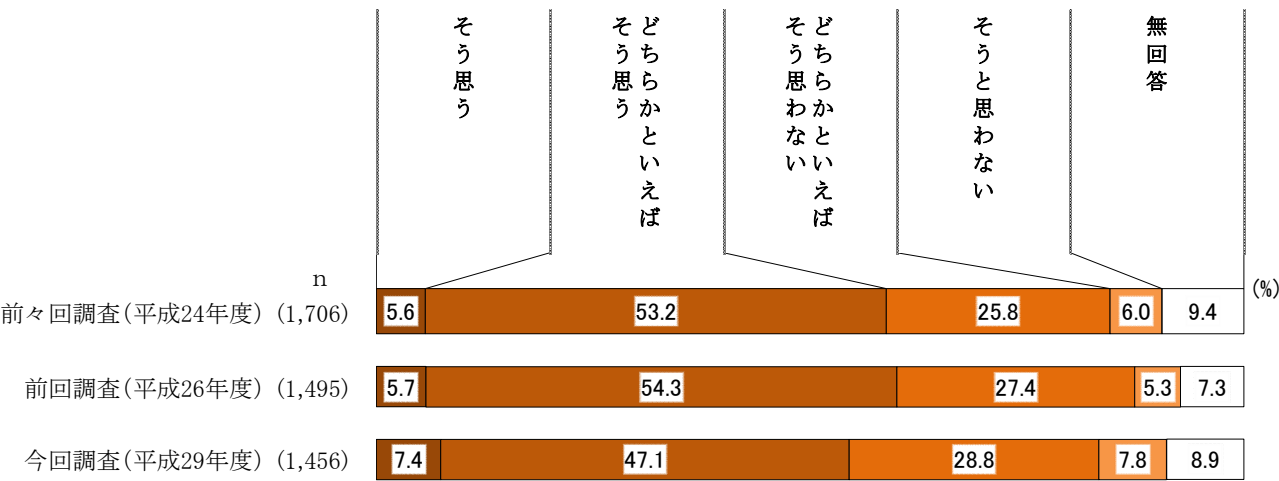
「どちらかといえばそう思う」47.1%との回答が最も高く、半数近くを占める。次いで「どちらかといえばそう思わない」28.8%となっている。

『思う』（「そう思う」＋「どちらかといえばそう思う」）との回答は54.5%、『思わない』（「どちらかといえばそう思わない」＋「そうと思わない」）との回答は36.6%となっている。



【経年変化／子育て支援】

前回調査（平成26年度）より「そう思う」が増加しているものの、「どちらかといえばそう思う」が減少している。一方で、「どちらかといえばそう思わない」「そうと思わない」が増加している。



クロス／子育て支援

性別で見ると、男性・女性ともに「どちらかといえばそう思う」が最も高くなっており、次いで「どちらかといえばそう思わない」となっている。

年齢で見ると、全年齢で「どちらかといえばそう思う」が最も高くなっており、次いで「どちらかといえばそう思わない」となっている。

地区で見ると、全地区で「どちらかといえばそう思う」が最も高くなっており、次いで「どちらかといえばそう思わない」となっている。

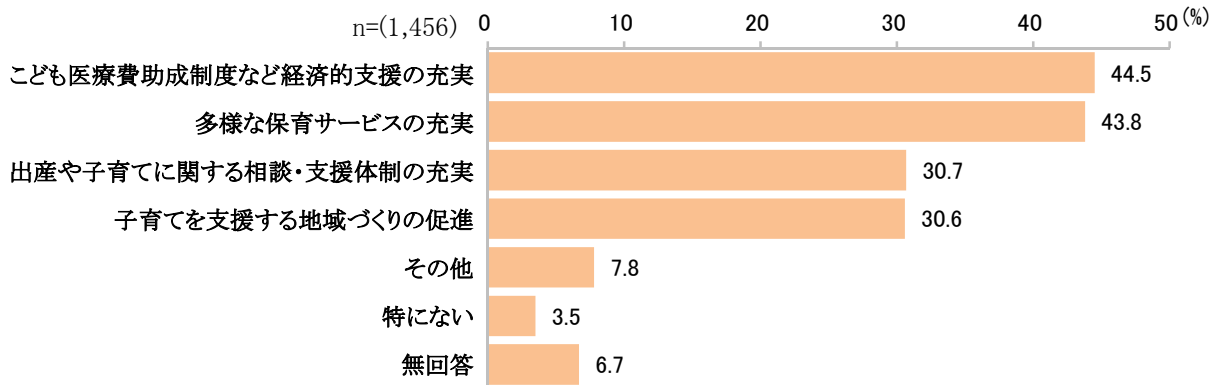
		調査数 (n)	そう 思う	そ ど ち ら か と い え ば	そ ど ち ら か と い え ば	そ う と 思 わ な い	無 回 答
全体		1,456	108	686	419	113	130
		100.0%	7.4%	47.1%	28.8%	7.8%	8.9%
性別	男性	577	46	273	169	49	40
		100.0%	8.0%	47.3%	29.3%	8.5%	6.9%
	女性	768	50	370	226	52	70
		100.0%	6.5%	48.2%	29.4%	6.8%	9.1%
	無回答	111	12	43	24	12	20
		100.0%	10.8%	38.7%	21.6%	10.8%	18.0%
年齢	18歳～19歳	13	0	10	3	0	0
		100.0%	0.0%	76.9%	23.1%	0.0%	0.0%
	20歳～29歳	91	2	52	26	10	1
		100.0%	2.2%	57.1%	28.6%	11.0%	1.1%
	30歳～39歳	143	9	66	47	21	0
		100.0%	6.3%	46.2%	32.9%	14.7%	0.0%
	40歳～49歳	215	17	101	65	21	11
		100.0%	7.9%	47.0%	30.2%	9.8%	5.1%
	50歳～59歳	225	20	114	72	11	8
		100.0%	8.9%	50.7%	32.0%	4.9%	3.6%
	60歳～64歳	134	8	60	47	10	9
		100.0%	6.0%	44.8%	35.1%	7.5%	6.7%
地区	65歳～69歳	182	13	79	62	11	17
		100.0%	7.1%	43.4%	34.1%	6.0%	9.3%
	70歳～74歳	150	9	77	38	9	17
		100.0%	6.0%	51.3%	25.3%	6.0%	11.3%
	75歳以上	244	25	106	42	16	55
		100.0%	10.2%	43.4%	17.2%	6.6%	22.5%
	無回答	59	5	21	17	4	12
		100.0%	8.5%	35.6%	28.8%	6.8%	20.3%
	駅東側周辺	260	22	101	84	19	34
		100.0%	8.5%	38.8%	32.3%	7.3%	13.1%
	駅西側周辺	307	23	145	95	16	28
		100.0%	7.5%	47.2%	30.9%	5.2%	9.1%
	日出谷地区	308	25	161	72	25	25
		100.0%	8.1%	52.3%	23.4%	8.1%	8.1%
	坂田地区	263	16	134	71	27	15
		100.0%	6.1%	51.0%	27.0%	10.3%	5.7%
	加納地区	141	7	71	40	11	12
		100.0%	5.0%	50.4%	28.4%	7.8%	8.5%
	川田谷地区	112	9	50	38	9	6
		100.0%	8.0%	44.6%	33.9%	8.0%	5.4%
	無回答	65	6	24	19	6	10
		100.0%	9.2%	36.9%	29.2%	9.2%	15.4%

4. 分野ごとの状況について

問20 安心して子どもを産み、育てられるまちにするために、市が特に取り組むべきことは何だと思いますか。次の中から2つまで選び、番号に○印をおつけください。

全 体

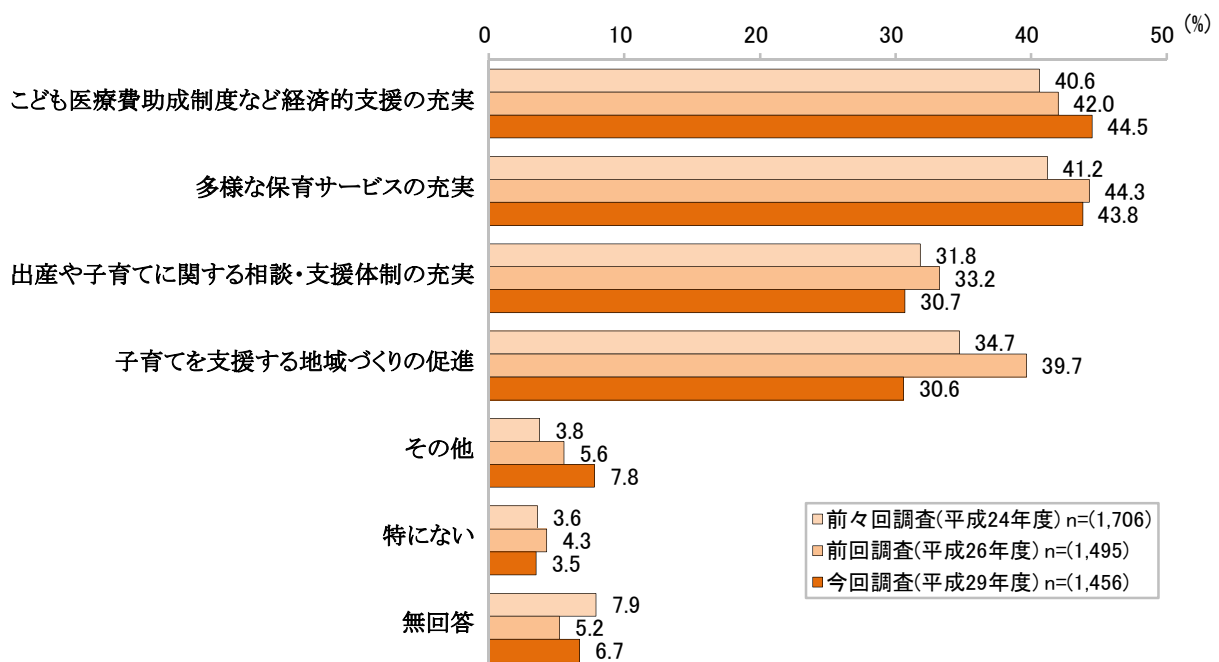
「こども医療費助成制度など経済的支援の充実」44.5%が最も高く、次いで「多様な保育サービスの充実」43.8%、「出産や子育てに関する相談・支援体制の充実」30.7%、「子育てを支援する地域づくりの促進」30.6%となっている。



【経年変化／安心して子どもを産み、育てられるまちにするために、市が取り組むべきこと】

前回調査（平成26年度）と比較すると、「子育てを支援する地域づくりの促進」が大きく減少しており、「出産や子育てに関する相談・支援体制の充実」「多様な保育サービスの充実」も減少している。

一方で、「こども医療費助成制度など経済的支援の充実」は前回調査（平成26年度）より増加している。



クロス／安心して子どもを産み、育てられるまちにするために、市が取り組むべきこと

性別で見ると、男性では「こども医療費助成制度など経済的支援の充実」、女性では「多様な保育サービスの充実」が最も高くなっており、次いで男性では「多様な保育サービスの充実」、女性では「こども医療費助成制度など経済的支援の充実」となっている。

年齢で見ると、18歳～19歳、20歳～29歳、40歳～49歳、75歳以上では「こども医療費助成制度など経済的支援の充実」、30歳～39歳、50歳～59歳、64歳～69歳、65歳～69歳では「多様な保育サービスの充実」、70歳～74歳では「多様な保育サービスの充実」「こども医療費助成制度など経済的支援の充実」が最も高くなっている。

地区で見ると、駅東側周辺地区、駅西側周辺地区では「多様な保育サービスの充実」、その他の地区では「こども医療費助成制度など経済的支援の充実」が最も高くなっている。

		調査数 (n)	出産や子育てに 関係する相 談・支援体制の 充実	多様な 保育サ ービスの 充実	子育 てを 支 援 す る 地 域 づ く り の 促 進	こども医療費 助成制度など 経済的支援の 充実	その他	特 に な い	無 回 答
全体		1,456	447	637	445	648	113	51	97
		100.0%	30.7%	43.8%	30.6%	44.5%	7.8%	3.5%	6.7%
	男性	577	171	280	168	286	34	14	26
		100.0%	29.6%	48.5%	29.1%	49.6%	5.9%	2.4%	4.5%
性別	女性	768	235	327	242	325	72	29	55
		100.0%	30.6%	42.6%	31.5%	42.3%	9.4%	3.8%	7.2%
	無回答	111	41	30	35	37	7	8	16
		100.0%	36.9%	27.0%	31.5%	33.3%	6.3%	7.2%	14.4%
年齢	18歳～19歳	13	2	5	2	8	2	1	0
		100.0%	15.4%	38.5%	15.4%	61.5%	15.4%	7.7%	0.0%
	20歳～29歳	91	25	46	33	54	6	1	1
		100.0%	27.5%	50.5%	36.3%	59.3%	6.6%	1.1%	1.1%
	30歳～39歳	143	39	79	41	77	15	1	0
		100.0%	27.3%	55.2%	28.7%	53.8%	10.5%	0.7%	0.0%
	40歳～49歳	215	65	100	59	113	18	10	7
		100.0%	30.2%	46.5%	27.4%	52.6%	8.4%	4.7%	3.3%
	50歳～59歳	225	61	110	68	99	19	11	4
		100.0%	27.1%	48.9%	30.2%	44.0%	8.4%	4.9%	1.8%
	60歳～64歳	134	49	62	35	55	13	3	8
		100.0%	36.6%	46.3%	26.1%	41.0%	9.7%	2.2%	6.0%
	65歳～69歳	182	60	73	62	71	11	11	14
		100.0%	33.0%	40.1%	34.1%	39.0%	6.0%	6.0%	7.7%
	70歳～74歳	150	46	60	59	60	9	6	11
		100.0%	30.7%	40.0%	39.3%	40.0%	6.0%	4.0%	7.3%
地区	75歳以上	244	87	82	66	91	13	5	43
		100.0%	35.7%	33.6%	27.0%	37.3%	5.3%	2.0%	17.6%
	無回答	59	13	20	20	20	7	2	9
		100.0%	22.0%	33.9%	33.9%	33.9%	11.9%	3.4%	15.3%
	駅東側周辺	260	98	110	80	95	14	10	25
		100.0%	37.7%	42.3%	30.8%	36.5%	5.4%	3.8%	9.6%
	駅西側周辺	307	84	145	97	117	28	10	21
		100.0%	27.4%	47.2%	31.6%	38.1%	9.1%	3.3%	6.8%
	日出谷地区	308	98	143	92	147	21	8	18
		100.0%	31.8%	46.4%	29.9%	47.7%	6.8%	2.6%	5.8%
地区	坂田地区	263	73	115	75	133	22	10	14
		100.0%	27.8%	43.7%	28.5%	50.6%	8.4%	3.8%	5.3%
	加納地区	141	44	64	36	74	10	4	8
		100.0%	31.2%	45.4%	25.5%	52.5%	7.1%	2.8%	5.7%
	川田谷地区	112	34	38	39	58	10	7	4
		100.0%	30.4%	33.9%	34.8%	51.8%	8.9%	6.3%	3.6%
地区	無回答	65	16	22	26	24	8	2	7
		100.0%	24.6%	33.8%	40.0%	36.9%	12.3%	3.1%	10.8%

4. 分野ごとの状況について

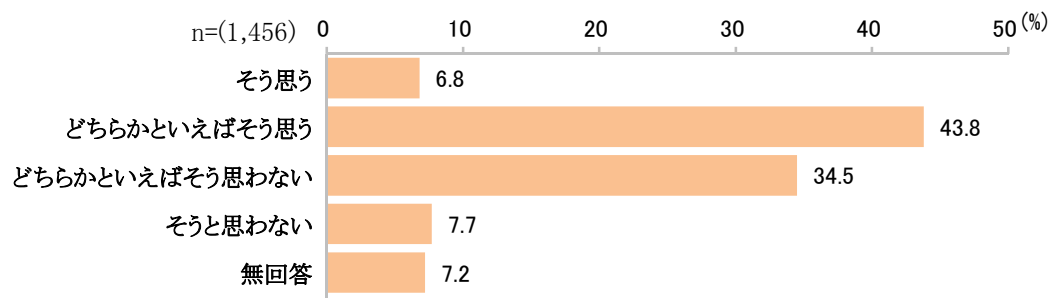
(5) 高齢者の生活

問21 あなたは、桶川市は、高齢者が安心して住み続けられるまちだと思いますか。あてはまる番号1つに○印をおつけください。

全 体

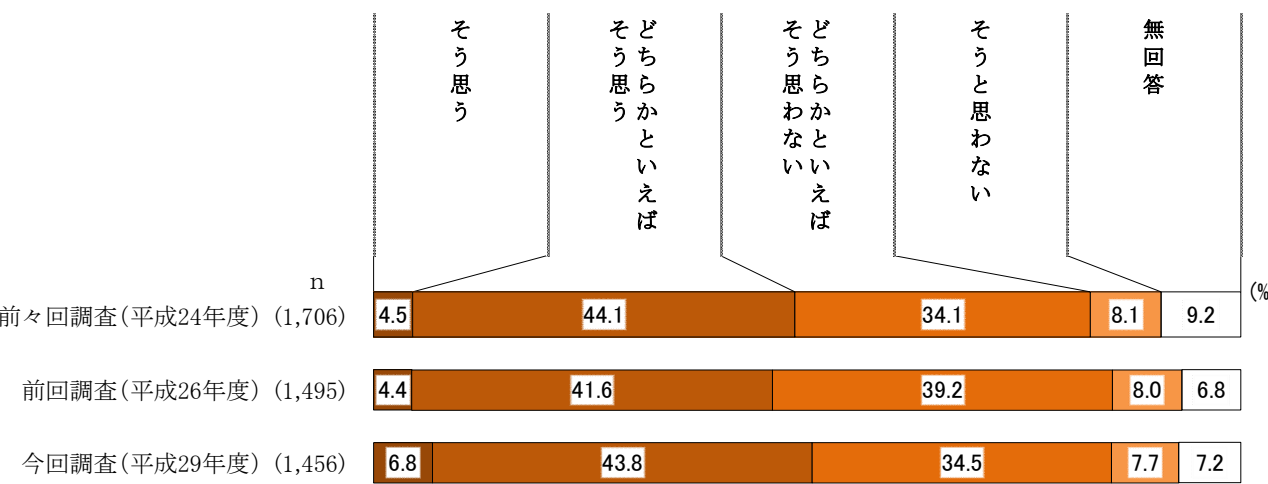
「どちらかといえばそう思う」との回答が43.8%で最も高く、次いで「どちらかといえばそう思わない」34.5%となっている。

『思う』（「そう思う」＋「どちらかといえばそう思う」）との回答が50.6%に対し、『思わない』（「どちらかといえばそう思わない」＋「そうと思わない」）は42.2%となっている。



【経年変化／高齢者の生活】

『思う』（「そう思う」＋「どちらかといえばそう思う」）が前回調査（平成26年度）より増加しており、前々回（平成24年度）を上回った。一方で、「どちらかといえばそう思わない」が大きく減少している。



クロス／高齢者の生活

性別で見ると、男性・女性ともに「どちらかといえばそう思う」が最も高くなっており、次いで「どちらかといえばそう思わない」となっている。

年齢で見ると、全年齢で「どちらかといえばそう思う」が最も高くなっており、次いで「どちらかといえばそう思わない」となっている。なお、18歳～19歳では「そう思う」が同率で2位となっている。

地区で見ると、川田谷地区を除く全地区で「どちらかといえばそう思う」、川田谷地区では「どちらかといえばそう思わない」が最も高くなっている。

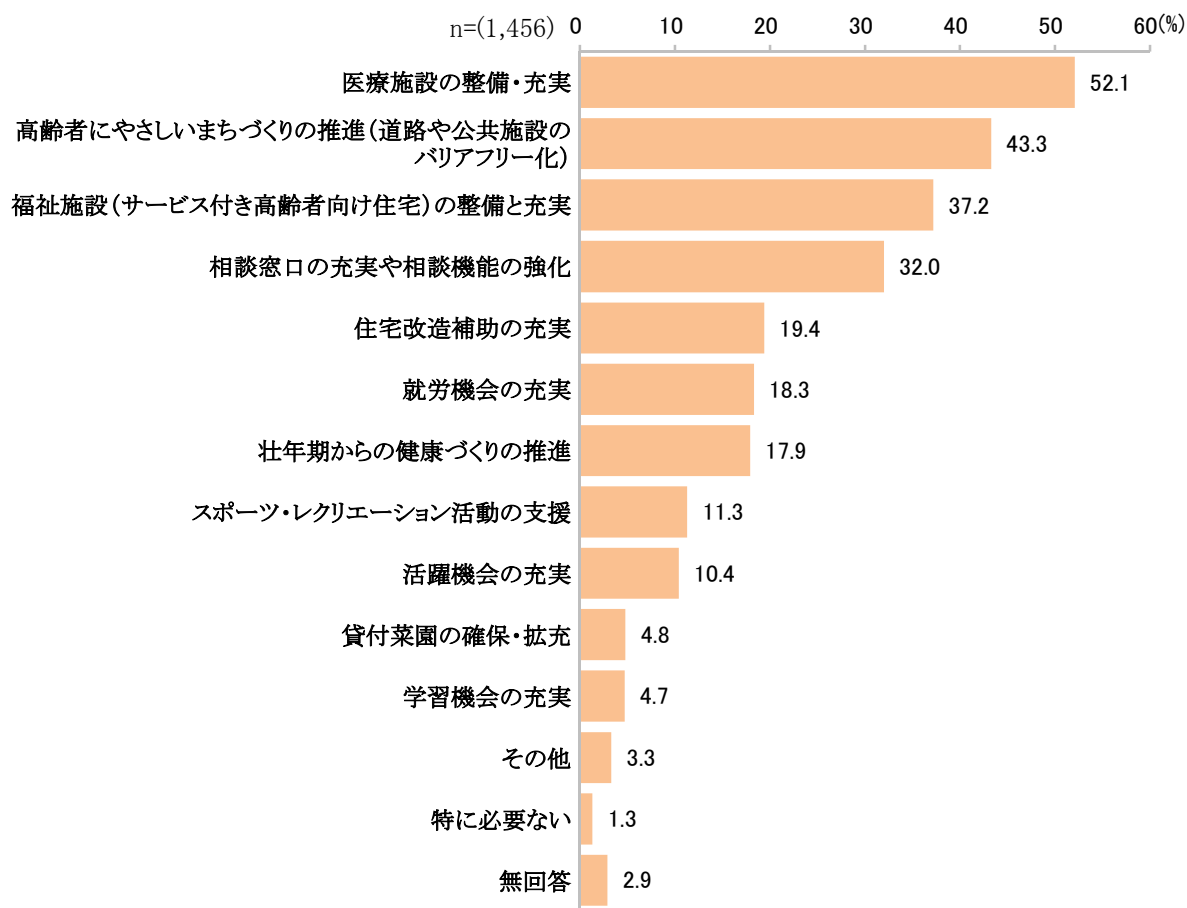
		調査数 (n)	そう 思う	そ ど ち ら か と い え ば	そ ど ち ら か と い え ば	そ う と 思 わ な い	無 回 答
全体		1,456	99	638	502	112	105
		100.0%	6.8%	43.8%	34.5%	7.7%	7.2%
性別	男性	577	40	260	200	48	29
		100.0%	6.9%	45.1%	34.7%	8.3%	5.0%
	女性	768	45	343	272	51	57
		100.0%	5.9%	44.7%	35.4%	6.6%	7.4%
	無回答	111	14	35	30	13	19
		100.0%	12.6%	31.5%	27.0%	11.7%	17.1%
年齢	18歳～19歳	13	2	9	2	0	0
		100.0%	15.4%	69.2%	15.4%	0.0%	0.0%
	20歳～29歳	91	8	42	31	8	2
		100.0%	8.8%	46.2%	34.1%	8.8%	2.2%
	30歳～39歳	143	11	64	48	13	7
		100.0%	7.7%	44.8%	33.6%	9.1%	4.9%
	40歳～49歳	215	8	106	79	9	13
		100.0%	3.7%	49.3%	36.7%	4.2%	6.0%
	50歳～59歳	225	13	102	87	12	11
		100.0%	5.8%	45.3%	38.7%	5.3%	4.9%
	60歳～64歳	134	4	55	51	11	13
		100.0%	3.0%	41.0%	38.1%	8.2%	9.7%
地区	65歳～69歳	182	9	76	69	12	16
		100.0%	4.9%	41.8%	37.9%	6.6%	8.8%
	70歳～74歳	150	13	58	54	13	12
		100.0%	8.7%	38.7%	36.0%	8.7%	8.0%
	75歳以上	244	26	104	63	28	23
		100.0%	10.7%	42.6%	25.8%	11.5%	9.4%
	無回答	59	5	22	18	6	8
		100.0%	8.5%	37.3%	30.5%	10.2%	13.6%
	駅東側周辺	260	17	110	88	23	22
		100.0%	6.5%	42.3%	33.8%	8.8%	8.5%
	駅西側周辺	307	16	142	111	18	20
		100.0%	5.2%	46.3%	36.2%	5.9%	6.5%
	日出谷地区	308	23	133	104	21	27
		100.0%	7.5%	43.2%	33.8%	6.8%	8.8%
	坂田地区	263	24	118	92	14	15
		100.0%	9.1%	44.9%	35.0%	5.3%	5.7%
	加納地区	141	7	75	39	15	5
		100.0%	5.0%	53.2%	27.7%	10.6%	3.5%
	川田谷地区	112	7	36	48	13	8
		100.0%	6.3%	32.1%	42.9%	11.6%	7.1%
	無回答	65	5	24	20	8	8
		100.0%	7.7%	36.9%	30.8%	12.3%	12.3%

4. 分野ごとの状況について

問22 高齢者が安心して住み続けられるまちづくりとして、市が特に取り組むべきことは何だ
と思いますか。次の中から3つまで選び、番号に○印をおつけください。

全 体

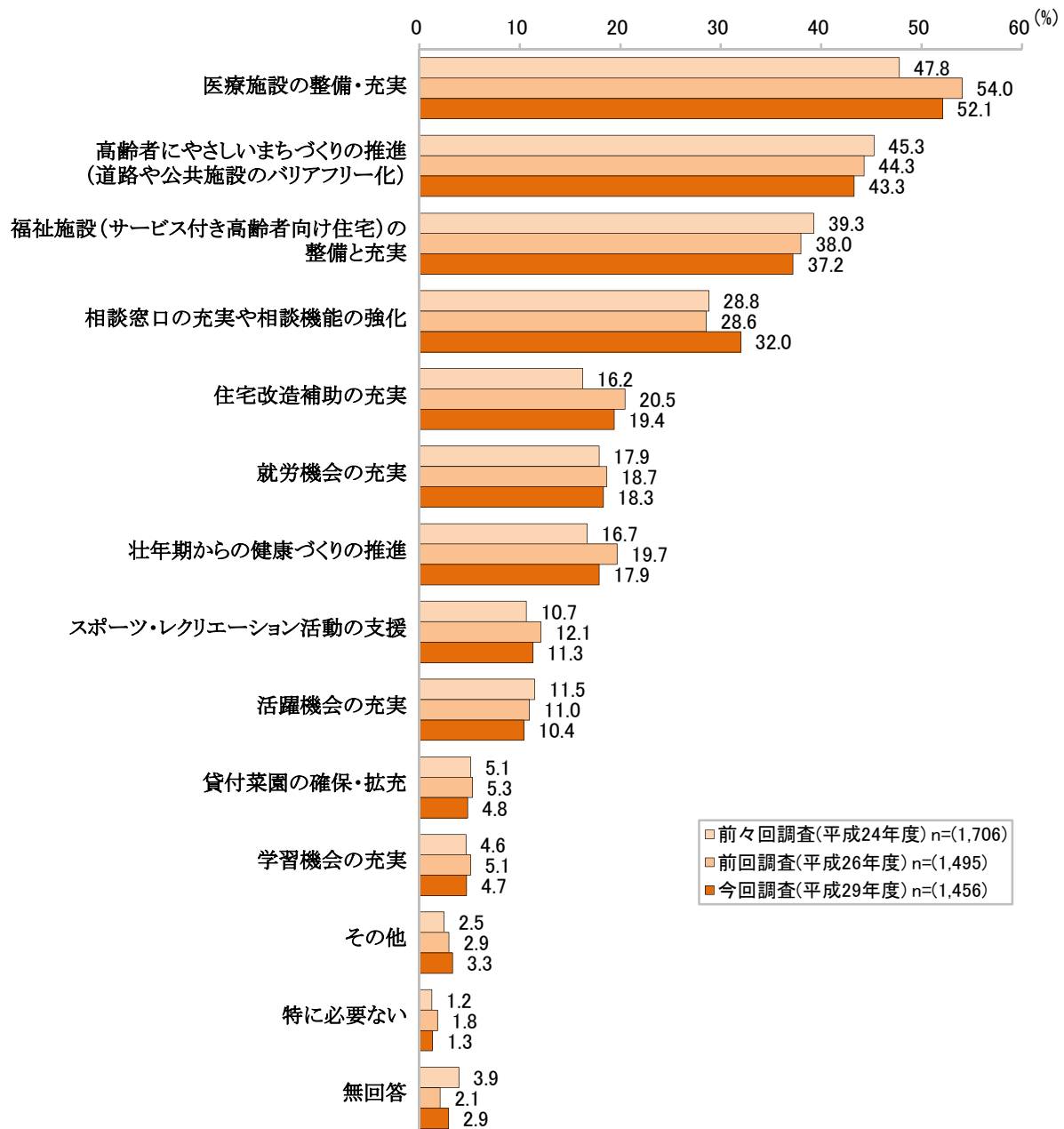
「医療施設の整備・充実」との回答が52.1%と最も高く、次いで「高齢者にやさしいまちづくりの推進（道路や公共施設のバリアフリー化）」43.3%、「福祉施設（サービス付き高齢者向け住宅）の整備と充実」37.2%、「相談窓口の充実や相談機能の強化」32.0%となっている。



【経年変化／高齢者が安心して住み続けられるまちづくりとして、市が取り組むべきこと】

前回調査（平成26年度）と比較すると、「医療施設の整備・充実」「壮年期からの健康づくりの推進」「住宅改造補助の充実」「高齢者にやさしいまちづくりの推進（道路や公共施設のバリアフリー化）」など、ほとんどの項目で減少している。

一方で、「相談窓口の充実や相談機能の強化」は、前回調査（平成26年度）より増加している。



4. 分野ごとの状況について

クロス／高齢者が安心して住み続けられるまちづくりとして、市が取り組むべきこと

性別で見ると、男性・女性ともに「医療施設の整備・充実」が最も高くなっており、次いで「高齢者にやさしいまちづくりの推進（道路や公共施設のバリアフリー化）」となっている。

年齢で見ると、18歳～19歳では「高齢者にやさしいまちづくりの推進（道路や公共施設のバリアフリー化）」、20歳～29歳では「高齢者にやさしいまちづくりの推進（道路や公共施設のバリアフリー化）」、「医療施設の整備・充実」、その他の年齢では「医療施設の整備・充実」が最も高くなっている。次いで18歳～19歳では「医療施設の整備・充実」、その他の年齢では「高齢者にやさしいまちづくりの推進（道路や公共施設のバリアフリー化）」となっている。

地区で見ると、駅東側周辺地区では「高齢者にやさしいまちづくりの推進（道路や公共施設のバリアフリー化）」、その他の地区では「医療施設の整備・充実」が最も高くなっている。

		調査数（n）	相談窓口の充実や相談機能の強化	壮年期からの健康づくりの推進	学習機会の充実	スポーツ・レクリエーション活動の支援	就労機会の充実	活躍機会の充実	福祉施設（サービス付き高齢者向け住宅）の整備と充実	住宅改造補助の充実	高齢者にやさしいまちづくりの推進（道路や公共施設のバリアフリー化）	医療施設の整備・充実	貸付菜園の確保・拡充	その他	特に必要ない	無回答
全体		1,456	466	261	68	165	267	152	542	283	631	758	70	48	19	42
		100.0%	32.0%	17.9%	4.7%	11.3%	18.3%	10.4%	37.2%	19.4%	43.3%	52.1%	4.8%	3.3%	1.3%	2.9%
性別	男性	577	172	97	35	79	126	70	197	105	240	306	41	20	7	13
		100.0%	29.8%	16.8%	6.1%	13.7%	21.8%	12.1%	34.1%	18.2%	41.6%	53.0%	7.1%	3.5%	1.2%	2.3%
	女性	768	257	147	29	70	128	77	310	150	345	394	21	24	10	23
		100.0%	33.5%	19.1%	3.8%	9.1%	16.7%	10.0%	40.4%	19.5%	44.9%	51.3%	2.7%	3.1%	1.3%	3.0%
	無回答	111	37	17	4	16	13	5	35	28	46	58	8	4	2	6
		100.0%	33.3%	15.3%	3.6%	14.4%	11.7%	4.5%	31.5%	25.2%	41.4%	52.3%	7.2%	3.6%	1.8%	5.4%
年齢	18歳～19歳	13	1	1	0	1	3	1	3	0	7	6	0	0	3	0
		100.0%	7.7%	7.7%	0.0%	7.7%	23.1%	7.7%	23.1%	0.0%	53.8%	46.2%	0.0%	0.0%	23.1%	0.0%
	20歳～29歳	91	21	18	1	11	20	4	32	13	44	44	5	7	4	2
		100.0%	23.1%	19.8%	1.1%	12.1%	22.0%	4.4%	35.2%	14.3%	48.4%	48.4%	5.5%	7.7%	4.4%	2.2%
	30歳～39歳	143	27	21	4	11	37	21	52	38	68	69	7	7	3	2
		100.0%	18.9%	14.7%	2.8%	7.7%	25.9%	14.7%	36.4%	26.6%	47.6%	48.3%	4.9%	4.9%	2.1%	1.4%
	40歳～49歳	215	63	25	6	23	52	29	82	50	90	113	8	4	6	6
		100.0%	29.3%	11.6%	2.8%	10.7%	24.2%	13.5%	38.1%	23.3%	41.9%	52.6%	3.7%	1.9%	2.8%	2.8%
	50歳～59歳	225	69	41	8	24	52	33	92	36	97	114	11	7	1	4
		100.0%	30.7%	18.2%	3.6%	10.7%	23.1%	14.7%	40.9%	16.0%	43.1%	50.7%	4.9%	3.1%	0.4%	1.8%
	60歳～64歳	134	47	30	7	11	27	16	48	23	63	72	5	3	1	2
		100.0%	35.1%	22.4%	5.2%	8.2%	20.1%	11.9%	35.8%	17.2%	47.0%	53.7%	3.7%	2.2%	0.7%	1.5%
	65歳～69歳	182	67	35	14	27	34	19	64	25	75	99	9	7	0	3
		100.0%	36.8%	19.2%	7.7%	14.8%	18.7%	10.4%	35.2%	13.7%	41.2%	54.4%	4.9%	3.8%	0.0%	1.6%
70歳～74歳	150	56	33	14	23	15	14	56	30	60	90	9	4	0	6	
	100.0%	37.3%	22.0%	9.3%	15.3%	10.0%	9.3%	37.3%	20.0%	40.0%	60.0%	6.0%	2.7%	0.0%	4.0%	
75歳以上	244	91	46	14	27	20	12	94	55	104	128	14	7	1	11	
	100.0%	37.3%	18.9%	5.7%	11.1%	8.2%	4.9%	38.5%	22.5%	42.6%	52.5%	5.7%	2.9%	0.4%	4.5%	
	無回答	59	24	11	0	7	7	3	19	13	23	23	2	2	0	6
		100.0%	40.7%	18.6%	0.0%	11.9%	11.9%	5.1%	32.2%	22.0%	39.0%	39.0%	3.4%	3.4%	0.0%	10.2%
地区	駅東側周辺	260	77	48	17	33	48	23	93	32	127	126	9	5	7	8
		100.0%	29.6%	18.5%	6.5%	12.7%	18.5%	8.8%	35.8%	12.3%	48.8%	48.5%	3.5%	1.9%	2.7%	3.1%
	駅西側周辺	307	100	50	13	33	49	36	132	56	133	168	10	7	5	12
		100.0%	32.6%	16.3%	4.2%	10.7%	16.0%	11.7%	43.0%	18.2%	43.3%	54.7%	3.3%	2.3%	1.6%	3.9%
	日出谷地区	308	106	48	18	31	56	32	122	70	115	169	14	13	3	8
		100.0%	34.4%	15.6%	5.8%	10.1%	18.2%	10.4%	39.6%	22.7%	37.3%	54.9%	4.5%	4.2%	1.0%	2.6%
	坂田地区	263	79	51	11	25	61	26	85	52	124	129	20	10	3	6
		100.0%	30.0%	19.4%	4.2%	9.5%	23.2%	9.9%	32.3%	19.8%	47.1%	49.0%	7.6%	3.8%	1.1%	2.3%
	加納地区	141	44	32	7	22	28	19	52	34	51	77	9	4	1	1
		100.0%	31.2%	22.7%	5.0%	15.6%	19.9%	13.5%	36.9%	24.1%	36.2%	54.6%	6.4%	2.8%	0.7%	0.7%
	川田谷地区	112	34	20	2	11	18	12	38	24	55	64	4	7	0	1
		100.0%	30.4%	17.9%	1.8%	9.8%	16.1%	10.7%	33.9%	21.4%	49.1%	57.1%	3.6%	6.3%	0.0%	0.9%
	無回答	65	26	12	0	10	7	4	20	15	26	25	4	2	0	6
		100.0%	40.0%	18.5%	0.0%	15.4%	10.8%	6.2%	30.8%	23.1%	40.0%	38.5%	6.2%	3.1%	0.0%	9.2%

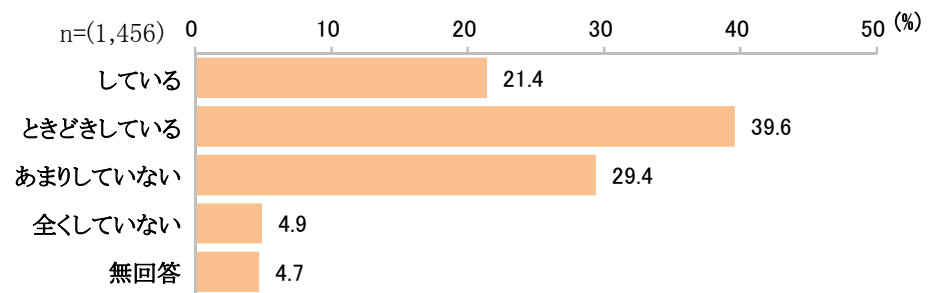
(6) 地球温暖化への取組

問23 あなたは、普段の生活の中で、地球温暖化への取組をしていますか。あてはまる番号1つに○印をおつけください。

全 体

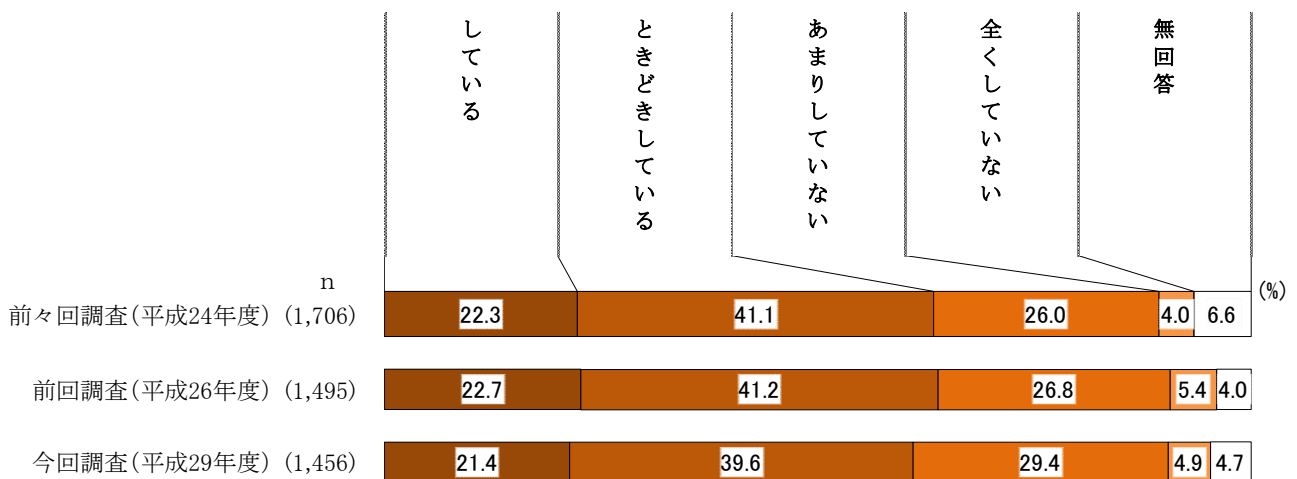
「ときどきしている」との回答が39.6%と最も高く、次いで「あまりしていない」29.4%、「している」21.4%、「全くしていない」4.9%となっている。

一方で、『している』（「している」＋「ときどきしている」）は61.0%となっている。



【経年変化／地球温暖化への取組】

前回調査（平成26年度）と比較すると、『している』（「している」＋「ときどきしている」）が減少している。一方で、「あまりしていない」が増加している。



4. 分野ごとの状況について

クロス／地球温暖化への取組

性別で見ると、男性・女性ともに「ときどきしている」が最も高くなっており、次いで「あまりしていない」となっている。

年齢で見ると、18歳～19歳、75歳以上では「あまりしていない」、その他の年齢では「ときどきしている」が最も高くなっている。また、第2位は、18歳～19歳では「している」「ときどきしている」、20歳～29歳、30歳～39歳、40歳～49歳、50歳～59歳、60歳～64歳、70歳～74歳では「あまりしていない」、65歳～69歳では「している」、75歳以上では「ときどきしている」となっている。

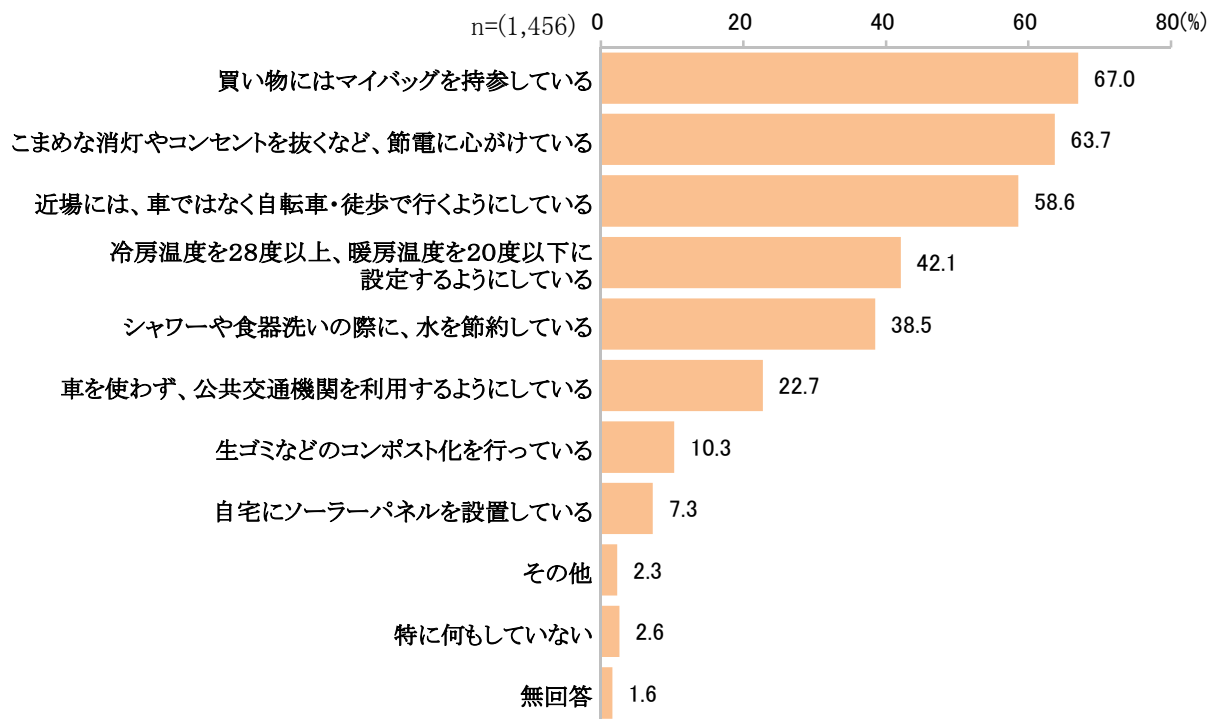
地区で見ると、全地区で「ときどきしている」が最も高くなっており、次いで「あまりしていない」となっている。

		調査数 (n)	している	ときどき している	あまり していない	全く していない	無 回答
全体		1,456	311	577	428	72	68
		100.0%	21.4%	39.6%	29.4%	4.9%	4.7%
性別	男性	577	119	207	190	37	24
		100.0%	20.6%	35.9%	32.9%	6.4%	4.2%
	女性	768	167	338	200	29	34
		100.0%	21.7%	44.0%	26.0%	3.8%	4.4%
	無回答	111	25	32	38	6	10
		100.0%	22.5%	28.8%	34.2%	5.4%	9.0%
年齢	18歳～19歳	13	4	4	5	0	0
		100.0%	30.8%	30.8%	38.5%	0.0%	0.0%
	20歳～29歳	91	8	42	30	10	1
		100.0%	8.8%	46.2%	33.0%	11.0%	1.1%
	30歳～39歳	143	28	61	42	12	0
		100.0%	19.6%	42.7%	29.4%	8.4%	0.0%
	40歳～49歳	215	34	89	74	12	6
		100.0%	15.8%	41.4%	34.4%	5.6%	2.8%
	50歳～59歳	225	52	98	66	7	2
		100.0%	23.1%	43.6%	29.3%	3.1%	0.9%
	60歳～64歳	134	32	54	34	4	10
		100.0%	23.9%	40.3%	25.4%	3.0%	7.5%
地区	65歳～69歳	182	47	76	46	2	11
		100.0%	25.8%	41.8%	25.3%	1.1%	6.0%
	70歳～74歳	150	33	60	43	5	9
		100.0%	22.0%	40.0%	28.7%	3.3%	6.0%
	75歳以上	244	61	72	73	17	21
		100.0%	25.0%	29.5%	29.9%	7.0%	8.6%
	無回答	59	12	21	15	3	8
		100.0%	20.3%	35.6%	25.4%	5.1%	13.6%
	駅東側周辺	260	63	95	78	13	11
		100.0%	24.2%	36.5%	30.0%	5.0%	4.2%
	駅西側周辺	307	73	120	93	9	12
		100.0%	23.8%	39.1%	30.3%	2.9%	3.9%
	日出谷地区	308	55	135	84	21	13
		100.0%	17.9%	43.8%	27.3%	6.8%	4.2%
	坂田地区	263	61	90	87	12	13
		100.0%	23.2%	34.2%	33.1%	4.6%	4.9%
	加納地区	141	24	65	37	8	7
		100.0%	17.0%	46.1%	26.2%	5.7%	5.0%
	川田谷地区	112	22	48	31	6	5
		100.0%	19.6%	42.9%	27.7%	5.4%	4.5%
	無回答	65	13	24	18	3	7
		100.0%	20.0%	36.9%	27.7%	4.6%	10.8%

問24 次のうち、あなたが行っているものはありますか。あてはまる番号すべてに○印をおつけください。

全 体

「買い物にはマイバッグを持参している」との回答が67.0%と最も高く、次いで「こまめな消灯やコンセントを抜くなど、節電に心がけている」63.7%、「近場には、車ではなく自転車・徒歩で行くようにしている」58.6%、「冷房温度を28度以上、暖房温度を20度以下に設定するようにしている」42.1%、「シャワーや食器洗いの際に、水を節約している」38.5%となっている。

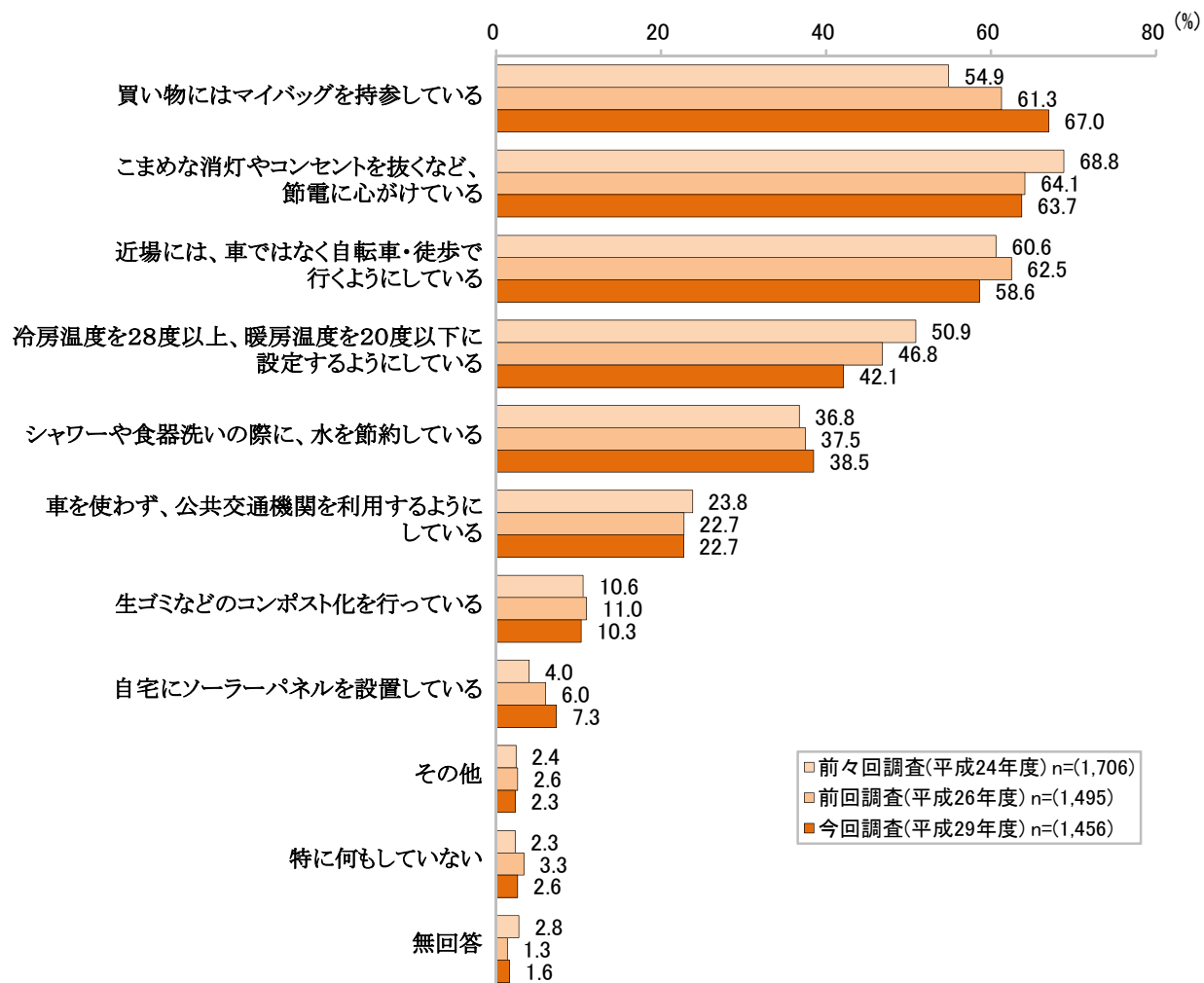


4. 分野ごとの状況について

【経年変化／具体的に取り組んでいるもの】

「買い物にはマイバッグを持参している」は、前回調査（平成26年度）より大きく増加し、最も高い項目となった。

一方で、「冷房温度を28度以上、暖房温度を20度以下に設定するようにしている」などが前回調査（平成26年度）より減少している。



クロス／具体的に取り組んでいるもの

性別で見ると、男性では「こまめな消灯やコンセントを抜くなど、節電に心がけている」、女性では「買い物にはマイバッグを持参している」が最も高くなっており、次いで男性では「近場には、車ではなく自転車・徒歩で行くようにしている」、女性では「こまめな消灯やコンセントを抜くなど、節電に心がけている」となっている。

年齢で見ると、18歳～19歳、70歳～74歳では「近場には、車ではなく自転車・徒歩で行くようにしている」、20歳～29歳、30歳～39歳、75歳以上では「こまめな消灯やコンセントを抜くなど、節電に心がけている」、40歳～49歳、50歳～59歳、60歳～64歳、65歳～69歳では「買い物にはマイバッグを持参している」が最も高くなっている。

地区で見ると、駅東側周辺地区では「近場には、車ではなく自転車・徒歩で行くようにしている」、駅西側周辺地区、日出谷地区、坂田地区、川田谷地区では「買い物にはマイバッグを持参している」、加納地区では「こまめな消灯やコンセントを抜くなど、節電に心がけている」が最も高くなっている。

	調査数（人）	車を使わず、公共交通機関を利用するよう	近場には、車ではなく自転車・徒歩で行く	買い物にはマイバッグを持参している	冷房温度を28度以上、暖房温度を20度以下に設定するようになっている	こまめな消灯やコンセントを抜くなど、節電に心がけている	自宅にソーラーパネルを設置している	シャワーや食器洗いの際に、水を節約している	生ゴミなどのコンポスト化を行っている	その他	特に何もしていない	無回答
全体	1,456	331	853	975	613	928	107	561	150	33	38	23
	100.0%	22.7%	58.6%	67.0%	42.1%	63.7%	7.3%	38.5%	10.3%	2.3%	2.6%	1.6%
性別	男性	577	119	339	306	222	41	190	60	12	23	6
		100.0%	20.6%	58.8%	53.0%	38.5%	7.1%	32.9%	10.4%	2.1%	4.0%	1.0%
	女性	768	179	447	596	339	57	330	81	18	13	12
		100.0%	23.3%	58.2%	77.6%	44.1%	7.4%	43.0%	10.5%	2.3%	1.7%	1.6%
	無回答	111	33	67	73	52	9	41	9	3	2	5
	100.0%	29.7%	60.4%	65.8%	46.8%	62.2%	8.1%	36.9%	8.1%	2.7%	1.8%	4.5%
年齢	18歳～19歳	13	6	8	5	6	1	5	1	0	1	0
		100.0%	46.2%	61.5%	38.5%	46.2%	7.7%	38.5%	7.7%	0.0%	7.7%	0.0%
	20歳～29歳	91	27	47	53	32	6	25	4	1	5	0
		100.0%	29.7%	51.6%	58.2%	35.2%	6.6%	27.5%	4.4%	1.1%	5.5%	0.0%
	30歳～39歳	143	22	71	90	61	14	45	9	2	9	1
		100.0%	15.4%	49.7%	62.9%	42.7%	9.8%	31.5%	6.3%	1.4%	6.3%	0.7%
	40歳～49歳	215	37	101	137	80	27	71	13	2	9	5
		100.0%	17.2%	47.0%	63.7%	37.2%	12.6%	33.0%	6.0%	0.9%	4.2%	2.3%
	50歳～59歳	225	43	123	164	88	19	92	12	6	6	2
		100.0%	19.1%	54.7%	72.9%	39.1%	8.4%	40.9%	5.3%	2.7%	2.7%	0.9%
	60歳～64歳	134	32	81	100	54	5	56	12	1	1	3
		100.0%	23.9%	60.4%	74.6%	40.3%	3.7%	41.8%	9.0%	0.7%	0.7%	2.2%
	65歳～69歳	182	40	122	126	86	12	72	19	9	3	0
		100.0%	22.0%	67.0%	69.2%	47.3%	6.6%	39.6%	10.4%	4.9%	1.6%	0.0%
地区	70歳～74歳	150	37	111	103	77	9	66	25	4	1	2
		100.0%	24.7%	74.0%	68.7%	51.3%	6.0%	44.0%	16.7%	2.7%	0.7%	1.3%
	75歳以上	244	75	164	162	105	12	113	48	8	2	6
		100.0%	30.7%	67.2%	66.4%	43.0%	4.9%	46.3%	19.7%	3.3%	0.8%	2.5%
	無回答	59	12	25	35	24	2	16	7	0	1	4
		100.0%	20.3%	42.4%	59.3%	40.7%	3.4%	27.1%	11.9%	0.0%	1.7%	6.8%
	駅東側周辺	260	71	173	170	110	15	89	21	6	9	4
		100.0%	27.3%	66.5%	65.4%	42.3%	5.4%	34.2%	8.1%	2.3%	3.5%	1.5%
	駅西側周辺	307	89	202	210	137	15	108	18	10	6	4
		100.0%	29.0%	65.8%	68.4%	44.6%	4.9%	35.2%	5.9%	3.3%	2.0%	1.3%
地区	日出谷地区	308	63	182	213	122	31	117	21	7	9	6
		100.0%	20.5%	59.1%	69.2%	39.6%	10.1%	38.0%	6.8%	2.3%	2.9%	1.9%
	坂田地区	263	60	160	182	113	19	125	25	7	6	3
		100.0%	22.8%	60.8%	69.2%	43.0%	7.2%	47.5%	9.5%	2.7%	2.3%	1.1%
	加納地区	141	20	63	86	57	11	65	33	1	4	1
		100.0%	14.2%	44.7%	61.0%	40.4%	7.8%	46.1%	23.4%	0.7%	2.8%	0.7%
	川田谷地区	112	17	43	77	45	15	39	22	2	2	1
		100.0%	15.2%	38.4%	68.8%	40.2%	13.4%	34.8%	19.6%	1.8%	1.8%	0.9%
	無回答	65	11	30	37	29	2	18	10	0	2	4
	100.0%	16.9%	46.2%	56.9%	44.6%	55.4%	3.1%	27.7%	15.4%	0.0%	3.1%	6.2%

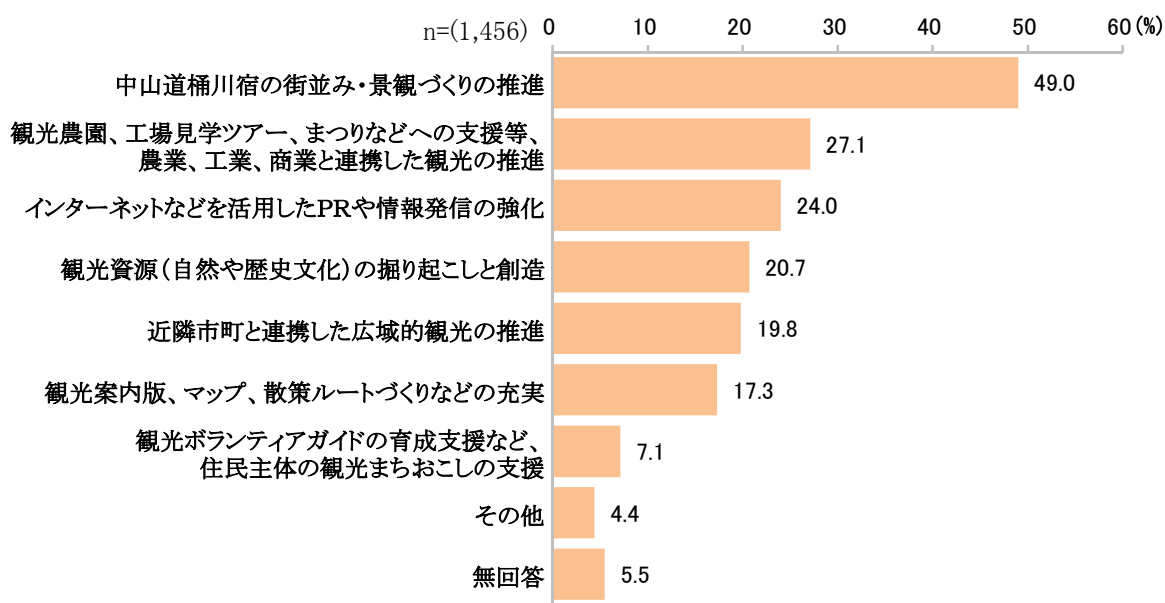
4. 分野ごとの状況について

(7) 観光振興

問25 あなたは、桶川市の更なる観光振興のために、今後どのようなことに特に力を入れるべきだと思いますか。次の中から2つまで選び、番号に○印をおつけください。

全 体

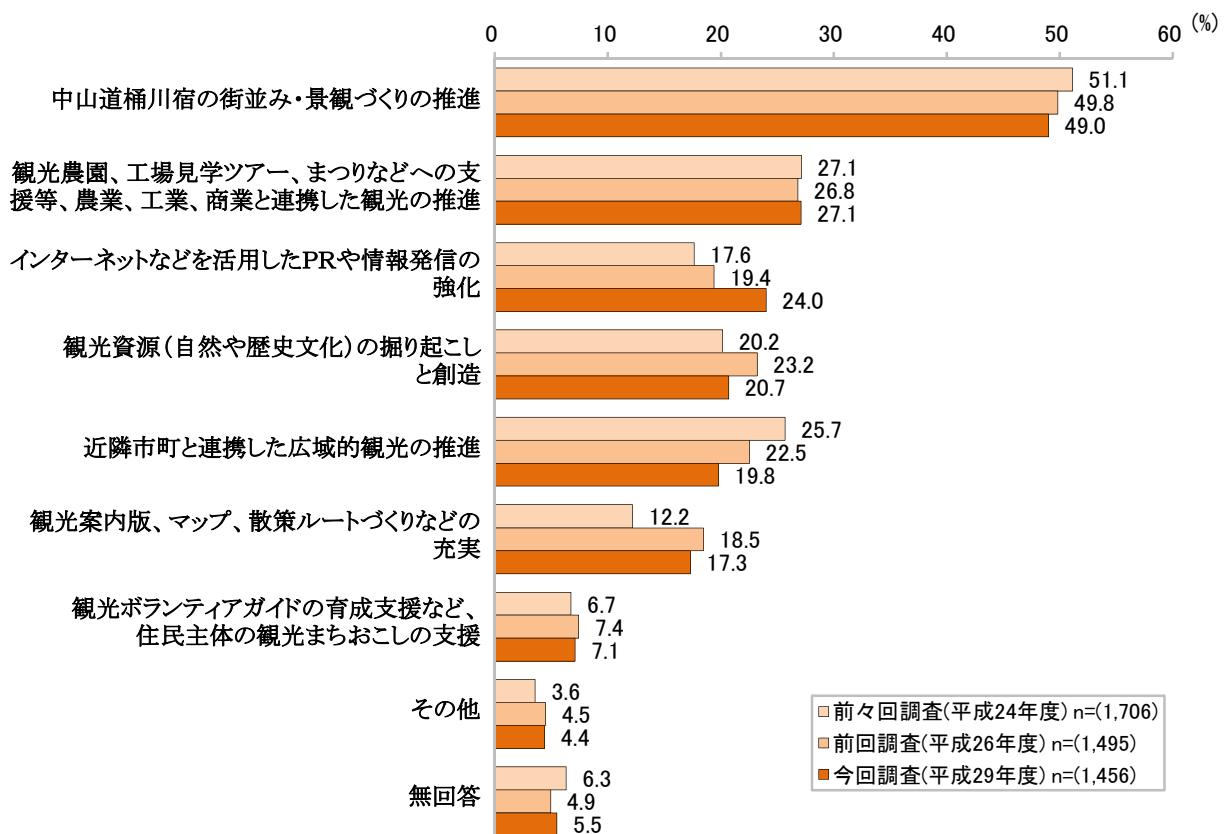
「中山道桶川宿の街並み・景観づくりの推進」との回答が49.0%と最も高くなっている。次いで、「観光農園、工場見学ツアー、まつりなどへの支援等、農業、工業、商業と連携した観光の推進」27.1%、「インターネットなどを活用したPRや情報発信の強化」24.0%、「観光資源（自然や歴史文化）の掘り起こしと創造」20.7%、「近隣市町と連携した広域的観光の促進」19.8%となっている。



【経年変化／観光振興】

前回調査（平成26年度）と比較すると、「インターネットなどを活用したPRや情報発信の強化」「観光農園、工場見学ツアー、まつりなどへの支援等、農業、工業、商業と連携した観光の推進」が前回調査（平成26年度）より増加している。

一方で、「近隣市町と連携した広域的観光の推進」「観光資源（自然や歴史文化）の掘り起こしと創造」「観光案内版、マップ、散策ルートづくりなどの充実」「中山道桶川宿の街並み・景観づくりの推進」「観光ボランティアガイドの育成支援など、住民主体の観光まちおこしの支援」は前回調査（平成26年度）より減少している。



4. 分野ごとの状況について

クロス／観光振興

性別で見ると、男性・女性ともに「中山道桶川宿の街並み・景観づくりの推進」が最も高くなっており、次いで男性では「観光資源（自然や歴史文化）の掘り起こしと創造」、女性では「観光農園、工場見学ツアー、まつりなどへの支援等、農業、工業、商業と連携」となっている。

年齢で見ると、18歳～19歳では「観光農園、工場見学ツアー、まつりなどへの支援等、農業、工業、商業と連携」、その他の年齢では「中山道桶川宿の街並み・景観づくりの推進」が最も高くなっている。次いで、18歳～19歳では「観光案内版、マップ、散策ルートづくりなどの充実」、20歳～29歳、50歳～59歳、60歳～64歳、70歳～74歳では「インターネットなどを活用したPRや情報発信の強化」、20歳～29歳、30歳～39歳、40歳～49歳では「観光農園、工場見学ツアー、まつりなどへの支援等、農業、工業、商業と連携した観光の推進」、65歳～69歳では「観光資源（自然や歴史文化）の掘り起こしと創造」、75歳以上では「近隣市町と連携した広域的観光の推進」となっている。

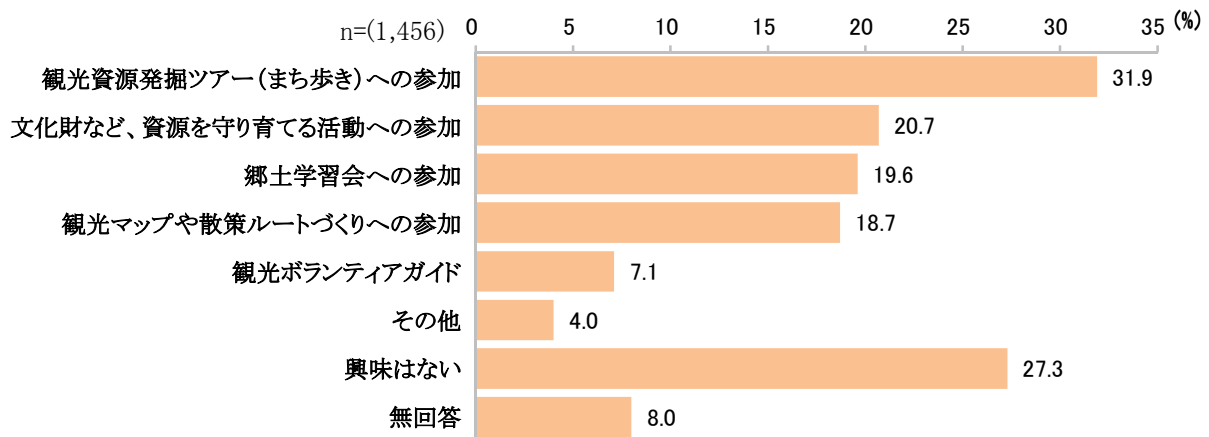
地区で見ると、全地区において「中山道桶川宿の街並み・景観づくりの推進」が最も高くなっている。

		調査数（n）	強化インターネットなどを活用したPRや情報発信の	中山道桶川宿の街並み・景観づくりの推進	等、観光農園、工場見学ツアー、まつりなどへの支援	体観光ボランティアガイドの育成支援など、住民主	観光資源（自然や歴史文化）の掘り起こしと創造	近隣市町と連携した広域的観光の推進	実観光案内版、マップ、散策ルートづくりなどの充	その他	無回答
性別	全体	1,456	349	713	395	104	302	289	252	64	80
		100.0%	24.0%	49.0%	27.1%	7.1%	20.7%	19.8%	17.3%	4.4%	5.5%
	男性	577	147	273	143	39	155	122	94	41	18
		100.0%	25.5%	47.3%	24.8%	6.8%	26.9%	21.1%	16.3%	7.1%	3.1%
	女性	768	179	384	232	56	126	149	137	22	47
年齢	18歳～19歳	111	23	56	20	9	21	18	21	1	15
		100.0%	20.7%	50.5%	18.0%	8.1%	18.9%	16.2%	18.9%	0.9%	13.5%
	20歳～29歳	13	4	1	8	1	2	2	5	1	0
		100.0%	30.8%	7.7%	61.5%	7.7%	15.4%	15.4%	38.5%	7.7%	0.0%
	30歳～39歳	91	27	52	27	6	13	15	10	5	1
地区	40歳～49歳	143	32	66	59	8	27	27	20	12	0
		100.0%	22.4%	46.2%	41.3%	5.6%	18.9%	18.9%	14.0%	8.4%	0.0%
	50歳～59歳	215	61	123	68	15	39	39	20	12	3
		100.0%	28.4%	57.2%	31.6%	7.0%	18.1%	18.1%	9.3%	5.6%	1.4%
	60歳～64歳	225	65	117	60	10	50	41	35	16	5
		100.0%	28.9%	52.0%	26.7%	4.4%	22.2%	18.2%	15.6%	7.1%	2.2%
	65歳～69歳	134	42	66	32	12	33	25	27	3	4
		100.0%	31.3%	49.3%	23.9%	9.0%	24.6%	18.7%	20.1%	2.2%	3.0%
	70歳～74歳	182	34	90	38	11	51	42	41	5	10
		100.0%	18.7%	49.5%	20.9%	6.0%	28.0%	23.1%	22.5%	2.7%	5.5%
	75歳以上	150	39	66	35	16	29	32	33	5	11
		100.0%	26.0%	44.0%	23.3%	10.7%	19.3%	21.3%	22.0%	3.3%	7.3%
	無回答	244	37	110	52	19	51	61	50	4	31
		100.0%	15.2%	45.1%	21.3%	7.8%	20.9%	25.0%	20.5%	1.6%	12.7%
	無回答	59	8	22	16	6	7	5	11	1	15
		100.0%	13.6%	37.3%	27.1%	10.2%	11.9%	8.5%	18.6%	1.7%	25.4%
	駅東側周辺	260	74	148	68	17	54	42	36	11	10
		100.0%	28.5%	56.9%	26.2%	6.5%	20.8%	16.2%	13.8%	4.2%	3.8%
	駅西側周辺	307	69	141	78	16	69	71	55	18	19
		100.0%	22.5%	45.9%	25.4%	5.2%	22.5%	23.1%	17.9%	5.9%	6.2%
	日出谷地区	308	67	165	83	23	62	59	60	12	15
		100.0%	21.8%	53.6%	26.9%	7.5%	20.1%	19.2%	19.5%	3.9%	4.9%
	坂田地区	263	68	117	78	19	48	47	48	16	10
		100.0%	25.9%	44.5%	29.7%	7.2%	18.3%	17.9%	18.3%	6.1%	3.8%
	加納地区	141	33	66	44	9	36	42	19	2	6
		100.0%	23.4%	46.8%	31.2%	6.4%	25.5%	29.8%	13.5%	1.4%	4.3%
	川田谷地区	112	28	49	29	13	23	19	24	3	6
		100.0%	25.0%	43.8%	25.9%	11.6%	20.5%	17.0%	21.4%	2.7%	5.4%
	無回答	65	10	27	15	7	10	9	10	2	14
		100.0%	15.4%	41.5%	23.1%	10.8%	15.4%	13.8%	15.4%	3.1%	21.5%

問26 あなたは、観光振興にかかわる、次のどの活動への参加に興味がありますか。次の中から2つまで選び、番号に○印をおつけください。

全 体

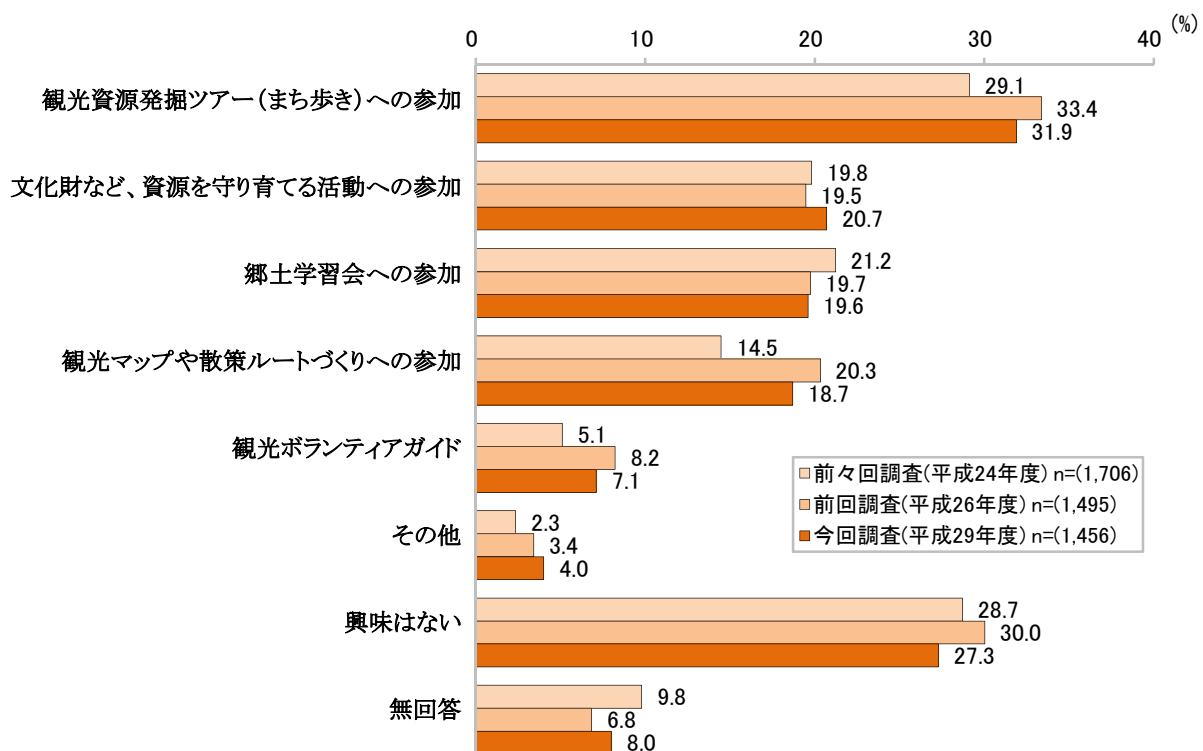
「観光資源発掘ツアー（まち歩き）への参加」との回答が31.9%と最も高く、次いで「興味はない」27.3%、「文化財など、資源を守り育てる活動への参加」20.7%、「郷土学習会への参加」19.6%、「観光マップや散策ルートづくりへの参加」18.7%となっている。



【経年変化／観光振興にかかわる活動への参加】

前回調査（平成26年度）と比較すると、「文化財など、資源を守り育てる活動への参加」が増加している。

一方で、「観光マップや散策ルートづくりへの参加」「観光資源発掘ツアー（まち歩き）への参加」「観光ボランティアガイド」「郷土学習会への参加」などは前回調査（平成26年度）より減少している。



4. 分野ごとの状況について

クロス／観光振興にかかわる活動への参加

性別で見ると、男性・女性ともに「観光資源発掘ツアー（まち歩き）への参加」が最も高くなっており、次いで「興味はない」となっている。

年齢で見ると、18歳～19歳では「観光マップや散策ルートづくりへの参加」と「興味はない」が同率でトップとなっている。20歳～29歳、30歳～39歳、40歳～49歳、50歳～59歳では「興味はない」、60歳～64歳、65歳～69歳、70歳～74歳、75歳以上では「観光資源発掘ツアー（まち歩き）への参加」が最も高くなっている。

地区で見ると、坂田地区、川田谷地区では「興味はない」、その他の地区では「観光資源発掘ツアー（まち歩き）への参加」が最も高くなっている。

		調査数（n）	郷土学習会への参加	観光資源発掘ツアー（まち歩き）への参加	観光マップや散策ルートづくりへの参加	文化財など、資源を守り育てる活動への参加	観光ボランティアガイド	その他	興味はない	無回答
全体		1,456	286	465	272	302	103	58	397	117
		100.0%	19.6%	31.9%	18.7%	20.7%	7.1%	4.0%	27.3%	8.0%
	男性	577	131	190	123	142	39	23	150	33
		100.0%	22.7%	32.9%	21.3%	24.6%	6.8%	4.0%	26.0%	5.7%
性別	女性	768	139	240	130	141	58	29	227	58
		100.0%	18.1%	31.3%	16.9%	18.4%	7.6%	3.8%	29.6%	7.6%
	無回答	111	16	35	19	19	6	6	20	26
		100.0%	14.4%	31.5%	17.1%	17.1%	5.4%	5.4%	18.0%	23.4%
年齢	18歳～19歳	13	2	3	4	2	2	0	4	0
		100.0%	15.4%	23.1%	30.8%	15.4%	15.4%	0.0%	30.8%	0.0%
	20歳～29歳	91	13	20	17	19	6	1	35	2
		100.0%	14.3%	22.0%	18.7%	20.9%	6.6%	1.1%	38.5%	2.2%
	30歳～39歳	143	32	38	24	29	9	6	51	0
		100.0%	22.4%	26.6%	16.8%	20.3%	6.3%	4.2%	35.7%	0.0%
	40歳～49歳	215	36	65	33	45	25	7	75	5
		100.0%	16.7%	30.2%	15.3%	20.9%	11.6%	3.3%	34.9%	2.3%
	50歳～59歳	225	39	63	39	51	13	12	79	4
		100.0%	17.3%	28.0%	17.3%	22.7%	5.8%	5.3%	35.1%	1.8%
	60歳～64歳	134	26	55	30	23	11	2	31	10
		100.0%	19.4%	41.0%	22.4%	17.2%	8.2%	1.5%	23.1%	7.5%
地区	65歳～69歳	182	37	70	38	40	14	5	39	17
		100.0%	20.3%	38.5%	20.9%	22.0%	7.7%	2.7%	21.4%	9.3%
	70歳～74歳	150	38	54	34	38	6	5	31	18
		100.0%	25.3%	36.0%	22.7%	25.3%	4.0%	3.3%	20.7%	12.0%
	75歳以上	244	55	86	42	46	10	18	40	45
		100.0%	22.5%	35.2%	17.2%	18.9%	4.1%	7.4%	16.4%	18.4%
	無回答	59	8	11	11	9	7	2	12	16
		100.0%	13.6%	18.6%	18.6%	15.3%	11.9%	3.4%	20.3%	27.1%
	駅東側周辺	260	47	80	49	54	14	10	71	25
		100.0%	18.1%	30.8%	18.8%	20.8%	5.4%	3.8%	27.3%	9.6%
	駅西側周辺	307	57	107	58	62	13	16	78	31
		100.0%	18.6%	34.9%	18.9%	20.2%	4.2%	5.2%	25.4%	10.1%
	日出谷地区	308	64	102	63	66	23	13	83	18
		100.0%	20.8%	33.1%	20.5%	21.4%	7.5%	4.2%	26.9%	5.8%
地区	坂田地区	263	58	82	39	48	20	10	85	13
		100.0%	22.1%	31.2%	14.8%	18.3%	7.6%	3.8%	32.3%	4.9%
	加納地区	141	30	52	28	33	14	3	36	7
		100.0%	21.3%	36.9%	19.9%	23.4%	9.9%	2.1%	25.5%	5.0%
	川田谷地区	112	21	27	22	29	11	3	32	7
		100.0%	18.8%	24.1%	19.6%	25.9%	9.8%	2.7%	28.6%	6.3%
	無回答	65	9	15	13	10	8	3	12	16
		100.0%	13.8%	23.1%	20.0%	15.4%	12.3%	4.6%	18.5%	24.6%

(8) 公共施設の利用

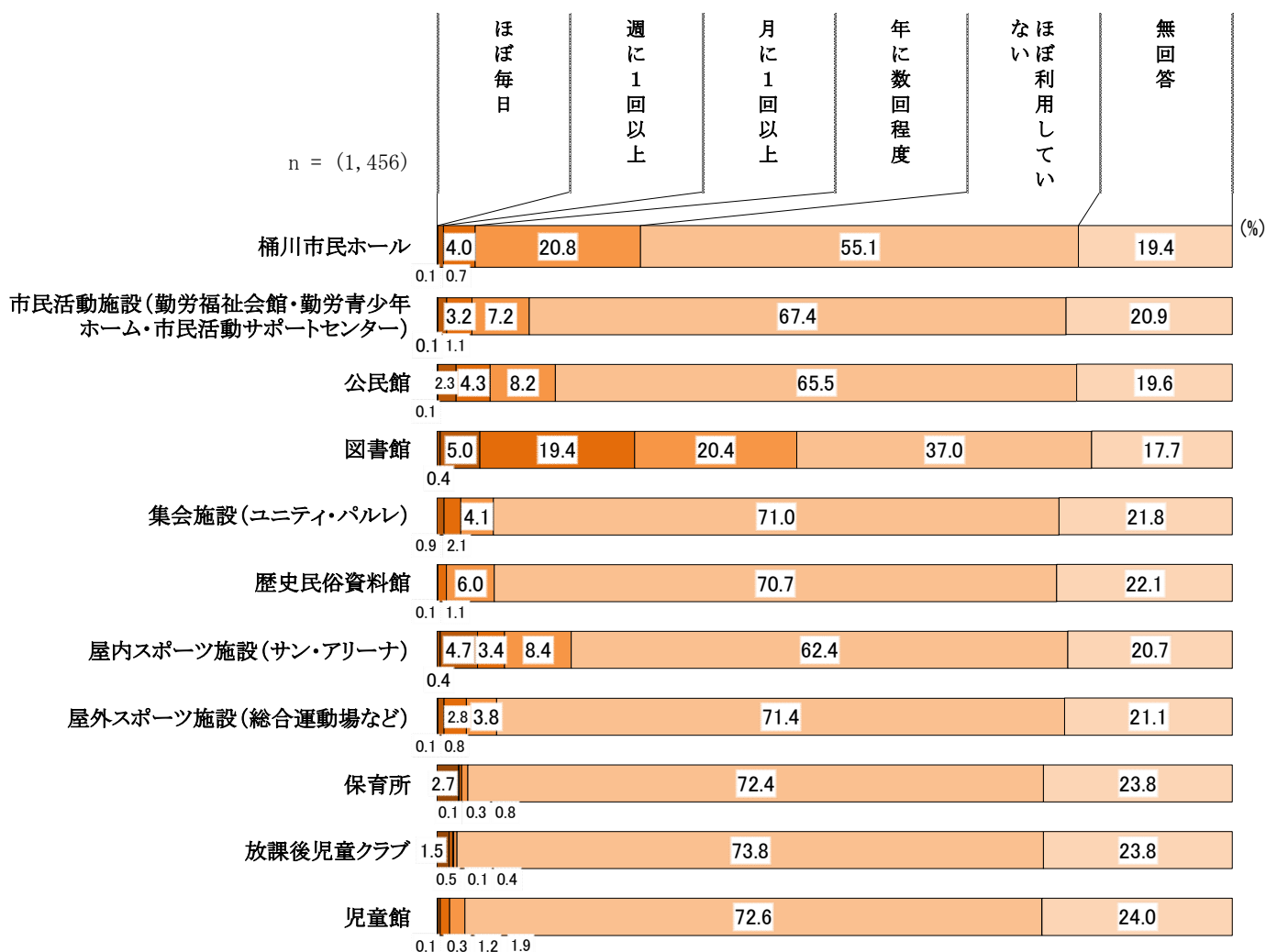
問27 現在、あなたは桶川市の公共施設を利用していますか。利用している場合、年間のおおよその利用頻度で当てはまる番号1つに○印をおつけください。また、利用頻度が低い（4または5と回答した）場合は、その理由として当てはまる番号すべてに○印をおつけください。

利用頻度

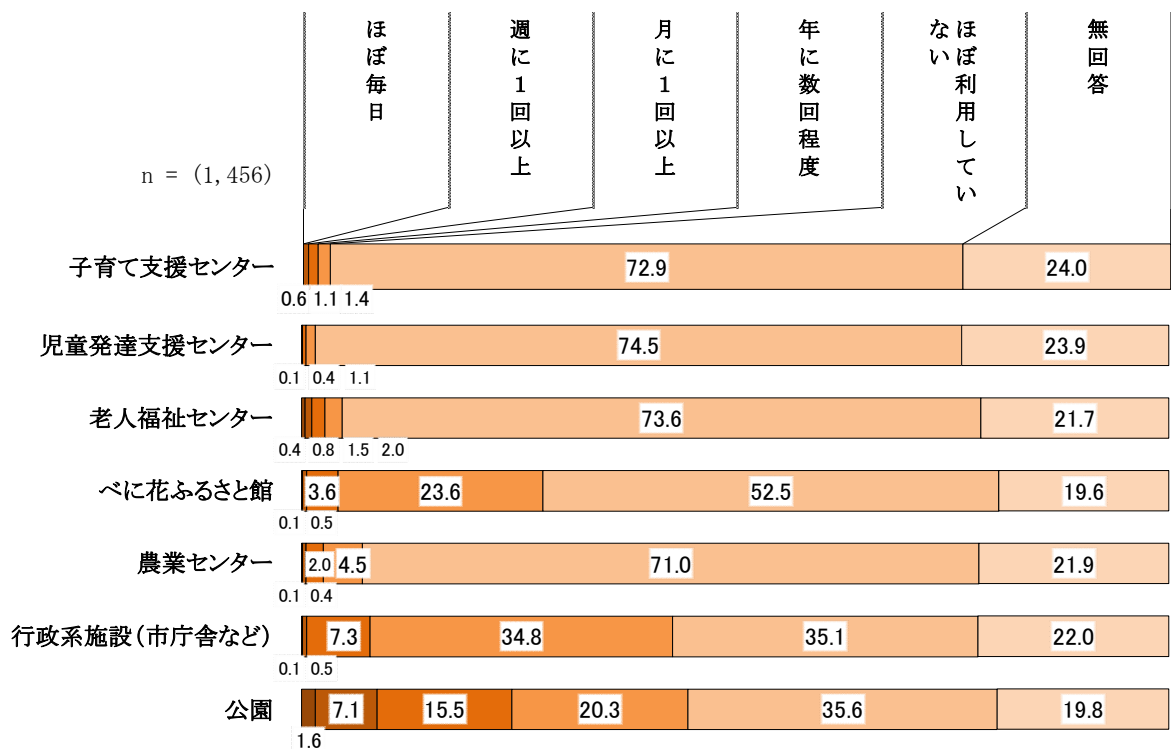
全 体

全ての施設で『利用頻度が低い』（「年に数回程度」＋「ほぼ利用していない」）が過半数を占めており、特に「ほぼ利用していない」が「児童発達支援センター」「放課後児童クラブ」「老人福祉センター」などで7割を超えている。

一方で、『定期的に利用している』（「ほぼ毎日」＋「週に1回以上」＋「月に1回以上」）の割合が高いのは「図書館」と「公園」であり、約4人に1人となっている。その他の施設はいずれも1割未満となっており、「屋内スポーツ施設（サン・アリーナ）」、「行政系施設（市庁舎など）」、「公民館」の順となっている。



4. 分野ごとの状況について



全 体 (参考)

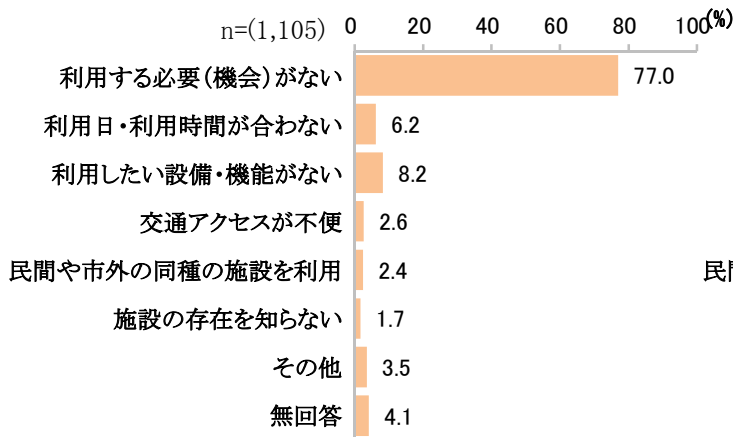
	調査数 (n)	ほぼ毎日	週に1回以上	月に1回以上	年に数回程度	ほぼ利用していない	無回答
桶川市民ホール	1,456	1	10	58	303	802	282
	100.0%	0.1%	0.7%	4.0%	20.8%	55.1%	19.4%
市民活動施設（勤労福祉会館・勤労青少年ホーム・市民活動サポートセンター）	1456	2	16	47	105	982	304
	100.0%	0.1%	1.1%	3.2%	7.2%	67.4%	20.9%
公民館	1456	1	33	63	119	954	286
	100.0%	0.1%	2.3%	4.3%	8.2%	65.5%	19.6%
図書館	1456	6	73	283	297	539	258
	100.0%	0.4%	5.0%	19.4%	20.4%	37.0%	17.7%
集会施設（ユニティ・パルレ）	1456	0	13	31	60	1034	318
	100.0%	0.0%	0.9%	2.1%	4.1%	71.0%	21.8%
歴史民俗資料館	1456	0	1	16	87	1030	322
	100.0%	0.0%	0.1%	1.1%	6.0%	70.7%	22.1%
屋内スポーツ施設（サン・アリーナ）	1456	6	68	50	123	908	301
	100.0%	0.4%	4.7%	3.4%	8.4%	62.4%	20.7%
屋外スポーツ施設（総合運動場など）	1456	1	12	41	55	1040	307
	100.0%	0.1%	0.8%	2.8%	3.8%	71.4%	21.1%
保育所	1456	39	2	4	11	1054	346
	100.0%	2.7%	0.1%	0.3%	0.8%	72.4%	23.8%
放課後児童クラブ	1456	22	7	1	6	1074	346
	100.0%	1.5%	0.5%	0.1%	0.4%	73.8%	23.8%
児童館	1456	1	5	17	27	1057	349
	100.0%	0.1%	0.3%	1.2%	1.9%	72.6%	24.0%
子育て支援センター	1456	0	9	16	21	1061	349
	100.0%	0.0%	0.6%	1.1%	1.4%	72.9%	24.0%
児童発達支援センター	1456	0	2	6	16	1084	348
	100.0%	0.0%	0.1%	0.4%	1.1%	74.5%	23.9%
老人福祉センター	1456	6	11	22	29	1072	316
	100.0%	0.4%	0.8%	1.5%	2.0%	73.6%	21.7%
べに花ふるさと館	1456	2	8	53	343	764	286
	100.0%	0.1%	0.5%	3.6%	23.6%	52.5%	19.6%
農業センター	1456	2	6	29	66	1034	319
	100.0%	0.1%	0.4%	2.0%	4.5%	71.0%	21.9%
行政系施設（市庁舎など）	1456	2	8	107	507	511	321
	100.0%	0.1%	0.5%	7.3%	34.8%	35.1%	22.0%
公園	1456	24	104	226	295	518	289
	100.0%	1.6%	7.1%	15.5%	20.3%	35.6%	19.8%

利用頻度が低い理由

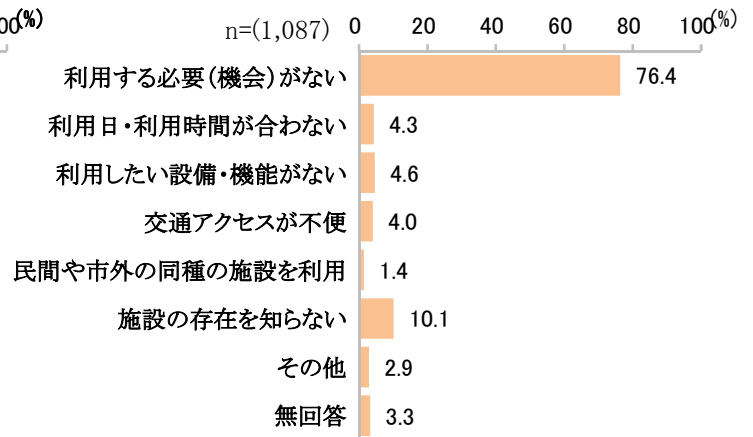
全 体

全ての項目で「利用する必要（機会）がない」が最も高く、いずれも過半数を占めており、特に「保育所」「放課後児童クラブ」「子育て支援センター」などで8割を超えている。「集会施設（ユニティ・パルレ）」では「施設の存在を知らない」が約2割と高く、「農業センター」「歴史民俗資料館」「屋外スポーツ施設（総合運動場など）」「市民活動施設（勤労福祉会館・勤労青少年ホーム・市民活動サポートセンター）」で1割を超えている。

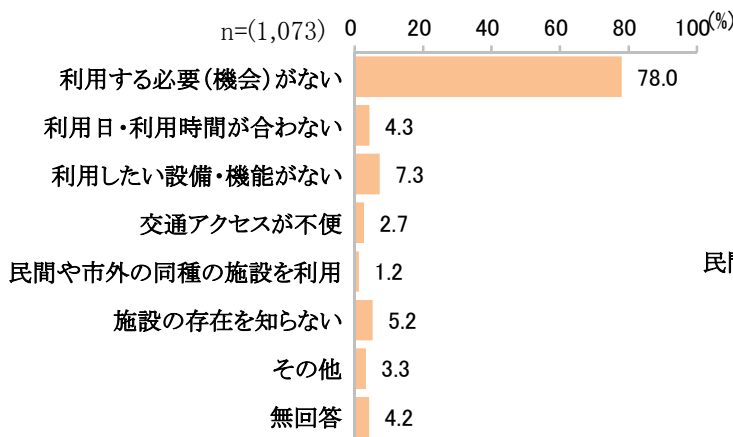
■ 桶川市民ホール



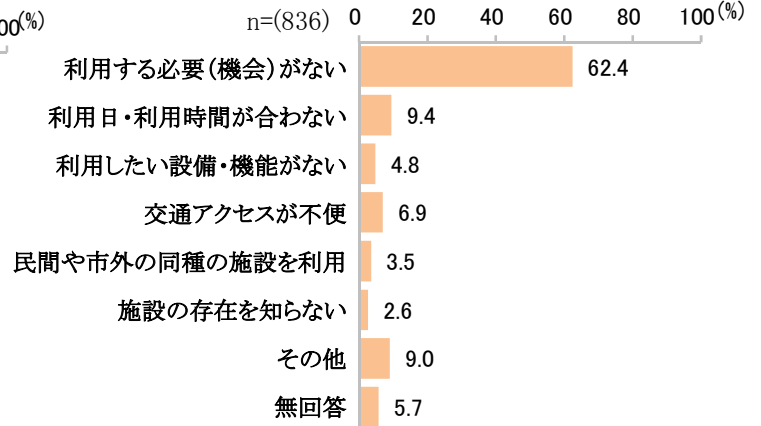
■ 市民活動施設（勤労福祉会館・勤労青少年ホーム・市民活動サポートセンター）



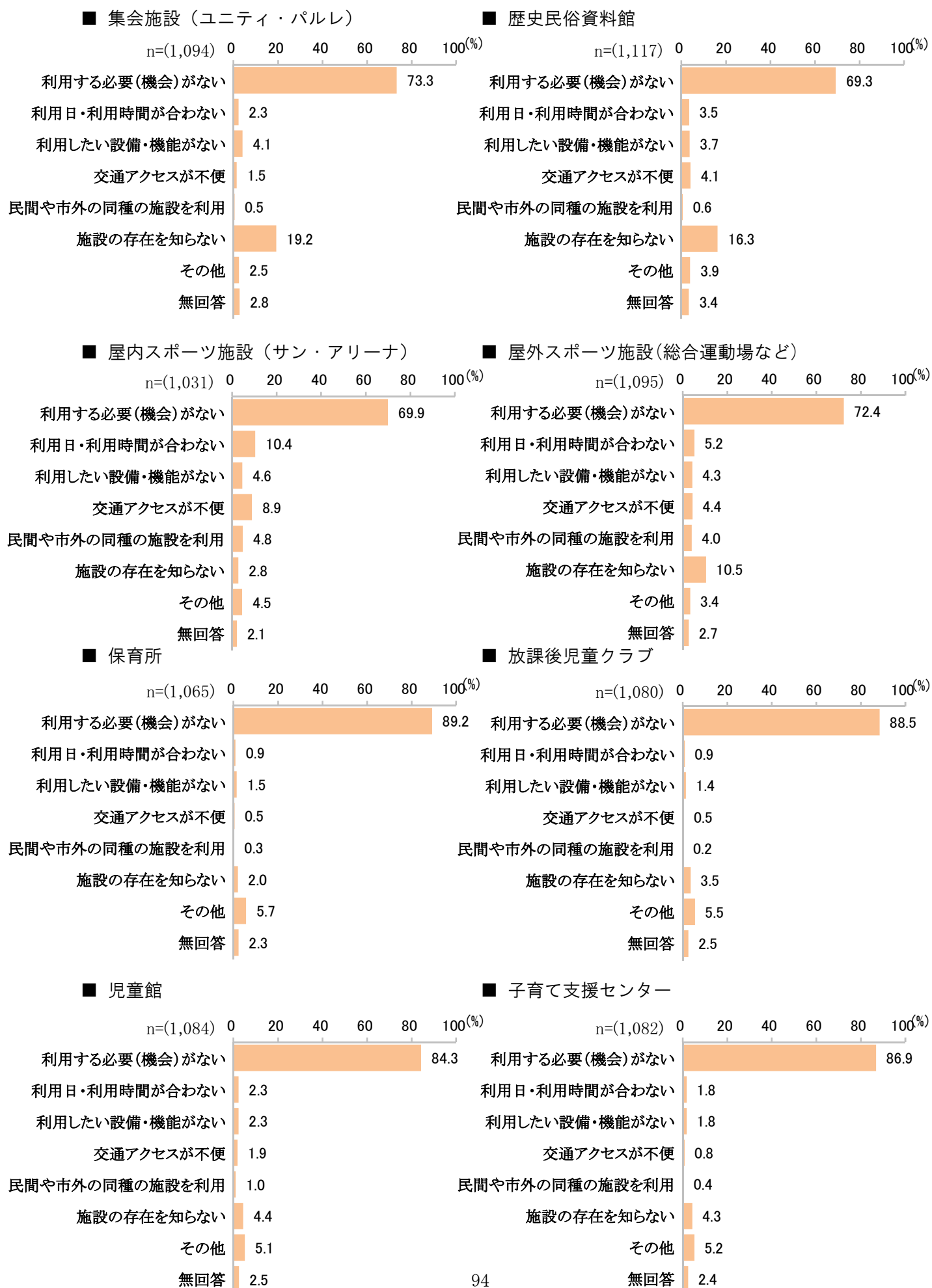
■ 公民館



■ 図書館

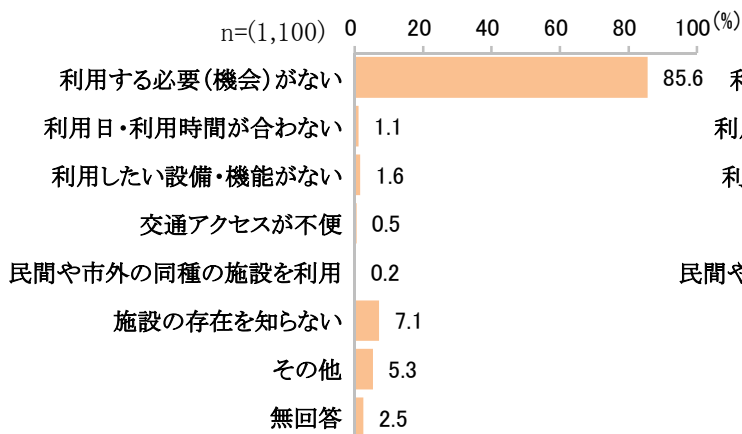


4. 分野ごとの状況について

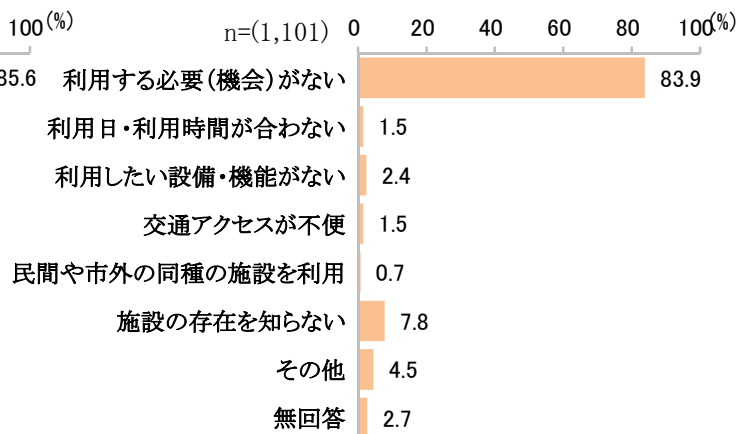


4. 分野ごとの状況について

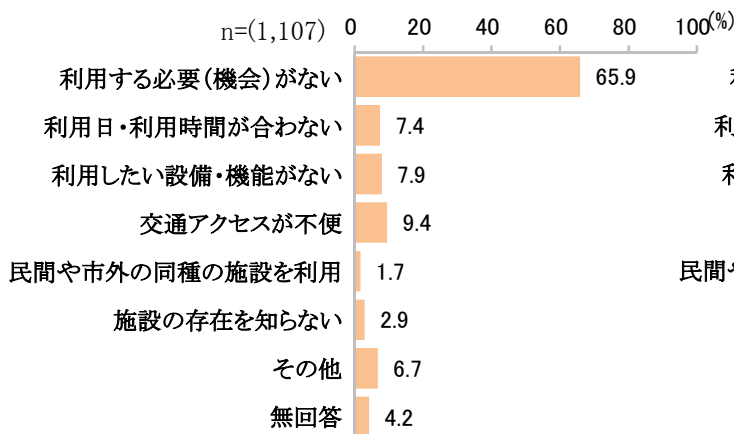
■ 児童発達支援センター



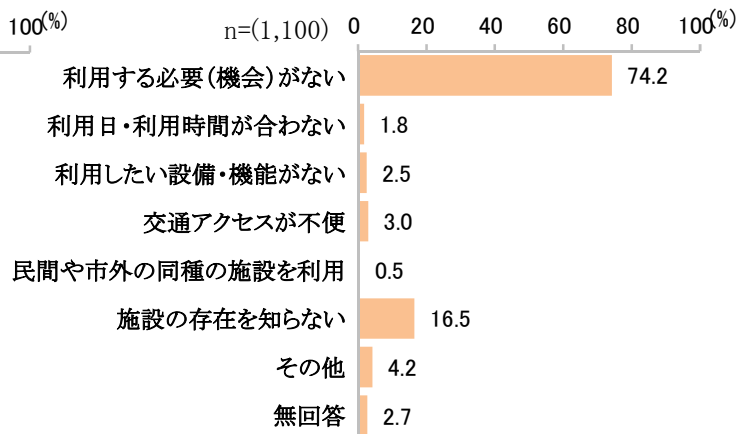
■ 老人福祉センター



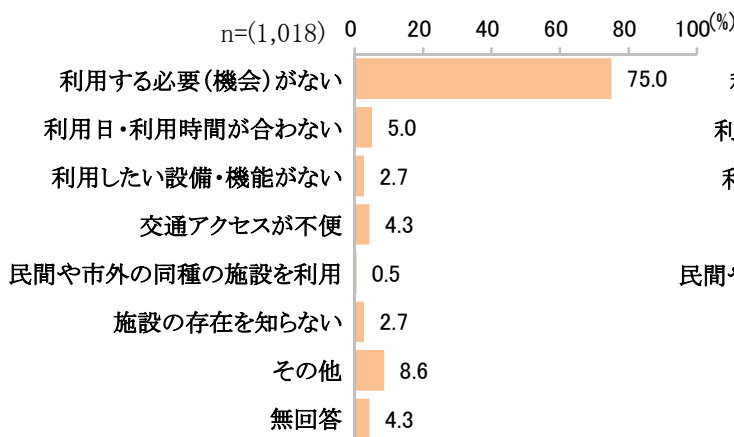
■ べに花ふるさと館



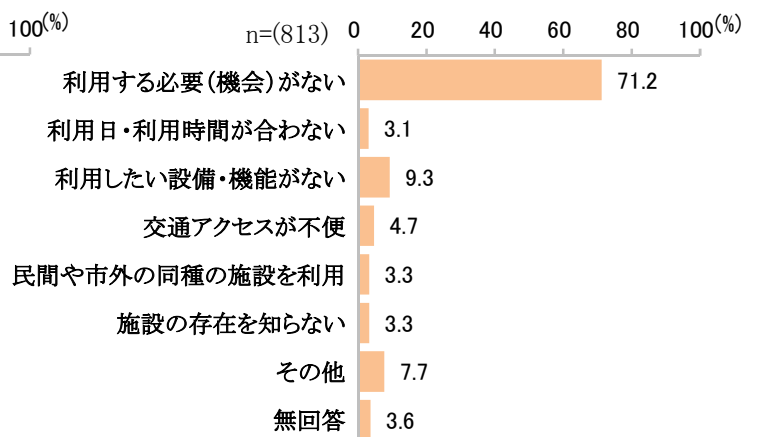
■ 農業センター



■ 行政系施設（市庁舎など）



■ 公園



5. 市政について

5. 市政について

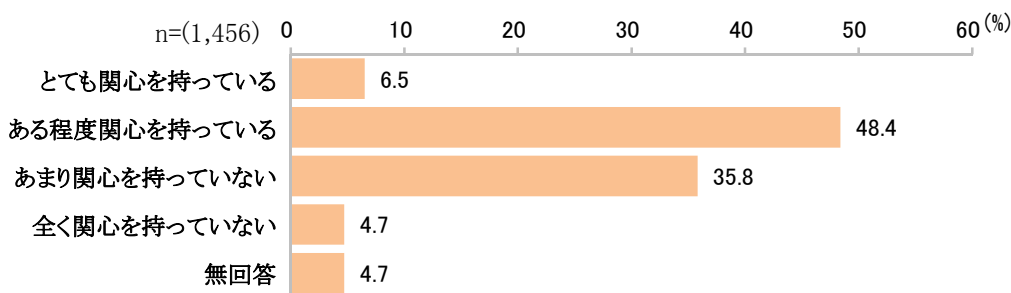
(1) 市政全般への関心度

問28 市政全般に対するあなたの関心度について、あてはまる番号 1 つに○印をおつけください。

全 体

「ある程度関心を持っている」との回答が48.4%と最も高く、次いで「あまり関心を持っていない」35.8%となっている。

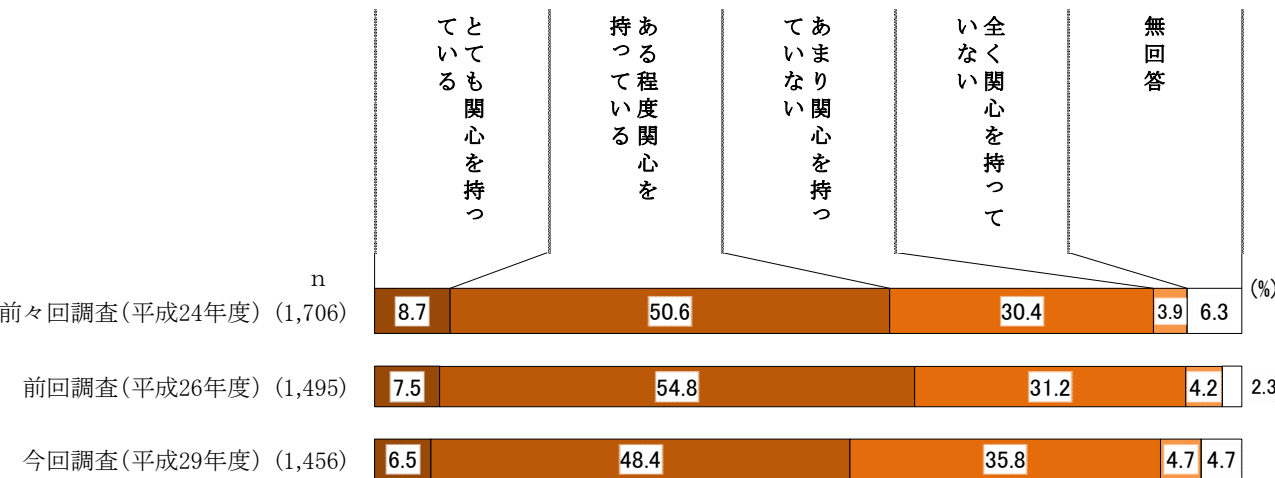
『関心あり』（「とても関心を持っている」＋「ある程度関心を持っている」）との回答は54.9%となっている。



【経年変化／市政全般への関心度】

『関心を持っている』（「とても関心を持っている」＋「ある程度関心を持っている」）は前回調査（平成26年度）と比べ減少しており、前々回調査（平成24年度）を下回っている。

一方で、『関心を持っていない』（「あまり関心を持っていない」＋「全く関心を持っていない」）は前回調査（平成26年度）から増加している。



クロス／市政全般への関心度

性別で見ると、男性・女性ともに「ある程度関心を持っている」が最も高く、男性で過半数となっている。

年齢で見ると、18歳～19歳、20歳～29歳では「あまり関心を持っていない」、その他の年齢では「ある程度関心を持っている」が最も高くなっている。

地区で見ると、全地区において「ある程度関心を持っている」が最も高くなっている。

		調査数 (n)	とても 関心を持 っている	ある 程度関 心を持 っている	あ まり 関心 を持 てい ない	全 く関 心を持 てい ない	無 回 答
全体		1,456	95	704	521	68	68
		100.0%	6.5%	48.4%	35.8%	4.7%	4.7%
性別	男性	577	46	304	182	33	12
		100.0%	8.0%	52.7%	31.5%	5.7%	2.1%
	女性	768	38	351	314	32	33
		100.0%	4.9%	45.7%	40.9%	4.2%	4.3%
	無回答	111	11	49	25	3	23
		100.0%	9.9%	44.1%	22.5%	2.7%	20.7%
年齢	18歳～19歳	13	0	0	10	3	0
		100.0%	0.0%	0.0%	76.9%	23.1%	0.0%
	20歳～29歳	91	2	24	51	14	0
		100.0%	2.2%	26.4%	56.0%	15.4%	0.0%
	30歳～39歳	143	8	66	55	14	0
		100.0%	5.6%	46.2%	38.5%	9.8%	0.0%
	40歳～49歳	215	10	100	93	11	1
		100.0%	4.7%	46.5%	43.3%	5.1%	0.5%
	50歳～59歳	225	12	102	96	9	6
		100.0%	5.3%	45.3%	42.7%	4.0%	2.7%
	60歳～64歳	134	9	73	43	5	4
		100.0%	6.7%	54.5%	32.1%	3.7%	3.0%
地区	65歳～69歳	182	9	106	59	3	5
		100.0%	4.9%	58.2%	32.4%	1.6%	2.7%
	70歳～74歳	150	19	93	28	3	7
		100.0%	12.7%	62.0%	18.7%	2.0%	4.7%
	75歳以上	244	24	123	63	5	29
		100.0%	9.8%	50.4%	25.8%	2.0%	11.9%
	無回答	59	2	17	23	1	16
		100.0%	3.4%	28.8%	39.0%	1.7%	27.1%
	駅東側周辺	260	14	137	88	9	12
		100.0%	5.4%	52.7%	33.8%	3.5%	4.6%
	駅西側周辺	307	14	155	114	10	14
		100.0%	4.6%	50.5%	37.1%	3.3%	4.6%
地区	日出谷地区	308	24	147	107	19	11
		100.0%	7.8%	47.7%	34.7%	6.2%	3.6%
	坂田地区	263	19	120	96	16	12
		100.0%	7.2%	45.6%	36.5%	6.1%	4.6%
	加納地区	141	12	75	48	4	2
		100.0%	8.5%	53.2%	34.0%	2.8%	1.4%
	川田谷地区	112	9	51	41	9	2
		100.0%	8.0%	45.5%	36.6%	8.0%	1.8%
	無回答	65	3	19	27	1	15
		100.0%	4.6%	29.2%	41.5%	1.5%	23.1%

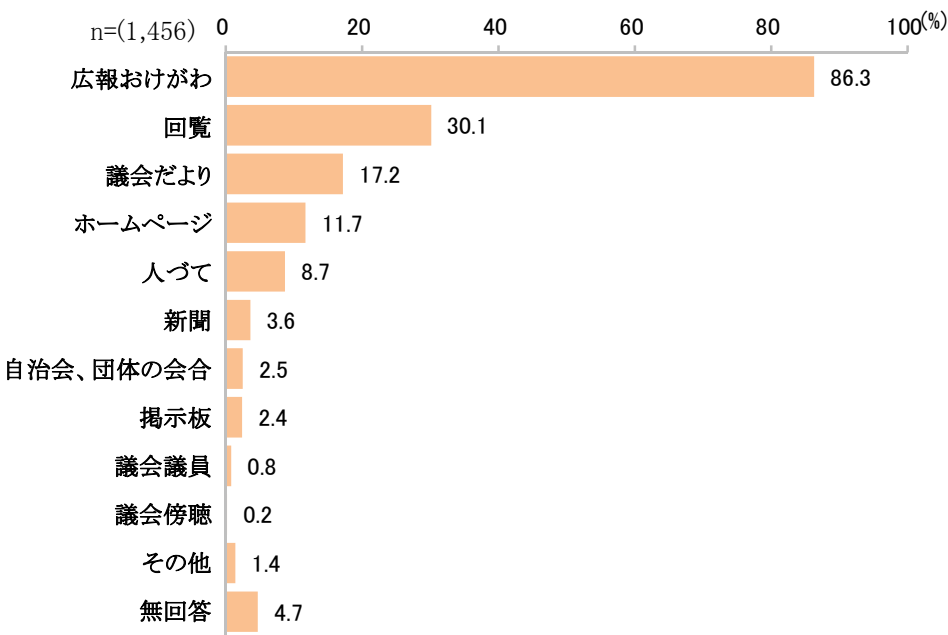
5. 市政について

(2) 市政情報

問29 市役所の市政情報（行政サービス）などについて、何から情報を得ていますか。次の中から主なものを2つまで選び、番号に○印をおつけください。

全 体

「広報おけがわ」との回答が86.3%と高く、次いで「回覧」30.1%、「議会だより」17.2%となっている。



【経年変化／市政情報】

市の行政サービスなどについての情報源は、前回調査（平成26年度）と比較すると、「掲示板」「議会議員」の順位が変わっているものの、全体的に大きな変化はない。

	前回調査 （平成26年度）		今回調査 （平成29年度）		H26との 順位比較
1位	広報おけがわ	90.3%	広報おけがわ	86.3%	→
2位	回覧	31.0%	回覧	30.1%	→
3位	議会だより	23.5%	議会だより	17.2%	→
4位	ホームページ	11.5%	ホームページ	11.7%	→
5位	人づて	9.2%	人づて	8.7%	→
6位	新聞	5.2%	新聞	3.6%	→
7位	自治会、団体の会合	2.5%	自治会、団体の会合	2.5%	→
8位	議会議員	1.5%	掲示板	2.4%	↗
9位	掲示板	1.4%	議会議員	0.8%	↘
10位	議会傍聴	0.4%	議会傍聴	0.2%	→

クロス／市政情報

性別で見ると、男性・女性ともに「広報おけがわ」が8割台と高く、次いで「回覧」となっている。
 年齢で見ると、全年齢において「広報おけがわ」が高く、次いで20歳～29歳では「ホームページ」「人づて」、その他の年齢では「回覧」となっている。

地区で見ると、全地区において「広報おけがわ」が最も高くなっており、次いで「回覧」となっている。

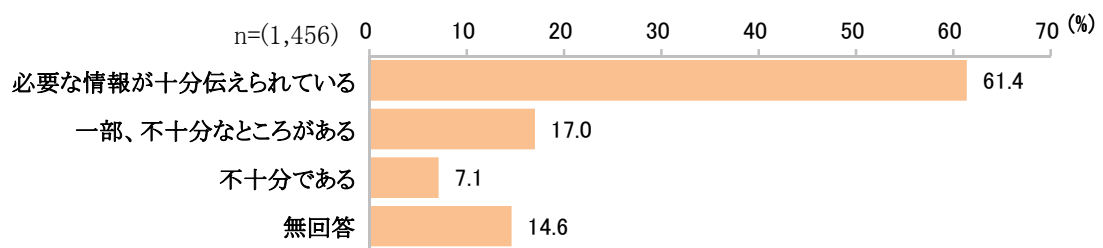
		調査数 (n)	広報 おけがわ	議会 だより	回 覧	新 聞	掲 示 板	ホ ー ム ペ ー ジ	議 会 傍 聴	議 会 議 員	自 治 会、 団 体 の 会 合	人 づ て	そ の 他	無 回 答
性 別	全体	1,456	1257	251	438	52	35	171	3	11	36	126	21	69
		100.0%	86.3%	17.2%	30.1%	3.6%	2.4%	11.7%	0.2%	0.8%	2.5%	8.7%	1.4%	4.7%
	男性	577	494	106	166	21	18	78	0	7	24	48	11	19
		100.0%	85.6%	18.4%	28.8%	3.6%	3.1%	13.5%	0.0%	1.2%	4.2%	8.3%	1.9%	3.3%
	女性	768	671	122	246	26	16	84	2	3	8	75	10	35
年 齢		100.0%	87.4%	15.9%	32.0%	3.4%	2.1%	10.9%	0.3%	0.4%	1.0%	9.8%	1.3%	4.6%
	無回答	111	92	23	26	5	1	9	1	1	4	3	0	15
		100.0%	82.9%	20.7%	23.4%	4.5%	0.9%	8.1%	0.9%	0.9%	3.6%	2.7%	0.0%	13.5%
	18歳～19歳	13	9	1	3	1	1	2	0	0	0	2	0	0
		100.0%	69.2%	7.7%	23.1%	7.7%	7.7%	15.4%	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%	0.0%	0.0%
	20歳～29歳	91	62	2	21	3	2	22	0	0	0	22	4	4
		100.0%	68.1%	2.2%	23.1%	3.3%	2.2%	24.2%	0.0%	0.0%	0.0%	24.2%	4.4%	4.4%
	30歳～39歳	143	119	17	42	1	5	27	0	1	1	21	2	3
		100.0%	83.2%	11.9%	29.4%	0.7%	3.5%	18.9%	0.0%	0.7%	0.7%	14.7%	1.4%	2.1%
	40歳～49歳	215	183	31	54	5	2	38	0	0	2	22	4	5
		100.0%	85.1%	14.4%	25.1%	2.3%	0.9%	17.7%	0.0%	0.0%	0.9%	10.2%	1.9%	2.3%
	50歳～59歳	225	198	41	62	5	3	38	0	2	5	18	3	7
		100.0%	88.0%	18.2%	27.6%	2.2%	1.3%	16.9%	0.0%	0.9%	2.2%	8.0%	1.3%	3.1%
	60歳～64歳	134	123	23	48	3	1	16	0	0	6	9	2	5
		100.0%	91.8%	17.2%	35.8%	2.2%	0.7%	11.9%	0.0%	0.0%	4.5%	6.7%	1.5%	3.7%
	65歳～69歳	182	170	40	59	6	6	12	0	4	5	5	2	7
		100.0%	93.4%	22.0%	32.4%	3.3%	3.3%	6.6%	0.0%	2.2%	2.7%	2.7%	1.1%	3.8%
	70歳～74歳	150	139	39	49	6	6	5	2	1	7	8	1	6
		100.0%	92.7%	26.0%	32.7%	4.0%	4.0%	3.3%	1.3%	0.7%	4.7%	5.3%	0.7%	4.0%
	75歳以上	244	214	51	85	21	9	2	1	3	10	14	2	18
		100.0%	87.7%	20.9%	34.8%	8.6%	3.7%	0.8%	0.4%	1.2%	4.1%	5.7%	0.8%	7.4%
	無回答	59	40	6	15	1	0	9	0	0	0	5	1	14
		100.0%	67.8%	10.2%	25.4%	1.7%	0.0%	15.3%	0.0%	0.0%	0.0%	8.5%	1.7%	23.7%
地 区	駅東側周辺	260	220	38	82	7	9	31	1	2	5	18	6	10
		100.0%	84.6%	14.6%	31.5%	2.7%	3.5%	11.9%	0.4%	0.8%	1.9%	6.9%	2.3%	3.8%
	駅西側周辺	307	263	50	94	9	6	39	0	0	10	26	7	17
		100.0%	85.7%	16.3%	30.6%	2.9%	2.0%	12.7%	0.0%	0.0%	3.3%	8.5%	2.3%	5.5%
	日出谷地区	308	269	59	92	14	8	32	0	4	3	32	4	11
		100.0%	87.3%	19.2%	29.9%	4.5%	2.6%	10.4%	0.0%	1.3%	1.0%	10.4%	1.3%	3.6%
	坂田地区	263	230	50	70	10	7	28	0	2	10	23	1	13
		100.0%	87.5%	19.0%	26.6%	3.8%	2.7%	10.6%	0.0%	0.8%	3.8%	8.7%	0.4%	4.9%
	加納地区	141	128	29	46	4	4	18	0	2	1	13	1	3
		100.0%	90.8%	20.6%	32.6%	2.8%	2.8%	12.8%	0.0%	1.4%	0.7%	9.2%	0.7%	2.1%
	川田谷地区	112	101	19	38	7	0	13	1	1	6	7	1	2
		100.0%	90.2%	17.0%	33.9%	6.3%	0.0%	11.6%	0.9%	0.9%	5.4%	6.3%	0.9%	1.8%
	無回答	65	46	6	16	1	1	10	1	0	1	7	1	13
		100.0%	70.8%	9.2%	24.6%	1.5%	1.5%	15.4%	1.5%	0.0%	1.5%	10.8%	1.5%	20.0%

5. 市政について

問30 あなたは、市役所からの市政情報の提供についてどのようにお考えですか。あてはまる番号1つに○印をおつけいただき、「不十分なところ」については、() 内に具体的にお書きください。

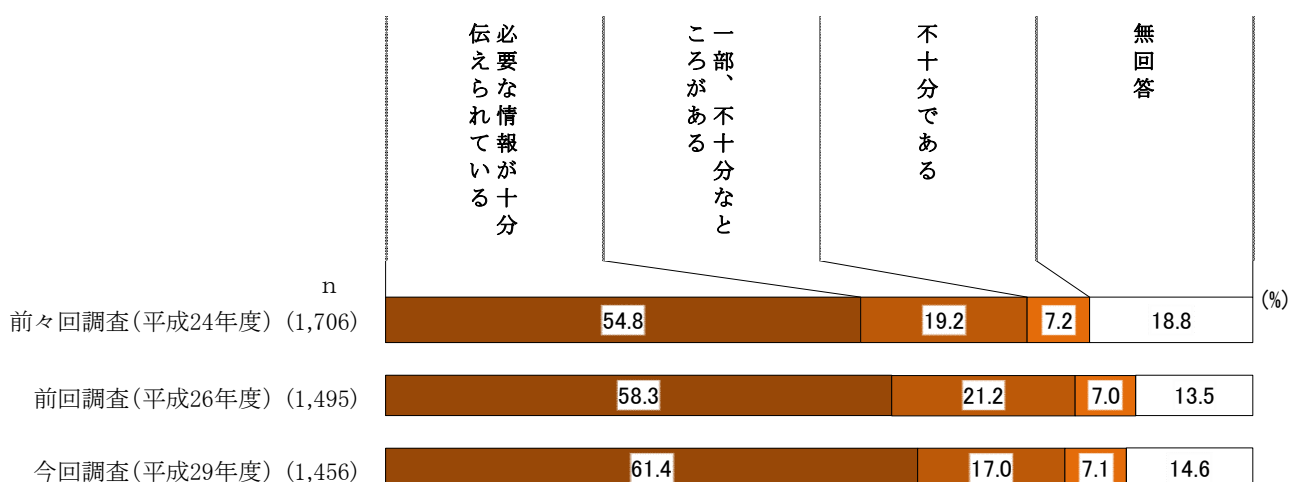
全 体

「必要な情報が十分に伝えられている」との回答が61.4%と最も高く、全体の6割以上を占めている。次いで「一部、不十分なところがある」17.0%、「不十分である」7.1%となっている。



【経年変化／市政情報の提供への評価】

市役所からの情報提供については、「必要な情報が十分に伝えられている」が前回調査（平成26年度）と比較して増加している。一方、「一部、不十分なところがある」は、前回調査（平成26年度）より減少している。



クロス／市政情報の提供への評価

性別で見ると、男性・女性ともに「必要な情報が十分に伝えられている」が6割以上と最も高くなっており、次いで「一部、不十分なところがある」となっている。

年齢で見ると、全年齢において「必要な情報が十分に伝えられている」が最も高くなっており、次いで18～19歳では「不十分である」、その他の年齢では「一部、不十分なところがある」となっている。

地区で見ると、全地区において「必要な情報が十分に伝えられている」が最も高くなっており、次いで「一部、不十分なところがある」となっている。

		調査数 (n)	必要な情報が 十分に伝えられて いる	一部、不十分 なところがある	不十分である	無回答
全体		1,456	894	247	103	212
		100.0%	61.4%	17.0%	7.1%	14.6%
性別	男性	577	353	99	58	67
		100.0%	61.2%	17.2%	10.1%	11.6%
	女性	768	497	125	43	103
		100.0%	64.7%	16.3%	5.6%	13.4%
	無回答	111	44	23	2	42
		100.0%	39.6%	20.7%	1.8%	37.8%
年齢	18歳～19歳	13	11	0	2	0
		100.0%	84.6%	0.0%	15.4%	0.0%
	20歳～29歳	91	60	16	10	5
		100.0%	65.9%	17.6%	11.0%	5.5%
	30歳～39歳	143	92	25	15	11
		100.0%	64.3%	17.5%	10.5%	7.7%
	40歳～49歳	215	153	28	19	15
		100.0%	71.2%	13.0%	8.8%	7.0%
	50歳～59歳	225	131	46	20	28
		100.0%	58.2%	20.4%	8.9%	12.4%
	60歳～64歳	134	80	24	10	20
		100.0%	59.7%	17.9%	7.5%	14.9%
地区	65歳～69歳	182	103	37	9	33
		100.0%	56.6%	20.3%	4.9%	18.1%
	70歳～74歳	150	97	24	6	23
		100.0%	64.7%	16.0%	4.0%	15.3%
	75歳以上	244	142	37	12	53
		100.0%	58.2%	15.2%	4.9%	21.7%
	無回答	59	25	10	0	24
		100.0%	42.4%	16.9%	0.0%	40.7%
	駅東側周辺	260	155	48	21	36
		100.0%	59.6%	18.5%	8.1%	13.8%
	駅西側周辺	307	198	45	22	42
		100.0%	64.5%	14.7%	7.2%	13.7%
	日出谷地区	308	179	59	27	43
		100.0%	58.1%	19.2%	8.8%	14.0%
	坂田地区	263	177	38	17	31
		100.0%	67.3%	14.4%	6.5%	11.8%
	加納地区	141	95	24	9	13
		100.0%	67.4%	17.0%	6.4%	9.2%
	川田谷地区	112	62	21	6	23
		100.0%	55.4%	18.8%	5.4%	20.5%
	無回答	65	28	12	1	24
		100.0%	43.1%	18.5%	1.5%	36.9%

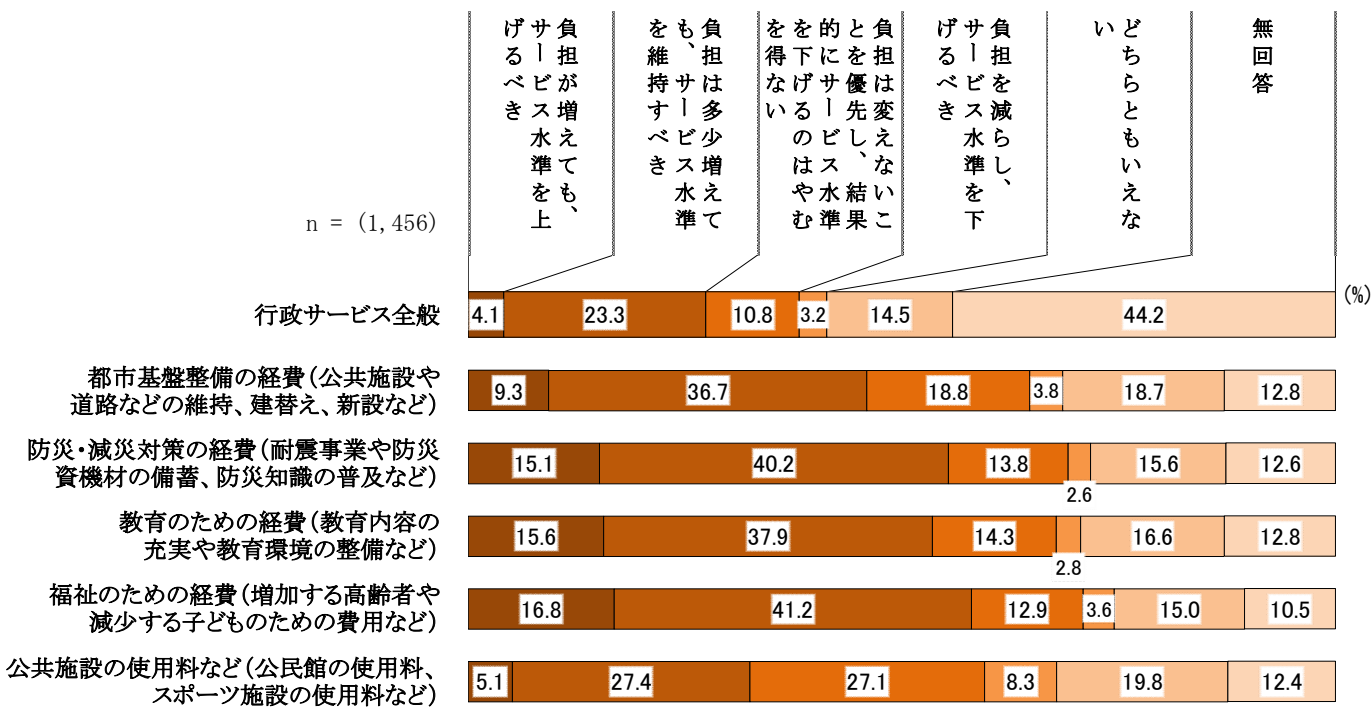
5. 市政について

(3) 行政サービスと負担

問31 あなたは、今後の税の使途や負担について、どのようなお考えをお持ちですか。次の各事項について、最もあてはまると思われる番号1つに○印をおつけください。

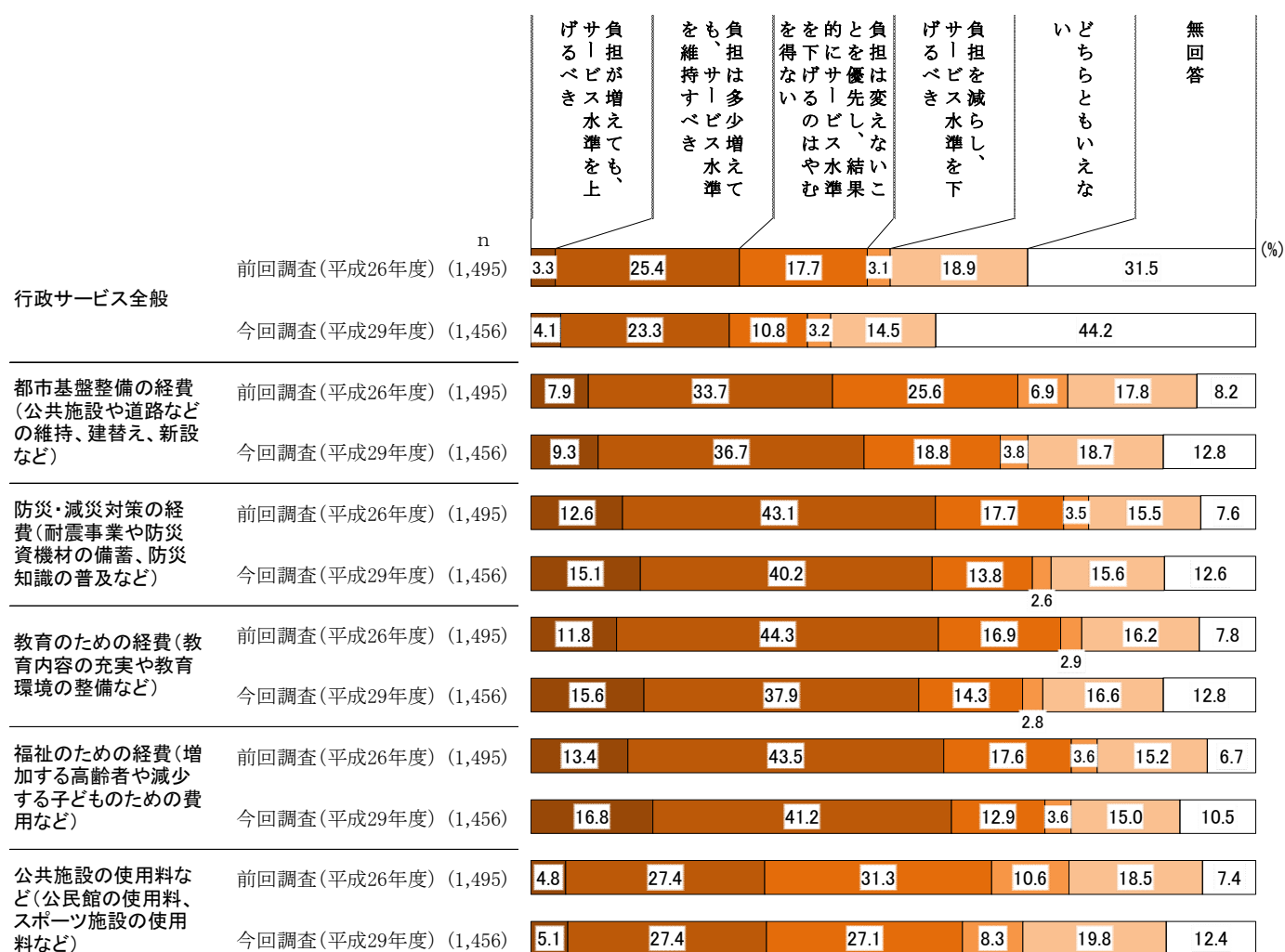
全 体

「行政サービス全般」については、無回答が44.2%で最も高く、「負担は多少増えても、サービス水準を維持すべき」が23.3%で続く。「公共施設等の使用料など（公民館の使用料、スポーツ施設の使用料など）」は、「負担は多少増えても、サービス水準を維持すべき」が27.4%、「負担は変えないことを優先し、結果的にサービス水準を下げるのはやむを得ない」が27.1%でともに高い。その他の項目では「負担は多少増えても、サービス水準を維持すべき」が3割から4割を占め、最も高くなっている。



【経年変化／行政サービスと負担】

前回調査（平成26年度）と比較すると、「負担が増えても、サービス水準を上げるべき」は「行政サービス全般」を含め、いずれの項目でも前回調査（平成26年度）から増加している。一方で、「負担は変えないことを優先し、結果的にサービス水準を下げるのはやむを得ない」はいずれの項目でも減少している。また、「負担は多少増えても、サービス水準を維持すべき」は「都市基盤整備の経費（公共施設や道路などの維持、建替え、新設など）」「公共施設の使用料など（公民館の使用料、スポーツ施設の使用料など）」以外の項目、「負担を減らし、サービス水準を下げるべき」は「行政サービス全般」「福祉のための経費（増加する高齢者や減少する子どものための費用など）」以外の項目で減少している。



5. 市政について

クロス／行政サービスと負担

【行政サービス全般】

性別で見ると、男性・女性ともに「負担は多少増えても、サービス水準を維持すべき」が最も高くなっており、次いで「どちらともいえない」となっている。

年齢で見ると、18歳～19歳では「どちらともいえない」、その他の年齢では「負担は多少増えても、サービス水準を維持すべき」が最も高くなっている。

地区で見ると、全地区において「負担は多少増えても、サービス水準を維持すべき」が最も高くなっており、次いで「どちらともいえない」となっている。

		調査数 (n)	負担が増えても、 サービス水準を上げるべき	負担は多少増えても、 サービス水準を維持すべき	負担は変えないことを優先し、 結果的にサービス水準を下げるのはやむを得ない	負担を減らし、 サービス水準を下げるべき	どちらともいえない	無回答
性別	全体	1,456	60	339	157	46	211	643
		100.0%	4.1%	23.3%	10.8%	3.2%	14.5%	44.2%
	男性	577	33	142	70	28	78	226
		100.0%	5.7%	24.6%	12.1%	4.9%	13.5%	39.2%
	女性	768	22	172	78	15	124	357
年齢		100.0%	2.9%	22.4%	10.2%	2.0%	16.1%	46.5%
	無回答	111	5	25	9	3	9	60
		100.0%	4.5%	22.5%	8.1%	2.7%	8.1%	54.1%
	18歳～19歳	13	3	2	0	0	4	4
		100.0%	23.1%	15.4%	0.0%	0.0%	30.8%	30.8%
地区	20歳～29歳	91	4	25	6	4	12	40
		100.0%	4.4%	27.5%	6.6%	4.4%	13.2%	44.0%
	30歳～39歳	143	12	31	6	6	23	65
		100.0%	8.4%	21.7%	4.2%	4.2%	16.1%	45.5%
	40歳～49歳	215	4	51	25	4	30	101
		100.0%	1.9%	23.7%	11.6%	1.9%	14.0%	47.0%
	50歳～59歳	225	6	56	25	10	32	96
		100.0%	2.7%	24.9%	11.1%	4.4%	14.2%	42.7%
	60歳～64歳	134	6	32	13	4	23	56
		100.0%	4.5%	23.9%	9.7%	3.0%	17.2%	41.8%
	65歳～69歳	182	4	43	20	6	31	78
		100.0%	2.2%	23.6%	11.0%	3.3%	17.0%	42.9%
地区	70歳～74歳	150	7	33	22	7	23	58
		100.0%	4.7%	22.0%	14.7%	4.7%	15.3%	38.7%
	75歳以上	244	14	57	31	5	26	111
		100.0%	5.7%	23.4%	12.7%	2.0%	10.7%	45.5%
	無回答	59	0	9	9	0	7	34
		100.0%	0.0%	15.3%	15.3%	0.0%	11.9%	57.6%
	駅東側周辺	260	9	69	23	8	35	116
		100.0%	3.5%	26.5%	8.8%	3.1%	13.5%	44.6%
	駅西側周辺	307	21	62	34	6	51	133
		100.0%	6.8%	20.2%	11.1%	2.0%	16.6%	43.3%
地区	日出谷地区	308	12	74	36	11	40	135
		100.0%	3.9%	24.0%	11.7%	3.6%	13.0%	43.8%
	坂田地区	263	10	50	29	16	39	119
		100.0%	3.8%	19.0%	11.0%	6.1%	14.8%	45.2%
	加納地区	141	6	48	15	3	17	52
		100.0%	4.3%	34.0%	10.6%	2.1%	12.1%	36.9%
	川田谷地区	112	2	26	10	1	20	53
		100.0%	1.8%	23.2%	8.9%	0.9%	17.9%	47.3%
地区	無回答	65	0	10	10	1	9	35
		100.0%	0.0%	15.4%	15.4%	1.5%	13.8%	53.8%

【都市基盤整備の経費】

性別で見ると、男性・女性ともに「負担は多少増えても、サービス水準を維持すべき」が最も高くなっており、次いで男性では「負担は変えないことを優先し、結果的にサービス水準を下げるのはやむを得ない」、女性では「どちらともいえない」となっている。

年齢で見ると、全年齢において「負担は多少増えても、サービス水準を維持すべき」が最も高くなっている。

地区で見ると、全地区において「負担は多少増えても、サービス水準を維持すべき」が最も高くなっている。

		調査数 (n)	負担が増えても、 サービス水準を上げるべき	負担は多少増えても、 サービス水準を維持すべき	負担は変えないことを優先し、 結果的にサービス水準を下げるのはやむを得ない	負担を減らし、 サービス水準を下げるべき	どちらともいえない	無回答
性別	全体	1,456	136	534	273	55	272	186
		100.0%	9.3%	36.7%	18.8%	3.8%	18.7%	12.8%
	男性	577	52	238	113	33	87	54
		100.0%	9.0%	41.2%	19.6%	5.7%	15.1%	9.4%
	女性	768	76	273	143	17	170	89
年齢	18歳～19歳	13	3	5	0	0	4	1
		100.0%	23.1%	38.5%	0.0%	0.0%	30.8%	7.7%
	20歳～29歳	91	12	37	18	4	18	2
		100.0%	13.2%	40.7%	19.8%	4.4%	19.8%	2.2%
	30歳～39歳	143	25	59	15	7	32	5
地区	40歳～49歳	215	19	89	51	5	43	8
		100.0%	8.8%	41.4%	23.7%	2.3%	20.0%	3.7%
	50歳～59歳	225	23	85	46	11	47	13
		100.0%	10.2%	37.8%	20.4%	4.9%	20.9%	5.8%
	60歳～64歳	134	12	49	29	6	30	8
		100.0%	9.0%	36.6%	21.6%	4.5%	22.4%	6.0%
	65歳～69歳	182	12	71	34	8	35	22
		100.0%	6.6%	39.0%	18.7%	4.4%	19.2%	12.1%
	70歳～74歳	150	11	45	28	7	32	27
		100.0%	7.3%	30.0%	18.7%	4.7%	21.3%	18.0%
地区	75歳以上	244	19	79	42	7	22	75
		100.0%	7.8%	32.4%	17.2%	2.9%	9.0%	30.7%
	無回答	59	0	15	10	0	9	25
		100.0%	0.0%	25.4%	16.9%	0.0%	15.3%	42.4%
	駅東側周辺	260	33	83	46	14	47	37
		100.0%	12.7%	31.9%	17.7%	5.4%	18.1%	14.2%
	駅西側周辺	307	24	126	58	9	54	36
		100.0%	7.8%	41.0%	18.9%	2.9%	17.6%	11.7%
	日出谷地区	308	28	102	73	10	59	36
		100.0%	9.1%	33.1%	23.7%	3.2%	19.2%	11.7%
地区	坂田地区	263	31	96	46	13	56	21
		100.0%	11.8%	36.5%	17.5%	4.9%	21.3%	8.0%
	加納地区	141	10	64	23	7	23	14
		100.0%	7.1%	45.4%	16.3%	5.0%	16.3%	9.9%
	川田谷地区	112	10	45	14	2	23	18
		100.0%	8.9%	40.2%	12.5%	1.8%	20.5%	16.1%
	無回答	65	0	18	13	0	10	24
		100.0%	0.0%	27.7%	20.0%	0.0%	15.4%	36.9%

5. 市政について

【防災・減災対策の経費】

性別で見ると、男性・女性ともに「負担は多少増えても、サービス水準を維持すべき」が最も高くなっており、次いで男性では「負担が増えても、サービス水準を上げるべき」、女性では「どちらともいえない」となっている。

年齢で見ると、全年齢において「負担は多少増えても、サービス水準を維持すべき」が最も高くなっている。また、第2位は、18歳～19歳、65～69歳、70歳～74歳では「どちらともいえない」、20歳～29歳、30歳～39歳では「負担が増えても、サービス水準を上げるべき」、40歳～49歳では「負担は変えないことを優先し、結果的にサービス水準を下げるのはやむを得ない」「どちらともいえない」が同率、50～59歳、75歳以上では「負担は変えないことを優先し、結果的にサービス水準を下げるのはやむを得ない」、60歳～64歳では「負担が増えても、サービス水準を上げるべき」「どちらともいえない」が同率となっている。

地区で見ると、全地区において「負担は多少増えても、サービス水準を維持すべき」が最も高くなっている。

		調査数 (n)	負担が増えても、 サービス水準を上げるべき	負担は多少増えても、 サービス水準を維持すべき	結果的にサービス水準を下げるのはやむを得ない	負担を減らし、 サービス水準を下げるべき	どちらともいえない	無回答
全体		1,456	220	586	201	38	227	184
		100.0%	15.1%	40.2%	13.8%	2.6%	15.6%	12.6%
	男性	577	100	232	91	22	83	49
		100.0%	17.3%	40.2%	15.8%	3.8%	14.4%	8.5%
	女性	768	111	323	99	14	133	88
性別		100.0%	14.5%	42.1%	12.9%	1.8%	17.3%	11.5%
	無回答	111	9	31	11	2	11	47
		100.0%	8.1%	27.9%	9.9%	1.8%	9.9%	42.3%
年齢	18歳～19歳	13	2	6	1	0	4	0
		100.0%	15.4%	46.2%	7.7%	0.0%	30.8%	0.0%
	20歳～29歳	91	23	43	12	2	11	0
		100.0%	25.3%	47.3%	13.2%	2.2%	12.1%	0.0%
	30歳～39歳	143	28	66	15	4	27	3
		100.0%	19.6%	46.2%	10.5%	2.8%	18.9%	2.1%
	40歳～49歳	215	36	94	37	5	37	6
		100.0%	16.7%	43.7%	17.2%	2.3%	17.2%	2.8%
	50歳～59歳	225	32	103	37	9	33	11
		100.0%	14.2%	45.8%	16.4%	4.0%	14.7%	4.9%
	60歳～64歳	134	28	51	17	2	28	8
		100.0%	20.9%	38.1%	12.7%	1.5%	20.9%	6.0%
	65歳～69歳	182	24	80	21	6	28	23
		100.0%	13.2%	44.0%	11.5%	3.3%	15.4%	12.6%
	70歳～74歳	150	21	50	18	3	29	29
地区		100.0%	14.0%	33.3%	12.0%	2.0%	19.3%	19.3%
	75歳以上	244	24	80	33	7	22	78
		100.0%	9.8%	32.8%	13.5%	2.9%	9.0%	32.0%
	無回答	59	2	13	10	0	8	26
		100.0%	3.4%	22.0%	16.9%	0.0%	13.6%	44.1%
	駅東側周辺	260	36	106	37	8	38	35
		100.0%	13.8%	40.8%	14.2%	3.1%	14.6%	13.5%
	駅西側周辺	307	56	125	46	8	42	30
		100.0%	18.2%	40.7%	15.0%	2.6%	13.7%	9.8%
	日出谷地区	308	49	120	46	8	46	39
		100.0%	15.9%	39.0%	14.9%	2.6%	14.9%	12.7%
	坂田地区	263	36	116	28	9	49	25
		100.0%	13.7%	44.1%	10.6%	3.4%	18.6%	9.5%
	加納地区	141	21	65	18	3	21	13
		100.0%	14.9%	46.1%	12.8%	2.1%	14.9%	9.2%
	川田谷地区	112	20	37	14	2	22	17
		100.0%	17.9%	33.0%	12.5%	1.8%	19.6%	15.2%
	無回答	65	2	17	12	0	9	25
		100.0%	3.1%	26.2%	18.5%	0.0%	13.8%	38.5%

【教育のための経費】

性別で見ると、男性・女性ともに「負担は多少増えても、サービス水準を維持すべき」が最も高くなっており、次いで男性では「負担が増えても、サービス水準を上げるべき」、女性では「どちらともいえない」となっている。

年齢で見ると、全年齢において「負担は多少増えても、サービス水準を維持すべき」が最も高くなっている。また、第2位は、20歳～29歳、30歳～39歳では「負担が増えても、サービス水準を上げるべき」、40歳～49歳、75歳以上では「負担は変えないことを優先し、結果的にサービス水準を下げるのはやむを得ない」、その他の年齢では「どちらともいえない」となっている。

地区で見ると、全地区において「負担は多少増えても、サービス水準を維持すべき」が最も高くなっている。

		調査数 (n)	負担が増えても、 サービス水準を上げるべき	負担は多少増えても、 サービス水準を維持すべき	負担は変えないことを優先し、 結果的にサービス水準を下げるのはやむを得ない	負担を減らし、 サービス水準を下げるべき	どちらともいえない	無回答
性 別	全体	1,456	227	552	208	41	242	186
		100.0%	15.6%	37.9%	14.3%	2.8%	16.6%	12.8%
	男性	577	103	233	86	23	78	54
		100.0%	17.9%	40.4%	14.9%	4.0%	13.5%	9.4%
	女性	768	116	296	106	16	152	82
年 齢	18歳～19歳	13	2	6	0	0	5	0
		100.0%	15.4%	46.2%	0.0%	0.0%	38.5%	0.0%
	20歳～29歳	91	16	47	9	5	12	2
		100.0%	17.6%	51.6%	9.9%	5.5%	13.2%	2.2%
	30歳～39歳	143	48	51	18	4	20	2
地 区	40歳～49歳	215	37	90	41	5	35	7
		100.0%	17.2%	41.9%	19.1%	2.3%	16.3%	3.3%
	50歳～59歳	225	35	88	37	10	45	10
		100.0%	15.6%	39.1%	16.4%	4.4%	20.0%	4.4%
	60歳～64歳	134	24	39	23	5	35	8
		100.0%	17.9%	29.1%	17.2%	3.7%	26.1%	6.0%
	65歳～69歳	182	16	89	20	5	31	21
		100.0%	8.8%	48.9%	11.0%	2.7%	17.0%	11.5%
	70歳～74歳	150	19	53	18	1	27	32
		100.0%	12.7%	35.3%	12.0%	0.7%	18.0%	21.3%
地 区	75歳以上	244	23	79	34	4	25	79
		100.0%	9.4%	32.4%	13.9%	1.6%	10.2%	32.4%
	無回答	59	7	10	8	2	7	25
		100.0%	11.9%	16.9%	13.6%	3.4%	11.9%	42.4%
	駅東側周辺	260	37	100	33	8	44	38
		100.0%	14.2%	38.5%	12.7%	3.1%	16.9%	14.6%
	駅西側周辺	307	62	104	52	7	51	31
		100.0%	20.2%	33.9%	16.9%	2.3%	16.6%	10.1%
	日出谷地区	308	43	124	48	9	46	38
		100.0%	14.0%	40.3%	15.6%	2.9%	14.9%	12.3%
地 区	坂田地区	263	35	110	37	9	45	27
		100.0%	13.3%	41.8%	14.1%	3.4%	17.1%	10.3%
	加納地区	141	26	59	16	4	21	15
		100.0%	18.4%	41.8%	11.3%	2.8%	14.9%	10.6%
	川田谷地区	112	17	42	10	2	27	14
地 区	無回答	65	7	13	12	2	8	23
		100.0%	10.8%	20.0%	18.5%	3.1%	12.3%	35.4%

5. 市政について

【福祉のための経費】

性別で見ると、男性・女性ともに「負担は多少増えても、サービス水準を維持すべき」が最も高くなっており、次いで男性では「負担が増えても、サービス水準を上げるべき」、女性では「どちらともいえない」となっている。

年齢で見ると、全年齢において「負担は多少増えても、サービス水準を維持すべき」が最も高くなっている。また、第2位は、20歳～29歳、30歳～39歳、40歳～49歳、50歳～59歳、75歳以上では「負担が増えても、サービス水準を上げるべき」、18歳～19歳、60歳～64歳、65歳～69歳、70歳～74歳では「どちらともいえない」となっている。

地区で見ると、全地区において「負担は多少増えても、サービス水準を維持すべき」が最も高くなっている。

		調査数 (n)	負担が増えても、 サービス水準を上げるべき	負担は多少増えても、 サービス水準を維持すべき	結果的にサービス水準を 下げるのはやむを得ない	負担を減らし、サービス水準を 下げるべき	どちらともいえない	無回答
性別	全体	1,456	245	600	188	52	218	153
		100.0%	16.8%	41.2%	12.9%	3.6%	15.0%	10.5%
	男性	577	111	247	77	25	75	42
		100.0%	19.2%	42.8%	13.3%	4.3%	13.0%	7.3%
	女性	768	123	320	100	23	134	68
年齢	18歳～19歳	13	1	6	1	0	5	0
		100.0%	7.7%	46.2%	7.7%	0.0%	38.5%	0.0%
	20歳～29歳	91	21	43	8	4	14	1
		100.0%	23.1%	47.3%	8.8%	4.4%	15.4%	1.1%
	30歳～39歳	143	32	64	13	10	22	2
地区	40歳～49歳	215	37	93	35	8	35	7
		100.0%	17.2%	43.3%	16.3%	3.7%	16.3%	3.3%
	50歳～59歳	225	42	97	29	11	38	8
		100.0%	18.7%	43.1%	12.9%	4.9%	16.9%	3.6%
	60歳～64歳	134	25	50	18	4	29	8
地区	65歳～69歳	182	24	79	26	4	28	21
		100.0%	13.2%	43.4%	14.3%	2.2%	15.4%	11.5%
	70歳～74歳	150	21	57	20	4	25	23
		100.0%	14.0%	38.0%	13.3%	2.7%	16.7%	15.3%
	75歳以上	244	34	100	30	5	15	60
地区	無回答	59	8	11	8	2	7	23
		100.0%	13.6%	18.6%	13.6%	3.4%	11.9%	39.0%
	駅東側周辺	260	41	116	35	5	34	29
		100.0%	15.8%	44.6%	13.5%	1.9%	13.1%	11.2%
	駅西側周辺	307	67	118	46	9	36	31
地区	日出谷地区	308	42	139	38	11	48	30
		100.0%	13.6%	45.1%	12.3%	3.6%	15.6%	9.7%
	坂田地区	263	37	107	30	16	51	22
		100.0%	14.1%	40.7%	11.4%	6.1%	19.4%	8.4%
	加納地区	141	30	64	12	6	20	9
地区	川田谷地区	112	19	43	15	2	21	12
		100.0%	17.0%	38.4%	13.4%	1.8%	18.8%	10.7%
	無回答	65	9	13	12	3	8	20
		100.0%	13.8%	20.0%	18.5%	4.6%	12.3%	30.8%

【公共施設の使用料など】

性別で見ると、男性では「負担は多少増えても、サービス水準を維持すべき」、女性では「負担は変えないことを優先し、結果的にサービス水準を下げるのはやむを得ない」が最も高くなっている。

年齢で見ると、18歳～19歳では「どちらともいえない」、50歳～59歳、65歳～69歳、75歳以上では「負担は多少増えても、サービス水準を維持すべき」、その他の年齢では「負担は変えないことを優先し、結果的にサービス水準を下げるのはやむを得ない」が最も高くなっている。

地区で見ると、駅西側周辺地区、加納地区では「負担は変えないことを優先し、結果的にサービス水準を下げるのはやむを得ない」、その他の地区では「負担は多少増えても、サービス水準を維持すべき」が最も高くなっている。

		調査数 (n)	負担が増えても、 サービス水準を上げるべき	負担は多少増えても、 サービス水準を維持すべき	負担は変えないことを優先し、 結果的にサービス水準を下げるのはやむを得ない	負担を減らし、 サービス水準を下げるべき	どちらともいえない	無回答
性別	全体	1,456	74	399	394	121	288	180
		100.0%	5.1%	27.4%	27.1%	8.3%	19.8%	12.4%
	男性	577	35	170	163	63	93	53
		100.0%	6.1%	29.5%	28.2%	10.9%	16.1%	9.2%
	女性	768	34	213	214	51	176	80
年齢		100.0%	4.4%	27.7%	27.9%	6.6%	22.9%	10.4%
	無回答	111	5	16	17	7	19	47
		100.0%	4.5%	14.4%	15.3%	6.3%	17.1%	42.3%
	18歳～19歳	13	0	4	2	1	6	0
		100.0%	0.0%	30.8%	15.4%	7.7%	46.2%	0.0%
地区	20歳～29歳	91	4	22	33	16	15	1
		100.0%	4.4%	24.2%	36.3%	17.6%	16.5%	1.1%
	30歳～39歳	143	11	39	41	13	35	4
		100.0%	7.7%	27.3%	28.7%	9.1%	24.5%	2.8%
	40歳～49歳	215	16	63	78	17	33	8
		100.0%	7.4%	29.3%	36.3%	7.9%	15.3%	3.7%
	50歳～59歳	225	15	63	57	25	57	8
		100.0%	6.7%	28.0%	25.3%	11.1%	25.3%	3.6%
	60歳～64歳	134	10	35	36	10	33	10
		100.0%	7.5%	26.1%	26.9%	7.5%	24.6%	7.5%
	65歳～69歳	182	5	56	42	13	44	22
		100.0%	2.7%	30.8%	23.1%	7.1%	24.2%	12.1%
地区	70歳～74歳	150	4	38	44	11	28	25
		100.0%	2.7%	25.3%	29.3%	7.3%	18.7%	16.7%
	75歳以上	244	6	70	50	13	28	77
		100.0%	2.5%	28.7%	20.5%	5.3%	11.5%	31.6%
	無回答	59	3	9	11	2	9	25
		100.0%	5.1%	15.3%	18.6%	3.4%	15.3%	42.4%
	駅東側周辺	260	15	73	67	23	48	34
		100.0%	5.8%	28.1%	25.8%	8.8%	18.5%	13.1%
	駅西側周辺	307	12	83	97	25	59	31
		100.0%	3.9%	27.0%	31.6%	8.1%	19.2%	10.1%
	日出谷地区	308	17	88	85	27	56	35
		100.0%	5.5%	28.6%	27.6%	8.8%	18.2%	11.4%
地区	坂田地区	263	12	74	67	23	60	27
		100.0%	4.6%	28.1%	25.5%	8.7%	22.8%	10.3%
	加納地区	141	10	40	41	11	26	13
		100.0%	7.1%	28.4%	29.1%	7.8%	18.4%	9.2%
	川田谷地区	112	5	31	24	9	27	16
		100.0%	4.5%	27.7%	21.4%	8.0%	24.1%	14.3%
	無回答	65	3	10	13	3	12	24
		100.0%	4.6%	15.4%	20.0%	4.6%	18.5%	36.9%

5. 市政について

(4) 施策の満足度と充実希望度

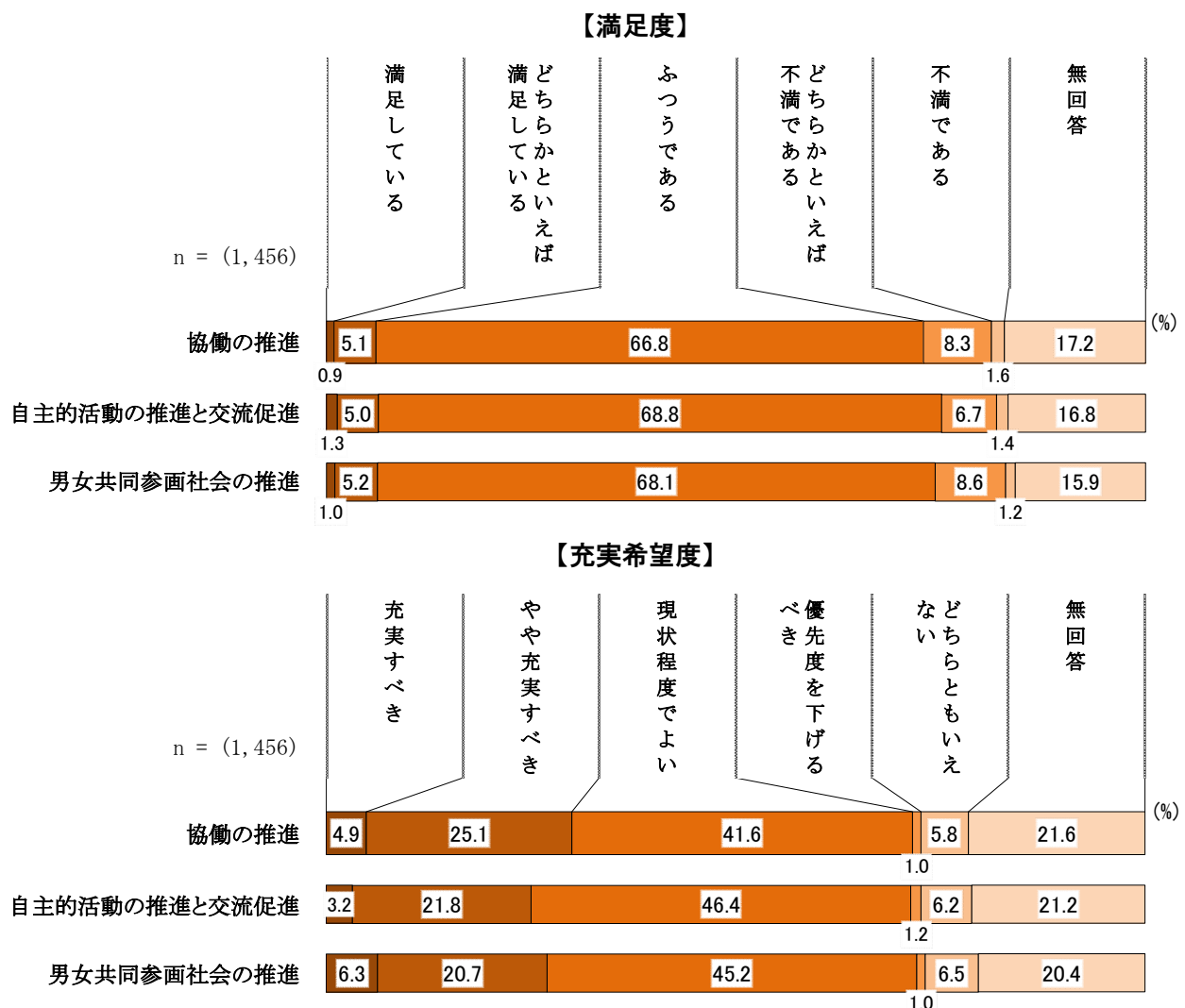
問32 「桶川市第五次総合振興計画後期基本計画」の施策に関する以下の40項目について、「満足度」と「充実希望度」を、それぞれ回答してください。「満足度」と「充実希望度」を5段階で評価したときのあなたの考えに最も近いものそれぞれ1つずつに○印をおつけください。

なお、「充実希望度」は「今後、桶川市がどの程度充実していくべきか」という観点でお答えください。

①参画・協働

全ての項目で満足度は、「ふつうである」が6割台を占めている。「協働の推進」「男女共同参画社会の推進」においては、『不満』（「不満である」＋「どちらかといえば不満である」）が約1割となっている。

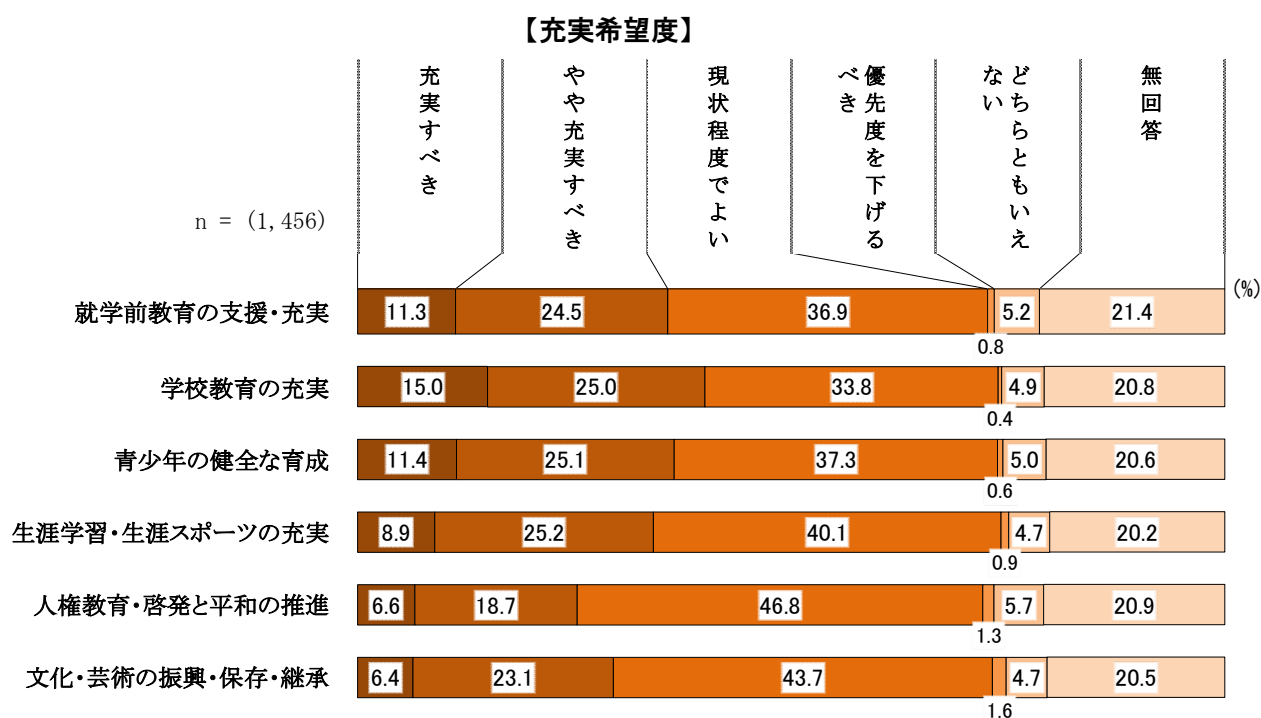
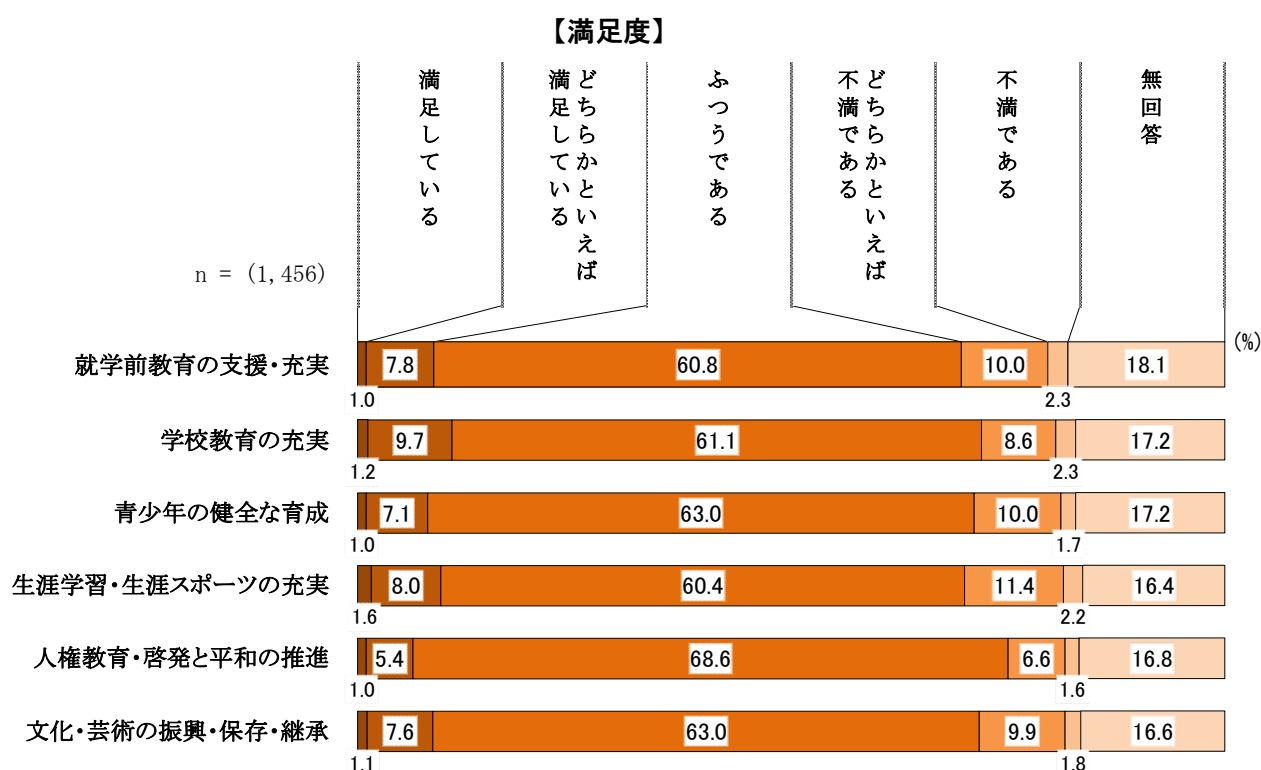
充実希望度において、『充実すべき』（「充実すべき」＋「やや充実すべき」）の割合が最も高いのは「協働の推進」となっており、次いで「男女共同参画社会の推進」となっている。また、それぞれの項目において、「現状程度でよい」が最も高い割合を占めている。



②教育・文化

全ての項目で満足度は、「ふつうである」が6割台を占めている。『満足』（「満足している」＋「どちらかといえば満足している」）の割合が最も高いものは「学校教育の充実」となっており、次いで「生涯学習・生涯スポーツの充実」となっている。一方で、「生涯学習・生涯スポーツの充実」は『不満』（「不満である」＋「どちらかといえば不満である」）の割合が最も高くなっている。

充実希望度において、『充実すべき』（「充実すべき」＋「やや充実すべき」）の割合が最も高いのは「学校教育の充実」となっており、次いで「青少年の健全な育成」「就学前教育の支援・充実」「生涯学習・生涯スポーツの充実」となっている。また、「人権教育・啓発と平和の推進」「文化・芸術の振興・保存・継承」「生涯学習・生涯スポーツの充実」は「現状程度でよい」が4割台を占めている。

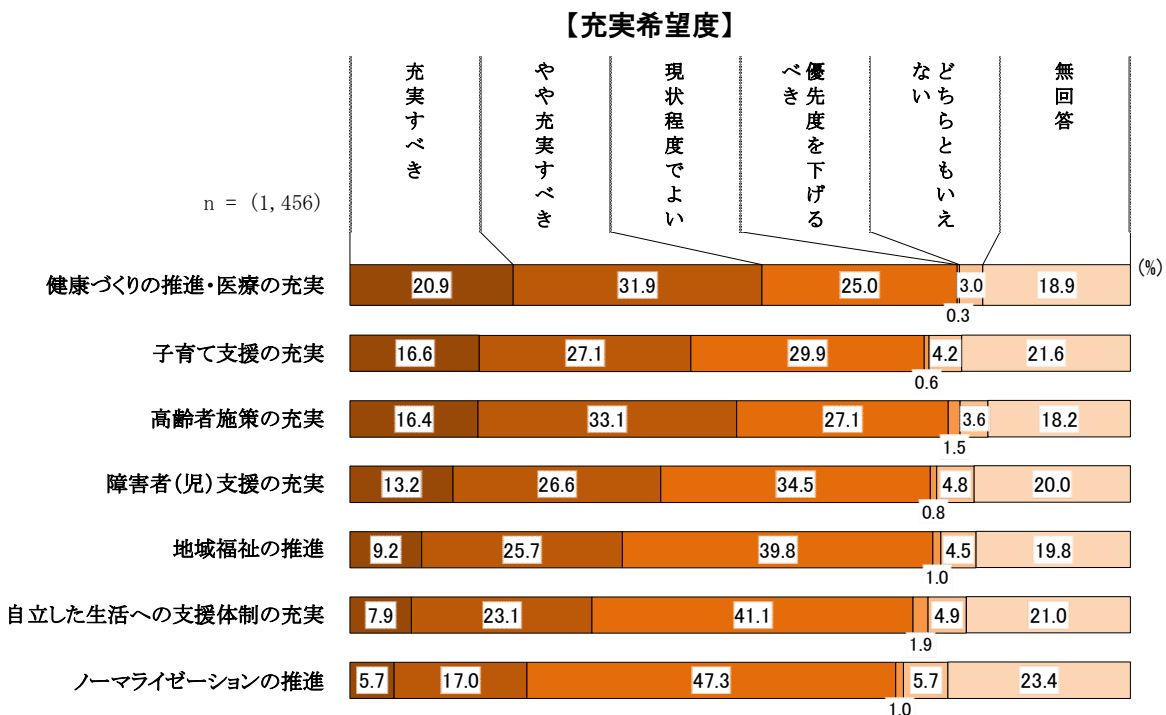
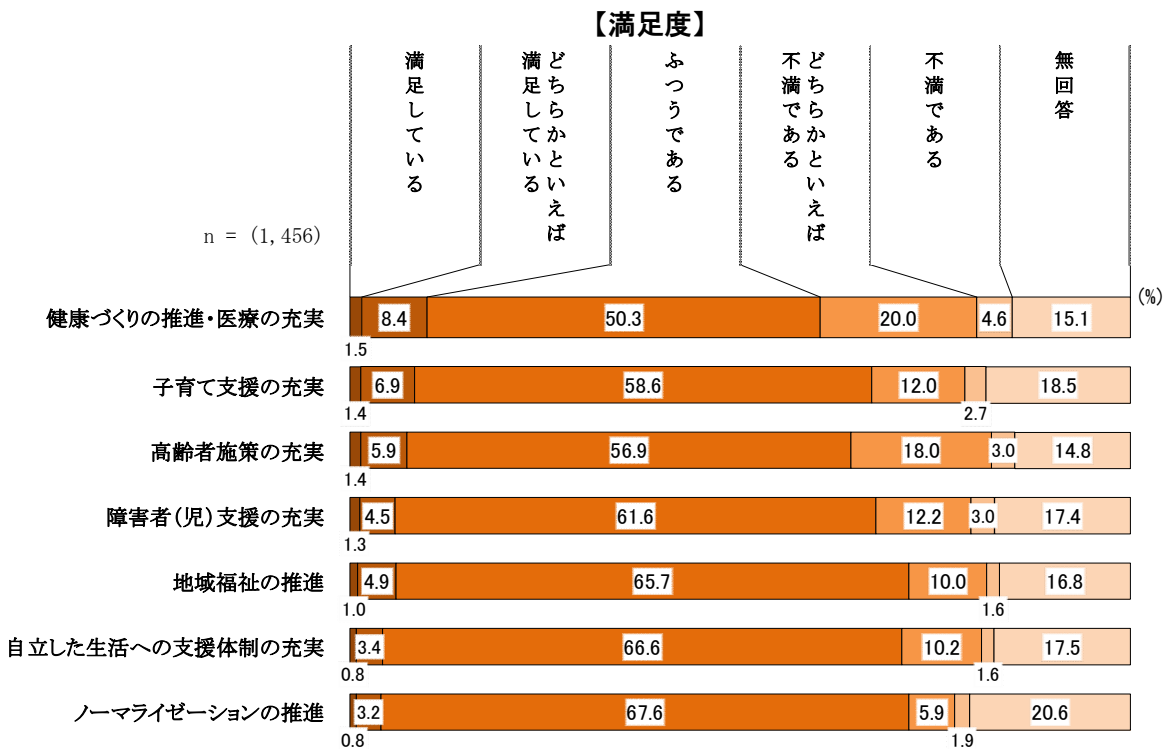


5. 市政について

③健康・福祉

全ての項目で満足度は、「ふつうである」が5割～6割台近くを占めており、特に「ノーマライゼーションの推進」においては7割近くを占めている。『不満』（「不満である」＋「どちらかといえば不満である」）の割合が高いものとしては、「健康づくりの推進・医療の充実」「高齢者施策の充実」が2割台となっている。

充実希望度においては、『充実すべき』（「充実すべき」＋「やや充実すべき」）の割合が最も高いのは「健康づくりの推進・医療の充実」となっており、次いで「高齢者施策の充実」となっている。また、「ノーマライゼーションの推進」は「現状程度でよい」が5割近くを占めている。

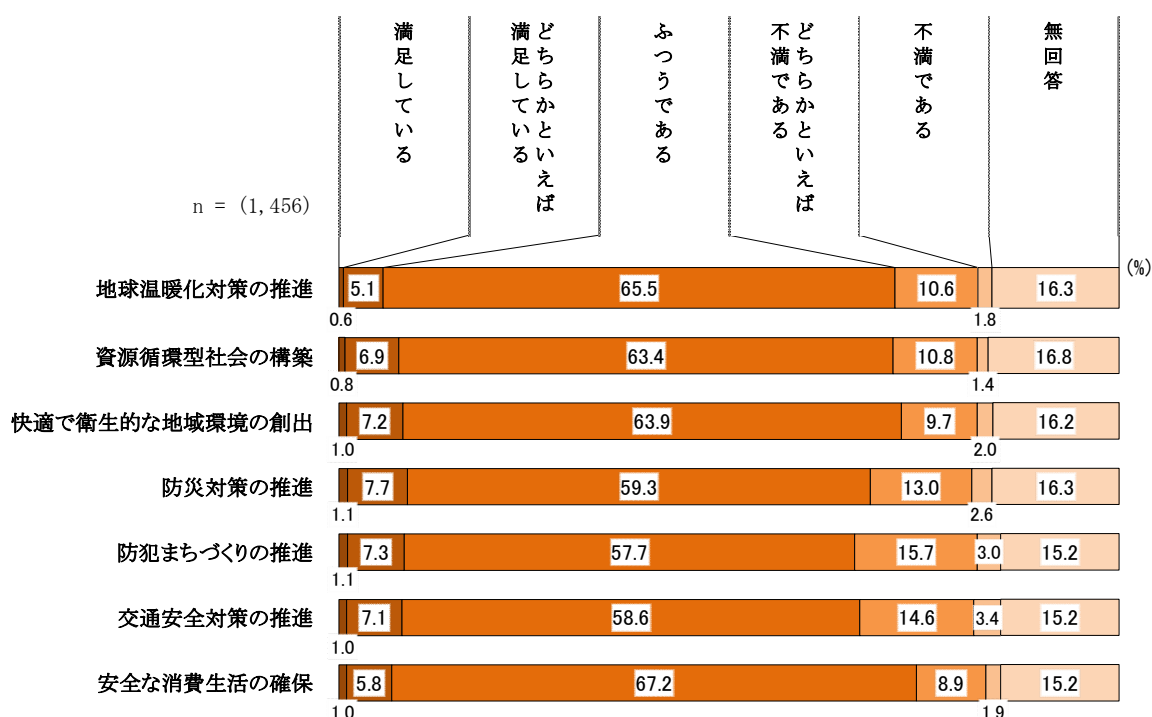


④市民生活

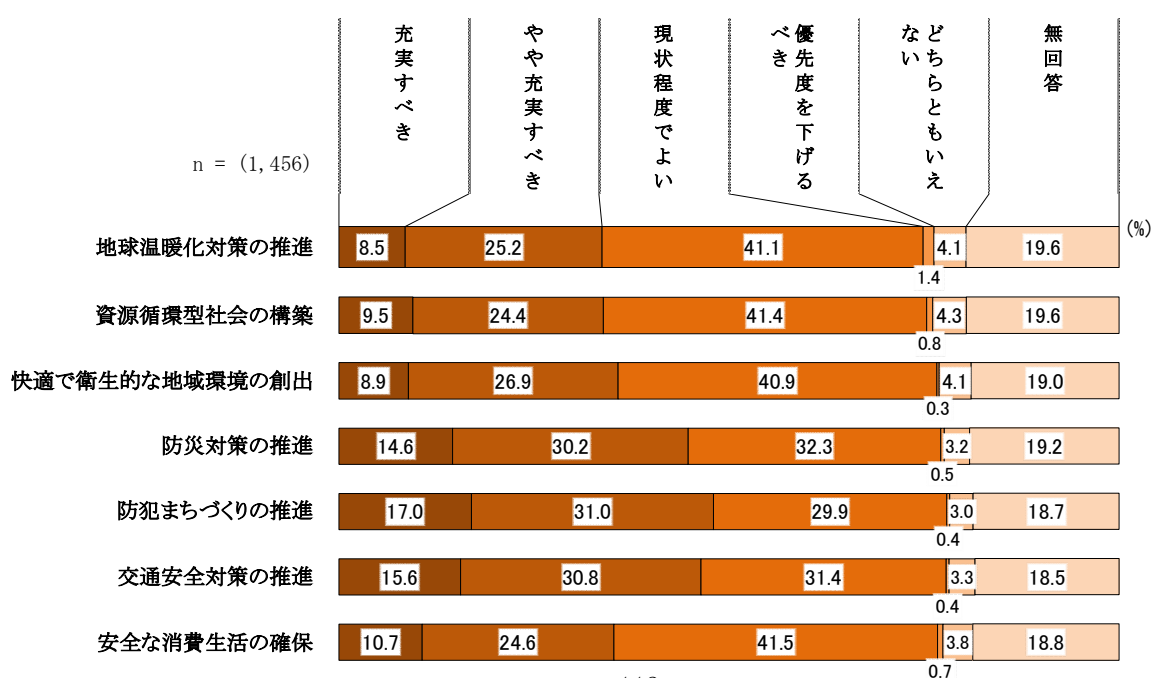
全ての項目で満足度は、「ふつうである」が5割～6割台を占めている。『満足』（「満足している」＋「どちらかといえば満足している」）の割合は全項目でいずれも1割未満となっており、『不満』（「不満である」＋「どちらかといえば不満である」）の割合が高いものとしては、「防犯まちづくりの推進」「交通安全対策の推進」となっている。

充実希望度においては、『充実すべき』（「充実すべき」＋「やや充実すべき」）の割合が最も高いのは「防犯まちづくりの推進」となっており、次いで「交通安全対策の推進」「防災対策の推進」となっている。また、「安全な消費生活の確保」「資源循環型社会の構築」「地球温暖化対策の推進」「快適で衛生的な地域環境の創出」は「現状程度でよい」が4割以上を占めている。

【満足度】



【充実希望度】

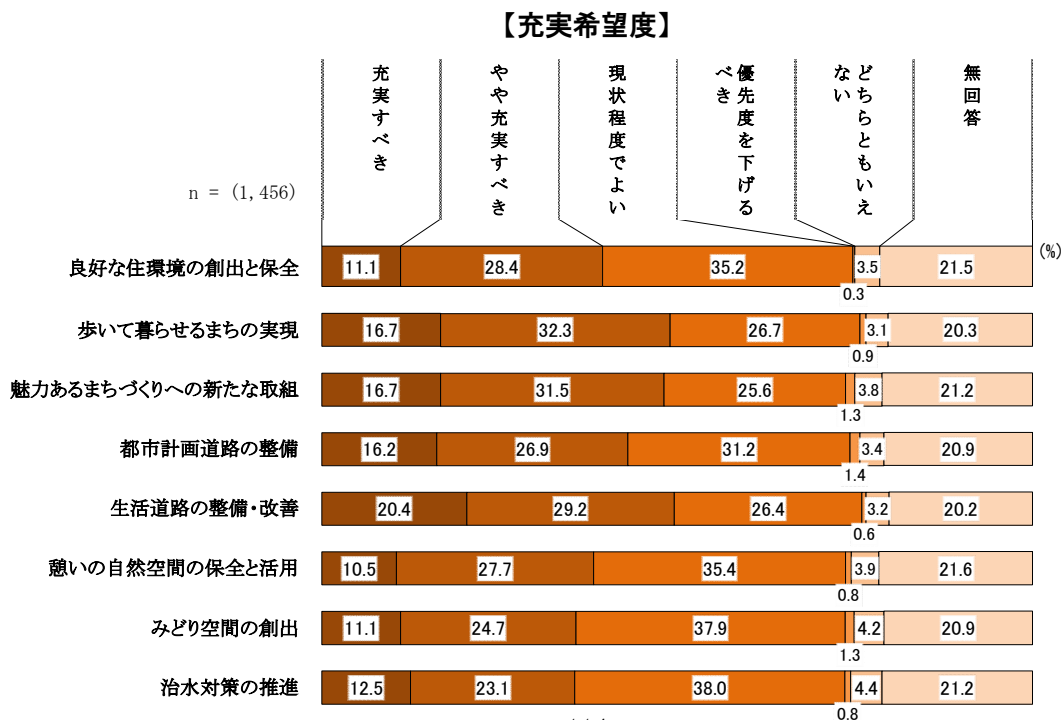
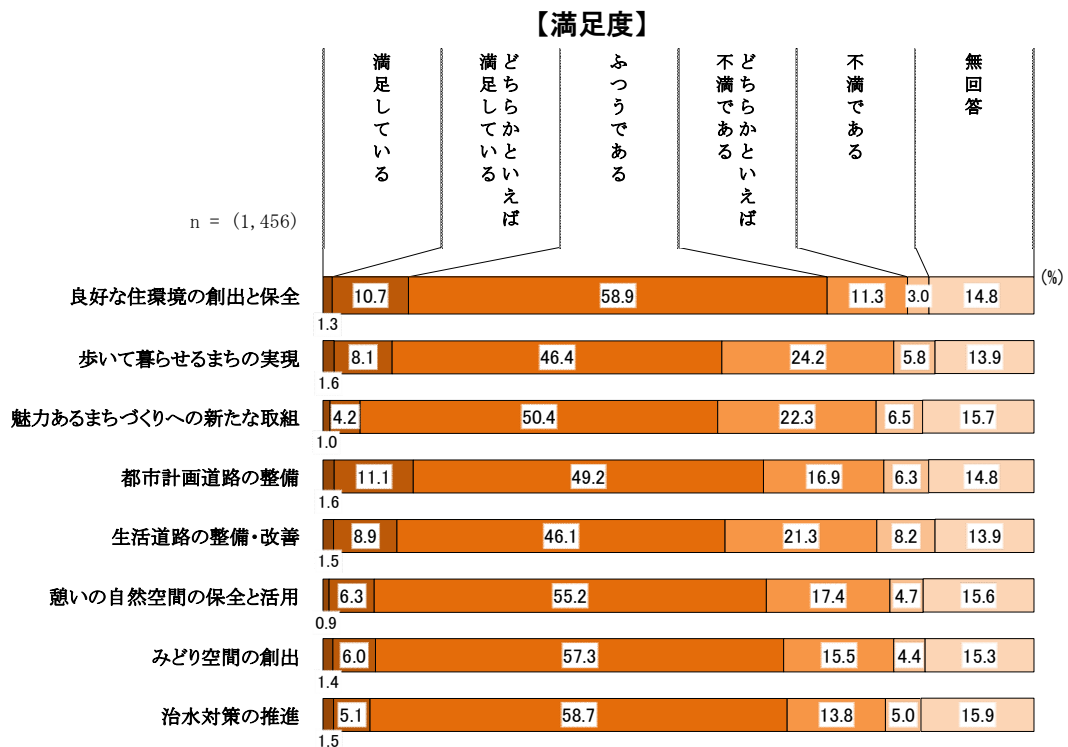


5. 市政について

⑤みどり・都市基盤

全ての項目で満足度は、「ふつうである」が4割～5割台を占めている。『不満』（「不満である」＋「どちらかといえば不満である」）の割合が高いものとしては、「歩いて暮らせるまちの実現」となっており、次いで「生活道路の整備・改善」「魅力あるまちづくりへの新たな取組」と続いている。

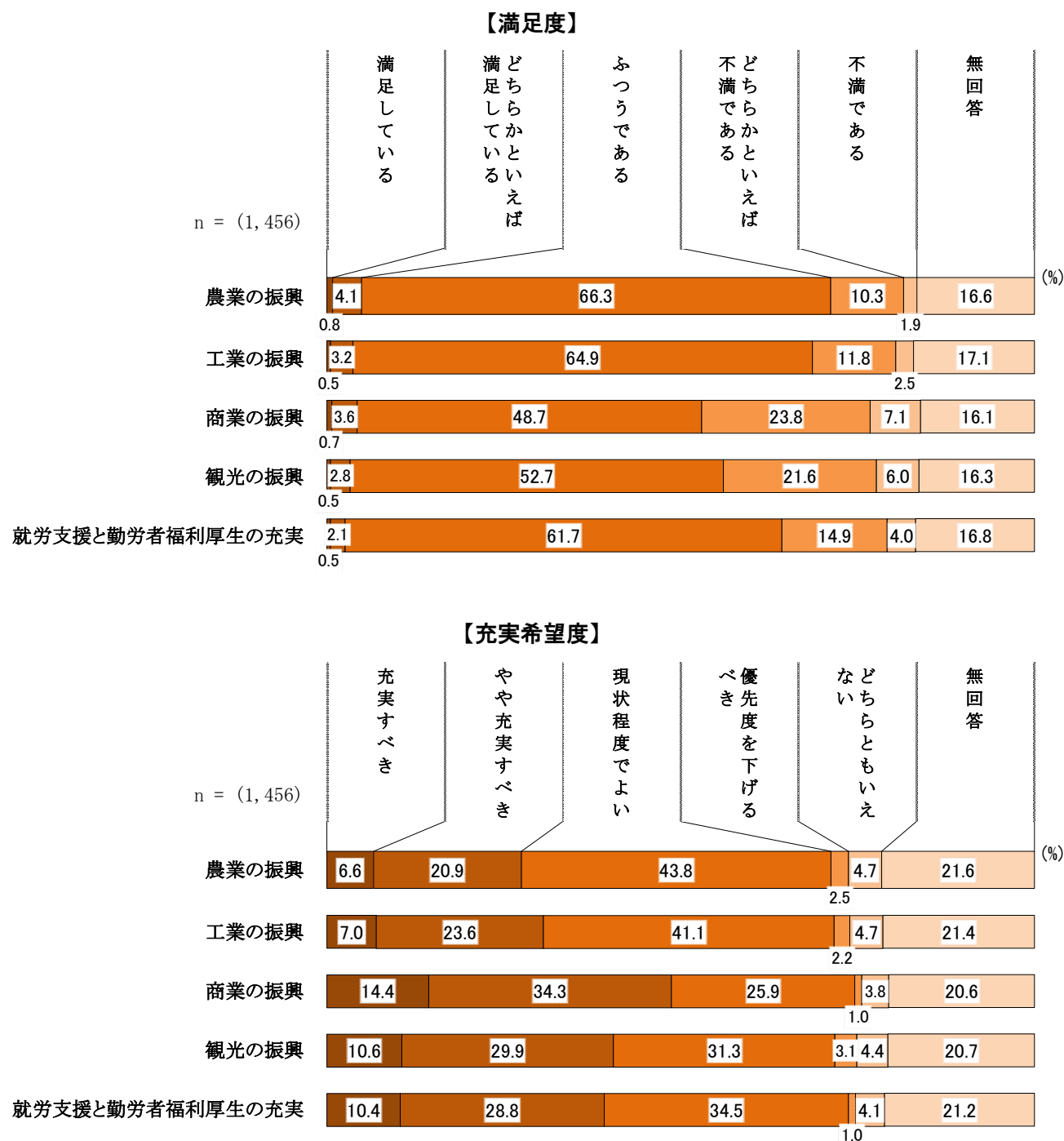
充実希望度においては、『充実すべき』（「充実すべき」＋「やや充実すべき」）の割合が最も高いのは「生活道路の整備・改善」となっており、次いで「歩いて暮らせるまちの実現」「魅力あるまちづくりへの新たな取組」となっている。また、「治水対策の推進」「みどり空間の創出」は「現状程度でよい」が4割近くを占めている。



⑥産業

全ての項目で満足度は、「ふつうである」が5割近く～6割台を占めている。『不満』（「不満である」＋「どちらかといえば不満である」）の割合が高いものとしては、「商業の振興」「観光の振興」となっている。

充実希望度においては、『充実すべき』（「充実すべき」＋「やや充実すべき」）の割合が最も高いのは「商業の振興」となっており、次いで「観光の振興」「就労支援と勤労者福利厚生の実」となっている。また、「農業の振興」「工業の振興」は「現状程度でよい」が4割以上を占めている。

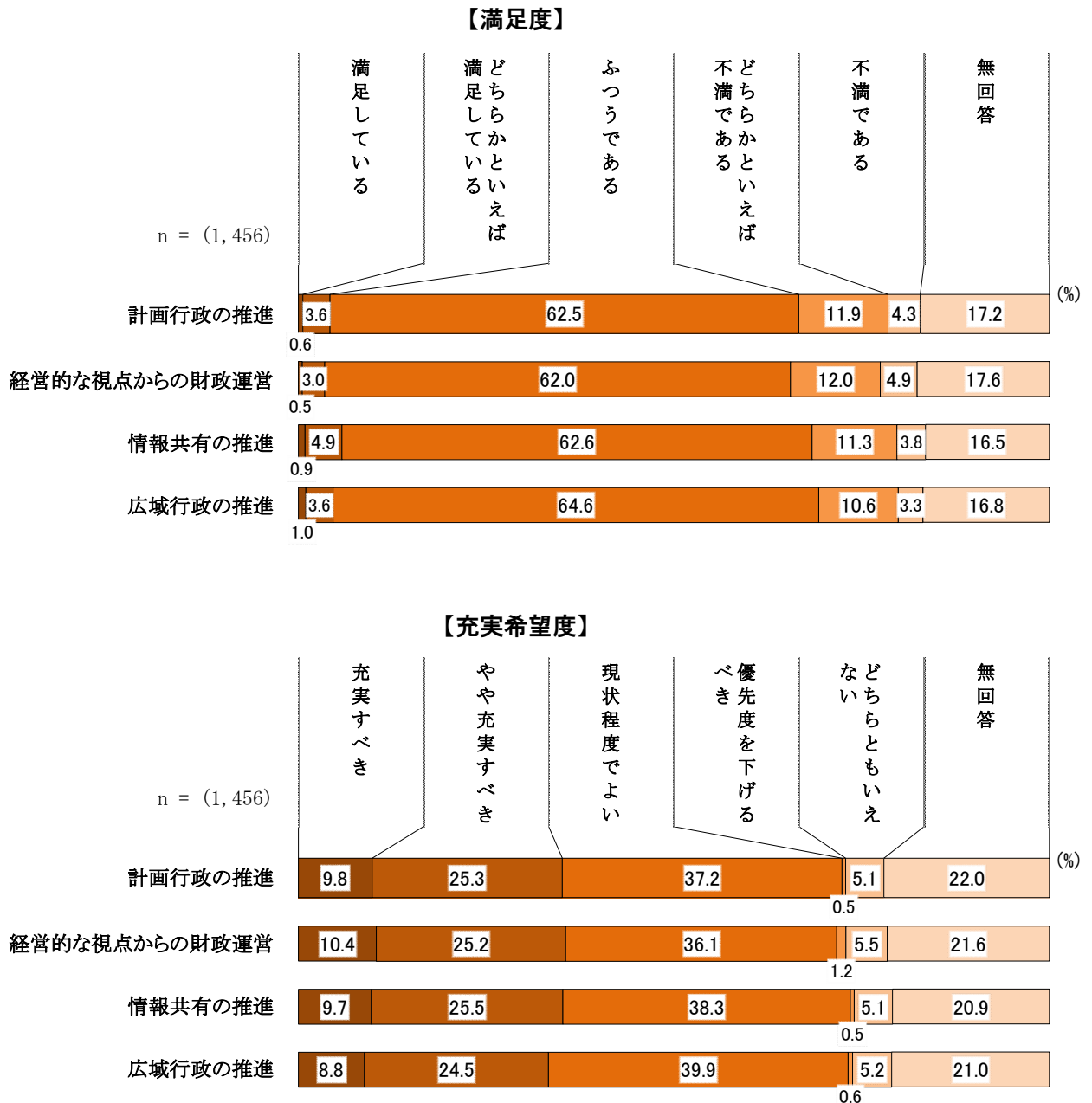


5. 市政について

⑦行財政運営

全ての項目で満足度は、「ふつうである」が6割以上を占めている。『不満』（「不満である」＋「どちらかといえば不満である」）の割合が高いものとしては、「経営的な視点からの財政運営」「計画行政の推進」となっている。

充実希望度においては、全ての項目で『充実すべき』（「充実すべき」＋「やや充実すべき」）の割合が3割以上となっており、最も高いのは「経営的な視点からの財政運営」となっている。また、「広域行政の推進」は「現状程度でよい」が約4割を占めている。



【満足度と充実希望度の関係】

桶川市第五次総合振興計画後期基本計画の施策に関する40項目の満足度、充実希望度について指数化し、相関関係を4象限で表した。

指数の計算方法、図の見方などは以下のとおりである。

□ 指標の算出について

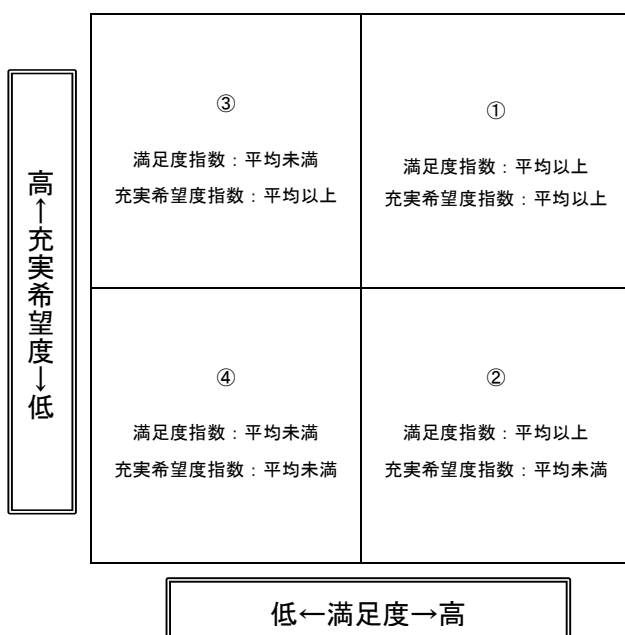
- ✓ 満足度指数は各項目の回答を、満足している（100）、どちらかといえば満足している（75）、ふつうである（50）、どちらかといえば不満である（25）、不満である（0）として、その項目に対する回答者数の合計で除した。

（例）「協働の推進」について、13人は「満足している」、74人は「どちらかといえば満足している」、973人は「ふつうである」、121人は「どちらかといえば不満である」、24人は「不満である」、251人は「無回答」と回答した。回答者数は1,456人中1,205人である。この場合、満足度指数は…

$$(13人 \times 100点 + 74人 \times 75点 + 973人 \times 50点 + 121人 \times 25点 + 24人 \times 0点) \div 1,205人 = \text{約} 48.6$$

- ✓ 充実希望度指数は各項目の回答を、充実すべき（100）、やや充実すべき（75）、現状程度でよい（50）、優先度を下げるべき（0）、どちらともいえない（25）として、その項目に対する回答者数の合計で除した。
- ✓ 図の原点は各指標の平均となっている。

□ 図の見かた 1



①満足度・充実希望度ともに高い

満足度を低下させないために、現在の水準を維持・向上させることが求められる可能性がある。

②満足度は高く、充実希望度が低い

社会的意義や法律的な義務付け等への配慮は必要であるものの、財政状況によっては見直しを行う可能性がある。

③満足度が低く、充実希望度は高い

住民の期待に対して十分対応できていないことが考えられ、住民満足度を向上するために優先して取り組まなければならない可能性がある。

④満足度・充実希望度ともに低い

充実希望度（住民の期待）が低いため、満足度を上げるための対策は必ずしも緊急ではない可能性がある。

5. 市政について

□ 図の見かた2

図中の番号と40項目との関係は以下となる。

参画・ 協働	1	協働の推進	市民生活	21	防犯まちづくりの推進
	2	自主的活動の推進と交流促進		22	交通安全対策の推進
	3	男女共同参画社会の推進		23	安全な消費生活の確保
教育・文化	4	就学前教育の支援・充実	みどり・都市基盤	24	良好な住環境の創出と保全
	5	学校教育の充実		25	歩いて暮らせるまちの実現
	6	青少年の健全な育成		26	魅力あるまちづくりへの新たな取組
	7	生涯学習・生涯スポーツの充実		27	都市計画道路の整備
	8	人権教育・啓発と平和の推進		28	生活道路の整備・改善
	9	文化・芸術の振興・保存・継承		29	憩いの自然空間の保全と活用
健康・福祉	10	健康づくりの推進・医療の充実	産業	30	みどり空間の創出
	11	子育て支援の充実		31	治水対策の推進
	12	高齢者施策の充実		32	農業の振興
	13	障害者（児）支援の充実		33	工業の振興
	14	地域福祉の推進		34	商業の振興
	15	自立した生活への支援体制の充実		35	観光の振興
	16	ノーマライゼーションの推進		36	就労支援と勤労者福利厚生
市民生活	17	地球温暖化対策の推進	行財政運営	37	計画行政の推進
	18	資源循環型社会の構築		38	経営的な視点からの財政運営
	19	快適で衛生的な地域環境の創出		39	情報共有の推進
	20	防災対策の推進		40	広域行政の推進

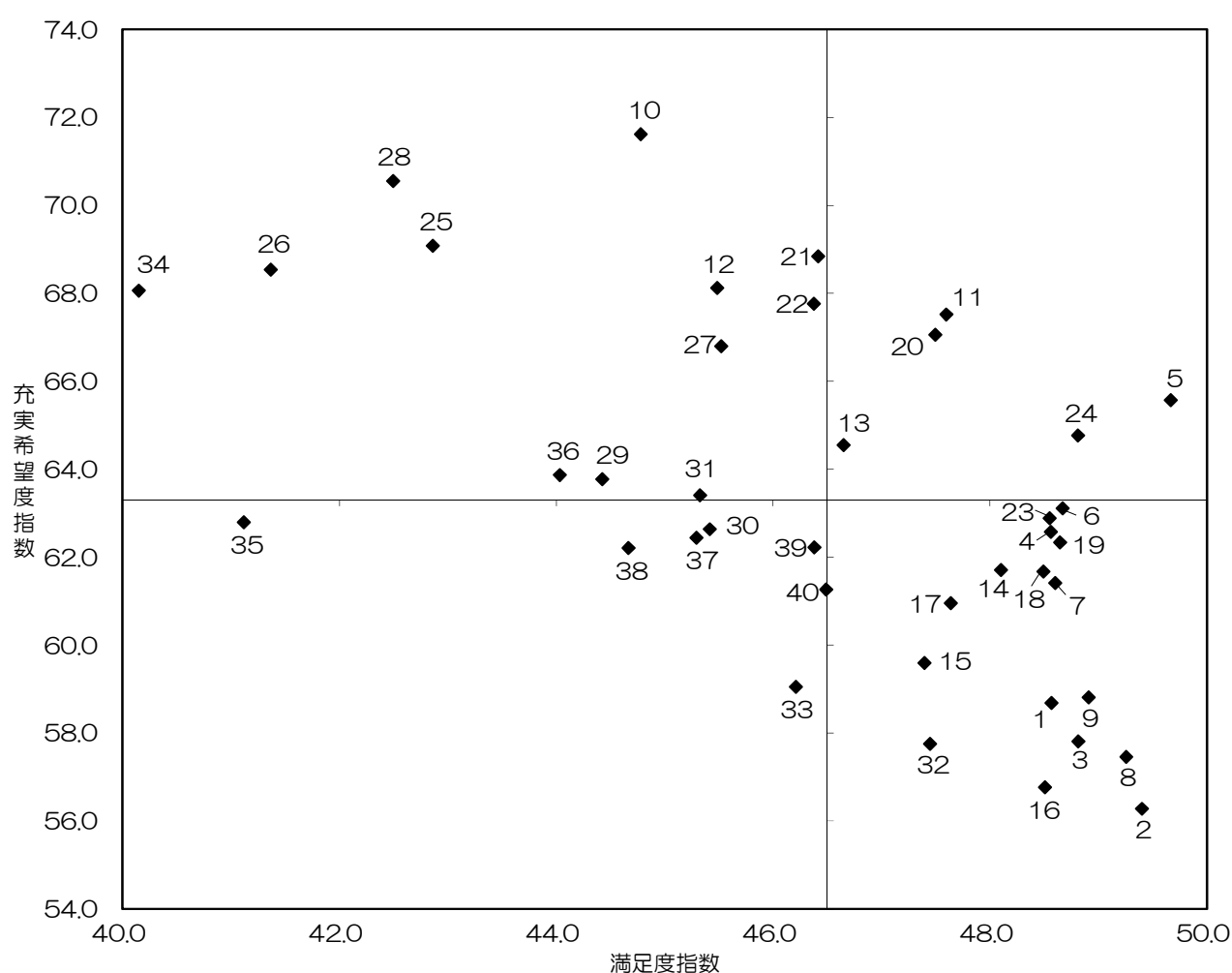
総合／施策の満足度と充実希望度の関係

満足度、充実希望度ともに高い項目は「5 学校教育の充実」「24 良好な住環境の創出と保全」「11 子育て支援の充実」「20 防災対策の推進」などである。

満足度は高く、充実希望度が低い項目は「2 自主的活動の推進と交流促進」「8 人権教育・啓発と平和の推進」「16 ノーマライゼーションの推進」「3 男女共同参画社会の推進」「9 文化・芸術の振興・保存・継承」「1 協働の推進」などである。

満足度が低く、充実希望度は高い項目は「34 商業の振興」「28 生活道路の整備・改善」「26 魅力あるまちづくりへの新たな取組」「25 歩いて暮らせるまちの実現」などである。

満足度、充実希望度ともに低い項目は「35 観光の振興」「33 工業の振興」などである。



5. 市政について

クロス／施策の満足度と充実希望度の関係

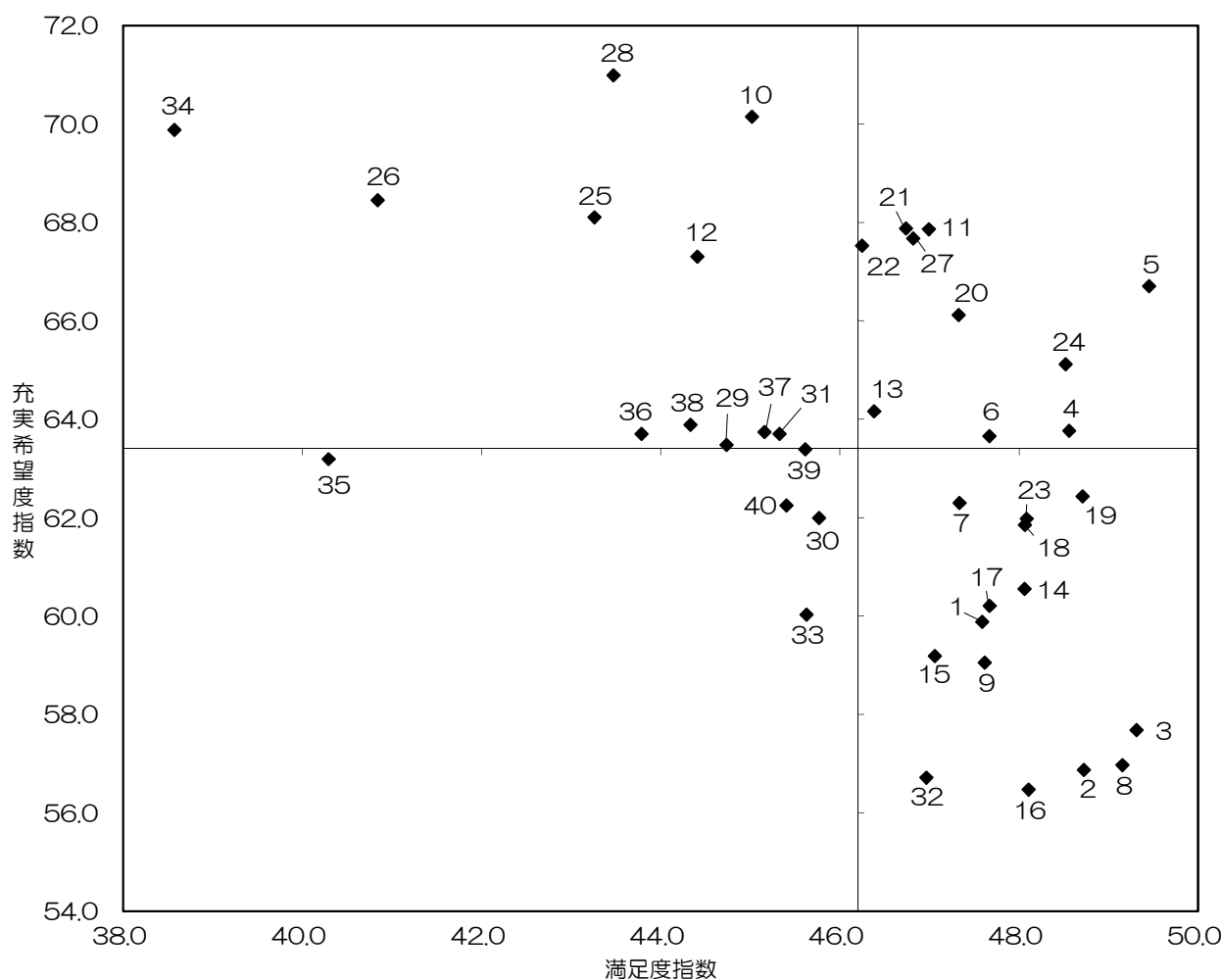
【性別：男性】

満足度、充実希望度ともに高い項目は「5 学校教育の充実」「24 良好な住環境の創出と保全」「11 子育て支援の充実」「20 防災対策の推進」などである。

満足度は高く、充実希望度が低い項目は「8 人権教育・啓発と平和の推進」「3 男女共同参画社会の推進」「2 自主的活動の推進と交流促進」「16 ノーマライゼーションの推進」などである。

満足度が低く、充実希望度は高い項目は「34 商業の振興」「26 魅力あるまちづくりへの新たな取組」「28 生活道路の整備・改善」「10 健康づくりの推進・医療の充実」などである。

満足度、充実希望度ともに低い項目は「35 観光の振興」「33 工業の振興」などである。



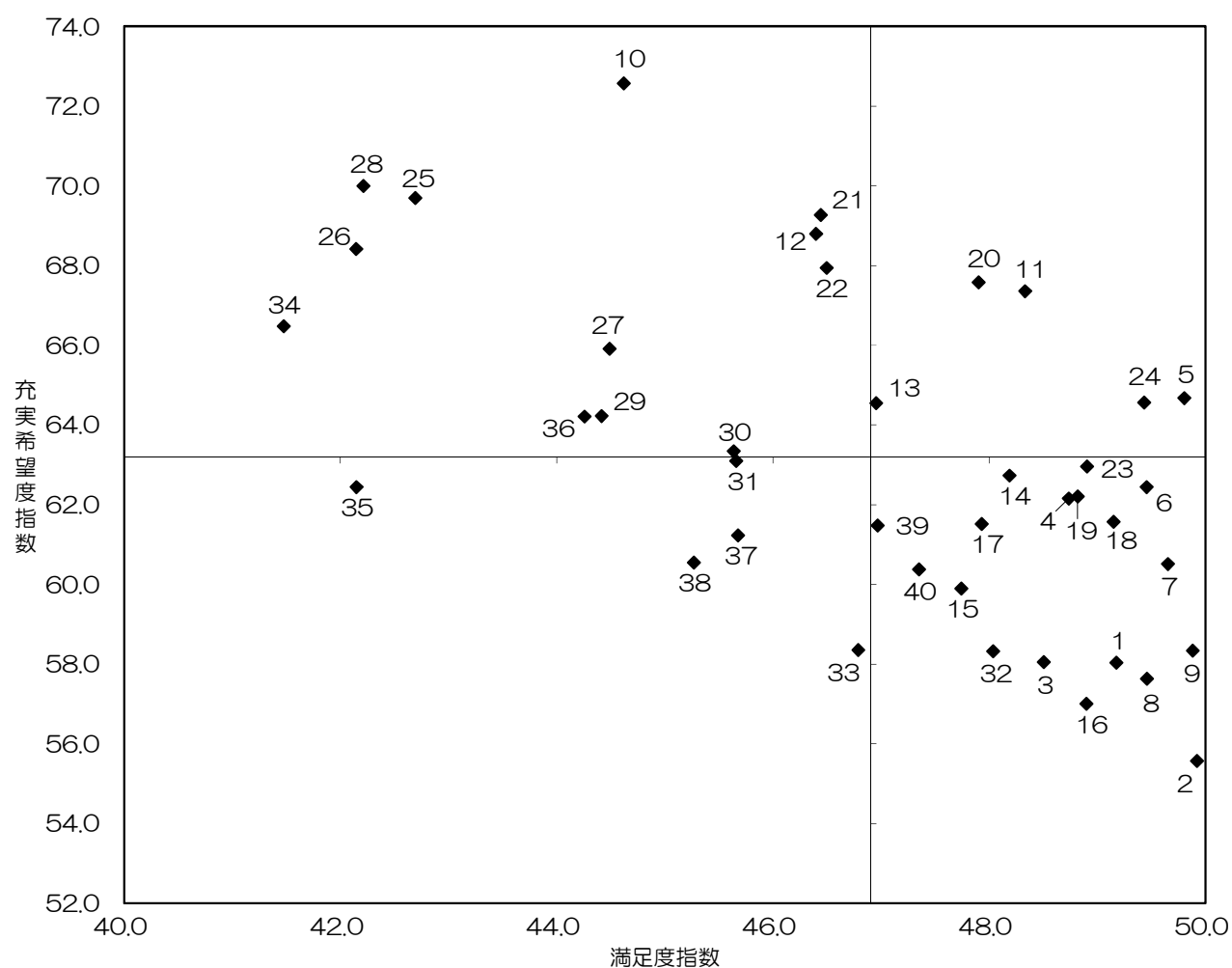
【性別：女性】

満足度、充実希望度ともに高い項目は「5 学校教育の充実」「24 良好な住環境の創出と保全」「20 防災対策の推進」「11 子育て支援の充実」などである。

満足度は高く、充実希望度が低い項目は「2 自主的活動の推進と交流促進」「9 文化・芸術の振興・保存・継承」「8 人権教育・啓発と平和の推進」などである。

満足度が低く、充実希望度は高い項目は「28 生活道路の整備・改善」「25 歩いて暮らせるまちの実現」「26 魅力あるまちづくりへの新たな取組」「34 商業の振興」などである。

満足度、充実希望度ともに低い項目は「35 観光の振興」「38 経営的な視点からの財政運営」「33 工業の振興」「37 計画行政の推進」などである。



5. 市政について

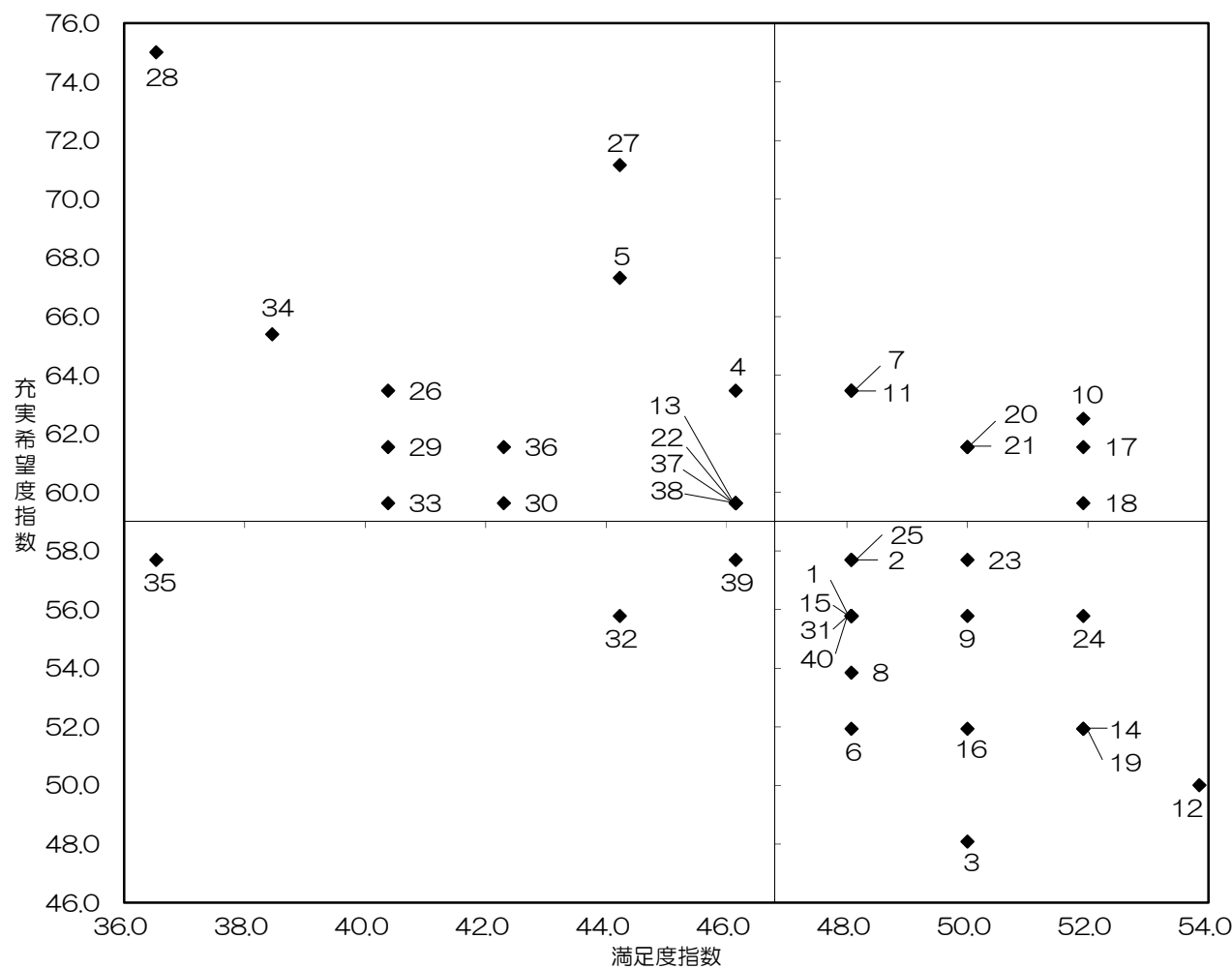
【年齢：18～19歳】

満足度、充実希望度ともに高い項目は「10 健康づくりの推進・医療の充実」「17 地球温暖化対策の推進」「18 資源循環型社会の構築」などである。

満足度は高く、充実希望度が低い項目は「12 高齢者施策の充実」「14 地域福祉の推進」「19快適で衛生的な地域環境の創出」「3 男女共同参画社会の推進」などである。

満足度が低く、充実希望度は高い項目は「28 生活道路の整備・改善」「34 商業の振興」「27 都市計画道路の整備」などである。

満足度、充実希望度ともに低い項目は「35 観光の振興」「32 農業の振興」「39 情報共有の推進」である。



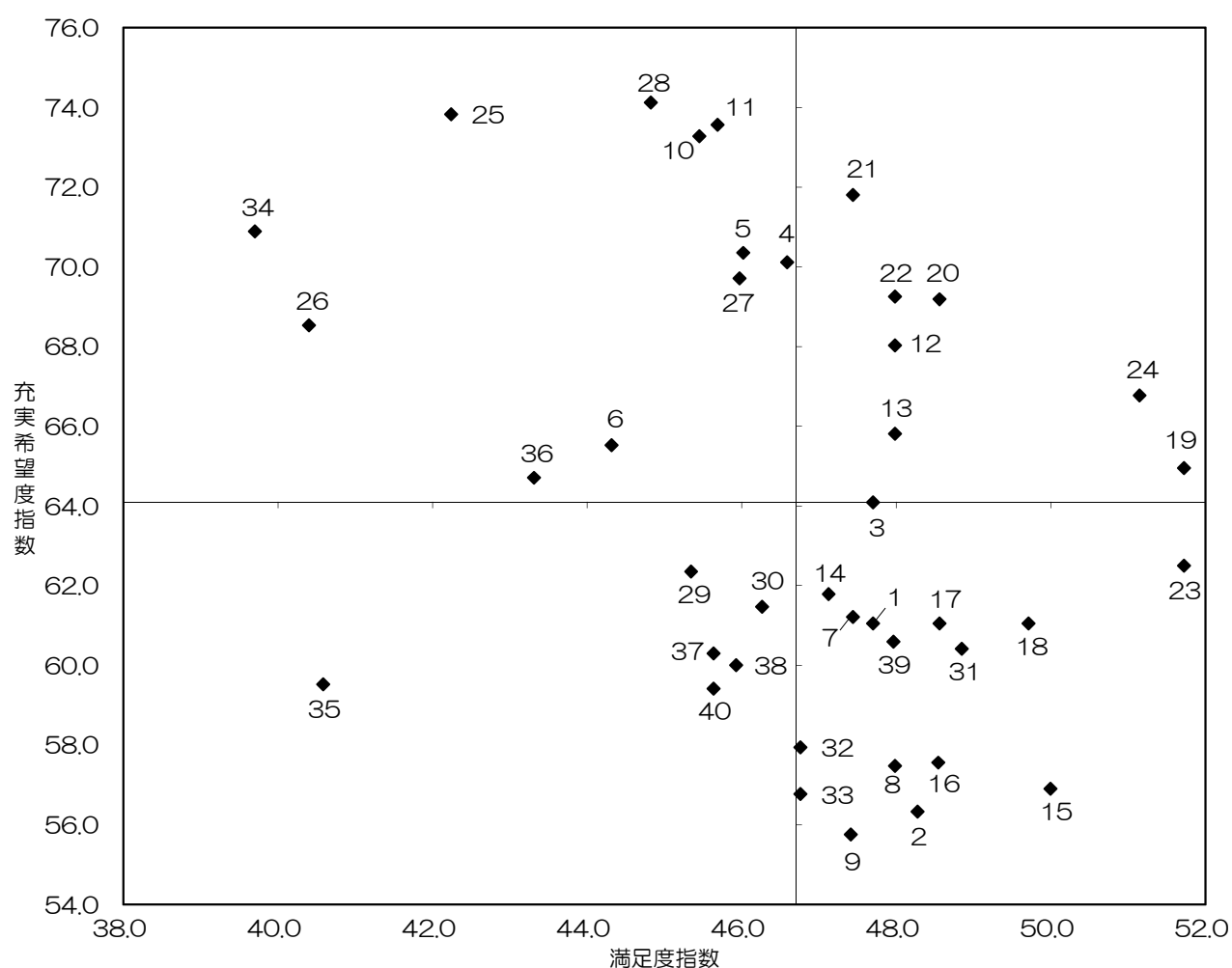
【年齢：20～29歳】

満足度、充実希望度ともに高い項目は「24 良好な住環境の創出と保全」「19 快適で衛生的な地域環境の創出」「21 防犯まちづくりの推進」「20 防災対策の推進」「22 交通安全対策の推進」などである。

満足度は高く、充実希望度が低い項目は「15 自立した生活への支援体制の充実」「23 安全な消費生活の確保」「2 自主的活動の推進と交流促進」「16 ノーマライゼーションの推進」などである。

満足度が低く、充実希望度は高い項目は「34 商業の振興」「25 歩いて暮らせるまちの実現」「26 魅力あるまちづくりへの新たな取組」「28 生活道路の整備・改善」などである。

満足度、充実希望度ともに低い項目は「35 観光の振興」「40 広域行政の推進」「37 計画行政の推進」「38 経営的な視点からの財政運営」などである。



5. 市政について

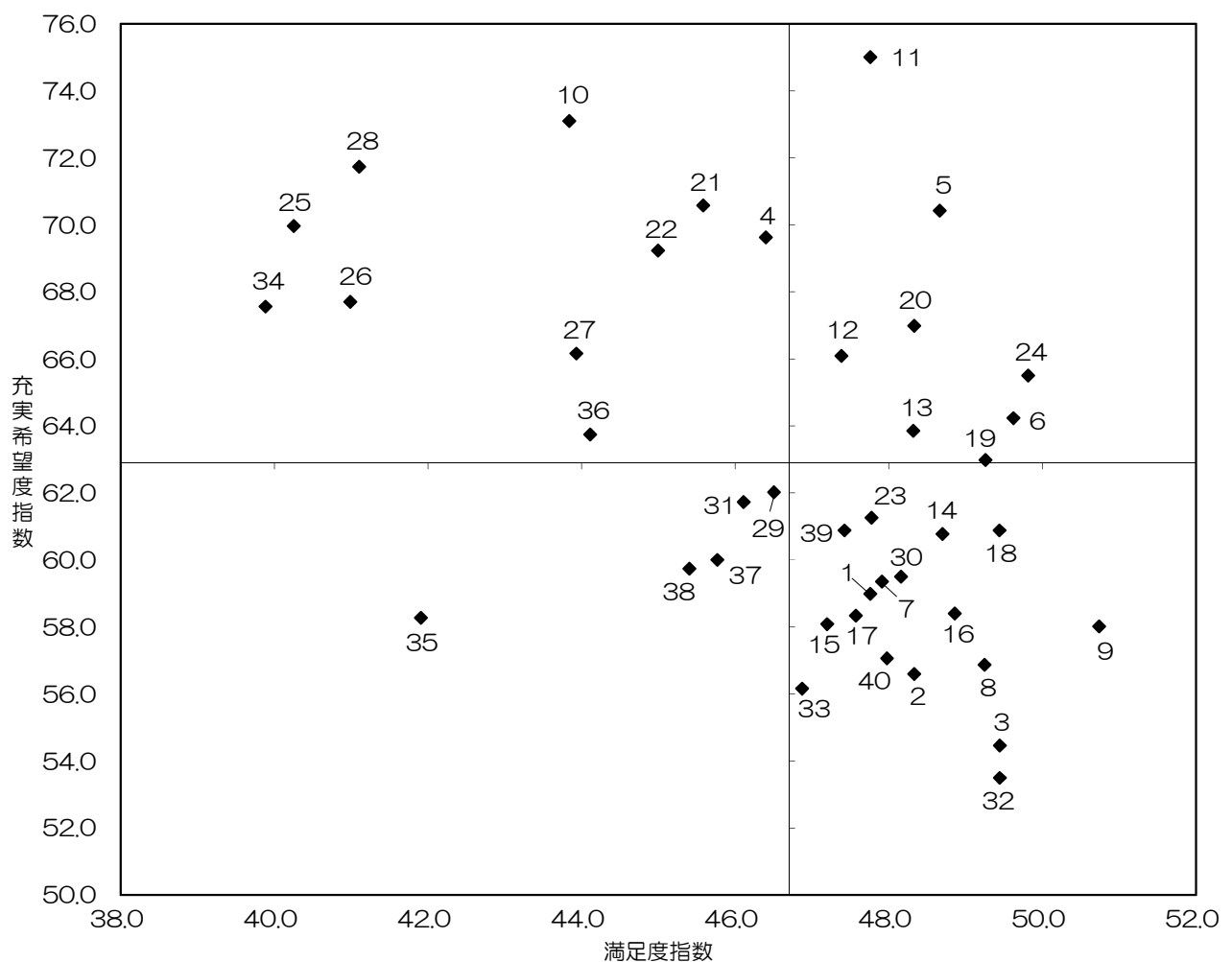
【年齢：30～39歳】

満足度、充実希望度ともに高い項目は「11 子育て支援の充実」「5 学校教育の充実」「24 良好な住環境の創出と保全」「6 青少年の健全な育成」などである。

満足度は高く、充実希望度が低い項目は「32 農業の振興」「3 男女共同参画社会の推進」「9 文化・芸術の振興・保存・継承」「8 人権教育・啓発と平和の推進」などである。

満足度が低く、充実希望度は高い項目は「28 生活道路の整備・改善」「25 歩いて暮らせるまちの実現」「34 商業の振興」「10 健康づくりの推進・医療の充実」「26 魅力あるまちづくりへの新たな取組」などである。

満足度、充実希望度ともに低い項目は「35 観光の振興」「38 経営的な視点からの財政運営」「37 計画行政の推進」「31 治水対策の推進」「29 憩いの自然空間の保全と活用」などである。



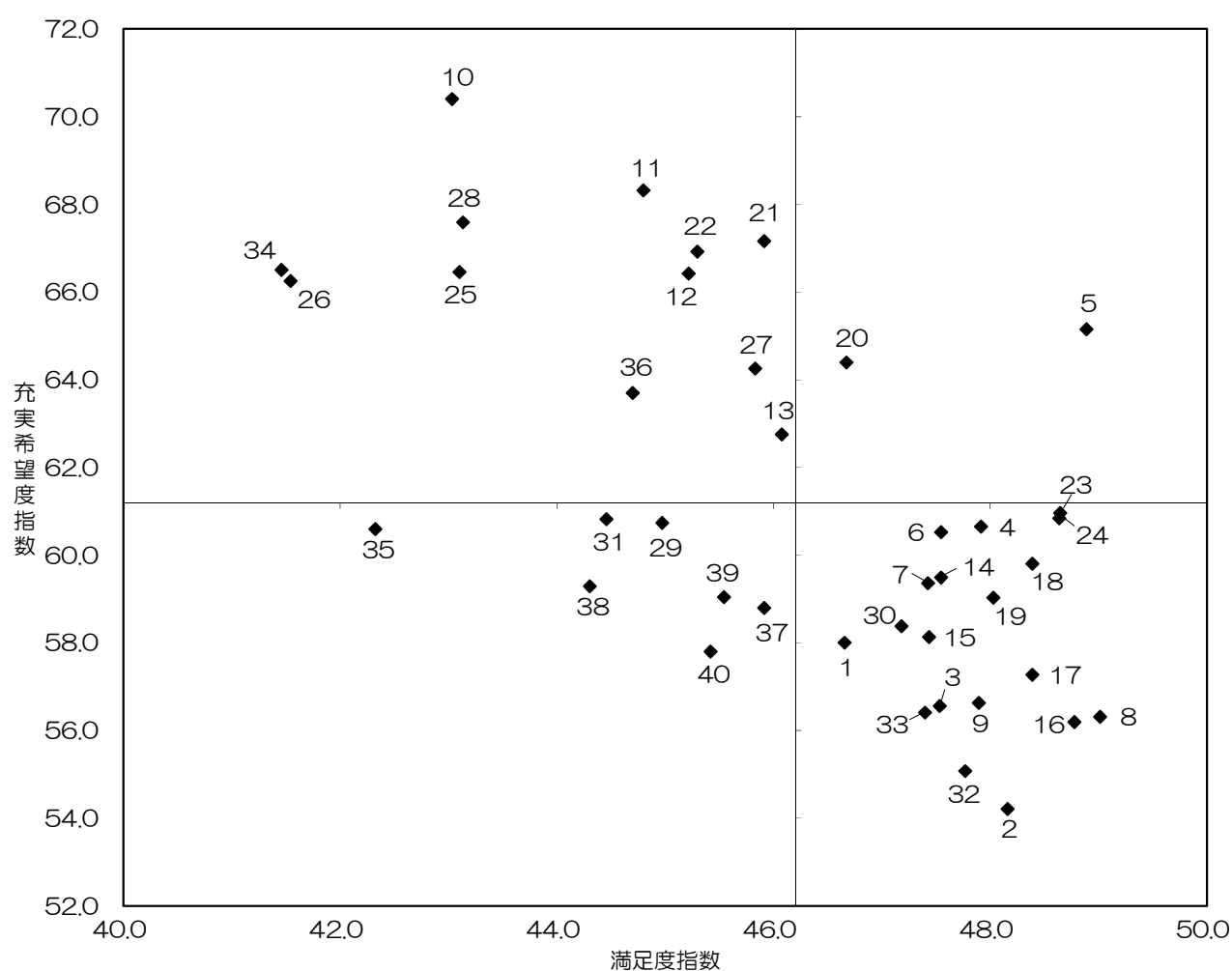
【年齢：40～49歳】

満足度、充実希望度ともに高い項目は「5 学校教育の充実」「20 防災対策の推進」などである。

満足度は高く、充実希望度が低い項目は「8 人権教育・啓発と平和の推進」「2 自主的活動の推進と交流促進」「16 ノーマライゼーションの推進」「32 農業の振興」「17 地球温暖化対策の推進」などである。

満足度が低く、充実希望度は高い項目は「10 健康づくりの推進・医療の充実」「34 商業の振興」「26 魅力あるまちづくりへの新たな取組」「28 生活道路の整備・改善」「25 歩いて暮らせるまちの実現」などである。

満足度、充実希望度ともに低い項目は「35 観光の振興」「38 経営的な視点からの財政運営」「40 広域行政の推進」などである。



5. 市政について

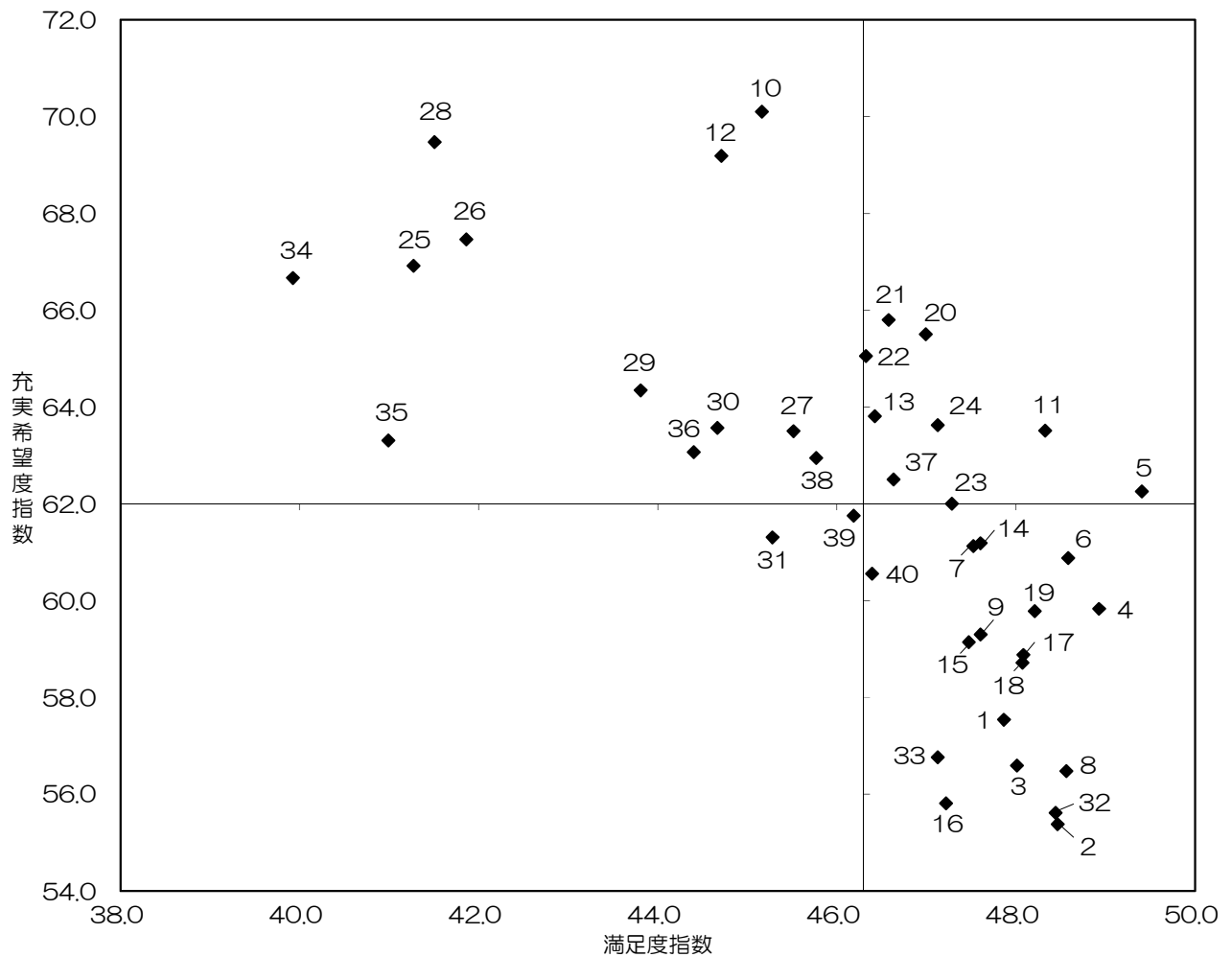
【年齢：50～59歳】

満足度、充実希望度ともに高い項目は「5 学校教育の充実」「11 子育て支援の充実」「20 防災対策の推進」などである。

満足度は高く、充実希望度が低い項目は「2 自主的活動の推進と交流促進」「32 農業の振興」「8 人権教育・啓発と平和の推進」「3 男女共同参画社会の推進」などである。

満足度が低く、充実希望度は高い項目は「28 生活道路の整備・改善」「34 商業の振興」「25 歩いて暮らせるまちの実現」「26 魅力あるまちづくりへの新たな取組」などである。

満足度、充実希望度ともに低い項目は「31 治水対策の推進」「39 情報共有の推進」である。



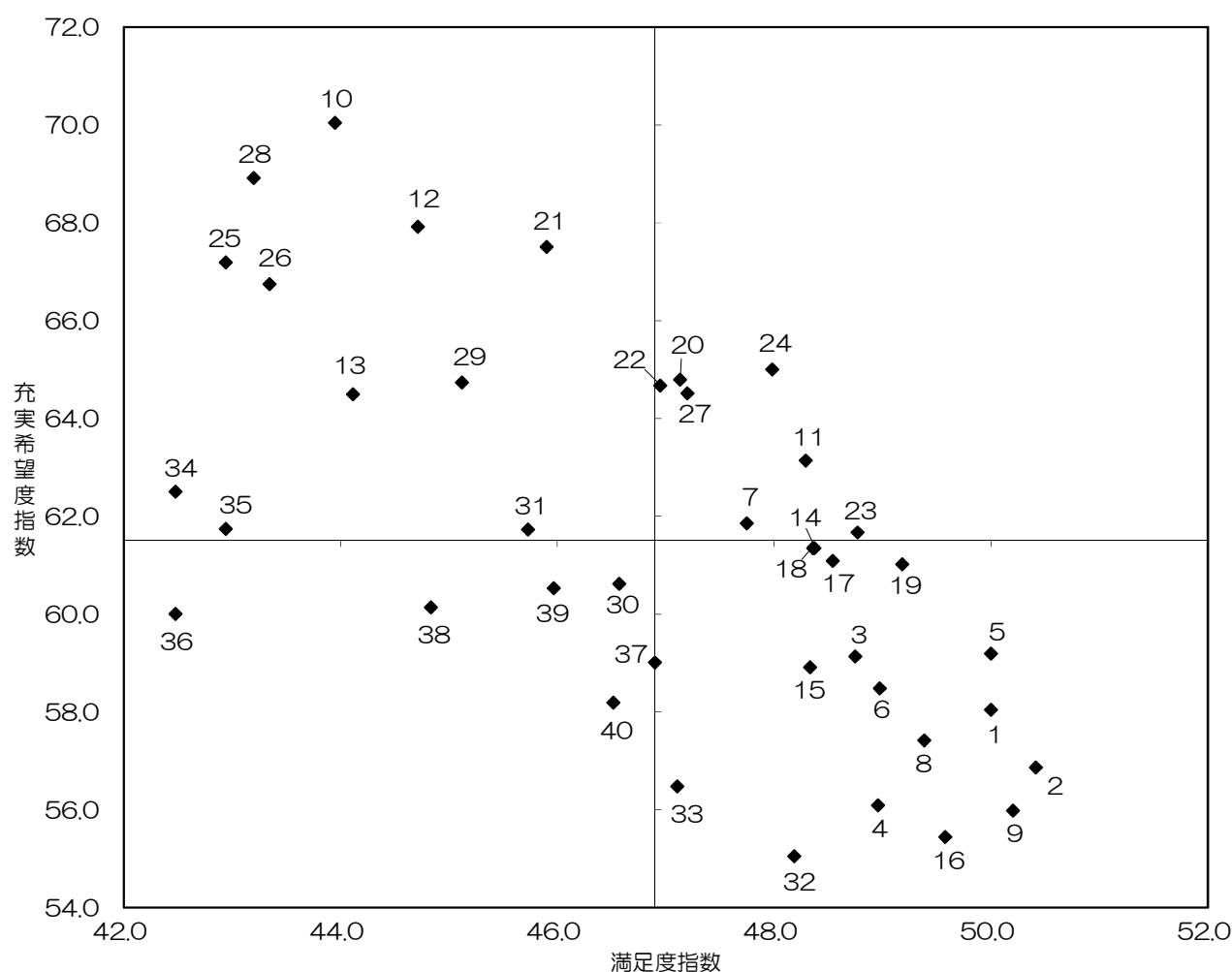
【年齢：60～64歳】

満足度、充実希望度ともに高い項目は「24 良好な住環境の創出と保全」「11 子育て支援の充実」「23 安全な消費生活の確保」などである。

満足度は高く、充実希望度が低い項目は「9 文化・芸術の振興・保存・継承」「16 ノーマライゼーションの推進」「2 自主的活動の推進と交流促進」「1 協働の推進」などである。

満足度が低く、充実希望度は高い項目は「28 生活道路の整備・改善」「10 健康づくりの推進・医療の充実」「25 歩いて暮らせるまちの実現」「26 魅力あるまちづくりへの新たな取組」などである。

満足度、充実希望度ともに低い項目は「36 就労支援と勤労者福利厚生の実現」「38 経営的な視点からの財政運営」「40 広域行政の推進」などである。



5. 市政について

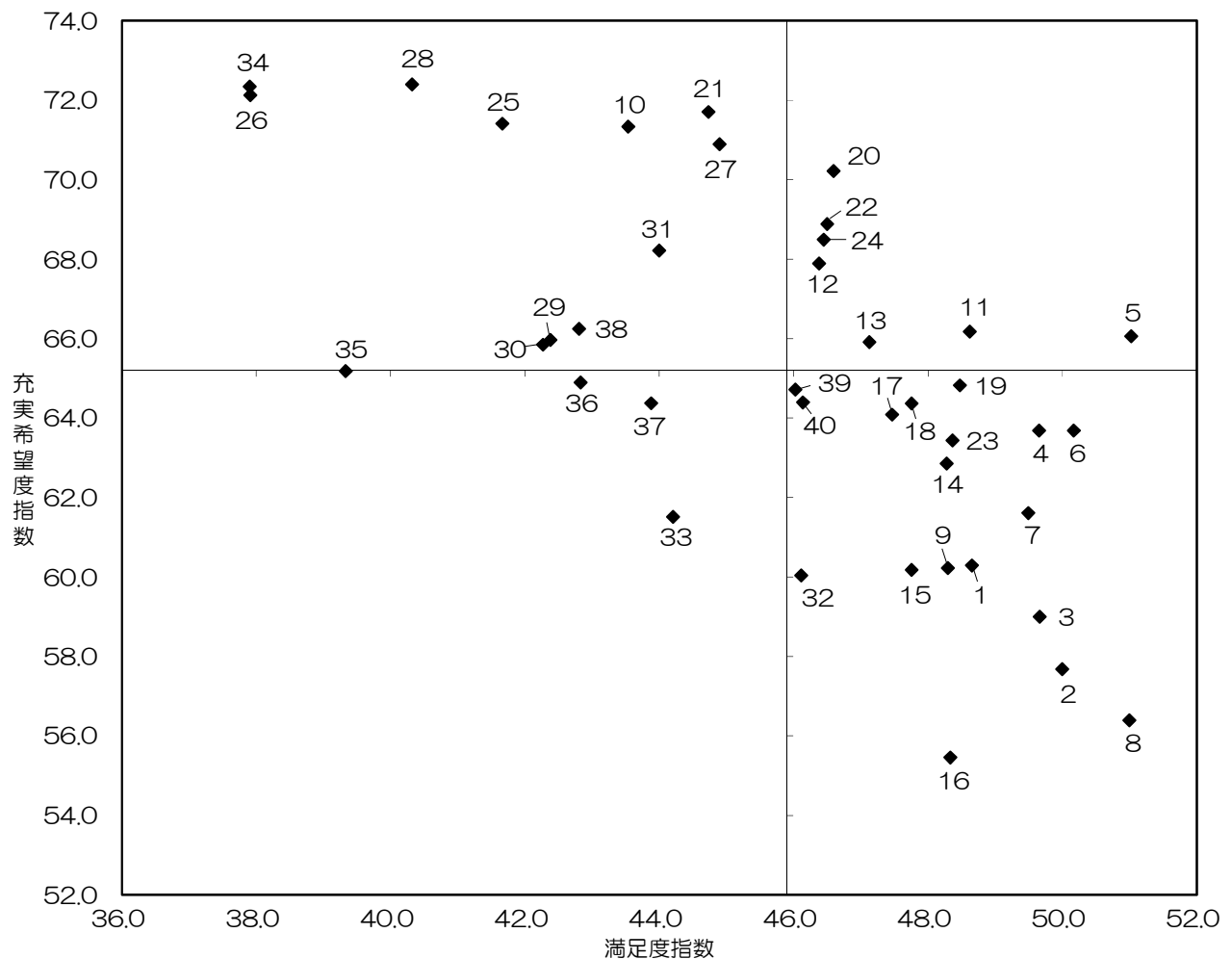
【年齢：65～69歳】

満足度、充実希望度ともに高い項目は「5 学校教育の充実」「20 防災対策の推進」「11 子育て支援の充実」などである。

満足度は高く、充実希望度が低い項目は「8 人権教育・啓発と平和の推進」「2 自主的活動の推進と交流促進」「3 男女共同参画社会の推進」「16 ノーマライゼーションの推進」などである。

満足度が低く、充実希望度は高い項目は「34 商業の振興」「26 魅力あるまちづくりへの新たな取組」「28 生活道路の整備・改善」「25 歩いて暮らせるまちの実現」などである。

満足度、充実希望度ともに低い項目は「33工業の振興」などである。



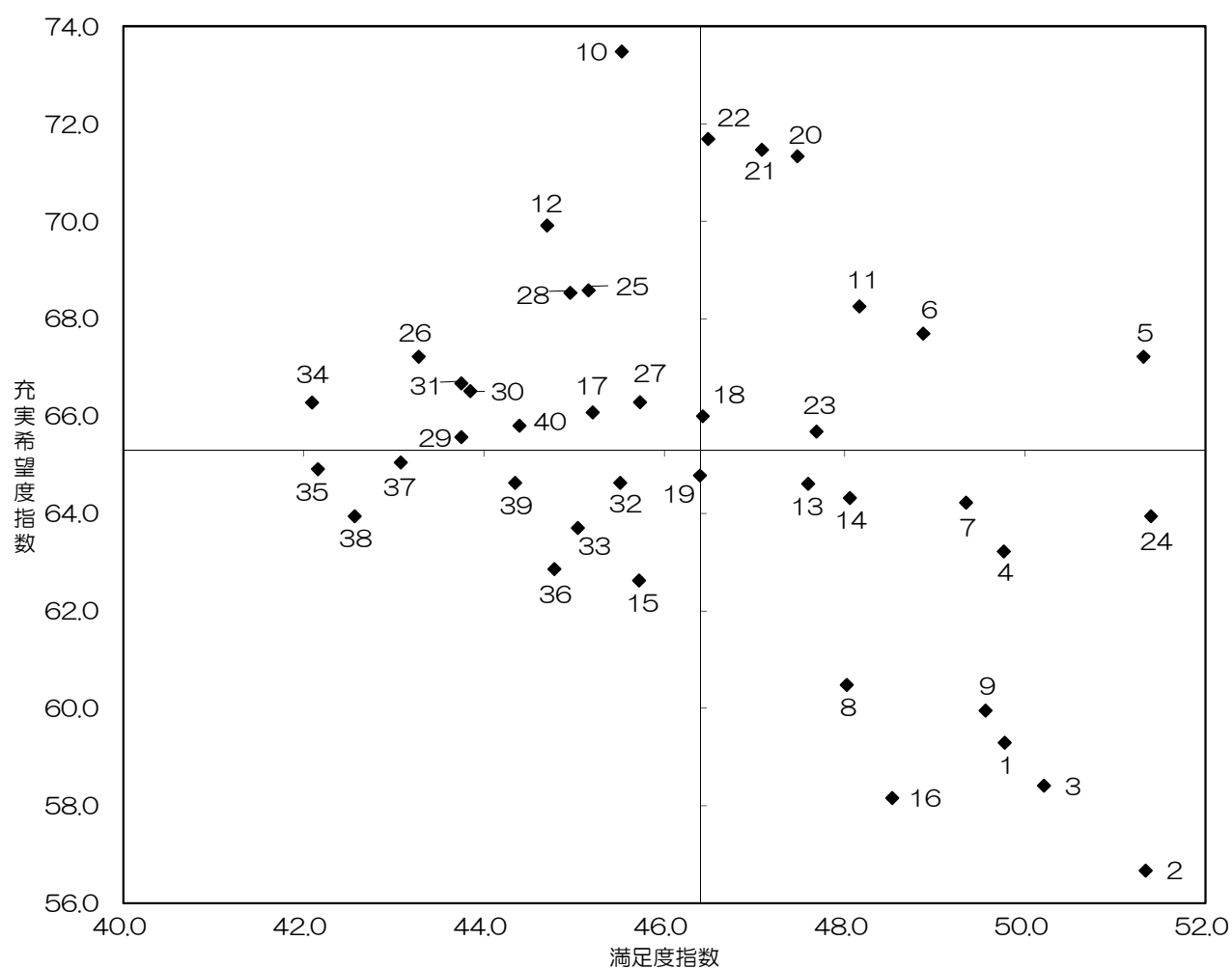
【年齢：70～74歳】

満足度、充実希望度ともに高い項目は「5 学校教育の充実」「20 防災対策の推進」「21 防犯まちづくりの推進」「6 青少年の健全な育成」などである。

満足度は高く、充実希望度が低い項目は「2 自主的活動の推進と交流促進」「3 男女共同参画社会の推進」「1 協働の推進」などである。

満足度が低く、充実希望度は高い項目は「10 健康づくりの推進・医療の充実」「34 商業の振興」「12 高齢者施策の充実」「26 魅力あるまちづくりへの新たな取組」などである。

満足度、充実希望度ともに低い項目は「38 経営的な視点からの財政運営」「35 観光の振興」などである。



5. 市政について

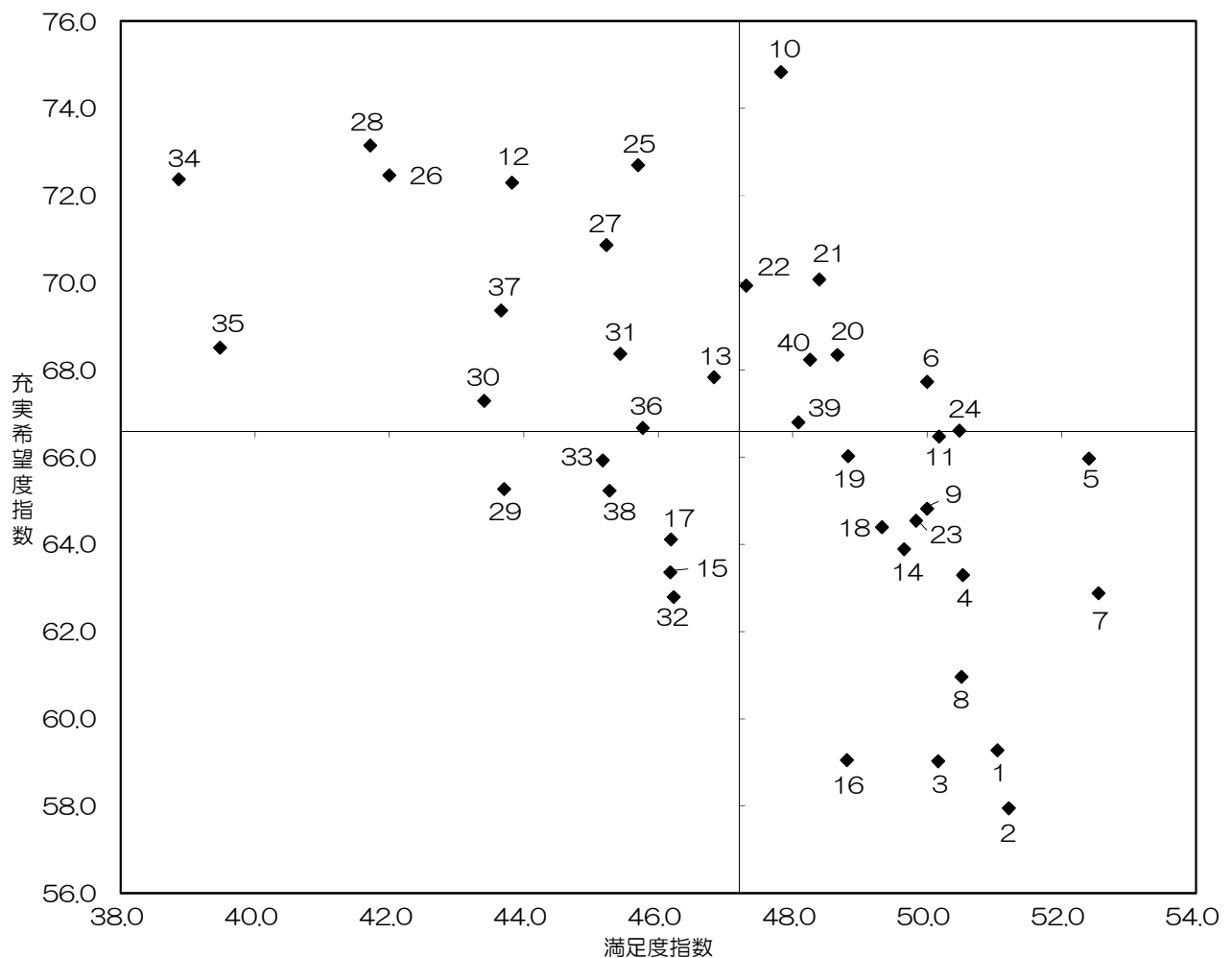
【年齢：75歳以上】

満足度、充実希望度ともに高い項目は「10 健康づくりの推進・医療の充実」「21 防犯まちづくりの推進」「6 青少年の健全な育成」などである。

満足度は高く、充実希望度が低い項目は「2 自主的活動の推進と交流促進」「1 協働の推進」「3 男女共同参画社会の推進」「7 生涯学習・生涯スポーツの充実」「8 人権教育・啓発と平和の推進」などである。

満足度が低く、充実希望度は高い項目は「34 商業の振興」「28 生活道路の整備・改善」「26 魅力あるまちづくりへの新たな取組」「35 観光の振興」などである。

満足度、充実希望度ともに低い項目は「29 憩いの自然空間の保全と活用」「32 農業の振興」「38 経営的な視点からの財政運営」などである。



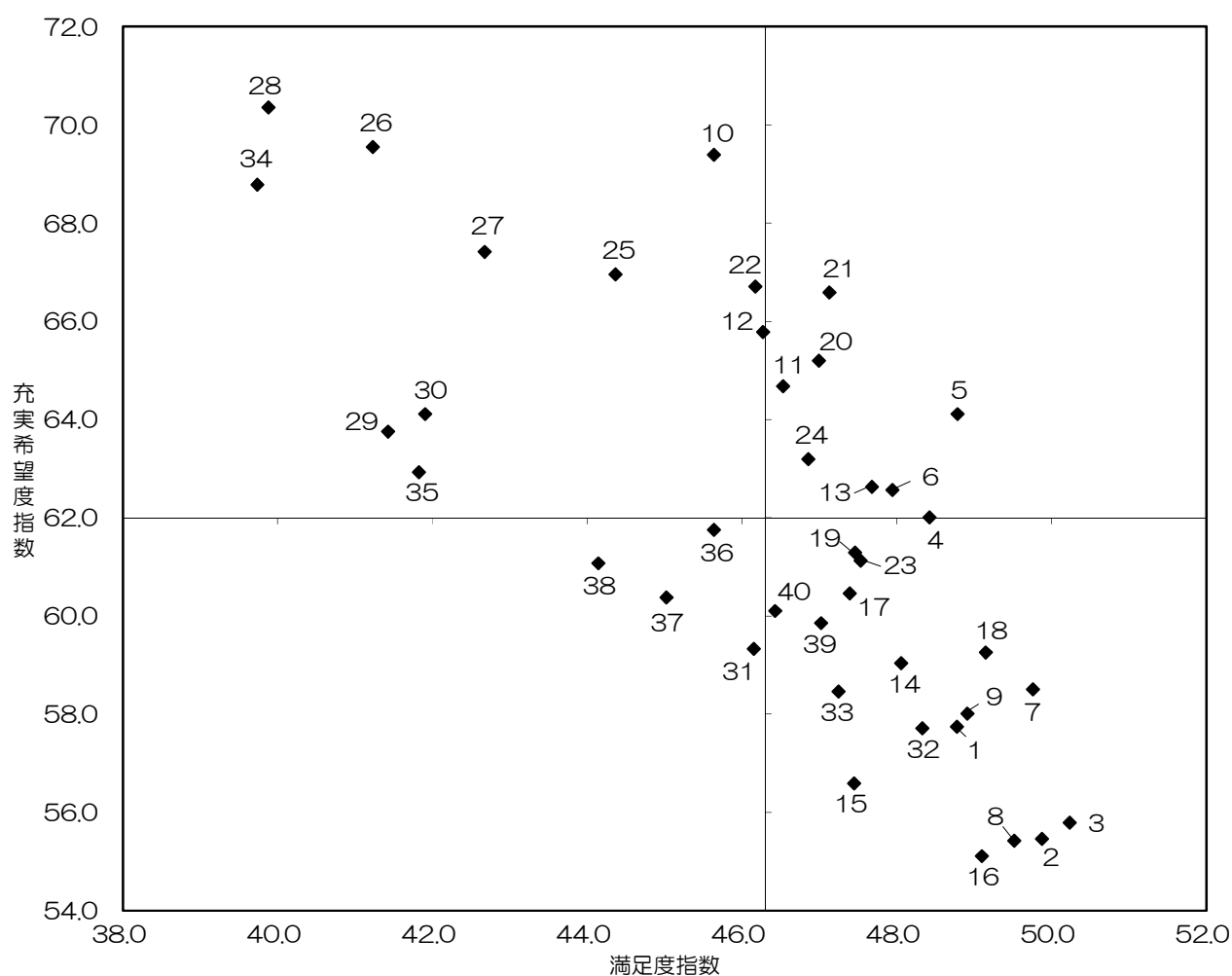
【地区：駅東側周辺】

満足度、充実希望度ともに高い項目は「5 学校教育の充実」「21 防犯まちづくりの推進」などである。

満足度は高く、充実希望度が低い項目は「3 男女共同参画社会の推進」「2 自主的活動の推進と交流促進」「8 人権教育・啓発と平和の推進」「16 ノーマライゼーションの推進」などである。

満足度が低く、充実希望度は高い項目は「28 生活道路の整備・改善」「34 商業の振興」「26 魅力あるまちづくりへの新たな取組」などである。

満足度、充実希望度ともに低い項目は「38 経営的な視点からの財政運営」「37 計画行政の推進」などである。



5. 市政について

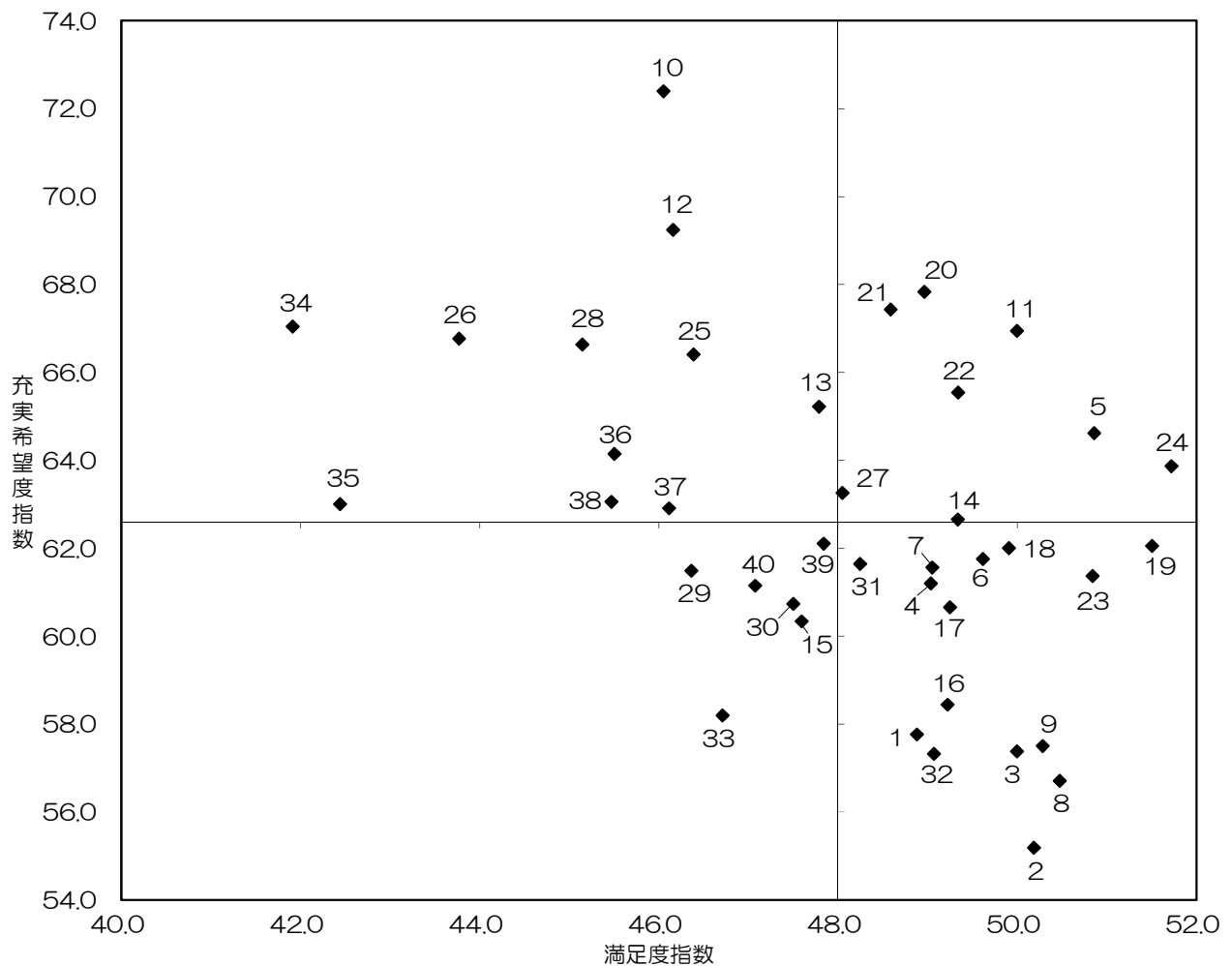
【地区：駅西側周辺】

満足度、充実希望度ともに高い項目は「24 良好な住環境の創出と保全」「5 学校教育の充実」「11 子育て支援の充実」などである。

満足度は高く、充実希望度が低い項目は「2 自主的活動の推進と交流促進」「8 人権教育・啓発と平和の推進」「9 文化・芸術の振興・保存・継承」「3 男女共同参画社会の推進」などである。

満足度が低く、充実希望度は高い項目は「34 商業の振興」「26 魅力あるまちづくりへの新たな取組」「10 健康づくりの推進・医療の充実」などである。

満足度、充実希望度ともに低い項目は「33 工業の振興」などである。



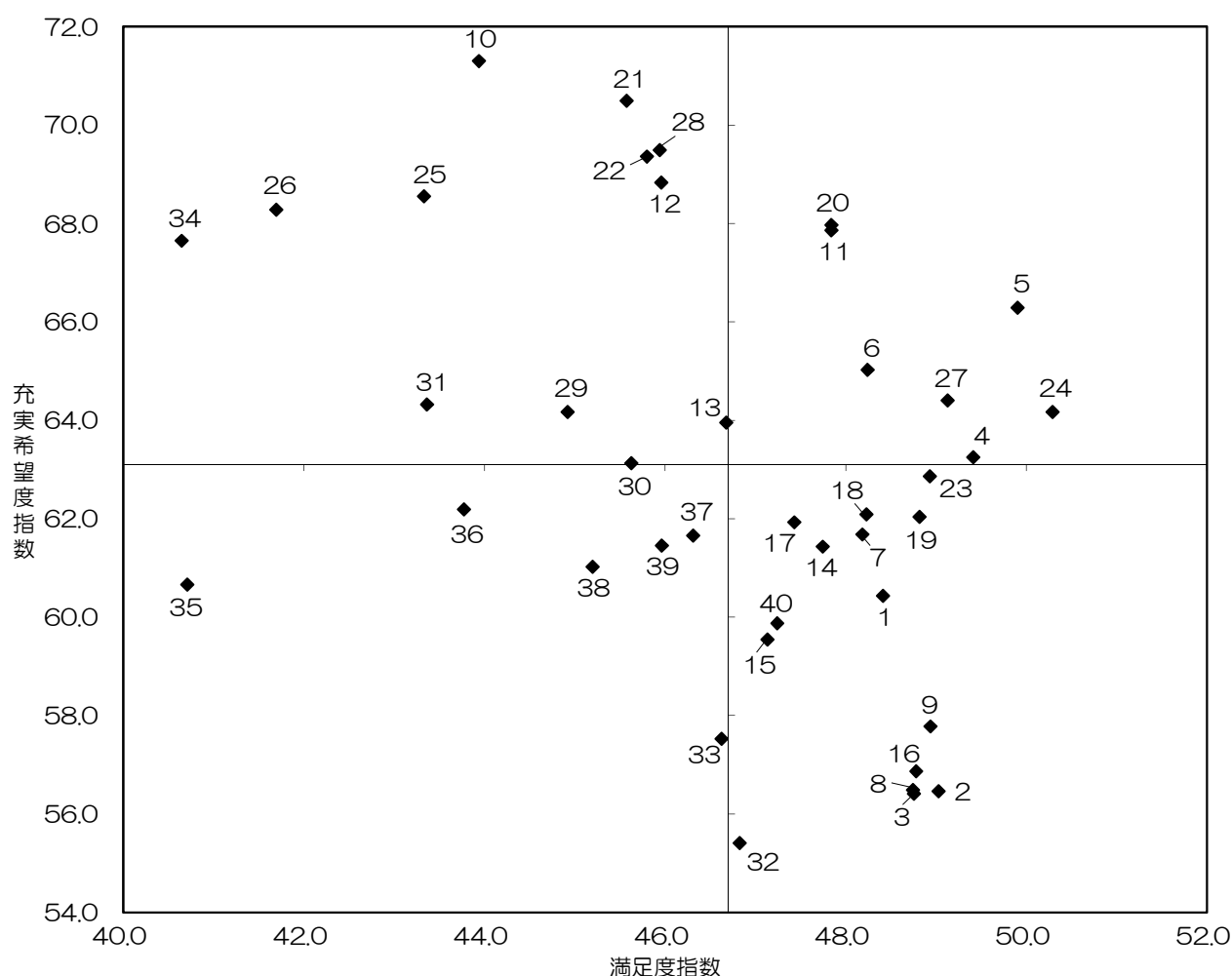
【地区：日出谷地区】

満足度、充実希望度ともに高い項目は「5 学校教育の充実」「24 良好な住環境の創出と保全」「11 子育て支援の充実」「20 防災対策の推進」などである。

満足度は高く、充実希望度が低い項目は「2 自主的活動の推進と交流促進」「3 男女共同参画社会の推進」「8 人権教育・啓発と平和の推進」「16 ノーマライゼーションの推進」などである。

満足度が低く、充実希望度は高い項目は「34 商業の振興」「26 魅力あるまちづくりへの新たな取組」「25 歩いて暮らせるまちの実現」「10 健康づくりの推進・医療の充実」などである。

満足度、充実希望度ともに低い項目は「35 観光の振興」「36 就労支援と勤労者福利厚生の実現」「38 経営的な視点からの財政運営」などである。



5. 市政について

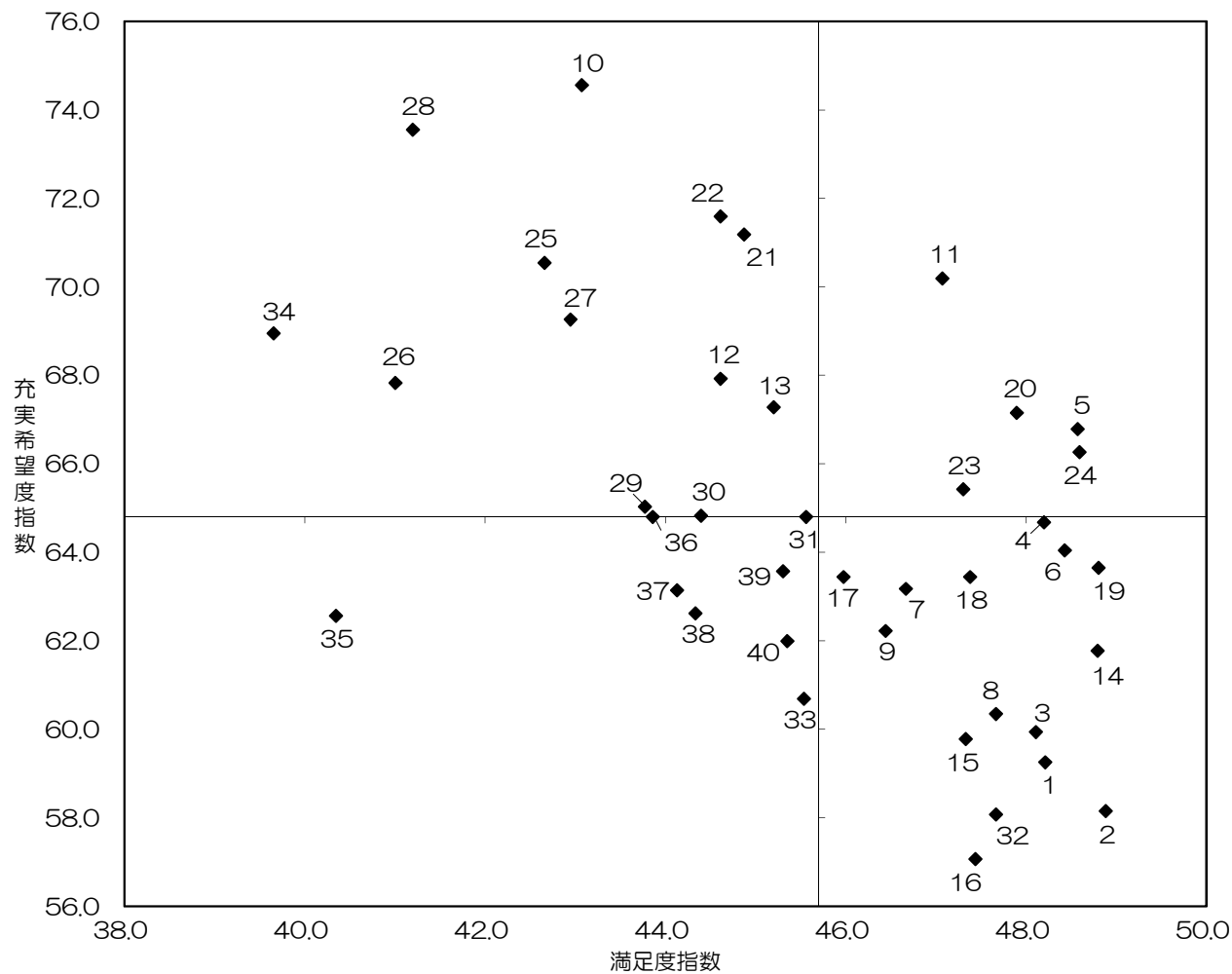
【地区：坂田地区】

満足度、充実希望度ともに高い項目は「5 学校教育の充実」「11 子育て支援の充実」「24 良好な住環境の創出と保全」「20 防災対策の推進」などである。

満足度は高く、充実希望度が低い項目は「2 自主的活動の推進と交流促進」「14 地域福祉の推進」「1 協働の推進」「3 男女共同参画社会の推進」「32 農業の振興」などである。

満足度が低く、充実希望度は高い項目は「28 生活道路の整備・改善」「34 商業の振興」「10 健康づくりの推進・医療の充実」「25 歩いて暮らせるまちの実現」「27 都市計画道路の整備」などである。

満足度、充実希望度ともに低い項目は「35 観光の振興」などである。



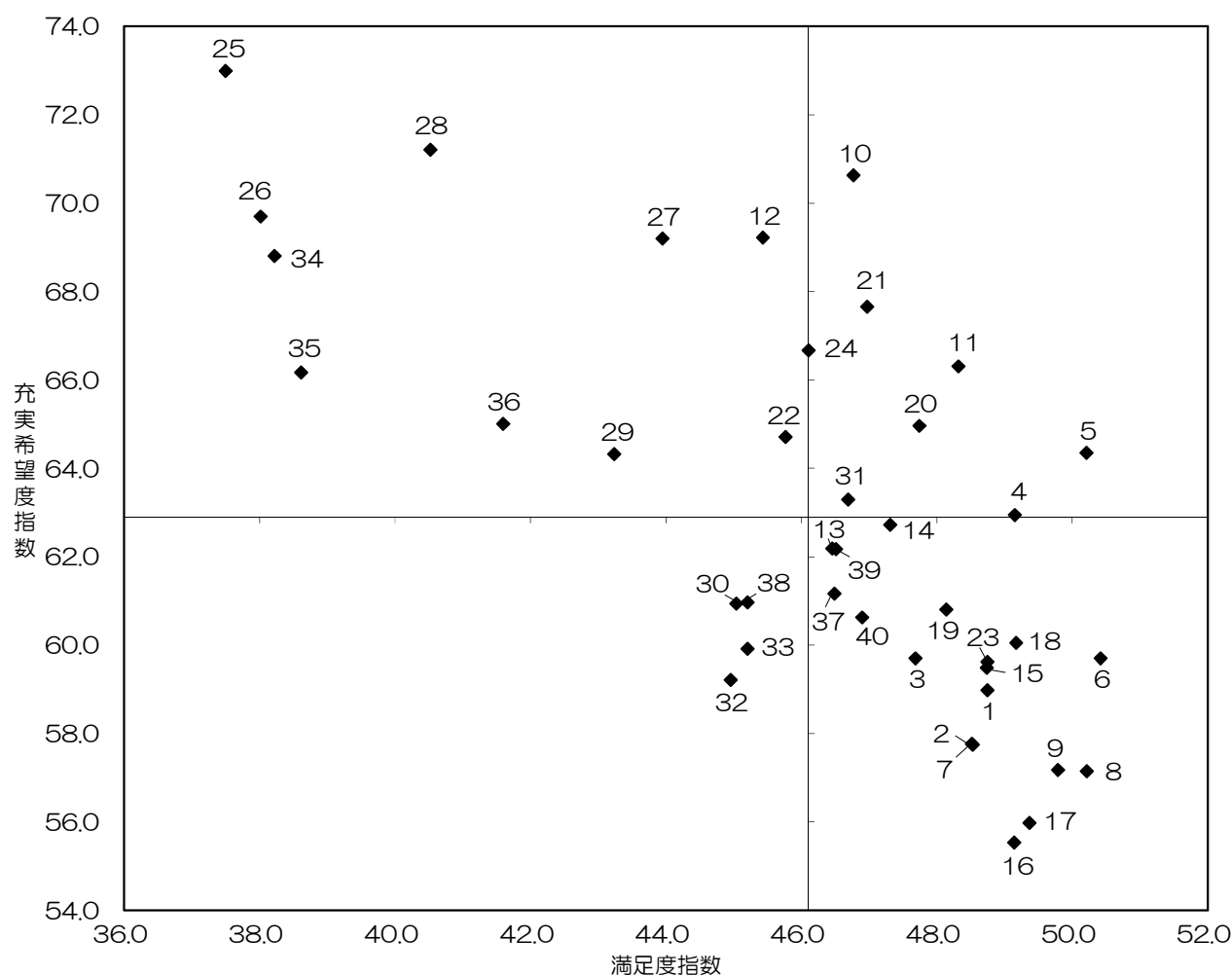
【地区：加納地区】

満足度、充実希望度ともに高い項目は「5 学校教育の充実」「10 健康づくりの推進・医療の充実」「11 子育て支援の充実」である。

満足度は高く、充実希望度が低い項目は「8 人権教育・啓発と平和の推進」「9 文化・芸術の振興・保存・継承」「17 地球温暖化対策の推進」「16 ノーマライゼーションの推進」などである。

満足度が低く、充実希望度は高い項目は「25 歩いて暮らせるまちの実現」「26 魅力あるまちづくりへの新たな取組」「28 生活道路の整備・改善」などである。

満足度、充実希望度ともに低い項目は「32 農業の振興」「33 工業の振興」などである。



5. 市政について

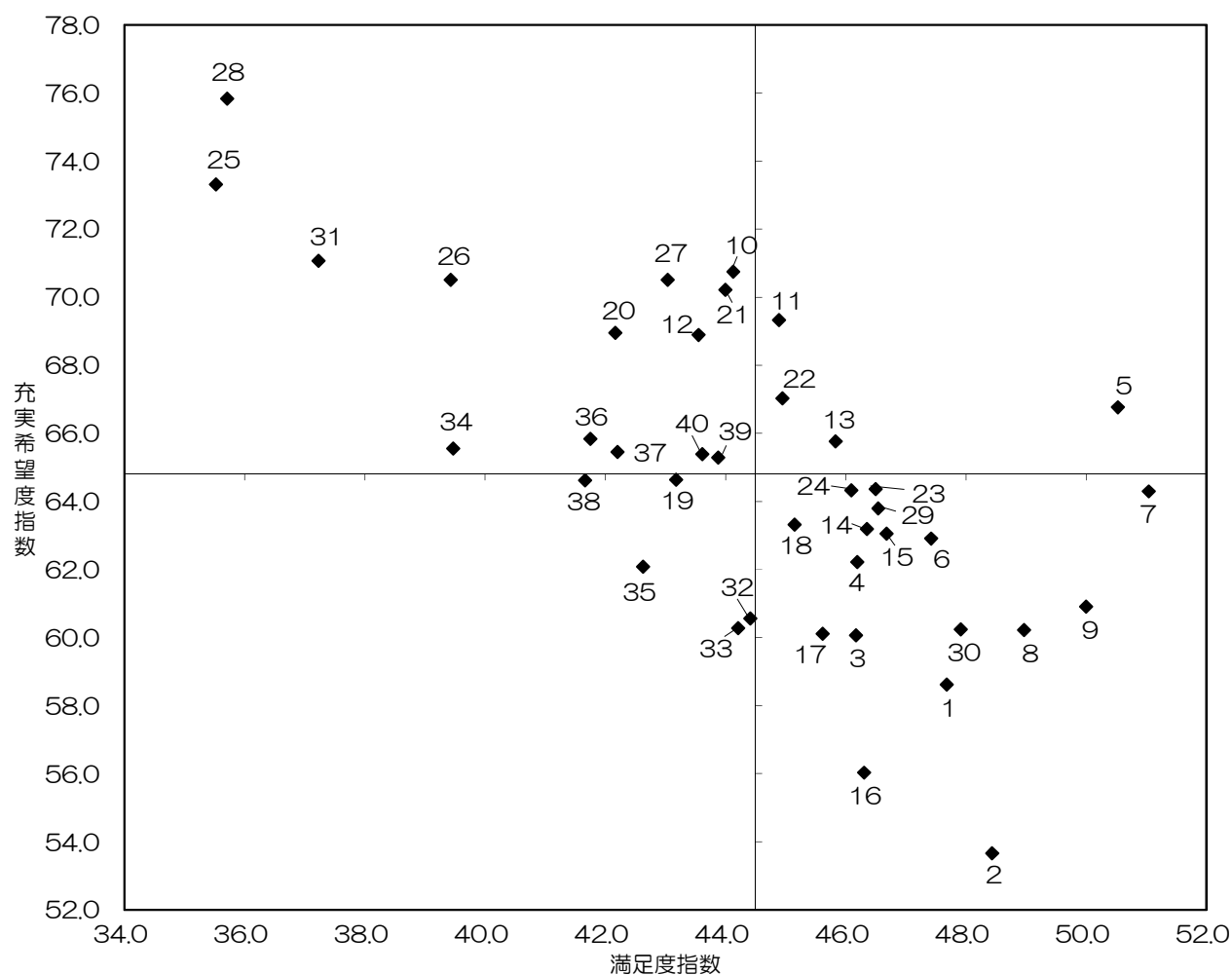
【地区：川田谷地区】

満足度、充実希望度ともに高い項目は「5 学校教育の充実」「11 子育て支援の充実」などである。

満足度は高く、充実希望度が低い項目は「2 自主的活動の推進と交流促進」「8 人権教育・啓発と平和の推進」「9 文化・芸術の振興・保存・継承」「16 ノーマライゼーションの推進」などである。

満足度が低く、充実希望度は高い項目は「25 歩いて暮らせるまちの実現」「28 生活道路の整備・改善」「31 治水対策の推進」などである。

満足度、充実希望度ともに低い項目は「35 観光の振興」「33 工業の振興」「32 農業の振興」などである。



【教育・文化 × 同居家族の年齢】

「就学前教育の支援・充実」の満足度が最も低く充実希望度が最も高いのは、0～6歳の家族と同居している方となっている。

「学校教育の充実」「青少年の健全な育成」「生涯学習・生涯スポーツの充実」「文化・芸術の振興・保存・継承」の満足度が最も低いのは、16～19歳の家族と同居している方となっている。「学校教育の充実」の充実希望度が最も高いのは、0～6歳の家族と同居している方となっている。また、「青少年の健全な育成」「生涯学習・生涯スポーツの充実」「人権教育・啓発と平和の推進」の充実希望度が最も高いのは、7～15歳の家族と同居している方となっており、「文化・芸術の振興・保存・継承」の充実希望度が最も高いのは、65歳以上の家族と同居している方となっている。

分野	項目	0～6歳		7～15歳		16～19歳		20～64歳		65歳以上	
		満足度	充実希望度	満足度	充実希望度	満足度	充実希望度	満足度	充実希望度	満足度	充実希望度
教育・文化	就学前教育の支援・充実	46.1	75.0	50.2	64.8	48.3	61.4	48.6	62.4	49.1	62.3
	学校教育の充実	50.0	74.5	50.0	71.8	48.6	67.0	49.8	65.0	50.6	65.0
	青少年の健全な育成	50.2	65.1	48.2	66.5	47.6	60.6	48.7	62.1	48.9	64.1
	生涯学習・生涯スポーツの充実	48.7	60.7	49.9	61.8	47.9	61.5	48.2	61.0	49.6	62.1
	人権教育・啓発と平和の推進	49.3	57.7	49.8	59.1	50.2	54.9	49.3	57.0	49.5	58.9
	文化・芸術の振興・保存・継承	49.6	57.7	49.8	59.7	48.1	55.7	48.6	58.0	49.2	60.5

※満足度の薄いブルーの網掛けは項目における最も低い値で、充実希望度の濃いブルーの網掛けは項目における最も高い値を表す。

【健康・福祉 × 同居家族の年齢】

「子育て支援の充実」の満足度が最も低く充実希望度が最も高いのは、0～6歳の家族と同居している方となっている。また、「高齢者施策の充実」「自立した生活への支援体制の充実」の満足度が最も低く充実希望度が最も高いのは、65歳以上の家族と同居している方となっている。

「健康づくりの推進・医療の充実」の満足度が最も低いのは、20～64歳の家族と同居している方となっており、「障害者（児）支援の充実」「地域福祉の推進」「ノーマライゼーションの推進」の満足度が最も低いのは、16～19歳の家族と同居している方となっている。また、「健康づくりの推進・医療の充実」「高齢者施策の充実」「地域福祉の推進」「自立した生活への支援体制の充実」「ノーマライゼーションの推進」の充実希望度が最も高いのは、65歳以上の家族と同居している方となっており、「障害者（児）支援の充実」の充実希望度が最も高いのは、7～15歳の家族と同居している方となっている。

分野	項目	0～6歳		7～15歳		16～19歳		20～64歳		65歳以上	
		満足度	充実希望度	満足度	充実希望度	満足度	充実希望度	満足度	充実希望度	満足度	充実希望度
健康・福祉	健康づくりの推進・医療の充実	46.3	71.6	44.9	71.5	45.4	70.1	44.8	70.9	45.4	72.6
	子育て支援の充実	46.1	78.8	48.2	70.6	47.4	65.9	47.7	67.3	48.5	67.0
	高齢者施策の充実	49.3	63.7	47.0	67.2	46.3	63.1	45.9	67.5	44.9	70.7
	障害者（児）支援の充実	49.1	65.5	47.7	66.6	44.8	63.1	46.6	64.1	46.4	65.8
	地域福祉の推進	49.1	60.5	49.1	62.5	47.1	58.6	48.1	60.9	48.3	63.2
	自立した生活への支援体制の充実	49.1	57.0	49.1	59.1	47.9	57.8	47.7	59.0	46.8	61.1
	ノーマライゼーションの推進	50.4	55.9	50.9	57.0	48.1	55.9	48.5	56.4	48.3	57.8

※満足度の薄いブルーの網掛けは項目における最も低い値で、充実希望度の濃いブルーの網掛けは項目における最も高い値を表す。

5. 市政について

【産業 × 職業】

「農業の振興」の満足度が最も低く充実希望度が最も高いのは、農林水産業となっている。

「工業の振興」の満足度が最も低いのは、学生となっており、「工業の振興」「商業の振興」「観光の振興」「就労支援と勤労者福利厚生の実」の充実希望度が最も高いのは、農林水産業となっている。

「観光の振興」「就労支援と勤労者福利厚生の実」の満足度が最も低いのは、製造業など建設・土木業以外となっている。

分野	項目	農林水産業 (第1次産業)		建設・土木業 (第2次産業)		製造業など建設・ 土木業以外 (第2次産業)		社会福祉関係 (第3次産業)		商業・サービス業 など社会福祉関係 以外 (第3次産業)	
		満足度	充実 希望度	満足度	充実 希望度	満足度	充実 希望度	満足度	充実 希望度	満足度	充実 希望度
産業	農業の振興	34.4	92.9	44.1	58.1	47.3	54.3	48.7	53.6	47.7	56.1
	工業の振興	46.9	64.3	42.9	66.2	44.9	54.9	47.9	54.1	47.7	57.7
	商業の振興	37.5	85.7	38.1	70.3	37.2	70.8	43.5	61.4	39.5	67.8
	観光の振興	40.6	82.1	40.0	60.8	36.1	63.5	44.0	55.8	40.6	63.0
	就労支援と勤労者福利厚生の実	46.9	75.0	44.4	59.7	42.2	61.8	45.7	62.9	44.4	62.6

分野	項目	派遣社員・ パート・ アルバイト		学生		専業主婦・ 専業主夫		無職		その他	
		満足度	充実 希望度	満足度	充実 希望度	満足度	充実 希望度	満足度	充実 希望度	満足度	充実 希望度
産業	農業の振興	48.7	56.9	45.1	55.6	48.5	57.6	46.0	61.2	46.7	56.9
	工業の振興	47.6	59.0	42.4	56.9	46.7	57.7	45.0	61.7	42.6	62.5
	商業の振興	40.5	68.5	37.5	69.4	42.1	65.7	40.5	69.1	36.9	68.2
	観光の振興	42.1	61.6	36.8	60.4	41.8	63.4	41.9	63.4	41.8	65.1
	就労支援と勤労者福利厚生の実	42.5	66.0	47.2	63.9	44.1	62.9	45.0	63.4	43.9	65.8

※満足度の薄いブルーの網掛けは項目における最も低い値で、充実希望度の濃いブルーの網掛けは項目における最も高い値を表す。

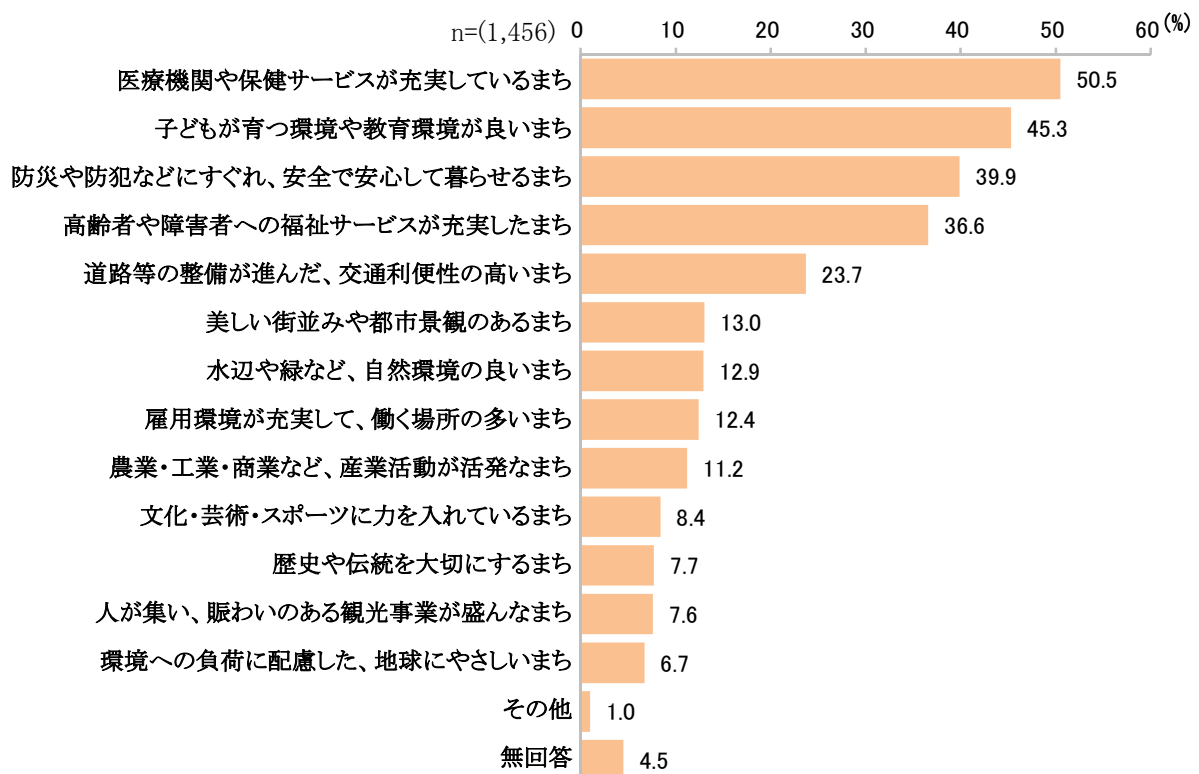
6. イメージや将来像などについて

(1) 桶川市の将来像

問33 あなたは、10年後の桶川市がどのようなまちであってほしいと思いますか。次の中から3つまで選び、番号に○印をおつけください。

全 体

「医療機関や保健サービスが充実しているまち」との回答が50.5%と最も高く、次いで「子どもが育つ環境や教育環境が良いまち」45.3%、「防災や防犯などにすぐれ、安全で安心して暮らせるまち」39.9%、「高齢者や障害者への福祉サービスが充実したまち」36.6%となっている。



6. イメージや将来像などについて

【経年変化／桶川市の将来像】

前回調査（平成26年度）と比較すると、上位6項目においては順位の変化がないが、「子どもが育つ環境や教育環境が良いまち」「防災や防犯などにすぐれ、安全で安心して暮らせるまち」「道路等の整備が進んだ、交通利便性の高いまち」については、いずれも前回調査より割合が増加している。

	前回調査 (平成26年度)		今回調査 (平成29年度)		H26との 順位比較
1位	医療機関や保健サービスが充実しているまち	54.5%	医療機関や保健サービスが充実しているまち	50.5%	→
2位	子どもが育つ環境や教育環境が良いまち	43.7%	子どもが育つ環境や教育環境が良いまち	45.3%	→
3位	防災や防犯などにすぐれ、安全で安心して暮らせるまち	39.7%	防災や防犯などにすぐれ、安全で安心して暮らせるまち	39.9%	→
4位	高齢者や障害者への福祉サービスが充実したまち	36.8%	高齢者や障害者への福祉サービスが充実したまち	36.6%	→
5位	道路等の整備が進んだ、交通利便性の高いまち	22.5%	道路等の整備が進んだ、交通利便性の高いまち	23.7%	→
6位	美しい街並みや都市景観のあるまち	14.4%	美しい街並みや都市景観のあるまち	13.0%	→
7位	雇用環境が充実して、働く場所の多いまち	14.4%	水辺や緑など、自然環境の良いまち	12.9%	↗
8位	水辺や緑など、自然環境の良いまち	13.2%	雇用環境が充実して、働く場所の多いまち	12.4%	↘
9位	農業・工業・商業など、産業活動が活発なまち	10.7%	農業・工業・商業など、産業活動が活発なまち	11.2%	→
10位	歴史や伝統を大切にするまち	9.4%	文化・芸術・スポーツに力を入れているまち	8.4%	↗

クロス／桶川市の将来像

性別で見ると、男性では「子どもが育つ環境や教育環境が良いまち」「医療機関や保健サービスが充実しているまち」が最も高くなっている。女性では「医療機関や保健サービスが充実しているまち」が最も高くなっており、次いで「子供が育つ環境や教育環境が良いまち」となっている。

年齢で見ると、18歳～19歳、20歳～29歳、30歳～39歳では「子供が育つ環境や教育環境が良いまち」、その他の年齢では「医療機関や保健サービスが充実しているまち」が最も高くなっている。次いで18歳～19歳では「美しい街並みや都市景観のあるまち」、20歳～29歳、30歳～39歳では「医療機関や保健サービスが充実しているまち」、60歳～64歳、75歳以上では「高齢者や障害者への福祉サービスが充実したまち」、それ以外の年齢では「子どもが育つ環境や教育環境が良いまち」となっている。

地区で見ると、全地区において「医療機関や保健サービスが充実しているまち」が最も高くなっており、また、加納地区では「子どもが育つ環境や教育環境が良いまち」も最も高くなっている。次いで駅東側周辺地区では「防災や防犯などにすぐれ、安全で安心して暮らせるまち」、それ以外の地区では「子どもが育つ環境や教育環境が良いまち」となっている。

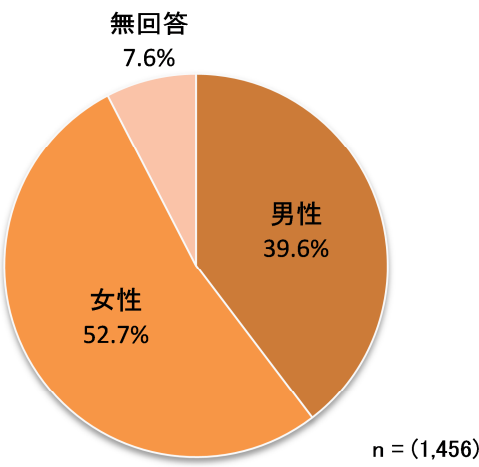
		調査数（n）	子どもが育つ環境や教育環境が良いまち	文化・芸術・スポーツに力を入れているまち	歴史や伝統を大切にしているまち	医療機関や保健サービスが充実しているまち	高齢者や障害者への福祉サービスが充実したまち	環境への負荷に配慮した、地球にやさしいまち	防災や防犯などにすぐれ、安全で安心して暮らせるまち	美しい街並みや都市景観のあるまち	道路等の整備が進んだ、交通便利性の高いまち	水辺や緑など、自然環境の良いまち	農業・工業・商業など、産業活動が活発なまち	観光事業が盛んなまち	人が集い、賑わいのあるまち	雇用環境が充実して、働く場所の多いまち	その他	無回答
全体		1,456	659	122	112	736	533	97	581	189	345	188	163	111	180	14	66	
		100.0%	45.3%	8.4%	7.7%	50.5%	36.6%	6.7%	39.9%	13.0%	23.7%	12.9%	11.2%	7.6%	12.4%	1.0%	4.5%	
性別	男性	577	267	65	55	267	178	39	225	86	156	85	81	52	70	11	11	
		100.0%	46.3%	11.3%	9.5%	46.3%	30.8%	6.8%	39.0%	14.9%	27.0%	14.7%	14.0%	9.0%	12.1%	1.9%	1.9%	
	女性	768	359	49	54	425	317	51	318	98	169	94	76	54	102	3	21	
		100.0%	46.7%	6.4%	7.0%	55.3%	41.3%	6.6%	41.4%	12.8%	22.0%	12.2%	9.9%	7.0%	13.3%	0.4%	2.7%	
無回答		111	33	8	3	44	38	7	38	5	20	9	6	5	8	0	34	
		100.0%	29.7%	7.2%	2.7%	39.6%	34.2%	6.3%	34.2%	4.5%	18.0%	8.1%	5.4%	4.5%	7.2%	0.0%	30.6%	
年齢	18歳～19歳	13	8	3	0	4	1	1	3	5	4	1	1	2	1	1	0	
		100.0%	61.5%	23.1%	0.0%	30.8%	7.7%	7.7%	23.1%	38.5%	30.8%	7.7%	7.7%	15.4%	7.7%	7.7%	0.0%	
	20歳～29歳	91	56	9	3	44	23	4	40	17	30	11	12	8	5	0	2	
		100.0%	61.5%	9.9%	3.3%	48.4%	25.3%	4.4%	44.0%	18.7%	33.0%	12.1%	13.2%	8.8%	5.5%	0.0%	2.2%	
	30歳～39歳	143	89	13	10	67	37	4	65	26	46	14	13	12	20	1	2	
		100.0%	62.2%	9.1%	7.0%	46.9%	25.9%	2.8%	45.5%	18.2%	32.2%	9.8%	9.1%	8.4%	14.0%	0.7%	1.4%	
	40歳～49歳	215	99	21	20	118	67	7	92	27	59	20	24	14	38	4	4	
		100.0%	46.0%	9.8%	9.3%	54.9%	31.2%	3.3%	42.8%	12.6%	27.4%	9.3%	11.2%	6.5%	17.7%	1.9%	1.9%	
	50歳～59歳	225	92	23	25	111	90	18	79	37	45	32	30	20	25	3	6	
		100.0%	40.9%	10.2%	11.1%	49.3%	40.0%	8.0%	35.1%	16.4%	20.0%	14.2%	13.3%	8.9%	11.1%	1.3%	2.7%	
	60歳～64歳	134	54	13	3	75	68	6	51	13	31	22	12	7	18	2	4	
		100.0%	40.3%	9.7%	2.2%	56.0%	50.7%	4.5%	38.1%	9.7%	23.1%	16.4%	9.0%	5.2%	13.4%	1.5%	3.0%	
65歳～69歳	182	76	16	14	103	67	20	75	19	32	31	21	12	23	1	6		
	100.0%	41.8%	8.8%	7.7%	56.6%	36.8%	11.0%	41.2%	10.4%	17.6%	17.0%	11.5%	6.6%	12.6%	0.5%	3.3%		
70歳～74歳	150	69	10	15	81	56	13	59	9	28	24	24	11	19	1	8		
	100.0%	46.0%	6.7%	10.0%	54.0%	37.3%	8.7%	39.3%	6.0%	18.7%	16.0%	16.0%	7.3%	12.7%	0.7%	5.3%		
75歳以上	244	94	12	18	114	107	19	106	28	59	26	23	20	26	1	19		
	100.0%	38.5%	4.9%	7.4%	46.7%	43.9%	7.8%	43.4%	11.5%	24.2%	10.7%	9.4%	8.2%	10.7%	0.4%	7.8%		
無回答	59	22	2	4	19	17	5	11	8	11	7	3	5	5	0	15		
	100.0%	37.3%	3.4%	6.8%	32.2%	28.8%	8.5%	18.6%	13.6%	18.6%	11.9%	5.1%	8.5%	8.5%	0.0%	25.4%		
地区	駅東側周辺	260	112	18	23	135	99	19	113	41	62	25	23	23	23	3	9	
		100.0%	43.1%	6.9%	8.8%	51.9%	38.1%	7.3%	43.5%	15.8%	23.8%	9.6%	8.8%	8.8%	8.8%	1.2%	3.5%	
	駅西側周辺	307	145	28	25	163	123	13	126	41	49	45	37	25	35	2	11	
		100.0%	47.2%	9.1%	8.1%	53.1%	40.1%	4.2%	41.0%	13.4%	16.0%	14.7%	12.1%	8.1%	11.4%	0.7%	3.6%	
	日出谷地区	308	146	32	24	163	116	23	127	44	63	39	25	18	42	2	12	
		100.0%	47.4%	10.4%	7.8%	52.9%	37.7%	7.5%	41.2%	14.3%	20.5%	12.7%	8.1%	5.8%	13.6%	0.6%	3.9%	
	坂田地区	263	117	27	17	133	81	21	107	29	86	32	36	20	34	3	8	
		100.0%	44.5%	10.3%	6.5%	50.6%	30.8%	8.0%	40.7%	11.0%	32.7%	12.2%	13.7%	7.6%	12.9%	1.1%	3.0%	
	加納地区	141	65	12	11	65	47	9	53	15	40	19	16	11	25	2	7	
		100.0%	46.1%	8.5%	7.8%	46.1%	33.3%	6.4%	37.6%	10.6%	28.4%	13.5%	11.3%	7.8%	17.7%	1.4%	5.0%	
川田谷地区	112	48	4	7	50	45	7	41	11	32	21	23	8	15	2	6		
	100.0%	42.9%	3.6%	6.3%	44.6%	40.2%	6.3%	36.6%	9.8%	28.6%	18.8%	20.5%	7.1%	13.4%	1.8%	5.4%		
無回答	65	26	1	5	27	22	5	14	8	13	7	3	6	6	0	13		
	100.0%	40.0%	1.5%	7.7%	41.5%	33.8%	7.7%	21.5%	12.3%	20.0%	10.8%	4.6%	9.2%	9.2%	0.0%	20.0%		

7. 回答者の属性

7. 回答者の属性

問－1 性別

男性が39.6%（577人）、女性が52.7%（768人）となっている。



クロス／性別

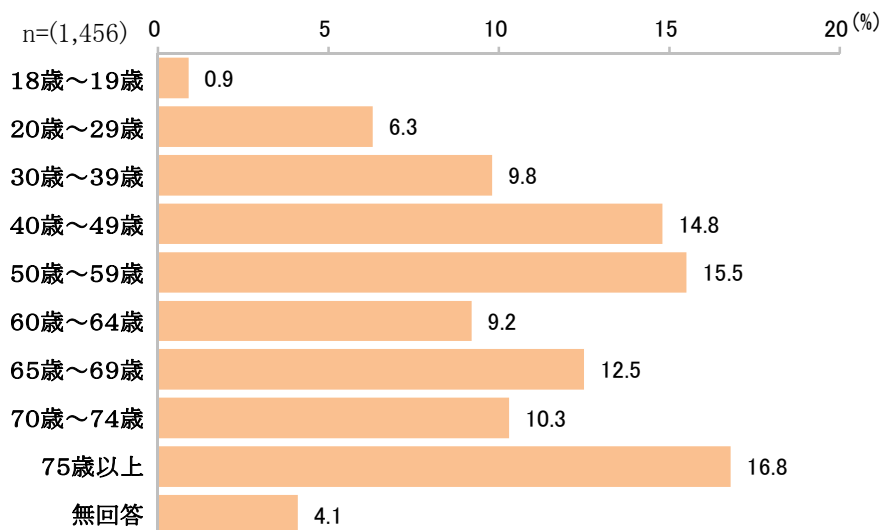
年齢で見ると、65歳～69歳では「男性」の割合が高くなっている。

地区で見ると、全地区において「女性」の割合が高くなっている。

		調査数 (n)	男性	女性	無回答
全体		1,456	577	768	111
		100.0%	39.6%	52.7%	7.6%
年齢	18歳～19歳	13	6	7	0
		100.0%	46.2%	53.8%	0.0%
	20歳～29歳	91	32	56	3
		100.0%	35.2%	61.5%	3.3%
	30歳～39歳	143	56	84	3
		100.0%	39.2%	58.7%	2.1%
	40歳～49歳	215	90	121	4
		100.0%	41.9%	56.3%	1.9%
	50歳～59歳	225	86	132	7
		100.0%	38.2%	58.7%	3.1%
	60歳～64歳	134	52	75	7
		100.0%	38.8%	56.0%	5.2%
	65歳～69歳	182	88	82	12
		100.0%	48.4%	45.1%	6.6%
	70歳～74歳	150	61	73	16
		100.0%	40.7%	48.7%	10.7%
	75歳以上	244	94	113	37
		100.0%	38.5%	46.3%	15.2%
	無回答	59	12	25	22
		100.0%	20.3%	42.4%	37.3%
地区	駅東側周辺	260	103	141	16
		100.0%	39.6%	54.2%	6.2%
	駅西側周辺	307	118	173	16
		100.0%	38.4%	56.4%	5.2%
	日出谷地区	308	126	160	22
		100.0%	40.9%	51.9%	7.1%
	坂田地区	263	111	135	17
		100.0%	42.2%	51.3%	6.5%
	加納地区	141	60	72	9
		100.0%	42.6%	51.1%	6.4%
	川田谷地区	112	43	60	9
		100.0%	38.4%	53.6%	8.0%
	無回答	65	16	27	22
		100.0%	24.6%	41.5%	33.8%

問－2 年齢

「75歳以上」が16.8%（244人）と最も高く、次いで「50歳～59歳」の15.5%（225人）、「40歳～49歳」の14.8%（215人）、「65～69歳」の12.5%（182人）、「70歳～74歳」の10.3%（150人）などの順である。



クロス／年齢

性別で見ると、男性では「75歳以上」、女性では「50歳～59歳」が最も高くなっており、次いで「40歳～49歳」となっている。

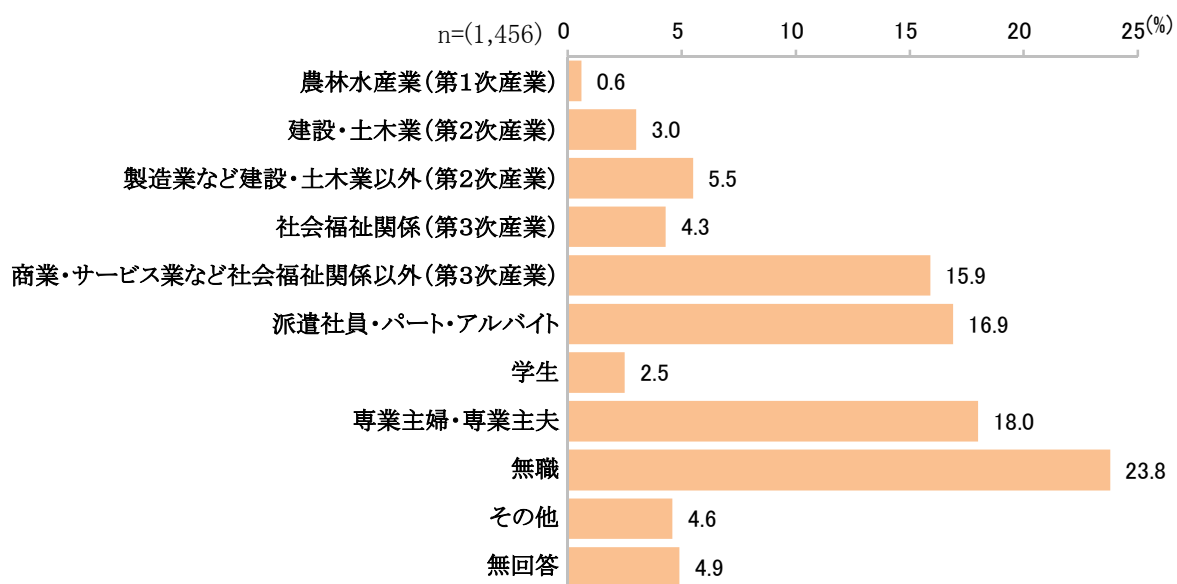
地区で見ると、駅西側周辺地区では「50歳～59歳」、日出谷地区では「40歳～49歳」、川田谷地区では「65歳～69歳」が最も高く、それ以外の地区において「75歳以上」が最も高くなっている。

		調 査 数 (n)	1 8 歳 ～ 1 9 歳	2 0 歳 ～ 2 9 歳	3 0 歳 ～ 3 9 歳	4 0 歳 ～ 4 9 歳	5 0 歳 ～ 5 9 歳	6 0 歳 ～ 6 4 歳	6 5 歳 ～ 6 9 歳	7 0 歳 ～ 7 4 歳	7 5 歳 以 上	無 回 答
全体		1,456	13	91	143	215	225	134	182	150	244	59
		100.0%	0.9%	6.3%	9.8%	14.8%	15.5%	9.2%	12.5%	10.3%	16.8%	4.1%
性別	男性	577	6	32	56	90	86	52	88	61	94	12
		100.0%	1.0%	5.5%	9.7%	15.6%	14.9%	9.0%	15.3%	10.6%	16.3%	2.1%
	女性	768	7	56	84	121	132	75	82	73	113	25
		100.0%	0.9%	7.3%	10.9%	15.8%	17.2%	9.8%	10.7%	9.5%	14.7%	3.3%
	無回答	111	0	3	3	4	7	7	12	16	37	22
		100.0%	0.0%	2.7%	2.7%	3.6%	6.3%	6.3%	10.8%	14.4%	33.3%	19.8%
地区	駅東側周辺	260	0	17	22	45	43	26	32	24	51	0
		100.0%	0.0%	6.5%	8.5%	17.3%	16.5%	10.0%	12.3%	9.2%	19.6%	0.0%
	駅西側周辺	307	8	17	31	42	59	30	34	31	54	1
		100.0%	2.6%	5.5%	10.1%	13.7%	19.2%	9.8%	11.1%	10.1%	17.6%	0.3%
	日出谷地区	308	2	24	32	48	40	32	42	39	48	1
		100.0%	0.6%	7.8%	10.4%	15.6%	13.0%	10.4%	13.6%	12.7%	15.6%	0.3%
	坂田地区	263	2	14	37	44	40	20	33	27	46	0
		100.0%	0.8%	5.3%	14.1%	16.7%	15.2%	7.6%	12.5%	10.3%	17.5%	0.0%
	加納地区	141	0	9	16	19	23	14	19	13	27	1
		100.0%	0.0%	6.4%	11.3%	13.5%	16.3%	9.9%	13.5%	9.2%	19.1%	0.7%
	川田谷地区	112	1	9	5	16	20	11	21	15	14	0
		100.0%	0.9%	8.0%	4.5%	14.3%	17.9%	9.8%	18.8%	13.4%	12.5%	0.0%
	無回答	65	0	1	0	1	0	1	1	1	4	56
		100.0%	0.0%	1.5%	0.0%	1.5%	0.0%	1.5%	1.5%	1.5%	6.2%	86.2%

7. 回答者の属性

問－3 職業

「無職」が23.8%（346人）と最も高く、次いで「専業主婦・専業主夫」の18.0%（262人）、「派遣社員・パート・アルバイト」の16.9%（246人）、「商業・サービス業など社会福祉関係以外（第3次産業）」の15.9%（231人）などとなっている。



クロス／職業

性別で見ると、男性は「無職」、女性は「専業主婦・専業主夫」が最も高くなっており、次いで男性では「商業・サービス業など社会福祉関係以外（第3次産業）」、女性では「派遣社員・パート・アルバイト」となっている。

年齢で見ると、18歳～19歳、20歳～29歳では「学生」、30歳～39歳、40歳～49歳、50歳～59歳では「商業・サービス業など社会福祉関係以外（第3次産業）」、60歳～64歳では「派遣社員・パート・アルバイト」、その他の年齢では「無職」が最も高くなっている。

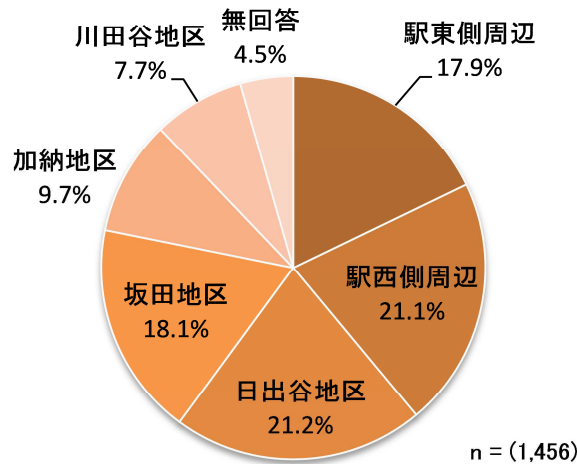
地区で見ると、駅西側周辺地区では「専業主婦・専業主夫」、川田谷地区では「派遣社員・パート・アルバイト」、それ以外の地区では「無職」が最も高くなっている。

		調査数（n）	農林水産業（第1次産業）	建設・土木業（第2次産業）	製造業など建設・土木業以外（第2次産業）	社会福祉関係（第3次産業）	商業・サービス業など社会福祉関係以外（第3次産業）	派遣社員・パート・アルバイト	学生	専業主婦・専業主夫	無職	その他	無回答
全体		1,456	9	43	80	63	231	246	37	262	346	67	72
		100.0%	0.6%	3.0%	5.5%	4.3%	15.9%	16.9%	2.5%	18.0%	23.8%	4.6%	4.9%
性別	男性	577	7	35	60	23	142	47	19	5	174	47	18
		100.0%	1.2%	6.1%	10.4%	4.0%	24.6%	8.1%	3.3%	0.9%	30.2%	8.1%	3.1%
	女性	768	1	5	18	39	81	190	17	244	128	17	28
		100.0%	0.1%	0.7%	2.3%	5.1%	10.5%	24.7%	2.2%	31.8%	16.7%	2.2%	3.6%
無回答		111	1	3	2	1	8	9	1	13	44	3	26
		100.0%	0.9%	2.7%	1.8%	0.9%	7.2%	8.1%	0.9%	11.7%	39.6%	2.7%	23.4%
年齢	18歳～19歳	13	0	0	1	0	1	1	10	0	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	7.7%	7.7%	76.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20歳～29歳	91	0	2	9	3	18	19	27	5	5	3	0
		100.0%	0.0%	2.2%	9.9%	3.3%	19.8%	20.9%	29.7%	5.5%	5.5%	3.3%	0.0%
	30歳～39歳	143	1	4	17	18	43	22	0	22	3	12	1
		100.0%	0.7%	2.8%	11.9%	12.6%	30.1%	15.4%	0.0%	15.4%	2.1%	8.4%	0.7%
	40歳～49歳	215	1	11	18	13	61	54	0	38	2	17	0
		100.0%	0.5%	5.1%	8.4%	6.0%	28.4%	25.1%	0.0%	17.7%	0.9%	7.9%	0.0%
	50歳～59歳	225	0	9	20	18	59	48	0	44	7	16	4
		100.0%	0.0%	4.0%	8.9%	8.0%	26.2%	21.3%	0.0%	19.6%	3.1%	7.1%	1.8%
	60歳～64歳	134	1	6	8	2	22	42	0	27	20	5	1
		100.0%	0.7%	4.5%	6.0%	1.5%	16.4%	31.3%	0.0%	20.1%	14.9%	3.7%	0.7%
	65歳～69歳	182	2	7	2	6	12	42	0	40	64	3	4
		100.0%	1.1%	3.8%	1.1%	3.3%	6.6%	23.1%	0.0%	22.0%	35.2%	1.6%	2.2%
	70歳～74歳	150	2	4	2	1	7	11	0	41	76	5	1
		100.0%	1.3%	2.7%	1.3%	0.7%	4.7%	7.3%	0.0%	27.3%	50.7%	3.3%	0.7%
75歳以上	244	2	0	2	2	8	7	0	45	168	6	4	
	100.0%	0.8%	0.0%	0.8%	0.8%	3.3%	2.9%	0.0%	18.4%	68.9%	2.5%	1.6%	
無回答		59	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	57
		100.0%	0.0%	0.0%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%	0.0%	96.6%
地区	駅東側周辺	260	0	6	12	11	51	51	4	46	65	10	4
		100.0%	0.0%	2.3%	4.6%	4.2%	19.6%	19.6%	1.5%	17.7%	25.0%	3.8%	1.5%
	駅西側周辺	307	1	7	15	14	50	49	16	71	67	14	3
		100.0%	0.3%	2.3%	4.9%	4.6%	16.3%	16.0%	5.2%	23.1%	21.8%	4.6%	1.0%
	日出谷地区	308	2	8	25	14	48	43	6	60	85	14	3
		100.0%	0.6%	2.6%	8.1%	4.5%	15.6%	14.0%	1.9%	19.5%	27.6%	4.5%	1.0%
	坂田地区	263	0	11	15	13	44	48	6	45	63	16	2
		100.0%	0.0%	4.2%	5.7%	4.9%	16.7%	18.3%	2.3%	17.1%	24.0%	6.1%	0.8%
	加納地区	141	3	4	7	6	23	28	2	23	34	8	3
		100.0%	2.1%	2.8%	5.0%	4.3%	16.3%	19.9%	1.4%	16.3%	24.1%	5.7%	2.1%
川田谷地区	112	3	7	5	5	13	27	3	16	26	5	2	
	100.0%	2.7%	6.3%	4.5%	4.5%	11.6%	24.1%	2.7%	14.3%	23.2%	4.5%	1.8%	
無回答		65	0	0	1	0	2	0	0	1	6	0	55
		100.0%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%	3.1%	0.0%	0.0%	1.5%	9.2%	0.0%	84.6%

7. 回答者の属性

問－4 居住地区

「日出谷地区」が21.2%（308人）で最も高く、次いで、「駅西側周辺」の21.1%（307人）、「坂田地区」の18.1%（263人）、「駅東側周辺」の17.9%（260人）、「川田谷地区」の7.7%（112人）などとなっている。



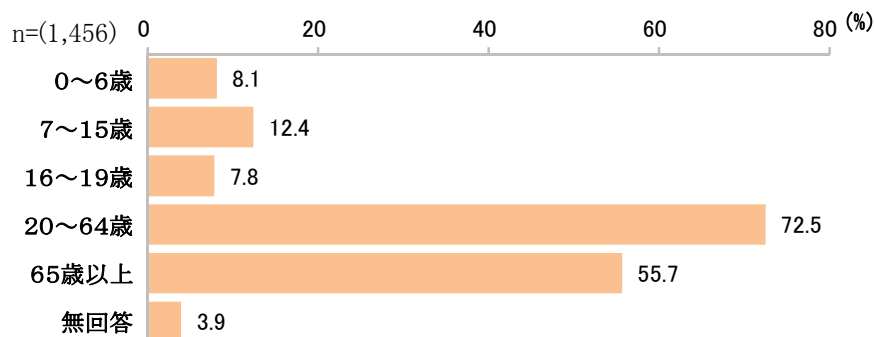
クロス／居住地区

性別で見ると、男性は「日出谷地区」、女性は「駅西側周辺」が最も高くなっている。年齢で見ると、18歳～19歳、50歳～59歳、75歳以上では「駅西側周辺」、30歳～39歳では「坂田地区」、それ以外の年齢では「日出谷地区」が最も高くなっている。

		調査数 (n)	駅東側 周辺	駅西側 周辺	日出谷 地区	坂田 地区	加納 地区	川田 谷地区	無回 答
性別	全体	1,456	260	307	308	263	141	112	65
		100.0%	17.9%	21.1%	21.2%	18.1%	9.7%	7.7%	4.5%
	男性	577	103	118	126	111	60	43	16
		100.0%	17.9%	20.5%	21.8%	19.2%	10.4%	7.5%	2.8%
性別	女性	768	141	173	160	135	72	60	27
		100.0%	18.4%	22.5%	20.8%	17.6%	9.4%	7.8%	3.5%
	無回答	111	16	16	22	17	9	9	22
		100.0%	14.4%	14.4%	19.8%	15.3%	8.1%	8.1%	19.8%
年齢	18歳～19歳	13	0	8	2	2	0	1	0
		100.0%	0.0%	61.5%	15.4%	15.4%	0.0%	7.7%	0.0%
	20歳～29歳	91	17	17	24	14	9	9	1
		100.0%	18.7%	18.7%	26.4%	15.4%	9.9%	9.9%	1.1%
	30歳～39歳	143	22	31	32	37	16	5	0
		100.0%	15.4%	21.7%	22.4%	25.9%	11.2%	3.5%	0.0%
	40歳～49歳	215	45	42	48	44	19	16	1
		100.0%	20.9%	19.5%	22.3%	20.5%	8.8%	7.4%	0.5%
	50歳～59歳	225	43	59	40	40	23	20	0
		100.0%	19.1%	26.2%	17.8%	17.8%	10.2%	8.9%	0.0%
	60歳～64歳	134	26	30	32	20	14	11	1
		100.0%	19.4%	22.4%	23.9%	14.9%	10.4%	8.2%	0.7%
	65歳～69歳	182	32	34	42	33	19	21	1
		100.0%	17.6%	18.7%	23.1%	18.1%	10.4%	11.5%	0.5%
	70歳～74歳	150	24	31	39	27	13	15	1
		100.0%	16.0%	20.7%	26.0%	18.0%	8.7%	10.0%	0.7%
	75歳以上	244	51	54	48	46	27	14	4
		100.0%	20.9%	22.1%	19.7%	18.9%	11.1%	5.7%	1.6%
	無回答	59	0	1	1	0	1	0	56
		100.0%	0.0%	1.7%	1.7%	0.0%	1.7%	0.0%	94.9%

問－5 同居家族（回答者含む）

「20～64歳」が最も高く72.5%（1,055人）、次いで「65歳以上」の55.7%（811人）、「7～15歳」の12.4%（180人）、「0～6歳」の8.1%（118人）、「16～19歳」の7.8%（114人）となっている。



クロス／同居家族（回答者含む）

性別で見ると、男性・女性ともに「20～64歳」が最も高くなっており、次いで「65歳以上」となっている。

年齢で見ると、18歳～19歳では「16～19歳」「20～64歳」、65歳～69歳、70歳～74歳、75歳以上では「65歳以上」、それ以外の年齢では「20～64歳」が最も高くなっている。

地区で見ると、全地区において「20～64歳」が最も高くなっている。

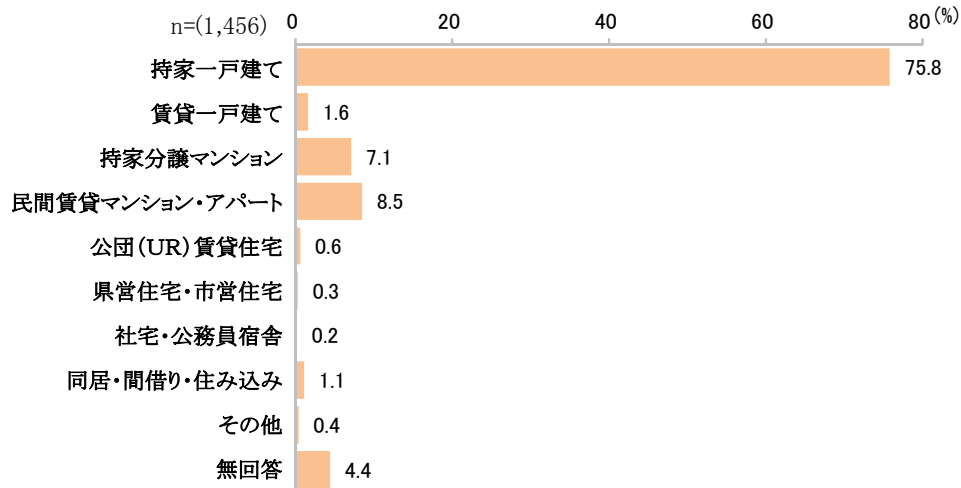
		調査数 (n)	0 ～ 6 歳	7 ～ 15 歳	16 ～ 19 歳	20 ～ 64 歳	65 歳 以上	無 回 答
性別	全体	1,456	118	180	114	1,055	811	57
		100.0%	8.1%	12.4%	7.8%	72.5%	55.7%	3.9%
	男性	577	40	72	44	422	331	12
		100.0%	6.9%	12.5%	7.6%	73.1%	57.4%	2.1%
性別	女性	768	74	102	66	587	405	24
		100.0%	9.6%	13.3%	8.6%	76.4%	52.7%	3.1%
	無回答	111	4	6	4	46	75	21
		100.0%	3.6%	5.4%	3.6%	41.4%	67.6%	18.9%
年齢	18歳～19歳	13	0	3	13	13	1	0
		100.0%	0.0%	23.1%	100.0%	100.0%	7.7%	0.0%
	20歳～29歳	91	13	4	12	91	18	0
		100.0%	14.3%	4.4%	13.2%	100.0%	19.8%	0.0%
	30歳～39歳	143	50	35	4	143	39	0
		100.0%	35.0%	24.5%	2.8%	100.0%	27.3%	0.0%
	40歳～49歳	215	37	89	36	215	54	0
		100.0%	17.2%	41.4%	16.7%	100.0%	25.1%	0.0%
	50歳～59歳	225	8	24	30	225	63	0
		100.0%	3.6%	10.7%	13.3%	100.0%	28.0%	0.0%
	60歳～64歳	134	5	2	6	134	58	0
		100.0%	3.7%	1.5%	4.5%	100.0%	43.3%	0.0%
地区	65歳～69歳	182	2	9	1	83	182	0
		100.0%	1.1%	4.9%	0.5%	45.6%	100.0%	0.0%
	70歳～74歳	150	2	2	4	54	150	0
		100.0%	1.3%	1.3%	2.7%	36.0%	100.0%	0.0%
	75歳以上	244	1	12	8	97	244	0
		100.0%	0.4%	4.9%	3.3%	39.8%	100.0%	0.0%
	無回答	59	0	0	0	0	2	57
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.4%	96.6%
	駅東側周辺	260	16	32	21	194	141	0
		100.0%	6.2%	12.3%	8.1%	74.6%	54.2%	0.0%
	駅西側周辺	307	27	36	32	241	174	1
		100.0%	8.8%	11.7%	10.4%	78.5%	56.7%	0.3%
地区	日出谷地区	308	31	38	26	224	176	0
		100.0%	10.1%	12.3%	8.4%	72.7%	57.1%	0.0%
	坂田地区	263	27	45	16	202	146	0
		100.0%	10.3%	17.1%	6.1%	76.8%	55.5%	0.0%
	加納地区	141	9	15	11	102	96	0
		100.0%	6.4%	10.6%	7.8%	72.3%	68.1%	0.0%
	川田谷地区	112	7	14	7	88	72	0
		100.0%	6.3%	12.5%	6.3%	78.6%	64.3%	0.0%
地区	無回答	65	1	0	1	4	6	56
		100.0%	1.5%	0.0%	1.5%	6.2%	9.2%	86.2%

7. 回答者の属性

問－6 住居形態

「持家一戸建て」が75.8%（1,103人）と最も高く、全体の7割以上を占める。

次いで「民間賃貸マンション・アパート」の8.5%（124人）、「持家分譲マンション」の7.1%（104人）などとなっている。



クロス／住居形態

性別で見ると、男性・女性ともに「持家一戸建て」が7割台と最も高くなっており、次いで「民間賃貸マンション・アパート」となっている。

年齢、地区、同居家族の年齢で見ると、いずれの年齢、地区、同居家族の年齢においても「持家一戸建て」が最も高くなっている。

		調査数 (n)	持家一戸建て	賃貸一戸建て	持家分譲マンション	民間賃貸マンション・アパート	公団(UR)賃貸住宅	県営住宅・市営住宅	社宅・公務員宿舎	同居・間借り・住み込み	その他	無回答
性別	全体	1,456	1,103	23	104	124	9	4	3	16	6	64
		100.0%	75.8%	1.6%	7.1%	8.5%	0.6%	0.3%	0.2%	1.1%	0.4%	4.4%
	男性	577	433	12	43	51	5	4	2	9	3	15
		100.0%	75.0%	2.1%	7.5%	8.8%	0.9%	0.7%	0.3%	1.6%	0.5%	2.6%
年齢	女性	768	588	11	59	66	4	0	1	7	3	29
		100.0%	76.6%	1.4%	7.7%	8.6%	0.5%	0.0%	0.1%	0.9%	0.4%	3.8%
	無回答	111	82	0	2	7	0	0	0	0	0	20
		100.0%	73.9%	0.0%	1.8%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	18.0%
地区	18歳～19歳	13	9	1	1	1	1	0	0	0	0	0
		100.0%	69.2%	7.7%	7.7%	7.7%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20歳～29歳	91	60	1	4	21	0	1	0	4	0	0
		100.0%	65.9%	1.1%	4.4%	23.1%	0.0%	1.1%	0.0%	4.4%	0.0%	0.0%
	30歳～39歳	143	100	3	2	29	3	0	1	4	0	1
		100.0%	69.9%	2.1%	1.4%	20.3%	2.1%	0.0%	0.7%	2.8%	0.0%	0.7%
	40歳～49歳	215	155	5	21	25	1	0	1	5	0	2
		100.0%	72.1%	2.3%	9.8%	11.6%	0.5%	0.0%	0.5%	2.3%	0.0%	0.9%
	50歳～59歳	225	172	5	29	13	1	1	1	1	1	1
		100.0%	76.4%	2.2%	12.9%	5.8%	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%
	60歳～64歳	134	111	1	9	8	2	1	0	1	0	1
		100.0%	82.8%	0.7%	6.7%	6.0%	1.5%	0.7%	0.0%	0.7%	0.0%	0.7%
同居家族の年齢	65歳～69歳	182	148	2	15	13	1	1	0	0	1	1
		100.0%	81.3%	1.1%	8.2%	7.1%	0.5%	0.5%	0.0%	0.0%	0.5%	0.5%
	70歳～74歳	150	127	4	10	7	0	0	0	0	1	1
		100.0%	84.7%	2.7%	6.7%	4.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.7%
	75歳以上	244	219	0	12	7	0	0	0	1	3	2
		100.0%	89.8%	0.0%	4.9%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	1.2%	0.8%
	無回答	59	2	1	1	0	0	0	0	0	0	55
		100.0%	3.4%	1.7%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	93.2%
	駅東側周辺	260	175	7	26	42	0	0	1	3	1	5
		100.0%	67.3%	2.7%	10.0%	16.2%	0.0%	0.0%	0.4%	1.2%	0.4%	1.9%
	駅西側周辺	307	183	3	72	33	9	0	2	4	0	1
		100.0%	59.6%	1.0%	23.5%	10.7%	2.9%	0.0%	0.7%	1.3%	0.0%	0.3%
地区	日出谷地区	308	270	8	2	19	0	2	0	4	2	1
		100.0%	87.7%	2.6%	0.6%	6.2%	0.0%	0.6%	0.0%	1.3%	0.6%	0.3%
	坂田地区	263	226	3	3	26	0	1	0	1	1	2
		100.0%	85.9%	1.1%	1.1%	9.9%	0.0%	0.4%	0.0%	0.4%	0.4%	0.8%
	加納地区	141	131	1	1	3	0	0	0	3	2	0
		100.0%	92.9%	0.7%	0.7%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	1.4%	0.0%
	川田谷地区	112	109	1	0	0	0	1	0	1	0	0
		100.0%	97.3%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%
	無回答	65	9	0	0	1	0	0	0	0	0	55
		100.0%	13.8%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	84.6%
同居家族の年齢	0～6歳	118	87	2	5	18	4	0	1	1	0	0
		100.0%	73.7%	1.7%	4.2%	15.3%	3.4%	0.0%	0.8%	0.8%	0.0%	0.0%
	7～15歳	180	148	4	15	8	0	1	1	2	0	1
		100.0%	82.2%	2.2%	8.3%	4.4%	0.0%	0.6%	0.6%	1.1%	0.0%	0.6%
	16～19歳	114	94	2	7	7	1	2	0	1	0	0
		100.0%	82.5%	1.8%	6.1%	6.1%	0.9%	1.8%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%
	20～64歳	1055	813	17	82	106	9	3	3	15	2	5
		100.0%	77.1%	1.6%	7.8%	10.0%	0.9%	0.3%	0.3%	1.4%	0.2%	0.5%
	65歳以上	811	695	9	50	32	1	1	0	13	5	5
		100.0%	85.7%	1.1%	6.2%	3.9%	0.1%	0.1%	0.0%	1.6%	0.6%	0.6%
	無回答	57	2	0	0	0	0	0	0	0	0	55
		100.0%	3.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	96.5%

8. 自由意見

問34 これからの桶川市のまちづくりについて、何かご意見やご提案（アイデア）、夢をお持ちでしたら、自由にご意見をお書きください。

自由意見の掲載方法について

- ・自由意見は、第五次総合振興計画後期基本計画における課題把握を行うために、同計画の項目別に記載しています（以下、施策別件数を記載したリストは第五次総合振興計画の項目となっています）。
- ・意見が多数あった項目については、主な意見を2～3件、掲載しています。
- ・原則、原文のまま掲載しています。ただし、個人等を特定できる情報については削除しています。
- ・一人の回答者が複数の項目について述べている自由意見のうち、可能なものについてはそれぞれを一つの意見として施策別に分けて掲載しています。

施策の大綱	施策	件数
1. だれもが主役の桶川をつくる【参画・協働】	101 協働の推進	11
	102 自主的活動の推進と交流促進	8
	103 男女共同参画社会の推進	2
2. 生きる力を育み次代に繋げる桶川をつくる【教育・文化】	201 就学前教育の支援・充実	0
	202 学校教育の充実	4
	203 青少年の健全な育成	5
	204 生涯学習・生涯スポーツの充実	32
	205 人権教育・啓発と平和の推進	0
3. 共に支え合いいきいきと暮らせる桶川をつくる【健康・福祉】	206 文化・芸術の振興・保存・継承	15
	301 健康づくりの推進・医療の充実	28
	302 子育て支援の充実	14
	303 高齢者施策の充実	22
	304 障害者(児)支援の充実	6
	305 地域福祉の推進	17
	306 自立した生活への支援体制の充実	2
4. 環境にやさしく安全・安心に住み続けられる桶川をつくる【市民生活】	307 ノーマライゼーションの推進	5
	401 地球温暖化対策の推進	2
	402 資源循環型社会の構築	9
	403 快適で衛生的な地域環境の創出	11
	404 防災対策の推進	8
	405 防犯まちづくりの推進	17
	406 交通安全対策の推進	20
5. みどりと調和した暮らしやすい桶川をつくる【みどり・都市基盤】	407 安全な消費生活の確保	0
	501 良好な住環境の創出と保全	28
	502 歩いて暮らせるまちの実現	133
	503 魅力あるまちづくりへの新たな取組	61
	504 都市計画道路の整備	16
	505 生活道路の整備・改善	39
	506 憩いの自然空間の保全と活用	9
	507 みどり空間の創出	43
6. にぎわいと活力ある桶川をつくる【産業】	508 治水対策の推進	6
	601 農業の振興	9
	602 工業の振興	8
	603 商業の振興	26
	604 観光の振興	33
7. 計画的で将来を見据えた桶川をつくる【行財政運営】	605 就労支援と勤労者福利厚生の実現	2
	701 計画行政の推進	37
	702 経営的な視点からの財政運営	16
	703 情報共有の推進	7
8. その他意見	704 広域行政の推進	10
合計		767

8. 自由意見

1. だれもが主役の桶川をつくる【参画・協働】

施策101 協働の推進

- 市と住民が協働参画 信頼関係を保ちより良い町作り 住み良い町創りに コンパクトでも人の流れを作り市民が幸せな笑顔で永久の道が歩ける様！！質素でも地味でもないように未来の大人子供に ちからと税金を！！注いで努力を！！惜しまないで下さい。(男性／75歳以上)
- 今回のアンケートだけでなく、これからは住民と市との意見交換会を定期的に行うなど、住民の日頃の疑問や行政に対する意見、要望等を聞く場を設けるとともに、市行政、執行部の考えも同時に示していくべき。(交換の場所も例えばマイン3階の広場)(男性／65歳～69歳)
- 今後の市の目標について、日本国内はもとより、広く世界の町の取り組み方に目を向け、研究、提言するプロジェクトを有識者、市民と共に立ち上げる。(男性／75歳以上)

施策102 自主的活動の推進と交流促進

- 休日に遠出したり、車で近隣の市へ出かける人が多いです(娘の保護者の話)もっと、市の公園のアスレチックの充実や月に一度、お兄さんお姉さんが人を集めて遊べるような機会があれば、市内でも交流が進むと思い、希望します。(女性／30歳～39歳)
- 趣味、年齢など多様な傾向にあった集いのできる場がもっとあったらいいなと思う(女性／70歳～74歳)
- 留学生をもっと受け入れて交流を深めて語学を高めるべき。又は留学させて海外に桶川の良さ、住みやすさをアピールして暮らしてもらえる街づくりを目指す。海外の人とのコミュニティーを創造する事が子供達に必要と考える。(男性／30歳～39歳)

施策103 男女共同参画社会の推進

- 子供の医療費や教育費を支援しても、子供の数が増える事に、あまりつながらないと思う。子供を持つ女性が働き続けられると思えるような町に…(女性／60歳～64歳)
- 一人一人を大切にする町が出来たら良いですね(女性／70歳～74歳)

2. 生きる力を育み次代に繋げる桶川をつくる【教育・文化】

施策202 学校教育の充実

- 子供の教育環境に力を入れて欲しいです。公立の中高一貫校など、質の高い教育を保護者の教育費をかけずに学べる環境を作ってほしいです。また、一人暮らしの高齢者が寂しくないように、食事や介護等のサポートを充実させるべきだと思います。(女性／40歳～49歳)

施策203 青少年の健全な育成

- 子供が幸せになれる町にしてほしい(男性／30歳～39歳)
- 道ですれちがっても互いに(知らない人)でも挨拶が出来て、子供達も自然に遊べる環境になれば良いのですが、知らない人となると、ついにはらみつけたり、誰この人、誰この子とつくなる、そんな事がなくなって出会った人達と気軽に話せる日、又子供が一人で安全に遊べれば良いのですが、それはまた夢の夢でしょうね。親と子供の性格が似ているから無理はないのですが出来たらそのような日がきたら良いなあと思っています(女性／50歳～59歳)

施策204 生涯学習・生涯スポーツの充実

- どの年代の人も学習できるスペースを今まで以上に充実してほしいと思います。(男性／20歳～29歳)
- 城山公園のような自然もあり、スポーツを楽しむグラウンドもある、家族全員で行っても楽しめる施設が欲しい(特にグラウンドが欲しいです)(女性／40歳～49歳)
- 日出谷地区にぜひ公民館を作っていただきたいと思います。西側には川田谷公民館しかなく、サークル活動もいまいちだと思っています。東側は活発で、駅の常設展示場にいつも何かしら展示されています。公民館を中心に人々のコミュニティが計られ、まちづくりに発展していくと思います。(女性／60歳～64歳)

施策206 文化・芸術の振興・保存・継承

- 伝統と歴史のある桶川宿としての町づくりを行ってもらいたい。また、充実した公園、図書館といった、こどもたちが様々な可能性を発見できる場を提供してもらいたい。桶川市で育ったこどもが有名になり(これは桶川市の充実した公共施設で育まれた能力によって)、その人が胸を張って地元が桶川だと言えるようなまちづくりを期待しています。(男性／20歳～29歳)
- 文学館は立派な施設なので、有名な作家の講演会を開いてほしい(もっと活発に)(男性／65歳～69歳)
- 東口駅前を整備して、他県、他市から来た人たちが「歴史を感じる街だった」とか「美しい街だった」とかの感想を持ってくれるようなまちでありたいと思います(女性／65歳～69歳)

3. 共に支え合いいきいきと暮らせる桶川をつくる【健康・福祉】**施策301 健康づくりの推進・医療の充実**

- 大きな病院の誘致(市内で産婦人科がない等、大切な検査が出来ないため市外の病院にたよるしかない。)(女性／65歳～69歳)
- だんだん桶川市が便利になってきて嬉しいです。ありがとうございます。病院、特に産婦人科や総合病院など生活していたら必ず使う場所が少ないと思います。安心して桶川で子を産み、育てられる環境が必要だと思います。大きな病院も近隣の総合病院まで行かなければならないのは高齢者にとっても負担が大きいと思います。すぐに解決できる問題ではありませんが、これからも桶川市に住み続けたいので、ご検討いただければと思います。今年も駅前のイルミネーション楽しみにしています。(男性／20歳～29歳)
- 10年後は高齢化が一層進むため充実した医療機関が必要になると思われる。(男性／65歳～69歳)

施策302 子育て支援の充実

- 子育て支援など不妊などの医療費助成など 北本市の様に力を入れて欲しい。(女性／30歳～39歳)
- 子育て世代はお金がかかるので、北本市のようにおむつの無料化を是非お願いしたいです。市内在住の子育て世代の皆さんもそう話していて、引っ越しを考えている人も北本市はおむつが無料なのでそちらに移住しようかと話している人も多数います。ご検討の程、宜しくお願い致します。(女性／30歳～39歳)

8. 自由意見

施策303 高齢者施策の充実

- 一人暮らしの高齢者が体調が悪い時、バスを利用すればバス停でかさをもてない タクシーは料金の問題、ご近所に病院がない といった声をよく耳にします。これからますます増えていくであろうそのような問題を解決してほしい（女性／50 歳～59 歳）
- 増加するシルバー年代の活用のシステム化、ルール化を考えてボランティア活動を利用する。（男性／75歳以上）
- 高齢化にともない、空家の増加、又は一人暮らしの老人が増え、一軒家などの管理が不十分な家が多くみられるようになりました。環境の面、防犯の面からも、ある程度の行政介入が必要ではないか。又、一人暮らしで寝たきりの家などはケアマネをせめてとなりの家などのコミュニケーションをはかることも必要ではないか。高齢になる程意志の疎通が難しくなり、近隣とのコミュニケーションが薄くなり一方通行になりがちである。長く自宅で一人暮らしを望むのであれば、そういうケアプランも必要ではないか。（男性／75 歳以上）

施策304 障害者(児)支援の充実

- 障がい者の人達がくらすグループホームの充実を願います。（女性／50 歳～59 歳）
- 特別支援学校の高等部に在籍中の子どもがいます 桶川市内には通所事業所が少なく、その上受け入れ予定も少なくとても困っています。又、子どもにとって開設から長いところは、利用者さんの年齢が高く、新卒で通所するにはかなりのストレスになります。桶川市でも社協等で新しい通所事業所を作っていただきたいと思います。しかしすぐには難しいと思うので、地域活動支援センターである「さといも」を充実していただければいいかと思います（特に設備：建物）※実習に行きましたが、他の所と比べ、指導員さんの支援の質が良く、よい活動をしていると思います。（女性／50 歳～59 歳）
- 高齢者施設は増加しているのですが、障害者（児）施設の建設が計画されていない現状、不満に思っています。学校卒業後、就労施設が足りていない為行き場がない人が多くいます。障害者（児）の方々に優しく思いやりのあるまちづくりを願っています。（男性／18 歳～19 歳）

施策305 地域福祉の推進

- 子どもや高齢者、障害のある方が住みやすい環境となるようサービスの充実を希望します。（金銭的な補助や施設の充実）保育園を充実させ確実に親が働きに出られる事で経済も活発になり、税収入を増加すると思います。毎日の「生活」が生きやすい環境で過ごせるようなサービスを希望します。（女性／30 歳～39 歳）
- 桶川市で住み始めてから 3 年になりますが、家族で「引越して来て良かった」と話をしています。二世帯で住んでいますが全員（子供 2 人以外）仕事をしているので地域活動になかなか参加できませんが、これから年を重ねていくうえでもっと住みやすい街になってほしいと思います。我が家近所はお年寄りが多いですが、子供達に声をかけて下さったり、お年寄り（一人暮らし）への声かけをしている様子を見て「なんてすばらしい」と思っています。もっともっと良い街になる様協力していきたいです。（女性／50 歳～59 歳）
- 赤ちゃんから高齢者まで安心して暮らせるまちであってほしい。若者が、もし仕事などで桶川市を出ても、また戻ってきたいと思えるようなまちであってほしい。（女性／20 歳～29 歳）

施策306 自立した生活への支援体制の充実

- 各人が自立しようとする気があるか、ないかだと思う。他力本願はよくないのではないでしょう
か（男性／75歳以上）

施策307 ノーマライゼーションの推進

- 道路をもっと整備してほしい。自転車で安全に通れる道路、車イスでも不便なく通れる道
路 上尾から桶川、桶川から北本 境界が道路で分かる感じがはっきりする。自転車に
乗って、車イスに乗って、桶川を周って見て下さい。危険な所が多く、高齢者、子供達に
優しい街とは言えないと思う。（女性／40歳～49歳）

4. 環境にやさしく安全・安心に住み続けられる桶川をつくる【市民生活】**施策401 地球温暖化対策の推進**

- 温暖化対策として100坪以上の緑地へ補助金を出す事。（男性／65歳～69歳）

施策402 資源循環型社会の構築

- ごみ分別を至急改善して欲しい。（男性／40歳～49歳）
- ゴミの出し方指導。（男性／65歳～69歳）

施策403 快適で衛生的な地域環境の創出

- 市民全員が町をきれいに心がけてほしいと思います。（女性／65歳～69歳）
- 駅周辺の喫煙禁止ゾーンは決められているが、子供の通学路で朝、喫煙をしながら歩く人が多
い。子供は通学路なので、避けることが出来ず。駅近くまで同じ足どりで歩かれることもあり
不快です。（女性／40歳～49歳）
- 下水道全域に整備をお願いします。負担が大きいです。（女性／30歳～39歳）

施策404 防災対策の推進

- 企画、整理を20年、30年後と腰を据えじっくり考え防災に強い町づくりを企画してほしい。（鴨
川一丁目など歩くと道に迷ってしまう。災害など考えるとおそろしい）（男性／70歳～74歳）
- 自然災害、地震や河川の氾濫などに対する消防活動や対策など充実していただきたいと思っ
ています。安全で安心なまちづくりをより進めていただきたいです。（男性／50歳～59歳）
- 線路が近く、防災放送が流れているときに電車が通ると何を言ってるのか分からないときがあ
ります。そのへんを何か配慮していただけると嬉しいです。（女性／20歳～29歳）

施策405 防犯まちづくりの推進

- 防犯カメラの設置、徐々に増やして欲しいです。（男性／65歳～69歳）
- 駅を少しはなれると、道路の街灯が暗くなり、歩いていると不安になります。特に駅西側に感
じます。もう少し明るくなる様、是非お願いします。（女性／年齢無回答）
- 不審者が多いイメージがあり、夜道を歩くことが怖い。巡回を増やす等の防犯対策や外灯を増
やす等してほしい。（女性／20歳～29歳）

8. 自由意見

施策406 交通安全対策の推進

- 交通に関するお願いのようになりますが、カーブミラー等の、わかり良い見える所であれば良い。木の枝など草などよごれた曲がった物等で多数有り。(男性/75歳以上)
- 東口駅前通りを早く広くしてほしい。バスが通りやすくしてほしい。安全のため。(性別無回答/年齢無回答)
- 自転車、歩道の区別をし、高齢化が進む中、免許証返却など、自転車利用者が多くなって行く社会になって行く事と思う。現実には自転車がふえていると思う。又、自転車による事故のニュースなどで耳にする。自転車、歩道での事故のない町づくりを提案する(現実車道を通行するのは非常にあぶなく、こわくて自転車では来れない。)(男性/70歳~74歳)

5. みどりと調和した暮らしやすい桶川をつくる【みどり・都市基盤】

施策501 良好な住環境の創出と保全

- これからの子供達が、夢と誉を持って生活できる自然と生活しやすい街になって欲しい 住み始めた頃に較べると随分便利になってきたと思ってます 桶川歴40年近く (女性/65歳~69歳)
- 子どもから大人まで、皆で仲良く生活して行けるような環境が整い、危険度が無い町で、美しい空気と水に恵まれ、太陽の陽だまりの中で笑顔で暮らせるよう、努力して働く事が大切だと思います。緑豊かで美しい町を、継続して頂きたいです。(女性/60歳~64歳)
- 新しく作るのも大切とは思いますが今のままでの整備をするだけでもきれいな街になると思います。空き家やひとり暮らしの方等の家の整備をしていただけでもきれいな街作りになると思います。税金の使いみち、高齢者の為にお金を使いすぎるのも考えもので、国や市に頼り過るのではなく自己をもっと責任を持てるように教育して欲しい。もっと自己責任を持つことの大事さを広めて欲しい。(性別無回答/65歳~69歳)

施策502 歩いて暮らせるまちの実現

- 桶川駅東口の整備を早急に進めないと子供と歩いていても危なくて安心して通行できない。(男性/30歳~39歳)
- 駅前の開発をしっかりとやってほしい。駅付近に魅力的なお店が何もない。東口の道路がせまく、車の通りも多い為、小さな子供が一人でも安心して歩けるよう、歩行者と車の境をもう少しはっきりした方が良いと思う。(女性/20歳~29歳)
- 駅東口にエレベーターがないのは非常に不便。子供、お年寄り、障害者にとって優しくない駅である。エスカレーターをいちいち操作して上に移動させる手間と人員のことを考えると早急に駅の改築を希望。また、くだりホームの階段がせまいなどの不満もあり、いわば桶川市の顔ともいえる駅としてはどうかと思う。(女性/50歳~59歳)

施策503 魅力あるまちづくりへの新たな取組

- 桶川駅東口については、駅前通りだけでなく、中山道についても整備を進めるべき。上尾と北本にはさまれて、桶川だけがとり残されてしまっている。(女性/30歳~39歳)
- 駅周辺に住んでいるので、生活環境は恵まれていると思います。ですが、少し駅から離れるとバスの本数が少なかったり、商業施設が少なかったりと不便な面が目立つように思います。バ

スの充実や施設などがもっと増えてくれると、より住みやすいまちになると思います。また、観光するところがあまりなく、紅花のシーズンでない時期に何かイベントなどがあるともっと魅力的なまちになると思います（ざっくりとしていてすみません）。桶川市がより魅力的になるよう、心から応援しております！（女性／18歳～19歳）

- 東京的思考はすてて、ベッドタウン的都市作りに専念して欲しい。落ち着いた田園的風景があり、安心してそこから仕事場にゆったりと通勤出来、人と人が会話しながらショッピングが出来る店舗があり、交通事故が少なく、子供達が安心して遊べる空間があるまち。カントリー・タウンに徹して欲しい。ビッグ・シティはいらない。（女性／75歳以上）

施策504 都市計画道路の整備

- 東西に2つのインターチェンジを持つ利便性はもう少し着目されて良いと思う。ハブ的な役割を担う町というのもありかと。一方、観光はもう少しひとひねりできる気はする。中山道の宿場としては上尾より格上のハズなので。（男性／40歳～49歳）
- 圏央道の2つのインターがあるので、周辺地域の開発を進めるべき。
公園が少ないので住宅地近にも整備する→人口減を防止（男性／65歳～69歳）
- 桶川駅周辺の道路整備、狭い道の一方通行化、歩道の設置、下水道の整備など、インフラの見直しを行ってほしい。都市計画税が有効に活用されていない。（男性／60歳～64歳）

施策505 生活道路の整備・改善

- 駅前の整備をもっとしっかりしてほしいです。また、自転車での移動が不便なので、自転車用道路も増やしてほしいです。（女性／18歳～19歳）
- 駅周辺や生活道路の道幅が狭く、徒歩も自転車も車も危険極まりない。タクシーやバスの運転も荒いので、安心して外出出来る道路整備を引き続きお願いします。西と東をつなぐバス路線の運行を願う。特に12号線（ベニバナウォークや市役所、県央病院付近、坂田交番の辺りを川越からモラージュ菖蒲まで）1本でつないで欲しいです。（女性／30歳～39歳）
- 10月にあった台風で冠水になった地域に障害者施設や子供の療育施設があり、桶川市は弱い人たちに対しての施設の場所や安全面をよく検討して頂きたい。桶川市内の道路の劣化はひどいと思います。いろいろな場所で道路の車線が見えづらく運転もしにくいと感じました。（女性／年齢無回答）

施策506 憩いの自然空間の保全と活用

- もっと自然を残し、鳥などの生き物が安心して暮らせる環境作りをして欲しいです。近所でも林がどんどんなくなり、ノラ猫が住宅地に何匹も来ています。自分は動物が好きなので、かわいそうに感じます。かわいがると、近所の付き合いも悪くなってしまうので、悩んでいます。住宅地ばかり増やして、自然をなくさないでもらいたいです。（女性／30歳～39歳）
- 川田谷地区など緑が残されている。自然環境を生かした緑の街作りに力を入れてほしい。西側大通りは多くの市民の方がウォーキングなどを楽しまれています。街路樹の充実を望んでいます。（女性／65歳～69歳）
- 時代と共に様々なものが進化しています。何かを得れば、何かを失う…というのは致し方ない点もあります。アパートが建設されて桜の木が無くなり、季節を感じていたカエルやヒグラシ

8. 自由意見

の声は消えました。道は良くなったが、バスやトラックで地震のような振動も日々有ります。日々刻々と変化が激しい平成です。デジタルばかりよりアナログの良い点も有り。古い物も今後共に共存して活かせる桶川のまちの形があってほしいと思います。(女性／40歳～49歳)

施策507 みどり空間の創出

- ウォーキング・散歩がしたくなる水のある大きく美しい公園がべにばなウォークの近くにあるとうれしいです。活気のある場所を集約して作り、図書館等もあると良い。少ない税金であつちもこつちもというのは無理なので、1ヶ所に集中して市民が集える場所を作って欲しいです。(女性／50歳～59歳)
- 桶川市は住み良い街と思っています。あまり大きな変化も望んでいません。近くに自然を残した公園はほしいと思います。(女性／60歳～64歳)
- この20年間の変化は目を見張るものがあります。良い点は、道路が整備され新しい家が増えた為、桶川全体に若い人が、子供達が、生活に活気を与えてくれています。悪い点は、開発と同時に緑が無くなり、もっと自然の豊かな静かでいつまでも子供達が大人になっても住んでいたという希望のある街づくりが大切だと思います。もう少しデザインのある、本物の街造りをお願いしたいと思います。(女性／70歳～74歳)

施策508 治水対策の推進

- 川田谷の江川が、台風などで大雨になるとすぐ通行止めになってしまいます。近くに消防署があるので、ポンプ車で水を吸い込むことって出来ないのでしょうか？(女性／50歳～59歳)
- 大雨の時の土地の低い所の整備を冠水対策をしていただきたい。水道管の老朽化しているので早く改善させて下さい。たびたび破裂して迷惑してますし水がもったいないです。(女性／60歳～64歳)

6. にぎわいと活力ある桶川をつくる【産業】

施策601 農業の振興

- 地域を大切にする市としての桶川市ファーストを推進。具体的には地産地消。(女性／60歳～64歳)
- 市街化調整区域の道路整備について、計画的に考えていただきたい。農地（特に畑）の耕作放棄地が増えるなか、規制緩和による土地利用方策の検討が必要なのは。(男性／65歳～69歳)
- 休耕地が多くみうけられます。観光農園とか市民に活用してもらうとか、もっと利用してほしい。草ぼうぼうの畑を見ると気持ちがさびしくなる。だったら花の種を蒔いて桶川を訪れる人に見ていただいて、「桶川に行ったらあちこちに花が咲いていて綺麗だったよ、又行って見たいね」とか何か良い方法はないでしょうか？(性別無回答／65歳～69歳)

施策602 工業の振興

- 圏央道インターが桶川には2ヶ所あり、アクセスの良さを生かし企業誘致と工業団地の造成事業の充実を図る。税収と町の活性化が望める。(男性／70歳～74歳)
- 県央動が開通して、流通の範囲が拡大されました。工業団地の開発するか、大きな企業の製造

所があれば、多大な利益が市に入り、うるおうと思います。その益で市民に還元されるのが理想ですが…（男性／60歳～64歳）

- 上尾道路周辺の開発、利用が重要と考えます。大型商業施設の誘致による活性化や圏央道の利便性を活かして、工場や物流センターを誘致するなど、今後の桶川市の発展には欠かせない重要な道路、地域と考えます。同時に周辺地域への交通アクセスの整備、特に公共交通機関の（バスになると思いますが）拡充が必要です。（男性／40歳～49歳）

施策603 商業の振興

- 駅前周辺の商業機能の充実を希望します。また、医療機関を充実させ安心して暮らせる街づくりをお願いします。（女性／40歳～49歳）
- 街中のシャッターが締まっている店が多くなった。持主と交渉し安く借り上げ、企業家に呼び掛け商店街の活性化を図る。（男性／70歳～74歳）
- 商業施設を充実させ、活気ある街づくりをしてほしい。べにばなウォークの3Fに映画館を作って若い人達が集まるようにしたり、近所に少ないスポーツ用品店やホームセンターをすることで他の市に出て買い物しなくてもよくなる。（女性／40歳～49歳）

施策604 観光の振興

- 駅前東口の道路の整備、道の駅で市内で作った農作物販売、べにばなGOで観光地めぐり、高齢者の働く場所を増やす、近辺市にないイベントを催す、映画の舞台に使ってもらう、中仙道を宿場町一色に統一して町づくりをする（女性／40歳～49歳）
- もっとオケちゃんを活用してほしい。（案内標示や啓発ポスター 学校や公共施設で使うものなど）（女性／50歳～59歳）
- 交流人口を増加させようと観光に力を入れる自治体が増えているが、桶川には適していないと思う。

桶川は住宅地の質や教育サービス等に力を入れ、定住人口を確保していくべきではないかと思う。桶川は通勤や買い物の利便性が良く、「住みやすい街」という印象が強い。「住みやすさ」に注目し、まちづくりを進めていくべきではないか。（男性／20歳～29歳）

施策605 就労支援と勤労者福利厚生の実施

- 桶川市だけで医療機関・買物・雇用（働くによる収入）が良い循環が必要（女性／60歳～64歳）
- 若い方の働く場所確保（パートや派遣でなく安定した就業体制）ここから全てが始まると思います。（女性／65歳～69歳）

7. 計画的で将来を見据えた桶川をつくる【行財政運営】

施策701 計画行政の推進

- 現状では市の人口は減少してゆくとと思われる。市内の市街化調整区域を解除し住宅地をふやし、人口増加に努め、交通便を良くし、商業施設、工業施設の増加が必要と思う。（男性／年齢無回答）
- 夢はないが、行政は謙虚に行うべき。今は少なくなったが、未だ上から目線の職員がいる。こ

8. 自由意見

の様なアンケートを行う事は少し改善されてきている証拠で良い事 上から目線からではなく謙虚に『町づくり』を推進していただきたい。(男性／65歳～69歳)

- スピード感のある行政を期待します。待っているだけでは市民も期待しなくなります。(女性／50歳～59歳)

施策702 経営的な視点からの財政運営

- 桶川市は財政的に苦しい状況にあります。法人税を増やすため公害の出ない企業を誘致して財政豊かな市にしていきたいと共に市職員の給料も歳入に見合ったものにして下さい。(女性／70歳～74歳)
- 市民が求めていることを正確に把握して、税金を有効に使って欲しいです。現状では、市の施策と市民の要望は乖離していると感じています。(女性／30歳～39歳)
- 行政の運営において、経営的な視点が欠けており、そのことが公共サービスの低下、財政の悪化につながっているのでは、という視点で問題点の整理と対策が必要だと思います。このようなアンケートの結果も縦割りの的に扱うようであればあまり意味がないように思います。(男性／40歳～49歳)

施策703 情報共有の推進

- 「広報おけがわ」の内容を若い人が見てもっと興味のもてるものにして欲しい。「議会だより」も質問に対して、答えをはっきりして欲しい。(期日を明記など) 東口の開発のスピード化を計って欲しい。(女性／20歳～29歳)
- 提案(要望)…情報の共有化と積極的な広報(発信)例えば…東部工業団地の池に設置されている水中ソーラーパネルの効果は～費用対効果の程は といったものを知りたいと思う。広報「おけがわ」について…道路拡幅工事市道〇〇号線(〇〇通り)等 とあるが、もっと具体的に表してくれると助かる。例えば〇〇小学校北側の通り等と… 見る人の立場に立って作成して頂けると身近で分かり易いと思います。(男性／65歳～69歳)

施策704 広域行政の推進

- 上尾、桶川、北本、伊奈が合併し埼玉で一番住みやすい町へ。(男性／65歳～69歳)
- 観光資源として。川越をうまく利用して考えること(桶川ではどう見ても観光事業は無理だと思う)(男性／75歳以上)
- 上尾市、北本市など近い市で防災など連携い！(男性／50歳～59歳)

8. その他意見

その他意見

- 若い人がどんどん活動できるような市になって欲しいと思います。(年配者ばかりが中心になっているような街づくりはいらない)(女性／50歳～59歳)
- 始発をもっと早い時間から運行して欲しい。また、高崎線だけでなく複合にして欲しい。(女性／20歳～29歳)

参考資料

依頼文及び調査票

桶川市のまちづくりについて ご意見をお聞かせください

市民意識調査へのご協力のお願い

平素から市民の皆様には、市政にご理解とご協力を頂き、誠にありがとうございます。

桶川市では、平成23年に策定した第五次総合振興計画に掲げたまちの将来像「みんなでつくり 育む 活気あふれる交流拠点都市 おけがわ」の実現に向け、総合的かつ計画的なまちづくりを進めております。このうち、平成32年度を目標年次とした後期基本計画については、策定から1年半が経過したことから、計画の進行状況を把握するとともに、平成33年度から始まる次期計画の策定に向けた基礎資料とするため、このたび、市民意識調査を実施することにいたしました。

この調査票は、桶川市に住民登録をされている18歳以上の市民3,000名を無作為に抽出し、お送りしています。

なお、この調査票は統計的に処理し、目的以外には利用いたしません。

ご多用のところ誠に恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。

平成29年10月 桶川市長 小野 克典

ご記入にあたってのお願い

- あて名のご本人がご自分の考えでお答えください。なお、ご本人が記入できない場合は、ご家族などがご本人のお考えを聞きながらご記入ください。
- ご記入は、黒のボールペンまたは濃い鉛筆でお願いします。
- 選択する○の数や、次の問への進み方にご注意ください。
- この調査票にご記入いただきましたら、同封の返信用封筒に入れ、

11月6日（月）まで に、切手を貼らずにご投函ください。

- 調査票及び封筒には、住所・氏名をお書きにならなくて結構です。
- ご不明な点がございましたら、次のお問合せ先までお問合せください。

<お問合せ先>

桶川市役所 企画財政部 企画調整課
〒363-8501 埼玉県桶川市大字上日出谷936番地の1
電話：048-786-3211（内線：1225）
FAX：048-786-9866
E-mail：kikaku@city.okegawa.lg.jp

I 住みやすさや生活環境、定住意向についておたずねします

問1 あなたは、今住んでいる桶川市を住みよい所であると思いますか。あてはまる番号1つに○印をおつけください。

1. 住みよい 2. どちらかといえば住みよい 3. ふつう	4. どちらかといえば住みにくい 5. 住みにくい 6. わからない
--	--

問1-1 「1.住みよい」「2.どちらかといえば住みよい」を選んだ理由として最も近いものは何ですか。(○は2つまで)

1. 自然環境がよい
2. 道路の状況がよい
3. 都市基盤施設や公共施設が充実している
4. 住宅(生活)環境がよい
5. 通勤、通学、買い物の便がよい
6. 子どもの教育環境がよい
7. 地域コミュニティがよい
8. 住み慣れている
9. 騒音、振動、大気汚染などの公害がない
10. 災害の心配が少ない
11. 商売や事業がしやすい
12. 防犯面で安全・安心である
13. 高齢者に対する支援が充実している
14. 医療機関が充実している
15. 障害者に対する支援が充実している
16. 文化活動の内容が充実している
17. その他 ()

問1-2 「4.どちらかといえば住みにくい」「5.住みにくい」を選んだ理由として最も近いものは何ですか。(○は2つまで)

1. 自然環境がよくない
2. 道路の状況がよくない
3. 都市基盤施設や公共施設が充実していない
4. 住宅(生活)環境がよくない
5. 通勤、通学、買い物に不便
6. 子どもの教育環境がよくない
7. 地域コミュニティがよくない
8. 住み慣れていない
9. 騒音、振動、大気汚染などの公害がある
10. 災害が心配である
11. 商売や事業がしにくい
12. 防犯面で不安を感じる
13. 高齢者に対する支援が充実していない
14. 医療機関が充実していない
15. 障害者に対する支援が充実していない
16. 文化活動の内容が充実していない
17. その他 ()

問2 あなたは、次に示す桶川市の生活環境について、どのように感じていますか。それぞれの項目について、あてはまる番号1つに○印をおつけください。

	満足している	どちらかといえば満足している	ふつうである	どちらかといえば不満である	不満である
(1)地域社会について					
ア. 近所づきあいや地域のつながり	1	2	3	4	5
イ. 自治会・町内会などの地域活動	1	2	3	4	5
ウ. 子どもを産み、育てる場所として	1	2	3	4	5
エ. 高齢者が生活する場所として	1	2	3	4	5
(2)教育・文化について					
オ. 図書館や公民館などにおける社会教育活動	1	2	3	4	5
カ. 文化・芸術活動	1	2	3	4	5
キ. スポーツ・レクリエーション活動	1	2	3	4	5
ク. 生涯学習の機会・内容	1	2	3	4	5
ケ. 国際交流の推進	1	2	3	4	5
(3)保健医療・福祉について					
コ. 健康診査などの保健活動	1	2	3	4	5
サ. 病院・診療所などの医療機関	1	2	3	4	5
シ. 保育所・放課後児童クラブなどにおける子育て支援サービス	1	2	3	4	5
ス. 高齢者福祉サービス	1	2	3	4	5
セ. 障害者福祉サービス	1	2	3	4	5
(4)衛生について					
ソ. 家庭ゴミの収集・処理	1	2	3	4	5
タ. し尿や家庭雑排水の処理	1	2	3	4	5
(5)安全性について					
チ. 信号機・ガードレールなどの交通安全施設	1	2	3	4	5
ツ. 地震や風水害などへの災害対策	1	2	3	4	5
テ. 防犯灯などの防犯施設	1	2	3	4	5
(6)便利さについて					
ト. バスの利用（市内循環バス「べにばなGO」）	1	2	3	4	5
ナ. バスの利用（路線バス）	1	2	3	4	5
ニ. 鉄道の利用	1	2	3	4	5
ヌ. 買い物・金融機関などの利用	1	2	3	4	5

	満足している	どちらかといえば満足している	ふつふつである	どちらかといえば不満である	不満である
(7)快適さについて					
ネ. みどりの豊かさなどの自然環境	1	2	3	4	5
ノ. 川などの水辺と親しめる環境	1	2	3	4	5
ハ. 音や振動などの静けさ	1	2	3	4	5
ヒ. 空気のきれいさ	1	2	3	4	5
(8)公共施設等について					
7. 保育所や幼稚園などの施設	1	2	3	4	5
ハ. 小学校や中学校などの施設	1	2	3	4	5
ホ. 子どもの遊び場や公園など	1	2	3	4	5
マ. 道路の整備状況	1	2	3	4	5
ミ. 下水道の整備状況	1	2	3	4	5
ム. 趣味や学習のための施設	1	2	3	4	5
(9)市政について					
メ. 窓口・電話口での職員の対応	1	2	3	4	5
モ. 住民票など、各種証明書発行サービスの利便性	1	2	3	4	5
ヤ. 広報「おけがわ」の内容	1	2	3	4	5
1. 市のホームページの内容	1	2	3	4	5
3. 行政のスリム化	1	2	3	4	5
ウ. 市民意見・要望の市政への反映	1	2	3	4	5

問3 あなたは、今後も桶川市に住み続けたいと思いますか。あてはまる番号1つに○印をおつけください。

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 住み続けるつもりでいる | 3. 事情が許せば転出したい |
| 2. 事情が許せば住み続けたい | 4. 転出するつもりでいる |

問4 前問で「3. 事情が許せば転出したい」、あるいは「4. 転出するつもりでいる」を選んだ方におたずねします。その理由は何でしょうか。次の中から最大3つまで選び、番号に○印をおつけください。

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. 家族構成が変わったから | 9. 自然環境が良くないから |
| 2. 家賃や地価が高いから | 10. 道路などの都市基盤が整っていないから |
| 3. 仕事の都合で | 11. 公共施設が不足しているから |
| 4. 通勤・通学する際に不便だから | 12. 災害などの発生時に不安があるから |
| 5. 日常の買い物に不便だから | 13. 子育て環境が良くないから |
| 6. 知人や親戚が少ない、少ないから | 14. その他 () |
| 7. 教育環境が良くないから | 15. 特に理由はない |
| 8. 高齢者の介護サービスなどがよくないから | |

自由時間の過ごし方について

問5 あなたは、平日の自由時間や、週末などの休日の自由時間に、現在どのように過ごしていますか。また、どのような過ごし方をしたいと希望していますか。次の中から主なもの5つまで選び、番号に○印をおつけください。

	現在の過ごし方 (○は5つまで)	希望の過ごし方 (○は5つまで)
何もしないでのんびり過ごす	1	1
テレビ、ラジオ、新聞、雑誌など	2	2
パソコン、スマートフォン、ゲームなど	3	3
家族とのだんらん	4	4
友人などとのつきあい	5	5
軽い運動	6	6
市内でのスポーツ活動	7	7
市外でのスポーツ活動	8	8
市内での文化・芸術活動	9	9
市外での文化・芸術活動	10	10
ボランティア・社会参加活動	11	11
スポーツ観戦、観劇など	12	12
趣味・娯楽	13	13
学習活動	14	14
ショッピング、飲食	15	15
行楽、旅行	16	16
その他	17	17

Ⅱ 桶川市のまちづくりについておたずねします

まちづくり全般について

問6 次の項目のうち、ここ数年で（桶川市に転入して間もない方は、お住まいになってから）よくなったと感じる項目を3つまで選んで、その番号を「回答欄ア」にご記入ください。
また、もっと住みよいまちにするために、これからの市政において、特に力をいれるべき項目について、次の中から3つまで選び、その番号を「回答欄イ」にご記入ください。

回答欄	ア. 良くなったもの 3つ			
	イ. 力をいれてほしいもの 3つ			

1. 土地利用の適正化	21. こども医療費の無料化の充実
2. 市街地の整備	22. 女性の地位向上（男女共同参画）
3. 桶川駅の整備	23. 情報提供の充実
4. 市内と周辺地域を結ぶ地域幹線道路整備	24. 国際交流の推進
5. 身近な生活道路の整備	25. ボランティア活動の支援育成
6. 上水道の整備	26. 農業の振興
7. 公共下水道の整備	27. 工業の活性化、企業誘致
8. 治水・親水機能に配慮した河川・水路の整備	28. 地元商業の振興
9. 自然環境の保全	29. 雇用対策
10. 良好な住宅地の整備	30. 桶川駅周辺の中心市街地の活性化
11. 街並み・景観づくり	31. 観光振興
12. 信号機など交通安全施設整備	32. スポーツ・レクリエーションの振興
13. 公害防止対策	33. 学校教育の充実
14. 消防、防災、防犯対策の充実	34. 生涯学習の振興
15. 公園・緑地の整備	35. 地域文化の振興
16. ゴミの減量化やリサイクルの推進	36. 広域行政の推進
17. 保健や医療の充実	37. 公共施設の市町間の相互利用の推進
18. 高齢者福祉サービスの充実	38. 行政のスリム化
19. 障害者福祉サービスの充実	39. その他（
20. 出産・子育て支援サービスの充実	40. 特にな

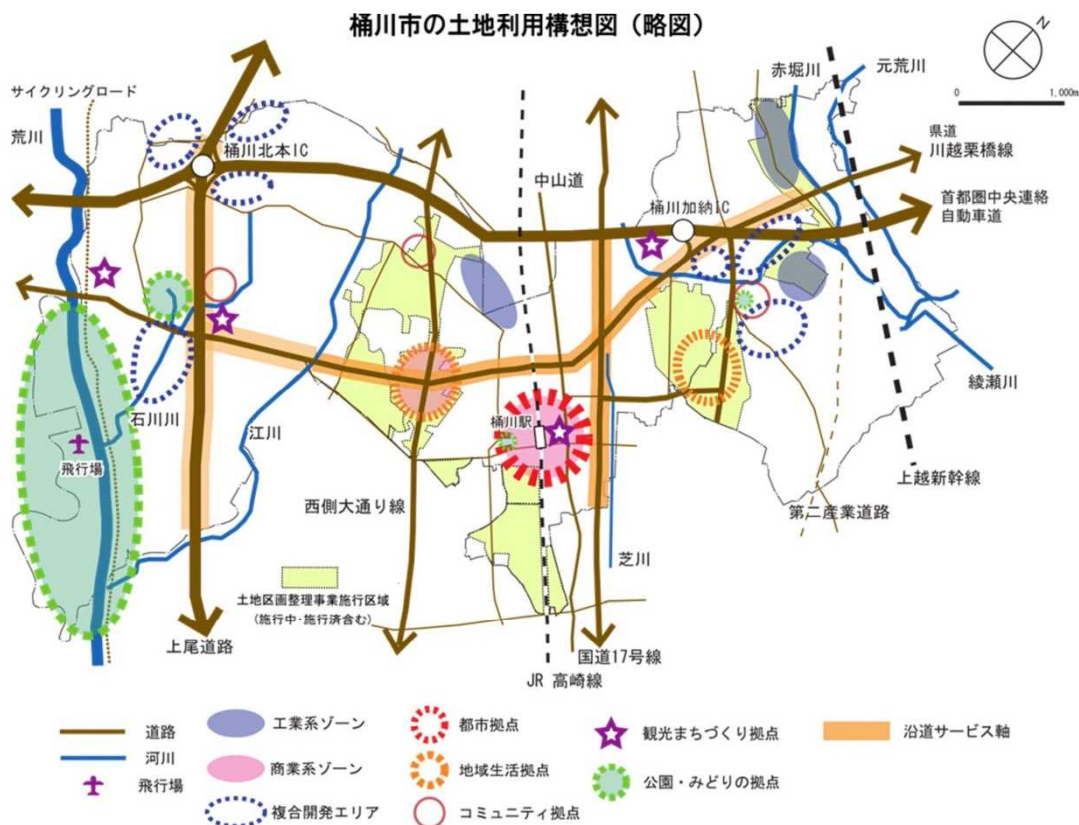
桶川市の土地利用について

桶川市では現在、下図のように土地利用構想を策定し、まちづくりを推進しています。

桶川駅周辺を商業系ゾーン、既存工業団地や工業地を工業系ゾーンに土地利用を区分するとともに、首都圏中央連絡自動車道のインターチェンジ周辺には複合開発エリアを設定しています。

また、今後人口減少、少子高齢化の進展が見込まれることから、日常生活のコミュニティにおいて、地域福祉、医療、買い物サービスなどが可能な安心して住み続けられる地域社会を形成するため、桶川駅周辺の中心市街地を都市拠点に、日出谷地区・坂田地区の東西の新市街地を地域生活拠点に、川田谷地区・加納地区・日出谷北部地区をコミュニティ拠点と位置付ける集約型の都市構造を目指すとともに、これらの拠点を公共交通ネットワークでつなぐことで、地域間交流の促進を図っています。

これらを踏まえて、今後の土地利用の基本的な方向性について、問7～問11にお答えください。



※ 上図は、桶川市第五次総合振興計画における土地利用構想図を簡略化したものです。

問7 桶川市の将来を考える上で、土地利用を計画的に図っていく必要がありますが、今後どのような方向性が望ましいとお考えですか。あてはまる番号1つに○印をおつけください。

1. 住宅地を増やす	5 農地の保全を進める
2. 現在の住宅地の質を高める	6 開発を抑制していく
3. 工業用地を増やす	7. 現状のままでよい
4. 商業用地を増やす	8. その他（ ）

問8 今後の住宅地のあり方について、あなたはどのような方向が望ましいとお考えですか。あてはまる番号1つに○印をおつけください。

1. 市域全体に住宅地を増やしていく	3. 現状のままでよい
2. 街並みづくりや敷地のゆとりを確保する	4. その他
など、現在の住宅地の質を高める	（ ）

問9 今後の工業用地のあり方について、あなたはどのような方向が望ましいとお考えですか。あてはまる番号1つに○印をおつけください。

1. 積極的な企業誘致を行うため、新たな工業用地の造成を推進する
2. 住宅と工場が混在している地域を解消するため、市内中小企業用の工業用地の造成を推進する
3. 現状のままでよい
4. その他（ ）

問10 今後の商業用地のあり方について、あなたはどのような方向が望ましいとお考えですか。あてはまる番号1つに○印をおつけください。

1. 桶川駅周辺の商業機能の充実を促進する
2. 幹線道路沿いへの大規模商業施設の誘致を推進する
3. 住宅地の近くに近隣型商業の分散立地を図る
4. 現状のままでよい
5. その他（ ）

問11 今後の市街化調整区域内の農地のあり方について、あなたはどのような方向が望ましいとお考えですか。あてはまる番号1つに○印をおつけください。

1. 農業者を支援し、生産機能の維持と活性化を図っていく
2. 農地の中に農業公園や市民農園を設置し、農業者と市民とのふれあいの場を形成していく
3. 農地を計画的に住宅、公園、商業施設などへの転用を図っていく
4. 現状のままでよい
5. その他（ ）

Ⅲ 分野ごとの状況についておたずねします

都市整備について

問12 お住まいの地域や市内に特に整備を望む公共施設はありますか。次の中から3つまで選び、番号に○印をおつけください。

1. 市営駐車場	12. 住民票の発行などの市民サービスが受けられる市役所の支所
2. 市営駐輪場	13. 美術品・芸術品などを鑑賞できる施設
3. 公民館	14. 市内を自転車で行き来できる自転車道路
4. 市民協働(※)活動センター	15. 交番や駐在所など、地域防犯のための施設
5. 地区住民が気軽に交流できる施設 (コミュニティセンター)	16. バス停留所・バス路線
6. 図書館	17. 安心して通行できる道路
7. 総合運動場など、複合的なスポーツ施設	18. 児童館や子育て支援センターなど、 子育て支援のための施設
8. 身近でスポーツなどができる広場	19. 下水道
9. 子どもたちが安全に遊べる身近な公園	20. その他 ()
10. 病院	21. 特にない
11. 高齢者の生活を支援するための施設	

※「協働」とは、市民と行政が対等な立場で協力し、互いに同じ目的意識を持ちながら目的達成に向けてまちづくりに取り組んでいくこと。

景観について

問13 あなたは、桶川市には優れた景観があると思いますか。あてはまる番号1つに○印をおつけください。

1. あると思う	3. どちらかといえばあると思わない
2. どちらかといえばあると思う	4. あると思わない

問14 問13で、「1.あると思う」、あるいは、「2.どちらかといえばあると思う」を選んだ方におたずねします。特に優れた景観として挙げられるものを具体的にお書きください。

協働(※)と参画のまちづくりについて

問15 あなたは、桶川市では、協働※のまちづくりが進んでいると思いますか。あてはまる番号1つに○印をおつけください。

※「協働」とは、市民と行政が対等な立場で協力し、互いに同じ目的意識を持ちながら目的達成に向けてまちづくりに取り組んでいくこと。

1. そう思う	3. どちらかといえばそう思わない
2. どちらかといえばそう思う	4. そうと思わない

問16 今後さらに「協働のまちづくり」を進める上で、市が特に取り組むべきことはなんでしょうか。次の中から3つまで選び、番号に○印をおつけください。

1. 市民がまちづくり活動に参加できる機会を提供する
2. まちづくりや地域活動の活動支援を行う拠点の整備をする
3. まちづくりや地域活動のための研修や講習会、学習の機会を充実させる
4. 自治会や、その他の既存の市民団体との連携・協力を進める
5. 地域や社会のための活動を学校教育の一環として取り上げる
6. 活動に対する社会的評価を高める（協働事業の表彰制度など）
7. ボランティア休暇やまちづくり休暇の導入促進など、企業との連携を進める
8. ボランティア保険の整備など、活動にともなう危険や事故への対応を充実させる
9. 活動団体やグループを資金面で支援する
10. 行政に専門部署をつくるなど、推進体制を整備する
11. 行政の意識改革や人材育成に努める
12. その他（
13. 特にない

問17 あなたは、社会全体における男女の地位について、どのようにお考えですか。あてはまる番号1つに○印をおつけください。

1. 男性の方が優遇されている
2. どちらかといえば男性の方が優遇されている
3. 平等
4. どちらかといえば女性の方が優遇されている
5. 女性の方が優遇されている

問18 男女共同参画社会のために、どのようなことが必要だと思いますか。次の中から2つまでを選び、番号に○印をおつけください。

- | | |
|-------------------------|----------------------|
| 1. 社会における男女共同参画に関する啓発活動 | 6. 男性の意識や能力の向上 |
| 2. 学校における男女共同参画に関する教育 | 7. 育児や介護への社会的支援の充実 |
| 3. 雇用格差の解消 | 8. 女性に対する差別や人権侵害への対策 |
| 4. 政策や意思決定などの場での女性登用の促進 | 9. その他（ ） |
| 5. 女性の意識や能力の向上 | |

子育て支援について

問19 あなたは、桶川市は、安心して子どもを産み、育てやすいまちだと思いますか。あてはまる番号1つに○印をおつけください。

1. そう思う 3. どちらかといえばそう思わない
2. どちらかといえばそう思う 4. そうと思わない

問20 安心して子どもを産み、育てられるまちにするために、市が特に取り組むべきことは何だと思えますか。次の中から2つまで選び、番号に〇印をおつけください。

1. 出産や子育てに関する相談・支援体制の充実
2. 多様な保育サービスの充実
3. 子育てを支援する地域づくりの促進
4. こども医療費助成制度など経済的支援の充実
5. その他（ ）
6. 特になし

高齢者の生活について

問21 あなたは、桶川市は、高齢者が安心して住み続けられるまちだと思いますか。あてはまる番号1つに○印をおつけください。

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. そう思う | 3. どちらかといえばそう思わない |
| 2. どちらかといえばそう思う | 4. そうと思わない |

問22 高齢者が安心して住み続けられるまちづくりとして、市が特に取り組むべきことは何だと思いますか。次の中から3つまで選び、番号に○印をおつけください。

- | | |
|------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 相談窓口の充実や相談機能の強化 | 8. 住宅改造補助の充実 |
| 2. 壮年期からの健康づくりの推進 | 9. 高齢者にやさしいまちづくりの推進（道路や公共施設のバリアフリー化） |
| 3. 学習機会の充実 | 10. 医療施設の整備・充実 |
| 4. スポーツ・レクリエーション活動の支援 | 11. 貸付菜園の確保・拡充 |
| 5. 就労機会の充実 | 12. その他（ ） |
| 6. 活躍機会の充実 | 13. 特に必要ない |
| 7. 福祉施設（サービス付き高齢者向け住宅）の整備と充実 | |

地球温暖化への取組について

問23 あなたは、普段の生活の中で、地球温暖化への取組をしていますか。あてはまる番号1つに○印をおつけください。

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. している | 3. あまりしていない |
| 2. ときどきしている | 4. 全くしていない |

問24 次のうち、あなたが取り組んでいるものはありますか。あてはまる番号すべてに○印をおつけください。

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 車を使わず、公共交通機関を利用するようにしている |
| 2. 近場には、車ではなく自転車・徒歩で行くようにしている |
| 3. 買い物にはマイバッグを持参している |
| 4. 冷房温度を28度以上、暖房温度を20度以下に設定するようにしている |
| 5. こまめな消灯やコンセントを抜くなど、節電に心がけている |
| 6. 自宅にソーラーパネルを設置している |
| 7. シャワーや食器洗いの際に、水を節約している |
| 8. 生ゴミなどのコンポスト化(※)を行っている |
| 9. その他（ ） |
| 10. 特に何もしていない |

※「コンポスト化」：野菜くずや残飯などの生ゴミや、落ち葉などを堆肥に変えること。

観光振興について

問25 あなたは、桶川市の更なる観光振興のために、今後どのようなことに特に力を入れるべきだと思いますか。次の中から2つまで選び、番号に○印をおつけください。

1. インターネットなどを活用したPRや情報発信の強化
2. 中山道桶川宿の街並み・景観づくりの推進
3. 観光農園、工場見学ツアー、まつりなどへの支援等、農業、工業、商業と連携した観光の推進
4. 観光ボランティアガイドの育成支援など、住民主体の観光まちおこしの支援
5. 観光資源(自然や歴史文化)の掘り起こしと創造
6. 近隣市町と連携した広域的観光の推進
7. 観光案内版、マップ、散策ルートづくりなどの充実
8. その他 ()

問26 あなたは、観光振興にかかわる、次のどの活動への参加に興味がありますか。次の中から2つまで選び、番号に○印をおつけください。

- | | |
|-------------------------|----------------|
| 1. 郷土学習会への参加 | 5. 観光ボランティアガイド |
| 2. 観光資源発掘ツアー(まち歩き)への参加 | 6. その他 () |
| 3. 観光マップや散策ルートづくりへの参加 | 7. 興味はない |
| 4. 文化財など、資源を守り育てる活動への参加 | |

公共施設の利用について

問27 現在、あなたは桶川市の公共施設を利用していますか？利用している場合、年間のおおよその利用頻度で当てはまる番号1つに○印をおつけください。

また、利用頻度が低い（4または5と回答した）場合は、その理由として当てはまる番号すべてに○印をおつけください。

施 設	利用頻度 (1つ選び、番号に○)					※ 左表で④・⑤の場合は、 右表も回答	利用頻度が低い理由 (左表で④・⑤の場合、番号に○) (当てはまる番号すべてに○)						
	① ほぼ毎日	② 週に1回以上	③ 月に1回以上	④ 年に数回程度	⑤ ほぼ利用していない		① 利用する必要(機会)がない	② 利用日・利用時間が合わない	③ 利用したい設備・機能がない	④ 交通アクセスが不便	⑤ 民間や市外の同種の施設を利用	⑥ 施設の存在を知らない	⑦ その他
桶川市民ホール	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	6	7
市民活動施設 (勤労福祉会館・勤労青少年ホーム・市民活動サポートセンター)	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	6	7
公民館	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	6	7
図書館	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	6	7
集会施設(ユニティ・パルレ)	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	6	7
歴史民俗資料館	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	6	7
屋内スポーツ施設(サン・アリーナ)	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	6	7
屋外スポーツ施設(総合運動場など)	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	6	7
保育所	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	6	7
放課後児童クラブ	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	6	7
児童館	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	6	7
子育て支援センター	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	6	7
児童発達支援センター	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	6	7
老人福祉センター	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	6	7
へに花ふるさと館	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	6	7
農業センター	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	6	7
行政系施設(市庁舎など)	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	6	7
公園	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	6	7

IV 市政についておたずねします

問28 市政全般に対するあなたの関心度について、あてはまる番号1つに○印をおつけください。

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. とても関心を持っている | 3. あまり関心を持っていない |
| 2. ある程度関心を持っている | 4. 全く関心を持っていない |

問29 市役所の市政情報（行政サービス）などについて、何から情報を得ていますか。次の中から主なもの2つまで選び、番号に○印をおつけください。

- | | | | |
|-----------|-----------|--------------|------------|
| 1. 広報おけがわ | 4. 新聞 | 7. 議会傍聴 | 10. 人づて |
| 2. 議会だより | 5. 掲示板 | 8. 議会議員 | 11. その他（ ） |
| 3. 回覧 | 6. ホームページ | 9. 自治会、団体の会合 | |

問30 あなたは、市役所からの市政情報の提供についてどのようにお考えですか。あてはまる番号1つに○印をおつけいただき、「不十分なところ」については、（ ）内に具体的にお書きください。

- | |
|--------------------------------|
| 1. 必要な情報が十分伝えられている |
| 2. 一部、不十分なところがある → （不十分なところ： ） |
| 3. 不十分である → （不十分なところ： ） |

問31 あなたは、今後の税の使途や負担について、どのようなお考えをお持ちですか。次の各事項について、最もあてはまると思われる番号1つに○印をおつけください。

	負担が増えても、 サービス水準を上げるべき	負担は多少増えても、 サービス水準を維持すべき	負担は変えないことを優先し 結果的にサービス水準を下げるのは やむを得ない	負担を減らし、 サービス水準を下げるべき	どちらともいえない
行政サービス全般	1	2	3	4	5
1. 都市基盤整備の経費（公共施設や道路などの維持、 建替え、新設など）	1	2	3	4	5
2. 防災・減災対策の経費（耐震事業や防災資機材の備 蓄、防災知識の普及など）	1	2	3	4	5
3. 教育のための経費（教育内容の充実や教育環境の整 備など）	1	2	3	4	5
4. 福祉のための経費（増加する高齢者や減少する子ど ものための費用など）	1	2	3	4	5
5. 公共施設の使用料など（公民館の使用料、スポーツ 施設の使用料など）	1	2	3	4	5

問32 「桶川市第五次総合振興計画後期基本計画」の施策（詳細は、P.18 をご覧ください。）に関する以下の40 項目について、「満足度」と「充実希望度」を、それぞれ回答してください。「満足度」と「充実希望度」を 5 段階で評価したときのあなたの考えに最も近いものそれぞれ1つずつに○印をおつけください。

なお、「充実希望度」は「今後、桶川市がどの程度充実していくべきか」という観点でお答えください。

		満足度					充実希望度				
		満足している	どちらかといえば満足している	ふつうである	どちらかといえば不満である	不満である	充実すべき	やや充実すべき	現状程度でよい	優先度を下げるべき	どちらともいえない
回答例 ○○の整備		1	②	3	4	5	1	②	3	4	5
参画・協働	1. 協働の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	2. 自主的活動の推進と交流促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	3. 男女共同参画社会の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
教育・文化	4. 就学前教育の支援・充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	5. 学校教育の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	6. 青少年の健全な育成	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	7. 生涯学習・生涯スポーツの充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	8. 人権教育・啓発と平和の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	9. 文化・芸術の振興・保存・継承	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	10. 健康づくりの推進・医療の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
健康・福祉	11. 子育て支援の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	12. 高齢者施策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	13. 障害者（児）支援の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	14. 地域福祉の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	15. 自立した生活への支援体制の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	16. ノーマライゼーションの推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	17. 地球温暖化対策の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
市民生活	18. 資源循環型社会の構築	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	19. 快適で衛生的な地域環境の創出	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	20. 防災対策の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	21. 防犯まちづくりの推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	22. 交通安全対策の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	23. 安全な消費生活の確保	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

		満足度					充実希望度				
		満足している	どちらかといえば満足している	ふつうである	どちらかといえば不満である	不満である	充実すべき	やや充実すべき	現状程度でよい	優先度を下げるべき	どちらともいえない
みどり・都市基盤	24. 良好な住環境の創出と保全	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	25. 歩いて暮らせるまちの実現	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	26. 魅力あるまちづくりへの新たな取組	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	27. 都市計画道路の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	28. 生活道路の整備・改善	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	29. 憩いの自然空間の保全と活用	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	30. みどり空間の創出	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
産業	31. 治水対策の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	32. 農業の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	33. 工業の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	34. 商業の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	35. 観光の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	36. 就労支援と勤労者福利厚生の実施	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
行財政運営	37. 計画行政の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	38. 経営的な視点からの財政運営	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	39. 情報共有の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	40. 広域行政の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問一 2 あなたの年齢をおたずねします。あてはまる番号1つに○印をおつけください。

- | | |
|------------|------------|
| 1. 18歳～19歳 | 6. 60歳～64歳 |
| 2. 20歳～29歳 | 7. 65歳～69歳 |
| 3. 30歳～39歳 | 8. 70歳～74歳 |
| 4. 40歳～49歳 | 9. 75歳以上 |
| 5. 50歳～59歳 | |

問一 3 あなたのご職業をおたずねします。あてはまる番号1つに○印をおつけください。

- | | |
|-------------------------|--------------------------------------|
| 1. 農林水産業（第1次産業） | 6. 派遣社員・パート・アルバイト |
| 2. 建設・土木業（第2次産業） | 7. 学生 |
| 3. 製造業など2以外（第2次産業） | 8. 専業主婦・専業主夫 |
| 4. 社会福祉関係（第3次産業） | 9. 無職 |
| 5. 商業・サービス業など4以外（第3次産業） | 10. その他（具体的に： ） |

問一 4 あなたは、どの地区にお住まいですか。あてはまる番号1つに○印をおつけください。

- | |
|--|
| 1. 駅東側周辺（東1・2丁目、西1・2丁目、南1・2丁目、北1・2丁目、寿1・2丁目、神明1・2丁目） |
| 2. 駅西側周辺（泉1・2丁目、若宮1・2丁目、鴨川1・2丁目、朝日1～3丁目） |
| 3. 日出谷地区（上日出谷、下日出谷、下日出谷西1～3丁目） |
| 4. 坂田地区（末広1～3丁目、坂田、坂田東1～3丁目） |
| 5. 加納地区（加納、篠津、五町臺、舎人新田、小針領家、倉田、赤堀1・2丁目） |
| 6. 川田谷地区（川田谷） |

問一 5 あなた自身を含め、同居されている家族には何歳の方がいますか。あてはまる番号すべてに○印をおつけください。

- | | | |
|----------|-----------|----------|
| 1. 0～6歳 | 3. 16～19歳 | 5. 65歳以上 |
| 2. 7～15歳 | 4. 20～64歳 | |

問一 6 あなたの現在のお住まいはどれですか。あてはまる番号1つに○印をおつけください。

- | | |
|-------------------|-------------------------------|
| 1. 持家一戸建て | 6. 県営住宅・市営住宅 |
| 2. 賃貸一戸建て | 7. 社宅・公務員宿舎 |
| 3. 持家分譲マンション | 8. 同居・間借り・住み込み |
| 4. 民間賃貸マンション・アパート | 9. その他 |
| 5. 公団（UR）賃貸住宅 | （具体的に： ） |

以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました。

調査票は、**11月6日（月）まで**に、同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずにご投函ください。

《参考》「桶川市第五次総合振興計画後期基本計画」の施策の概要

施策名	目指す姿	対象者
参画・協働	1. 協働の推進	・協働の手法やルールが確立され、市民が主体的にまちづくりに関わり活動している 市民、市民公益活動団体、企業及び事業者等
	2. 自主的活動の推進と交流促進	・まちづくりへの理解を深め、ボランティア活動等を通して参画している ・いろいろな団体が交流しながらまちづくり活動を行っている ・多様な国際交流活動を展開している 市民、ボランティア団体、NPO 法人、自治会
	3. 男女共同参画社会の推進	・男女が互いに理解し、それぞれの生き方や価値観を尊重しながら、社会のあらゆる分野で活躍している 市民、市民団体、企業、ドメスティック・バイオレンス（DV）被害者
教育・文化	4. 就学前教育の支援・充実	・心身共に健やかに成長している ・子どもの成長を相談する環境が整っている 未就学児、保護者
	5. 学校教育の充実	・生きる力（確かな学力、豊かな心、健やかな体）を身に付けている 小・中学生、学校、保護者、地域
	6. 青少年の健全な育成	・基本的な社会生活習慣を身に付けている ・家庭と地域が連携して安心・安全な生活を営んでいる 青少年、保護者、地域
	7. 生涯学習・生涯スポーツの充実	・いつでも、どこでも、学習する場がある ・年齢や体力などに応じてスポーツに取り組んでいる 市民
	8. 人権教育・啓発と平和の推進	・人権と平和に対する理解と認識が深まっている ・人権と平和が尊重される社会づくりのために行動している 市民
	9. 文化・芸術の振興・保存・継承	・多様な文化芸術にふれ親しんでいる ・地域の歴史や文化財を大切にしている 市民、文化財
	10. 健康づくりの推進・医療の充実	・生涯にわたり健康な生活を送ることができる ・身近な地域で医療を受けることができる ・安定した医療保険制度により医療を受けることができる 市民
健康・福祉	11. 子育て支援の充実	・子どもがのびのびと個性豊かに育ち、育てられる環境となっている 子ども(出生前を含む)、保護者、ひとり親家庭
	12. 高齢者施策の充実	・意欲や能力に応じて社会参加をしている ・地域で生きがいを持ち、安心して生活できる環境が整っている 高齢者及びその家族
	13. 障害者（児）支援の充実	・自立に向けた支援やサービスを身近な地域で受けている ・意欲や能力に応じて社会参加をしている ・地域で活動できる環境が整っている 障害のある人
	14. 地域福祉の推進	・市民・地域・行政等が協働で取り組むことができる ・相互理解と支え合いを育てることができる ・市民・地域の意欲と力を生かすことができる ・だれもが安心していきいきと暮らすことができる 市民、地域、行政等
	15. 自立した生活への支援体制の充実	・経済的に自立した生活を送ることができる 生活困窮者、生活保護受給者
	16. ノーマライゼーションの推進	・ノーマライゼーションの意識が育まれている ・公共施設などを安全かつ快適に利用している 市民
	17. 地球温暖化対策の推進	・地球温暖化対策の推進に関する法律に基づき、温室効果ガスの排出抑制に取り組んでいる 市民、企業、市全域
市民生活	18. 資源循環型社会の構築	・ごみの発生抑制に努めるとともに、資源として循環的に利用している ・適正な一般廃棄物処理を行っている 市民、企業、市全域
	19. 快適で衛生的な地域環境の創出	・日常生活や企業活動のあらゆる場面で、環境に配慮した取組を行っている ・生活排水を適正に処理している 市民、企業、市全域
	20. 防災対策の推進	・災害等に対して安心で安全な基盤や体制づくりに取り組んでいる ・防災に関する正しい知識を身に付けている ・災害発生時に防災情報を迅速・的確に入手し、的確な行動をとることができる 市民、地域、企業、市全域

	21. 防犯まちづくりの推進	・一人ひとりの防犯意識が高まる ・安心で安全な地域社会実現のため、防犯組織と連携した防犯活動の充実強化を図っている	市民、地域、関係機関、市全域
	22. 交通安全対策の推進	・交通安全意識を高め、安全で安心な交通社会で生活している ・交通安全施設が整備されることによって、安心して通行することができる	市民、地域
	23. 安全な消費生活の確保	・自立した消費活動を行うための正しい知識、情報を持っている ・被害を回避し、又は予防している	市民
みどり・都市基盤	24. 良好な住環境の創出と保全	・住環境に配慮され、かつ、災害に強く、安心して住み続けられるよう計画的に整備が進められている	市全域
	25. 歩いて暮らせるまちの実現	・まちの顔としてにぎわっている ・生活に必要な機能が備わり、暮らしやすいまちになっている ・安全で利便性の高い交通網が整備され、円滑に移動できる	中心市街地、新市街地、田園地域
	26. 魅力あるまちづくりへの新たな取組	・市街地では統一感のあるまち並みについて、郊外では豊かな田園の景観について、保全・活用するための取組がなされている	市全域
	27. 都市計画道路の整備	・市内外とのアクセスが向上し、安全かつ快適に道路を利用することができる	道路を利用する人
	28. 生活道路の整備・改善	・いつでも安全で快適に道路を利用することができる	道路を利用する人
	29. 憩いの自然空間の保全と活用	・保全・再生され、身近に触れあう機会がある ・活用されることによって、日常生活に潤いを与えている	樹林地・雑木林、耕作地（田畑、河川、水路）
	30. みどり空間の創出	・市民活動などによって守られ、育まれている ・市民の憩いの場になるとともに、防災拠点としての機能も備えている	まちなかのみどり、公園など
	31. 治水対策の推進	・冠水などによる被害から守られている	市全域
産業	32. 農業の振興	・効率的で安定的な経営を行っている ・安定した生産基盤が整っている ・安心・安全な食べものを手に入れることができる ・地産の農畜産物を積極的に購入している ・農業を理解し、親しんでいる	農業者、消費者
	33. 工業の振興	・事業活動の維持・発展に必要な経営基盤を確保・確立している ・企業が進出しやすい環境が整っている	企業、起業家
	34. 商業の振興	・適切な経営支援を受けることによって、消費者のニーズに合った商業活動を行っている ・市内で多様な買い物サービスが提供され、買い物客で賑わっている	商業者、消費者、起業家
	35. 観光の振興	・地域資源を発掘・活用することによって、多くの人が訪れ、楽しむ事ができる ・観光情報が市内外に発信されることによって、多くの人の関心が集まっている	市内の観光地、市内外の人
	36. 就労支援と勤労者福利厚生の充実	・就労に関する情報提供や相談を受ける体制が整っている ・健康で安心して働ける体制が整っている	働く意欲のある人、勤労者
行財政運営	37. 計画行政の推進	・計画に基づき的確に推進されている ・効果的・効率的な組織を構築している ・質の高い行政サービスを提供している	行政、職員
	38. 経営的な視点からの財政運営	・計画に沿って、持続可能な財政運営が行われている	財政
	39. 情報共有の推進	・市政に関するさまざまな情報が共有されている	市民、行政
	40. 広域行政の推進	・広域的な課題に取り組み、市民サービスの拡充や行政サービスの効率化・安定化が図られている	桶川市及び近隣自治体